

MUTOH

**初期設置ウィザード
操作説明書**

MUTOH Status Monitor

ご使用前に必ずお読みください

目次

1. はじめに.....	1-1
対象機種	1-1
対応 OS	1-1
対応言語	1-1
2. 初期設置ウィザードの機能.....	2
3. 初期設置ウィザード	3-1
1.初期設置ウィザードの起動	3-1
2.初期設定(MSM).....	3-6
3.アクティベーション.....	3-20
4.初期充填	3-25
5.用紙セット	3-77
6.ノズルチェック.....	3-139
7.クリーニング.....	3-144
8.画質調整	3-146
9.用紙送り補正	3-157
10.刃先突出し量の調整	3-170
11.カッターホルダーをセット	3-173
12.カットテスト.....	3-179
13.輪郭カット位置調整	3-184
14.終了	3-189

1. はじめに

本書は、MUTOH Status Monitor(以下、MSM)の初期設置ウィザードの操作説明書です。
本機能は、統合インストーラでの各種アプリケーションのインストールを前提とします。

対象機種

対象のプリンタ機種は以下の通り。

機種	F/W バージョン	ドライババージョン
VJ-628	1.00	1.00
VJ-426UF	1.00	1.00
VJ-628X	1.00	1.00
VJ-626UF	1.00	1.00
VJ-628MP	1.00	1.00
XPJ-1682SR/1641SR	1.00	1.00
XPJ-461UF/661UF	1.00	1.00
XPJ-C641SR-P	1.00	-

対応OS

対応 OS は以下の通りである。

プロセッサ	対応 OS
x86	Windows 10
x64	Windows 10 Windows 11

対応言語

対応言語は以下の通り。

日本語	中国語	オランダ語	ポルトガル語
英語	ドイツ語	イタリア語	
韓国語	スペイン語	フランス語	

2. 初期設置ウィザードの機能

統合インストーラから指定された機種の設定アップを行い、実行結果を統合インストーラに通知する。

初期設置ウィザードが終了するとMSMは終了し、統合インストーラに処理が戻される。

個別の機能については「3 初期設置ウィザード」参照。

注 記

- 特に記載していない場合、画像はVJ-628を使用する。

3. 初期設置ウィザード

プリンタ登録時に、プリンタの状態によって初期設置ウィザードを起動し、プリンタの初期設置をサポートします。

1. 初期設置ウィザードの起動

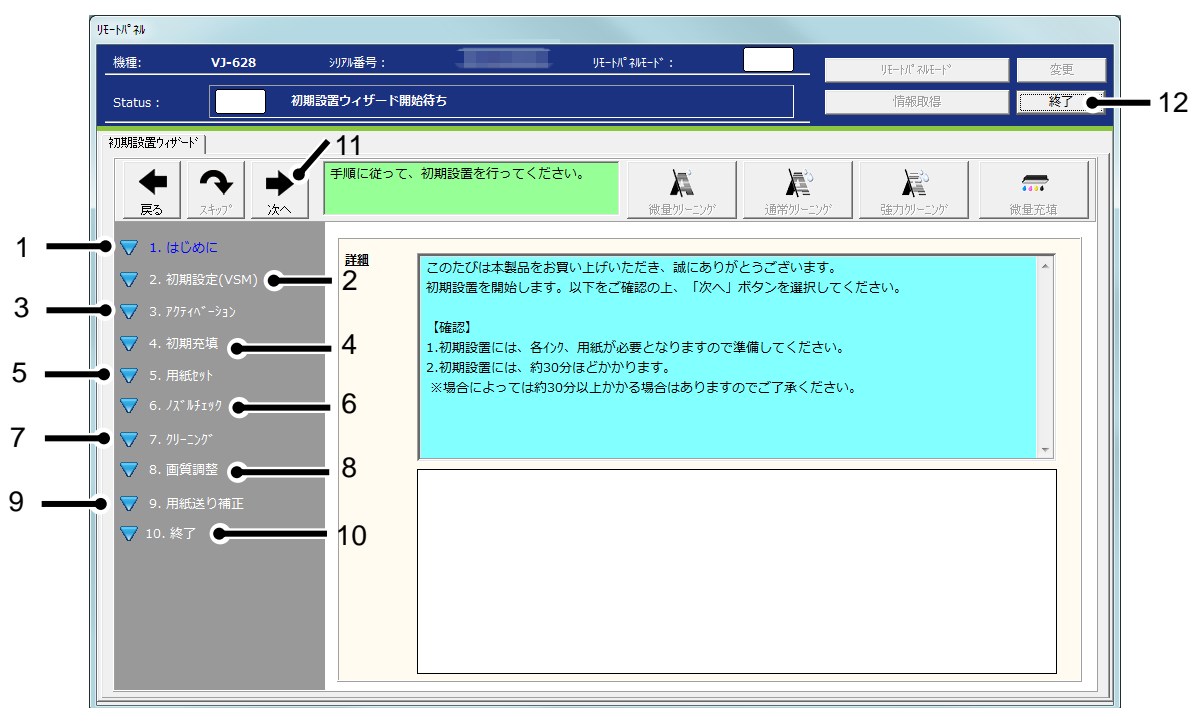
プリンタ登録時に、以下の条件をいずれか満たした場合に、初期設置ウィザードを起動します。

条件 1.MSM 初期設定が未設定の場合

条件 2.登録するプリンタのアクティベーションが未設定の場合

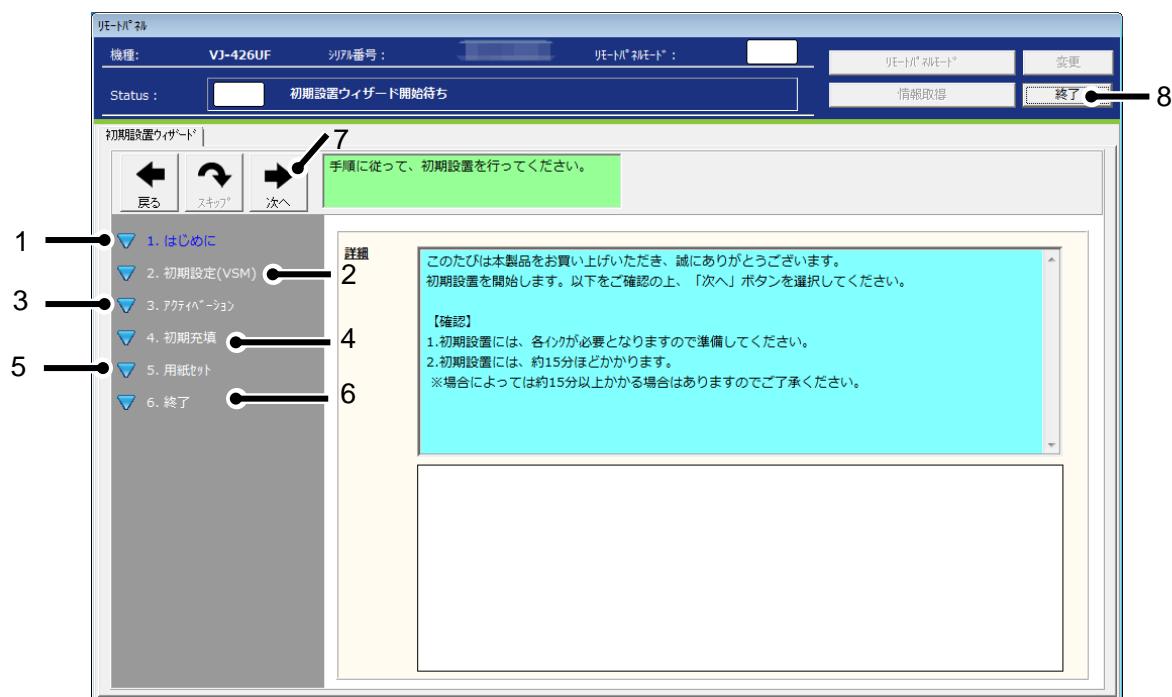
条件 3.登録するプリンタが未充填の場合

1) VJ-628/628X/628MP の場合



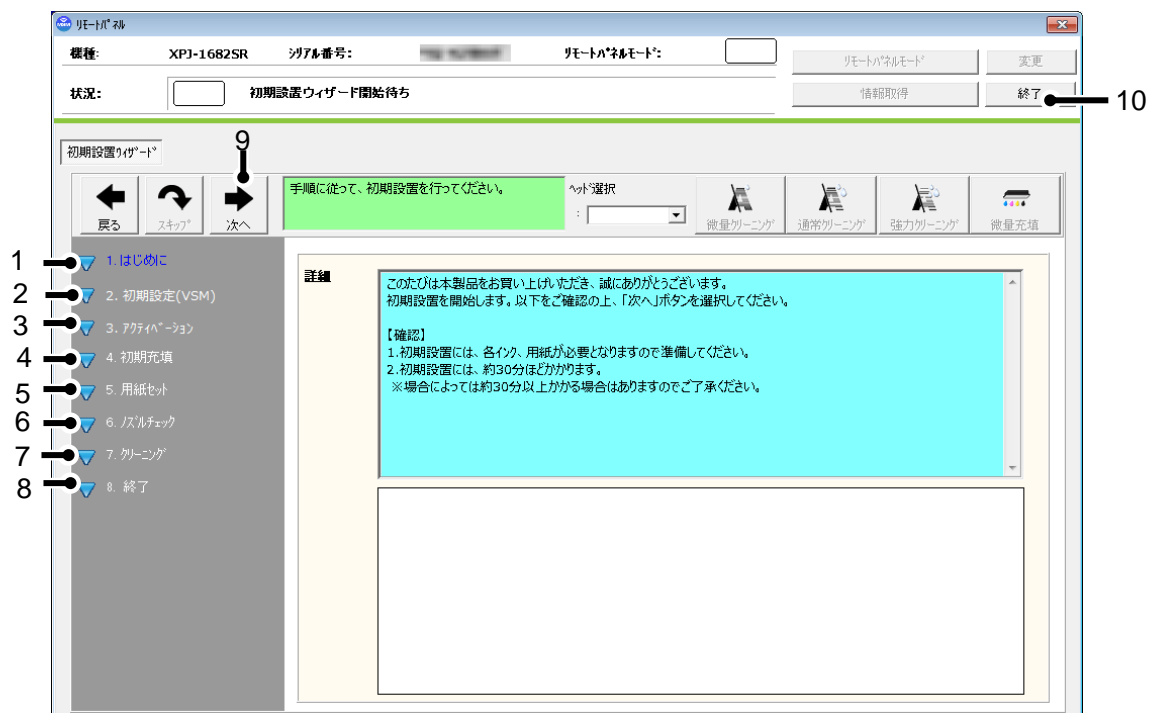
番号	名称	内容
1	はじめに	初期設置ウィザード起動時の説明を表示 「次へ」ボタンで次項に進む。
2	初期設定(MSM)	MSM の初期設定を行います。 「次へ」ボタンで、初期設定ウィザードを起動します。
3	アクティベーション	プリンタのアクティベーションを行います。 「次へ」ボタンで、アクティベーションを起動します。 ※既にプリンタがアクティベーションされている場合はスキップします。
4-9	初期充填	初期充填及び、各種調整を行います。 「次へ」ボタンで、各種設定へ移行します。 ※既にプリンタがインク充填されている場合はスキップします。
10	終了	初期設置ウィザードを終了します。
11	次へ	初期設定(MSM)へ移行します。
12	終了	初期設置ウィザードを途中で終了します。 以下の項目を完了せずに、初期設置ウィザードを途中で終了すると、プリンタは作画可能とはならない。 ・アクティベーション ・初期充填

2) VJ-426UF/626UF/XPJ-461UF/661UF の場合



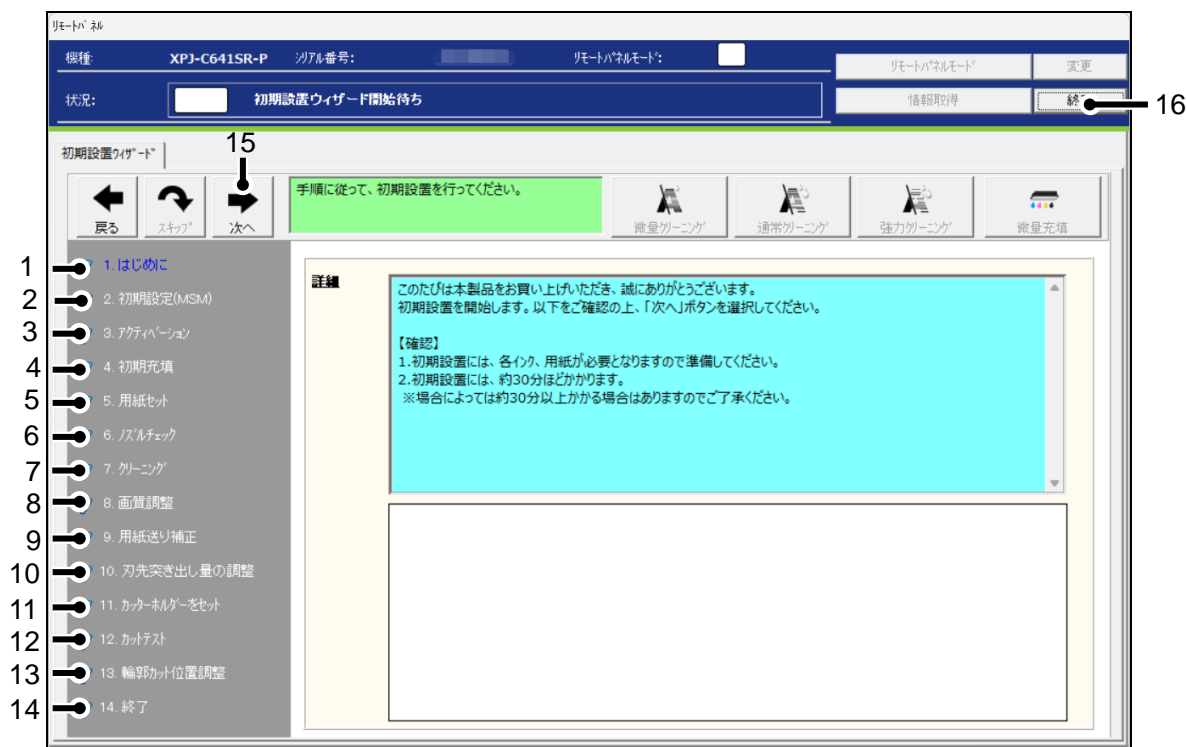
番号	名称	内容
1	はじめに	初期設置ウィザード起動時の説明を表示 「次へ」ボタンで次項に進む。
2	初期設定(MSM)	MSM の初期設定を行う。 「次へ」ボタンで、初期設定ウィザードを起動する。
3	アクティベーション	プリンタのアクティベーションを行う。 「次へ」ボタンで、アクティベーションを起動する。 ※既にプリンタがアクティベーションされている場合はスキップする。
4-5	初期充填	初期充填及び、各種調整を行う。 「次へ」ボタンで、各種設定へ移行する。 ※既にプリンタがインク充填されている場合はスキップする。
6	終了	初期設置ウィザードを終了する。
7	次へ	初期設定(MSM)へ移行する。
8	終了	初期設置ウィザードを途中で終了する。 以下の項目を完了せずに、初期設置ウィザードを途中で終了すると、プリンタは作画可能とはならない。 ・アクティベーション ・初期充填

3) XPJ-1641SR / 1682SR の場合



番号	名称	内容
1	はじめに	初期設置ウィザード起動時の説明を表示 「次へ」ボタンで次項に進む。
2	初期設定(MSM)	MSM の初期設定を行う。 「次へ」ボタンで、初期設定ウィザードを起動する。
3	アクティベーション	プリンタのアクティベーションを行う。 「次へ」ボタンで、アクティベーションを起動する。 ※既にプリンタがアクティベーションされている場合はスキップする。
4-7	初期充填	初期充填及び、各種調整を行う。 「次へ」ボタンで、各種設定へ移行する。 ※既にプリンタがインク充填されている場合はスキップする。
8	終了	初期設置ウィザードを終了する。
9	次へ	初期設定(MSM)へ移行する。
10	終了	初期設置ウィザードを途中で終了する。 以下の項目を完了せずに、初期設置ウィザードを途中で終了すると、プリンタは作画可能とはならない。 ・アクティベーション ・初期充填

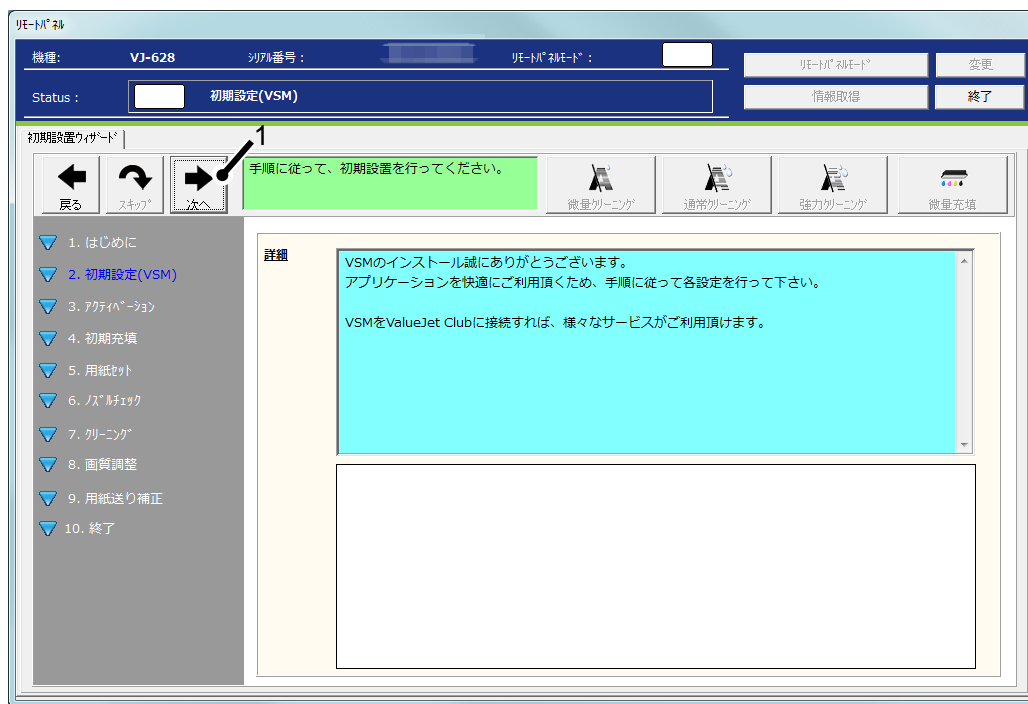
4) XPJ-C641SR-P の場合



番号	名称	内容
1	はじめに	初期設置ウィザード起動時の説明を表示 「次へ」ボタンで次項に進む。
2	初期設定(MSM)	MSM の初期設定を行う。 「次へ」ボタンで、初期設定ウィザードを起動する。
3	アクティベーション	プリンタのアクティベーションを行う。 「次へ」ボタンで、アクティベーションを起動する。 ※既にプリンタがアクティベーションされている場合はスキップする。
4-13	初期充填	初期充填及び、各種調整を行う。 「次へ」ボタンで、各種設定へ移行する。 ※既にプリンタがインク充填されている場合はスキップする。
14	終了	初期設置ウィザードを終了する。
15	次へ	初期設定(MSM)へ移行する。
16	終了	初期設置ウィザードを途中で終了する。 以下の項目を完了せずに、初期設置ウィザードを途中で終了すると、プリンタは作画可能とはならない。 ・アクティベーション ・初期充填

2. 初期設定(MSM)

MSM の初期設定を行います。

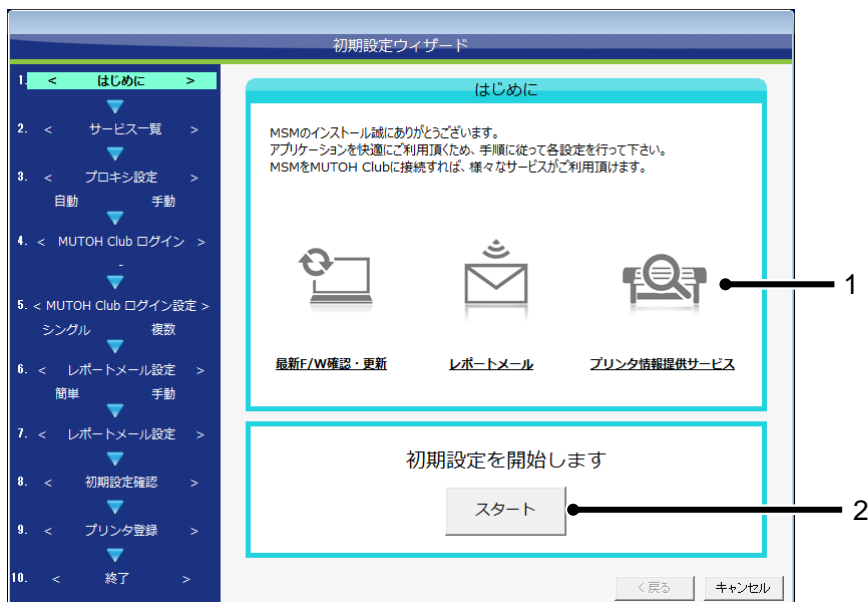


番号	名称	内容
1	次へ	初期設定ウィザードを起動します。

1) はじめに

MSM をはじめてご利用になる場合に表示されます。

内容を確認し、「スタート」ボタンをクリックしてください。



番号	名称	内容
1	サービス一覧	MSM を MUTOH Club に接続した場合にご利用になれる、サービス一覧です。
2	スタート	初期設定を開始します。

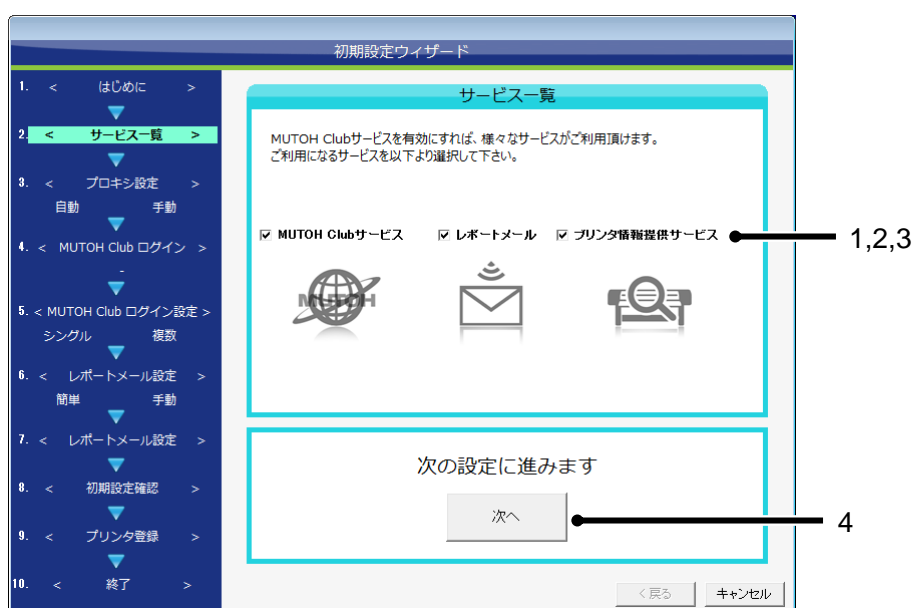
2) サービス一覧

利用する MUTOH Club サービス内容を設定します。

利用するサービスを選択して、「次へ」ボタンをクリックしてください。

注 記

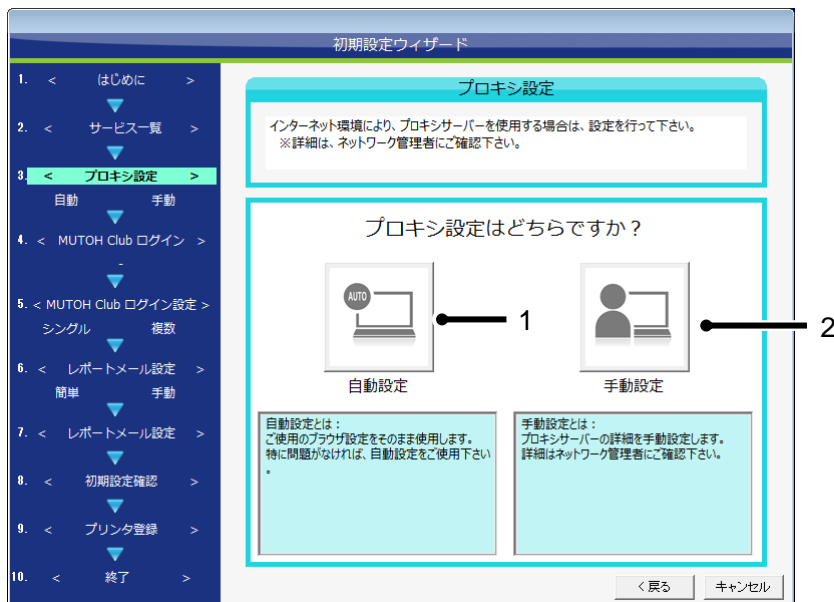
- MUTOH Club サービスを利用する場合は、インターネットを使用し、MUTOH Club へのログインが必要です。
- インターネットが利用できない環境の場合は、MUTOH Club サービスを「Off」にしてください。



番号	名称	内容
1	MUTOH Club サービス	MUTOH Club サービスを利用する場合は選択してください。 MUTOH Club サービスをOffにすると、以下のサービスはご利用になれません。
2	レポートメール	MSM から設定したメールアドレスに、レポートメールを送信するサービスを利用する場合は選択してください。
3	プリンタ情報提供サービス	MSM から MUTOH Club へプリンタ情報をバックアップし、 プリンタ情報を MUTOH Club で確認できるサービスを利用する場合は 選択してください。
4	次へ	次の設定に進みます。

3) プロキシ設定

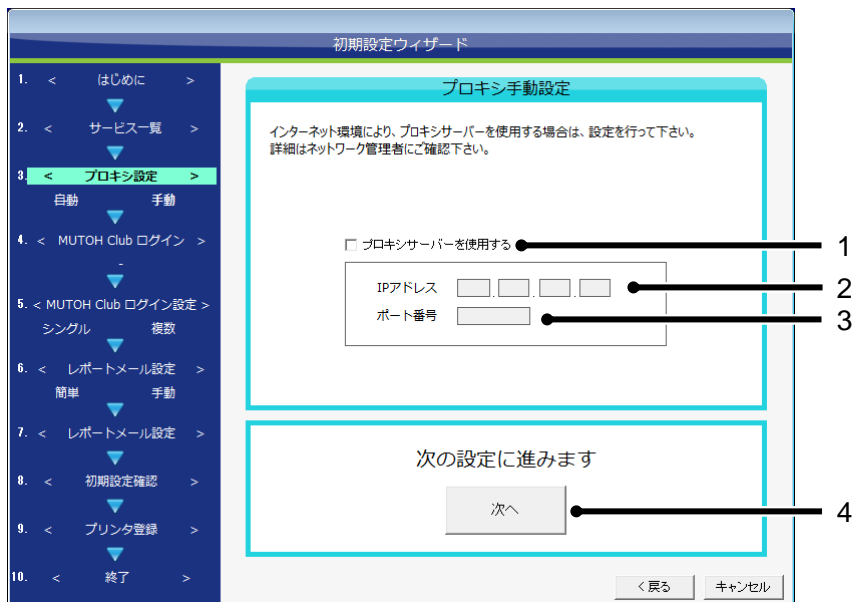
インターネット環境により、プロキシサーバーを使用する場合は、設定を行ってください。



番号	名称	内容
1	自動設定	ご利用のブラウザ設定をそのまま使用します。 特に問題がなければ、自動設定をご使用ください。
2	手動設定	プロキシサーバーの詳細を手動設定します。 詳細はネットワーク管理者にご確認ください。

プロキシ手動設定

プロキシ設定を手動で行ってください。



番号	名称	内容
1	プロキシサーバーを使用する	プロキシサーバーを使用する場合はチェック、IP アドレス、ポート番号を入力してください。
2	IP アドレス	プロキシサーバーの IP アドレスを入力してください。
3	ポート番号	プロキシサーバーのポート番号を入力してください。
4	次へ	次の設定に進みます。

4) MUTOH Club ログイン

MUTOH Club にログインします。

ユーザー登録時に設定した、ログイン ID、パスワードを入力してください。

注 記

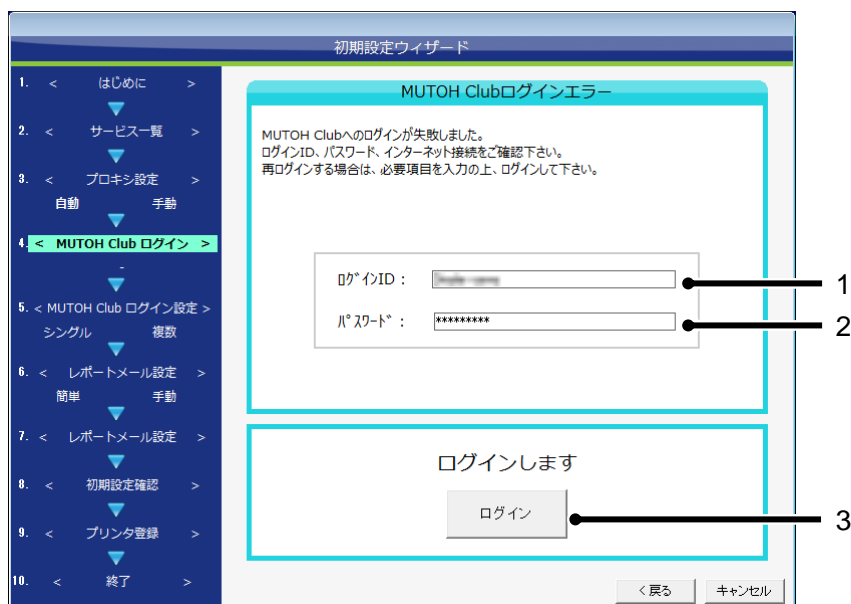
- MUTOH Club サービスを利用する場合は、インターネットを使用し、MUTOH Club へのログインが必要です。

番号	名称	内容
1	ログイン ID	MUTOH Club のログイン ID を入力してください。
2	パスワード	MUTOH Club のパスワードを入力してください。
3	ログイン	ログイン ID、パスワードを入力し、MUTOH Club にログインします。

5) MUTOH Club ログインエラー

ログイン ID やパスワードを間違えたり、インターネットに接続できないと、ログインエラーとなります。

ログイン ID、パスワード、インターネット接続を確認し、再度ログインしてください。

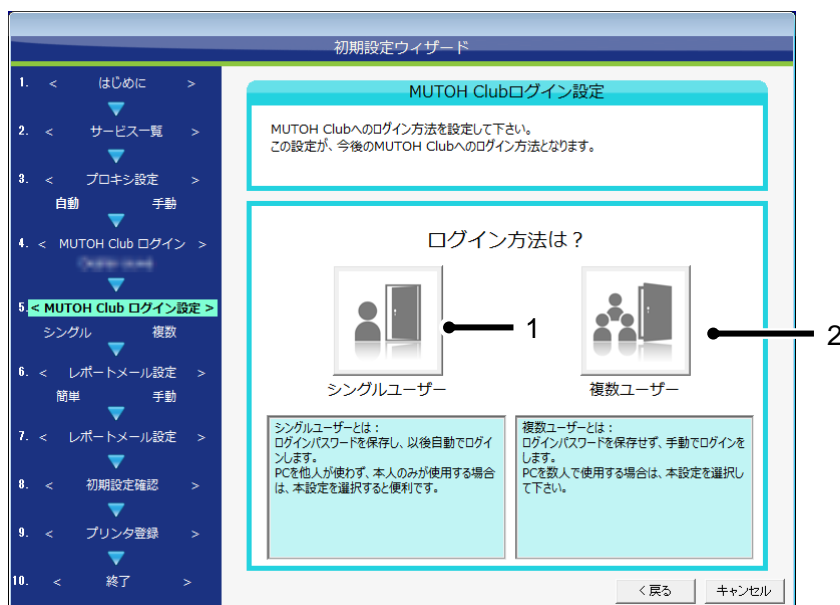


番号	名称	内容
1	ログイン ID	MUTOH Club のログイン ID を入力してください。
2	パスワード	MUTOH Club のパスワードを入力してください。
3	ログイン	ログイン ID、パスワードを入力し、MUTOH Club にログインします。

6) MUTOH Club ログイン設定

MUTOH Club へのログイン方法を設定してください。

この設定が、今後の MUTOH Club へのログイン方法となります。



番号	名称	内容
1	シングルユーザー	ログインパスワードを保存し、以後自動でログインします。 PCを他人が使わず、本人のみが使用する場合は、本設定を選択すると便利です。
2	複数ユーザー	ログインパスワードを保存せず、手動でログインをします。 PCを数人で使用する場合は、本設定を選択してください。

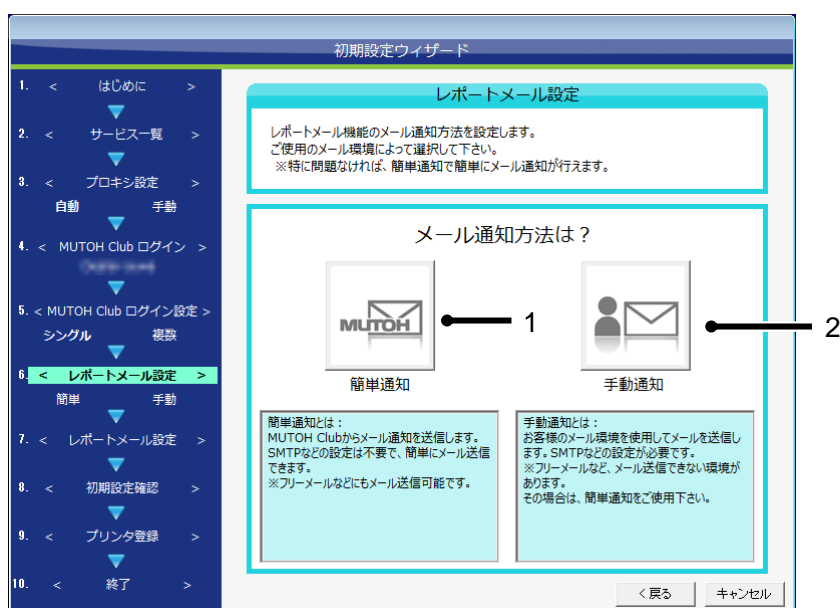
7) レポートメール設定

レポートメール機能のメール通知方法を設定します。

ご使用のメール環境によって選択してください。

注 記

- 詳細は、「MUTOH Status Monitors 操作説明書」を参照



番号	名称	内容
1	簡単通知	MUTOH Club からメール通知を送信します。 SMTP などの設定は不要で、簡単にメール送信できます。 ※フリーメールなどにもメール送信可能です。
2	手動通知	お客様のメール環境を使用してメールを送信します。 SMTP などの設定が必要です。 ※フリーメールなど、メール送信できない環境があります。 その場合は、簡単通知をご使用ください。

メール設定(全般)

レポートメール設定が、手動通知の場合、メール送信用ユーザー情報を入力してください。

番号	名称	内容
1	名前	送信用メールアドレスに対応する名前を入力します。 受信者側のメールソフトによって表示されます。
2	メールアドレス	送信用メールアドレスを入力します。
3	次へ	次の設定に進みます。

メール設定(SMTP)

SMTP の設定をしてください。

番号	名称	内容
1	SMTP	送信用メールサーバーの IP アドレスを入力します。
2	ポート	SMTP サーバーとの接続に使うポート番号を入力します。 通常、デフォルトの「25」ポートをご使用ください。 ※ご使用の SMTP サーバーによって設定を変更してください。
3	メール送信に認証が必要	SMTP サーバーが認証を必要な場合にチェックし、 4.アカウント、5.パスワードを入力してください。
4	アカウント	SMTP サーバーの認証用アカウントを入力します。
5	パスワード	SMTP サーバーの認証用パスワードを入力します。
6	次へ	次の設定に進みます。

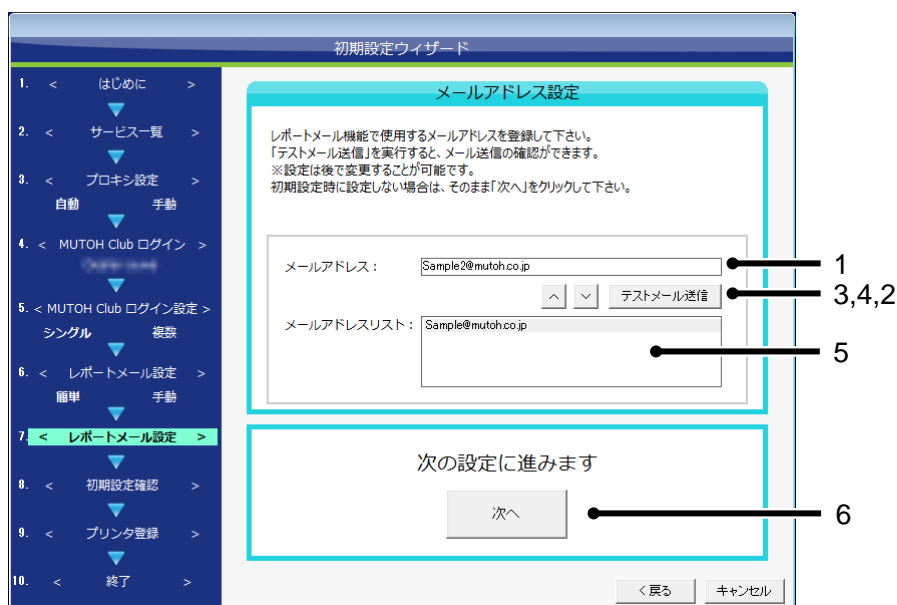
注 記

- 設定内容はネットワーク管理者へ確認してください。

7) メールアドレス設定

レポートメール機能で使用するメールアドレスを登録してください。

「テストメール送信」を実行すると、メール送信の確認ができます。



番号	名称	内容
1	メールアドレス	追加する受信用メールアドレスを入力します。
2	テストメール送信	1.追加用メールアドレスで入力したメールアドレスへテストメールを送信します。
3	メールアドレス削除	登録済みの受信用メールを削除する場合は、削除するメールアドレスを選択してクリックしてください。
4	メールアドレス追加	1.メールアドレスで入力した、受信用メールアドレスを登録します。
5	登録済みメールアドレス	登録されている受信用メールアドレスを表示します。
6	次へ	次の設定に進みます。

注 記

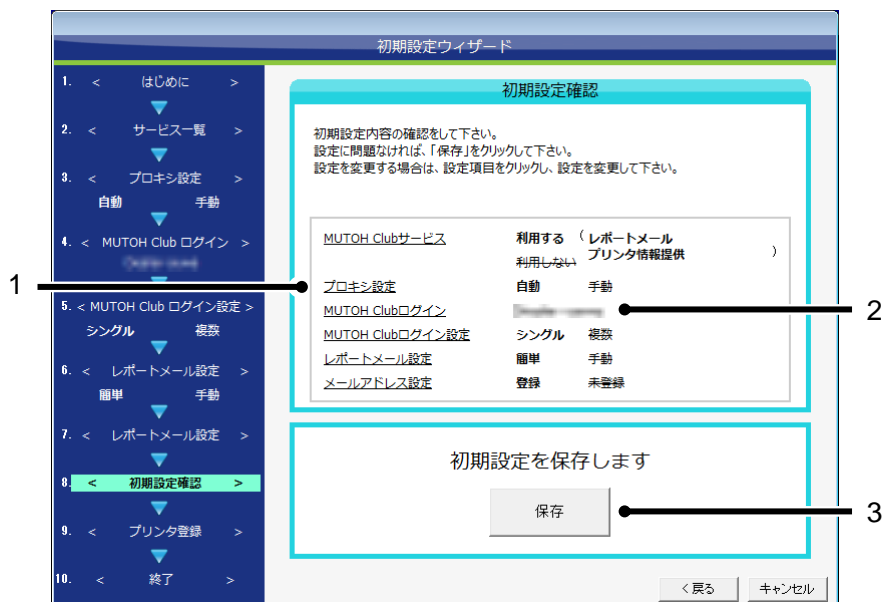
- 初期設定時に設定しない場合は、そのまま「次へ」をクリックしてください。

8) 初期設定確認

初期設定内容を確認してください。

設定に問題なければ、「保存」をクリックしてください。

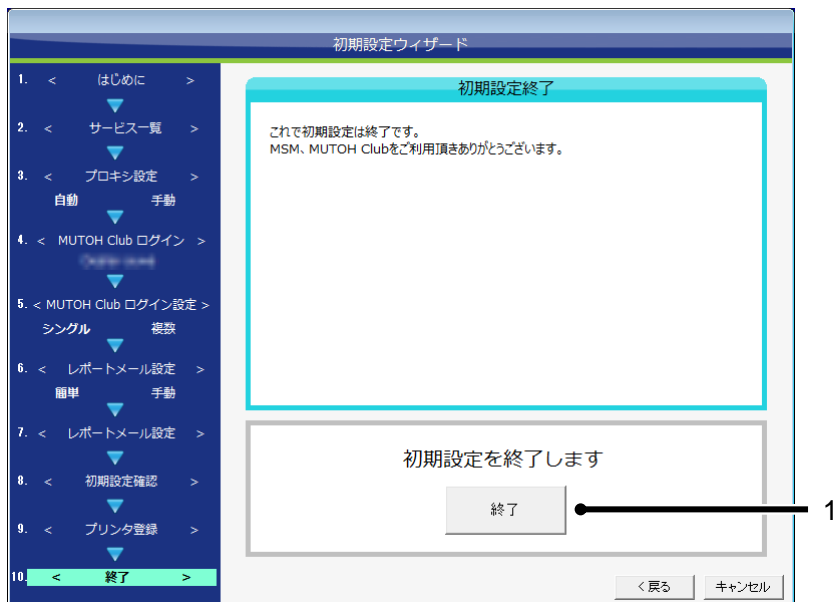
設定を変更する場合は、設定項目をクリックし、設定を変更してください。



番号	名称	内容
1	設定項目	初期設定の設定項目一覧です。 設定を変更する場合は、設定項目をクリックし設定を変更してください。
2	設定内容	各設定項目の設定内容を表示します。 設定内容を確認してください。
3	保存	設定を保存します。

9) 初期設定終了

初期設定は終了です。

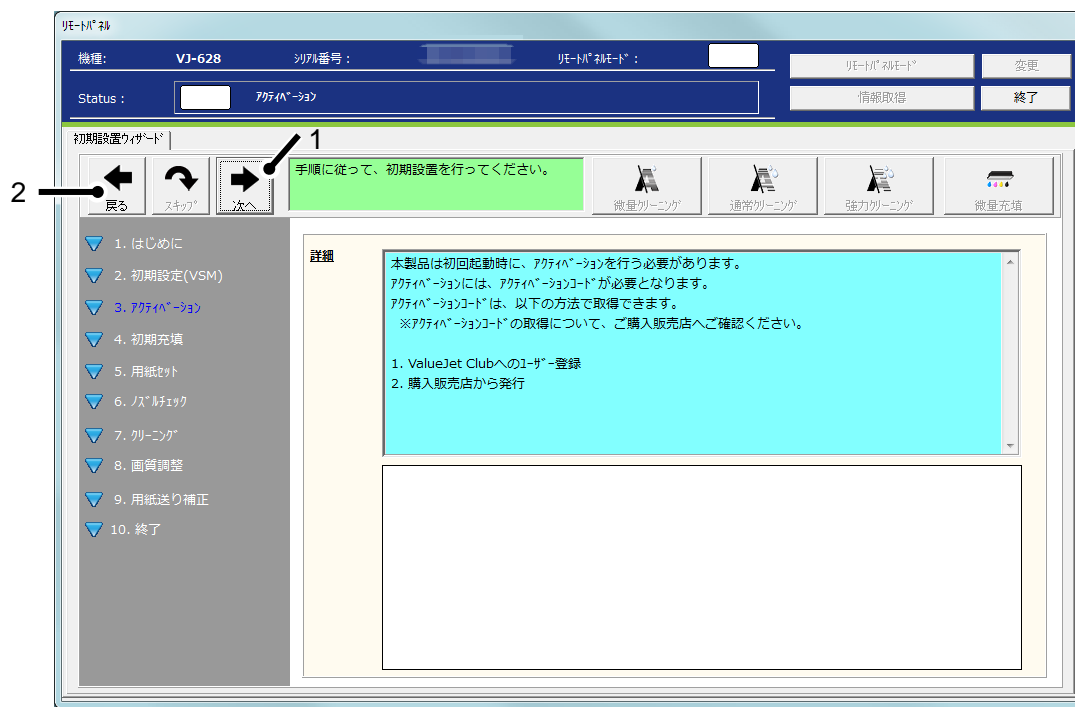


番号	名称	内容
1	終了	初期設定を終了します。

3. アクティベーション

初期設置時に、アクティベーションを行う必要があります。

詳細は、「MUTOH Status Monitors 操作説明書」を参照

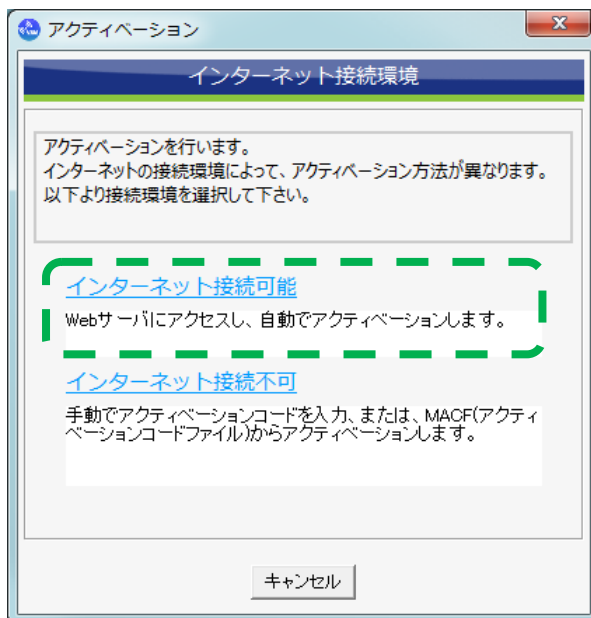


番号	名称	内容
1	次へ	アクティベーションウィザードを起動します。
2	戻る	前項に戻る

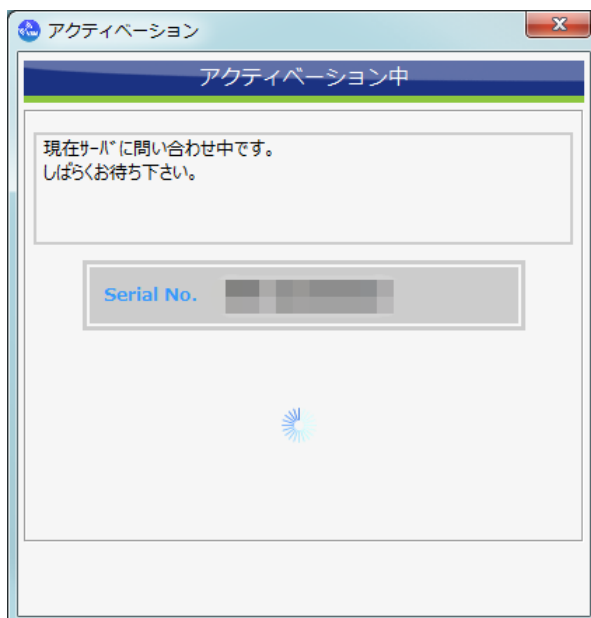
インターネット経由でアクティベーションを実行

インターネットに接続可能な場合、MUTOH Club にアクセスしてアクティベーションすることができます。

「インターネット接続可能」をクリックします。



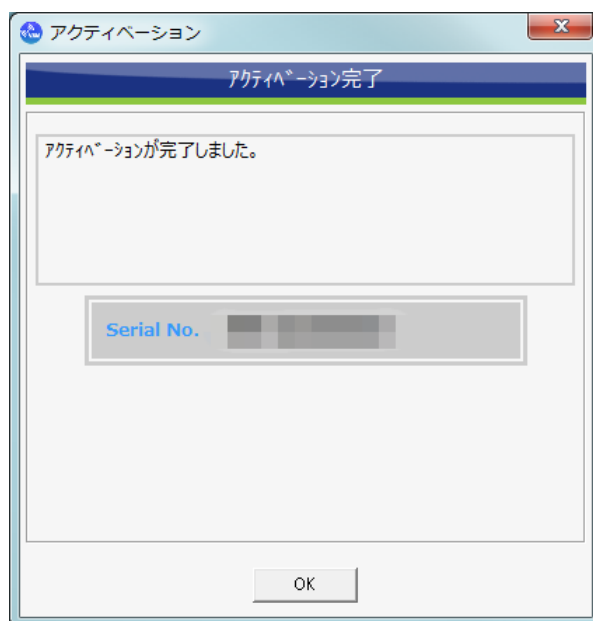
MUTOH Club にアクセスして「アクティベーションコード」を取得し、アクティベーションを行っています。しばらくお待ちください。



アクティベーションが完了すると、以下の画面が表示されます。

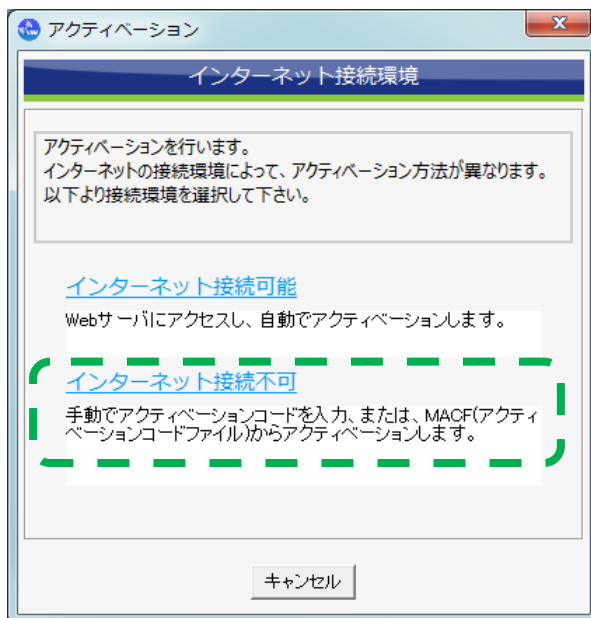
注 記

エラーになる場合は、「ErrCode」を販売店までお知らせください。



アクティベーションコードを入力してアクティベーションを実行

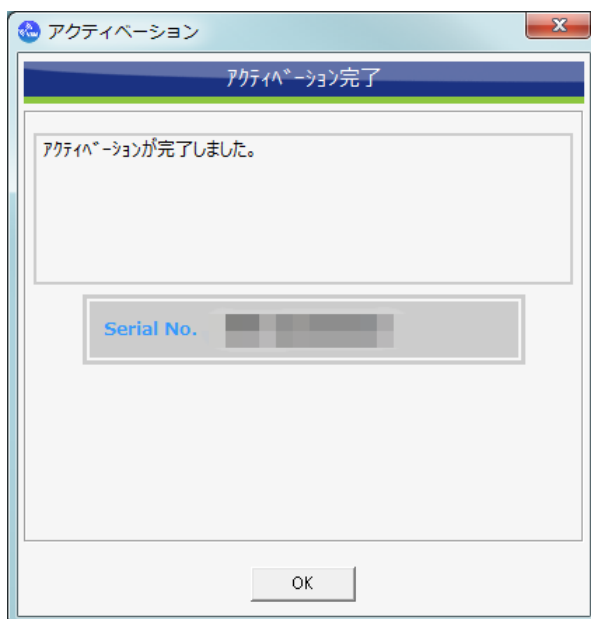
「インターネット接続不可」をクリックします。



販売店から発行されたアクティベーションコードを入力し「実行」をクリックします。アクティベーションコードファイルの場合は、フォルダアイコンをクリックし、ファイルを選択してください。



アクティベーションが完了すると、以下の画面が表示されます。



注 記

エラーになる場合は、「ErrCode」を販売店までお知らせください。

4. 初期充填

Smart/C の場合

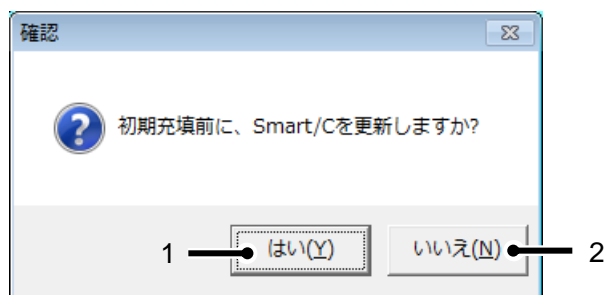
プリンタが Smart/C 設定になっている場合、初期充填前に Smart/C 更新を行えるよう、Smart/C 画面を表示する。
プリンタが Smart/C 設定ではない場合、初期充填に進む。

Smart/C の確認

初期設置ウィザードの「次へ」ボタンが選択されたら、プリンタ情報を取得し Smart/C 量を確認する。

初期充填に必要な Smart/C 量がなかった場合は、Smart/C 画面を表示する。

初期充填に必要な Smart/C 量があった場合は、Smart/C を行うか確認メッセージを表示する。



番号	名称	内容
1	はい	Smart/C 画面を表示する。
2	いいえ	初期充填画面を表示する。


初期充填に必要な Smart/C 量:

機種	Smart/C 量[ml]	Smart/C 量 [%]
VJ-628 / 628X / 628MP	200 [ml]	1[%]
VJ-426UF / 626UF	400 [ml]	2[%]

Smart/C

Smart/C の更新を行う。



番号	名称	内容
1	戻る	初期設置ウィザードに戻る。
2	次へ	初期充填に必要なSmart/C量がある場合に有効となり、初期充填に進む。
3	制御権状態	現在の制御権の取得状況を表示する。  : 制御権取得  : 制御権未取得
4	制御権	制御権未取得の場合、制御権を取得する。
5	Smart/C更新種類	更新するSmart/Cの種類を表示する。 詳細は、「WebでSmart/Cを更新する、 0更新ファイル(MSCF)でSmart/Cを更新する、 0S/CカードでSmart/Cを更新する」を参照してください。
6	プリンタSmart/C情報	監視中のプリンタのSmart/C 情報を表示する。

Web で Smart/C を更新する

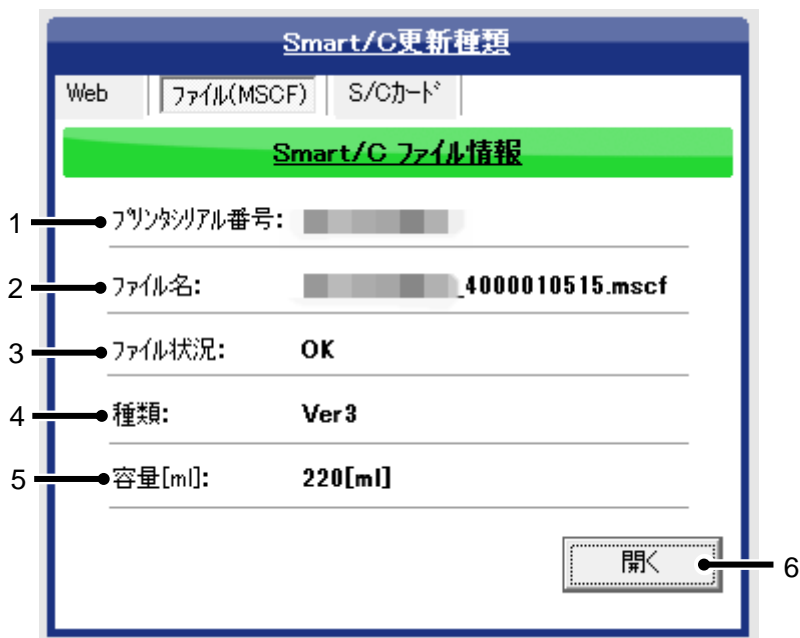
MUTOH Club からインターネット接続で使用可能な Smart/C 情報を取得し表示します。

番号	名称	内容
1	更新量[ml]	更新するSmart/C量を選択します。 ※選択できる更新量は機種によって異なります。
2	種類	更新を行うSmart/C種類を選択します。
3	在庫	2で選択しているSmart/Cの在庫を表示します。 ※在庫が更新量より少ない場合は更新できません。
4	確認	MUTOH Clubから最新のSmart/C情報を取得します。 ※ MUTOH Clubにログインしていないと情報を取得できません。

注 記

- 機種によって使用できない場合があります。
- インターネット接続設定で、「接続可能」を選択している時のみ表示される。

更新ファイル(MSCF)で Smart/C を更新する
MSCF 情報を表示します。



番号	名称	内容
1	プリンタシリアル番号	監視中のプリンタのシリアル番号を表示します。
2	ファイル名	読み込んだMSCFのファイル名を表示します。
3	ファイル状況	読み込んだMSCFの状況を表示します。 条件によってエラーとなります。 ・該当プリンタ用以外のMSCF ・更新済みのMSCF
4	種類	読み込んだMSCFのSmart/C種類を表示します。
5	容量[m]	読み込んだMSCFのSmart/C容量をml単位で表示します。
6	開く	読み込むMSCFを選択します。

注 記

- 機種によって使用できない場合があります。
- MSCF : Smart/C 更新ファイル

S/C カードで Smart/C を更新する
S/C カード情報を表示します。



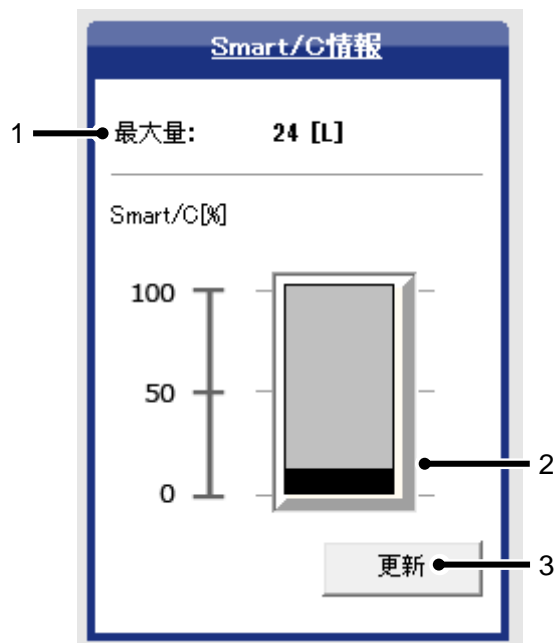
番号	名称	内容
1	読み込み	読み込んだS/Cカードの状態を表示します。
2	容量[m] / [L]	読み込んだS/CカードのSmart/C容量をmlまたはL単位で表示します。
3	詳細情報	S/Cカードの読み込みエラーの原因が表示されます。
4	確認-停止	S/Cカードの読み込み確認または、読み込み停止を行います。

注 記

- 機種によって使用できない場合があります。
- S/C カード・リーダー・ライタは、弊社推奨品をご使用ください。
弊社推奨品以外の S/C カード・リーダー・ライタはご使用できません。
弊社推奨品については、販売店へお問い合わせください。

Smart/C 情報

監視中プリンタの Smart/C 情報を表示します。



番号	名称	内容
1	最大量	監視中プリンタのSmart/C最大量を表示します。 ※Smart/C最大量は機種によって異なります。
2	残量	監視中プリンタのSmart/C残量を[%]で表示します。
3	更新	Smart/Cを更新する場合はクリックしてください。 詳細は、「0Smart/Cの更新」を参照してください。

Smart/C の更新

Smart/C 更新条件を満たしている場合、「更新」ボタンが有効になる。

注 記

Web での Smart/C 更新の場合、プリンタのサービス情報を MUTOH Club へ転送します

S/C カードでの Smart/C 更新の場合、更新途中で S/C カードを絶対に抜かないで下さい。更新途中で S/C カードを抜くと正常に Smart/C 更新が行えません。

以下の条件を全て満たさないと、Smart/C は更新できません。

Web 更新の場合

- ・ユーザーログイン済み
- ・Smart/C 在庫が十分である

MSCF 更新の場合

- ・有効な MSCF である

S/C カード更新の場合

- ・有効な S/C カードである

共通条件

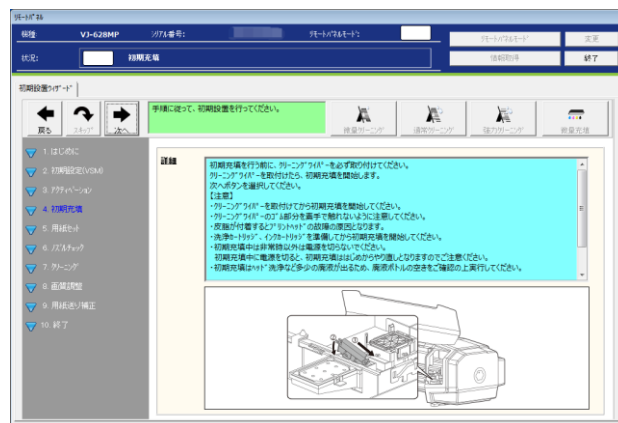
- ・制御権を所有している

VJ-628/628X/628MP の場合

プリンタの初期充填を行うため、初期充填ウィザードを起動します。

●クリーニングワイパー取り付け：なし

●クリーニングワイパー取り付け：あり



番号	名称	内容
1	次へ	初期充填ウィザードを起動します。
2	戻る	前項に戻る

注 記

クリーニングワイパー取り付けの表示がされている場合は、必ずクリーニングワイパーを取り付けてから、初期充填を開始してください。取り付け方法の詳細は、プリンタに同梱されている「スタートアップガイド」をご確認ください。

インク充填開始待ち

●クリーニングワイパー取り付け：なし

●クリーニングワイパー取り付け：あり



番号	名称	内容
1	実行	初期充填コマンドをプリンタに送信し、初期充填を開始します。
2	戻る	初期設置ウィザードに戻る。

※本項目以降は、初期充填用タイマー監視(1 秒毎)を行い、プリンタの初期充填状況を表示します。

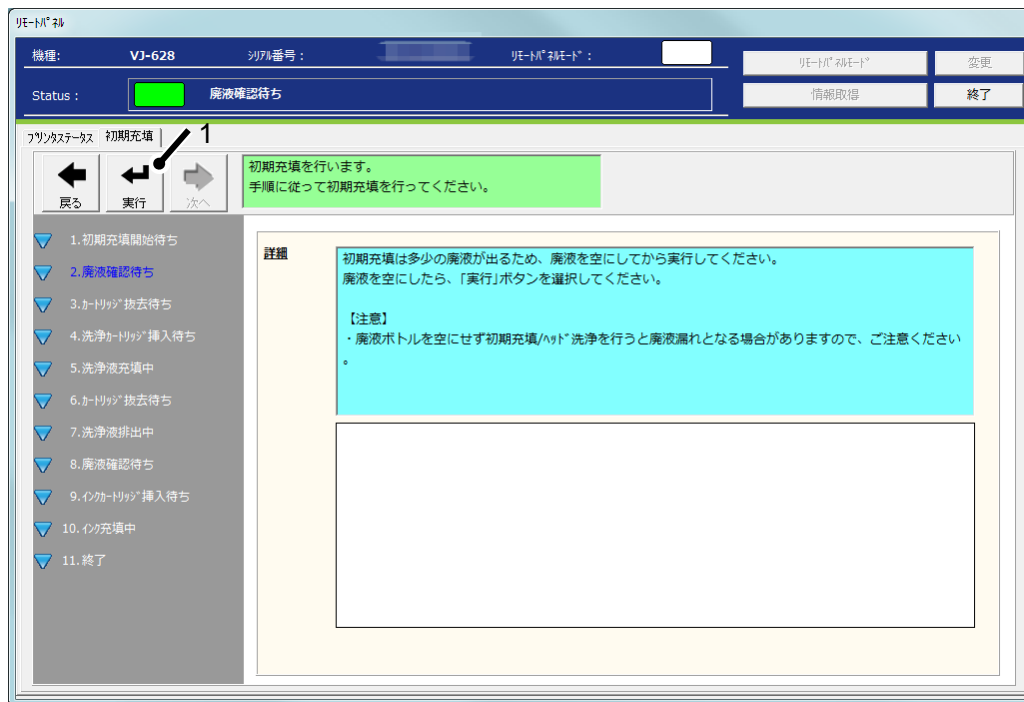
注 記

クリーニングワイパー取り付けの表示がされている場合は、必ずクリーニングワイパーを取り付けてから、初期充填を開始してください。取り付け方法の詳細は、プリンタに同梱されている「スタートアップガイド」をご確認ください。

廃液確認待ち

初期充填前に廃液の確認を促す。

廃液処理を終えたら、実行ボタンで廃液初期化を行います。



番号	名称	内容
1	実行	廃液初期化コマンドをプリンタに送信し廃液初期化を行います。

カートリッジ抜去待ち

プリンタにいずれかのカートリッジが挿入されている場合に表示します。

カートリッジが挿入されていない場合はスキップされる。



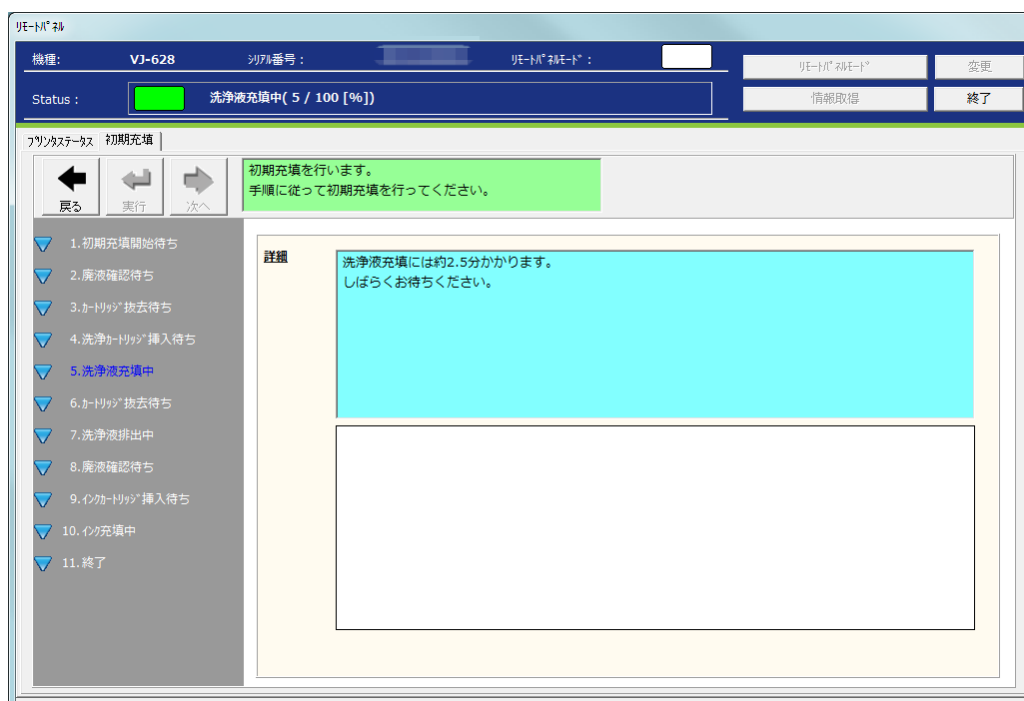
洗浄カートリッジ挿入待ち

洗浄カートリッジの挿入待ちとなり、全てのスロットに洗浄カートリッジが挿入されたら次項へ進む。



洗浄液充填中

全てのスロットに洗浄カートリッジが挿入されたら、洗浄液の充填が開始される。



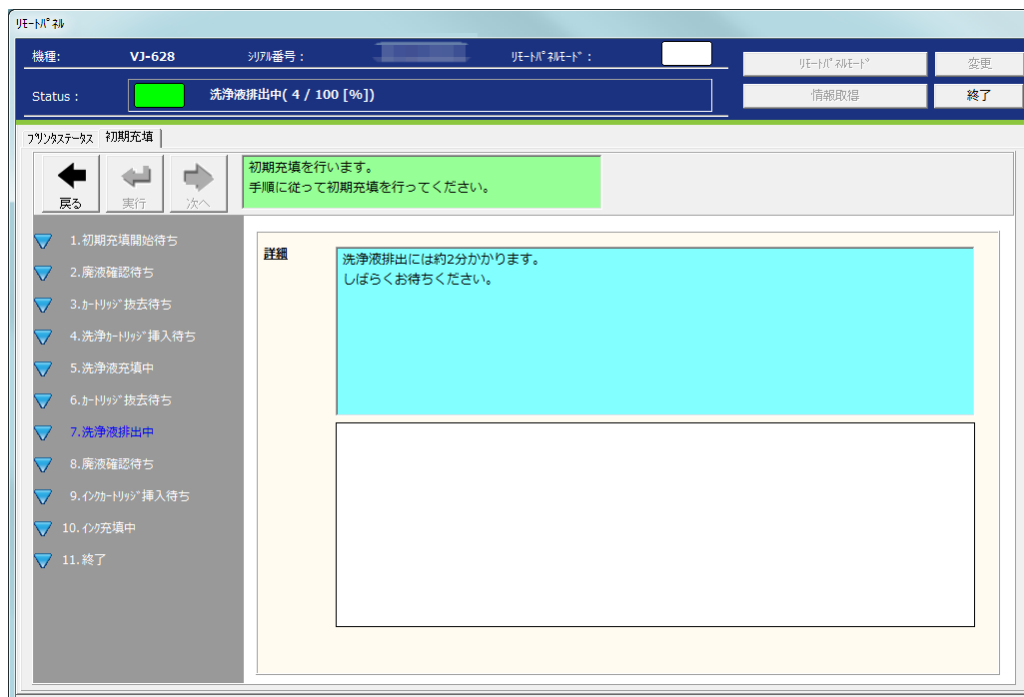
カートリッジ抜去待ち

洗浄液の充填が完了したら、全ての洗浄カートリッジを抜去します。



洗浄液排出中

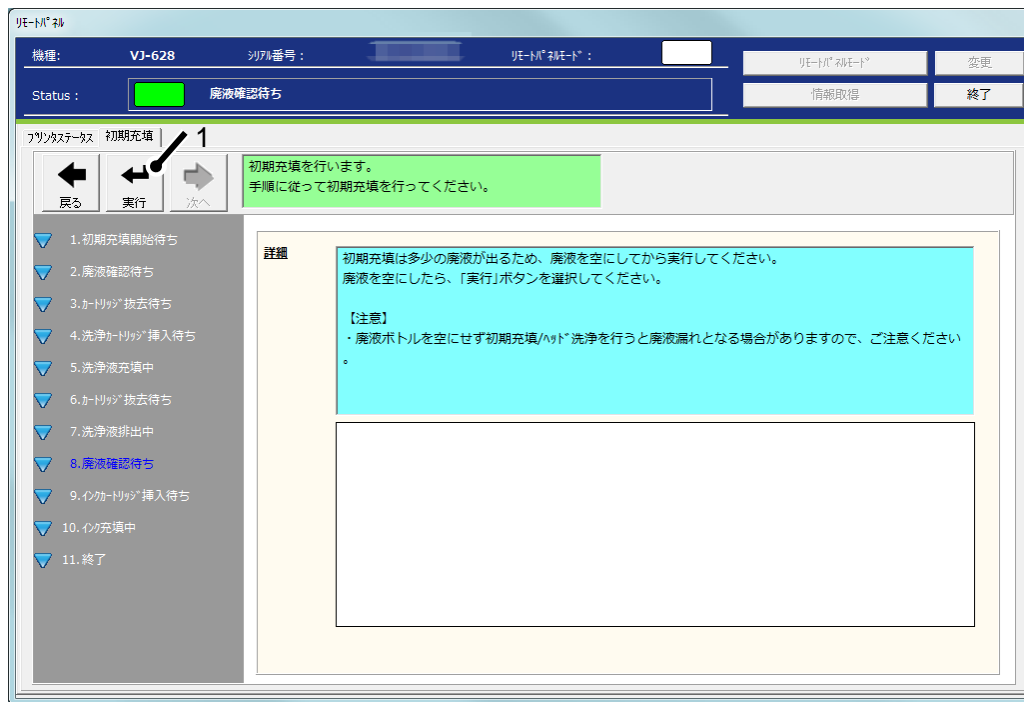
全ての洗浄カートリッジが抜去されたら、洗浄液の排出を行います。



廃液確認待ち

インク充填前に廃液の確認を促す。

廃液処理を終えたら、実行ボタンで廃液初期化を行います。



番号	名称	内容
1	実行	廃液初期化コマンドをプリンタに送信し廃液初期化を行います。

インクカートリッジ挿入待ち

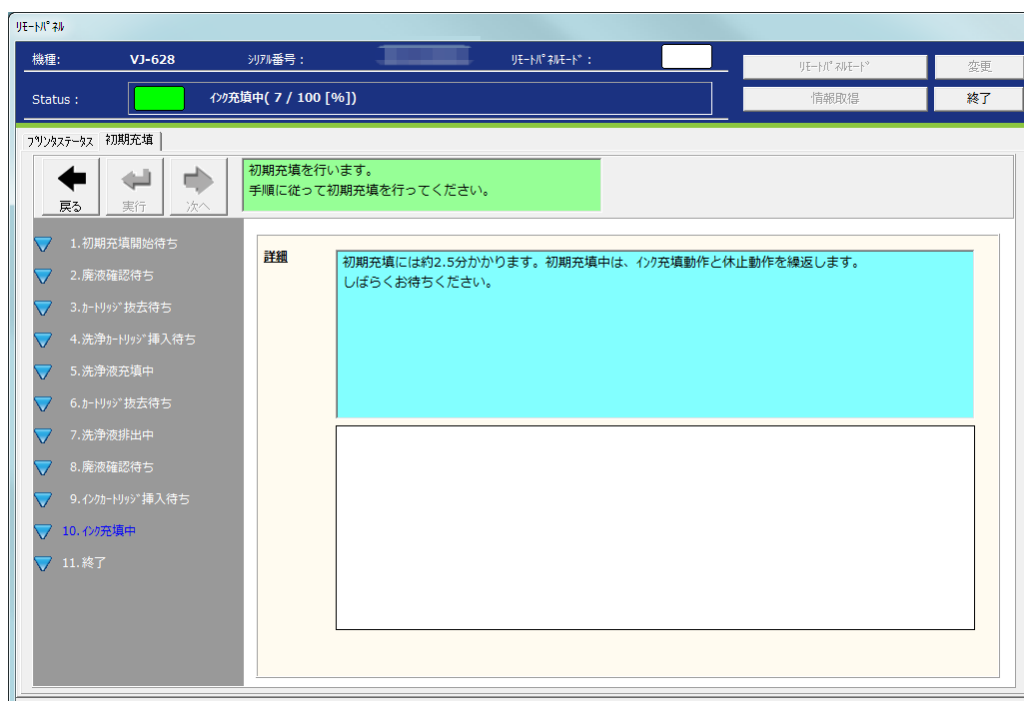
洗浄液の排出が完了すると、インクカートリッジ挿入待ちとなる。

全てのスロットにインクカートリッジが挿入されたら、インク充填が開始される。



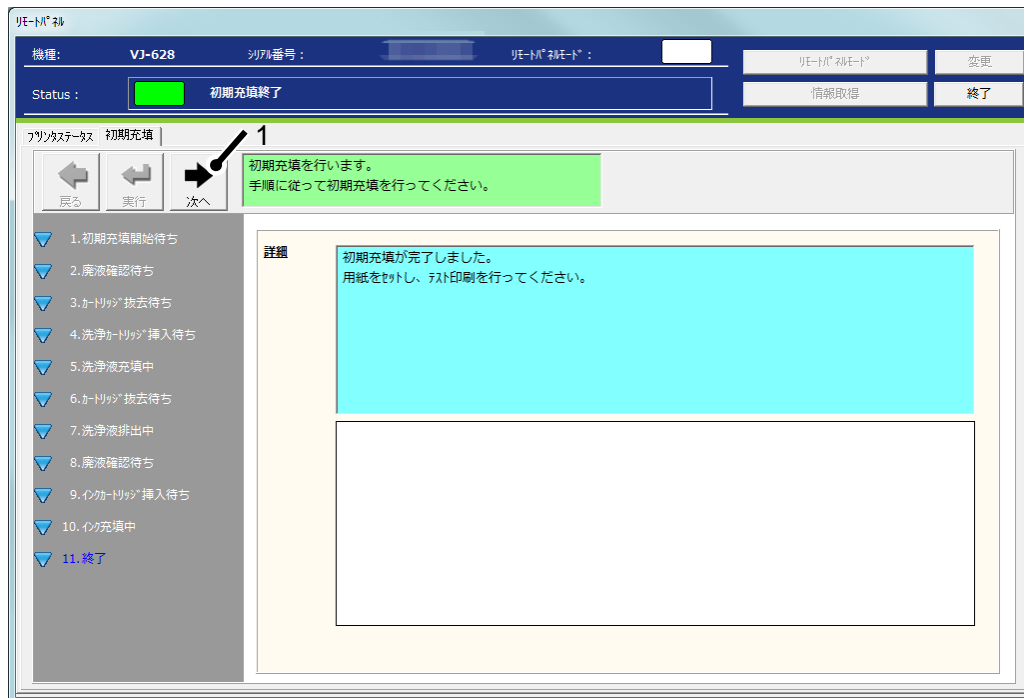
インク充填中

全てのスロットにインクカートリッジが挿入されたら、インク充填が開始される。



終了

インク充填が完了したら、初期充填用タイマーを停止します。



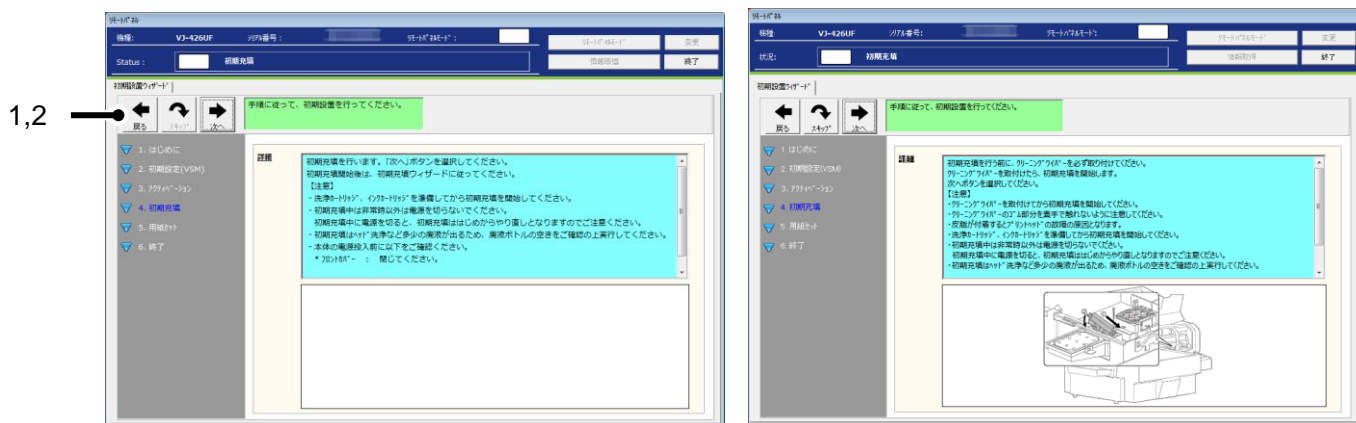
番号	名称	内容
1	次へ	初期設置ウィザードの用紙セットへ移行します。

VJ-426UF/626UF の場合

プリンタの初期充填を行うため、初期充填ウィザードを起動する。

●クリーニングワイパー取り付け：なし

●クリーニングワイパー取り付け：あり



番号	名称	内容
1	次へ	初期充填ウィザードを起動する。
2	戻る	前項に戻る

注 記

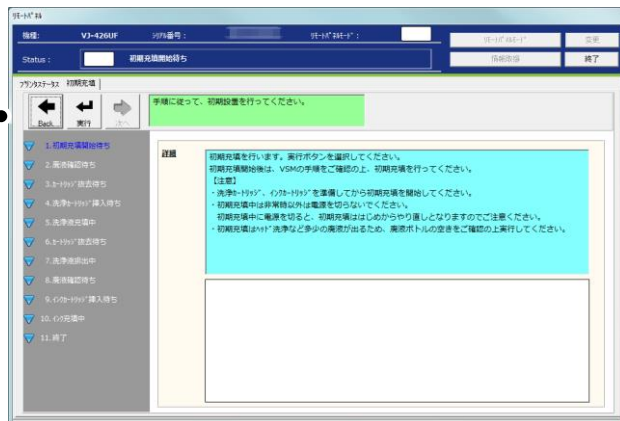
クリーニングワイパー取り付けの表示がされている場合は、必ずクリーニングワイパーを取り付けてから、初期充填を開始してください。取り付け方法の詳細は、プリンタに同梱されている「スタートアップガイド」をご確認ください。

インク充填開始待ち

●クリーニングワイパー取り付け：なし

●クリーニングワイパー取り付け：あり

1,2



番号	名称	内容
1	実行	初期充填コマンドをプリンタに送信し、初期充填を開始する。
2	戻る	初期設置ウィザードに戻る。

※本項目以降は、初期充填料タイマー監視(1 秒毎)を行い、プリンタの初期充填状況を表示する。

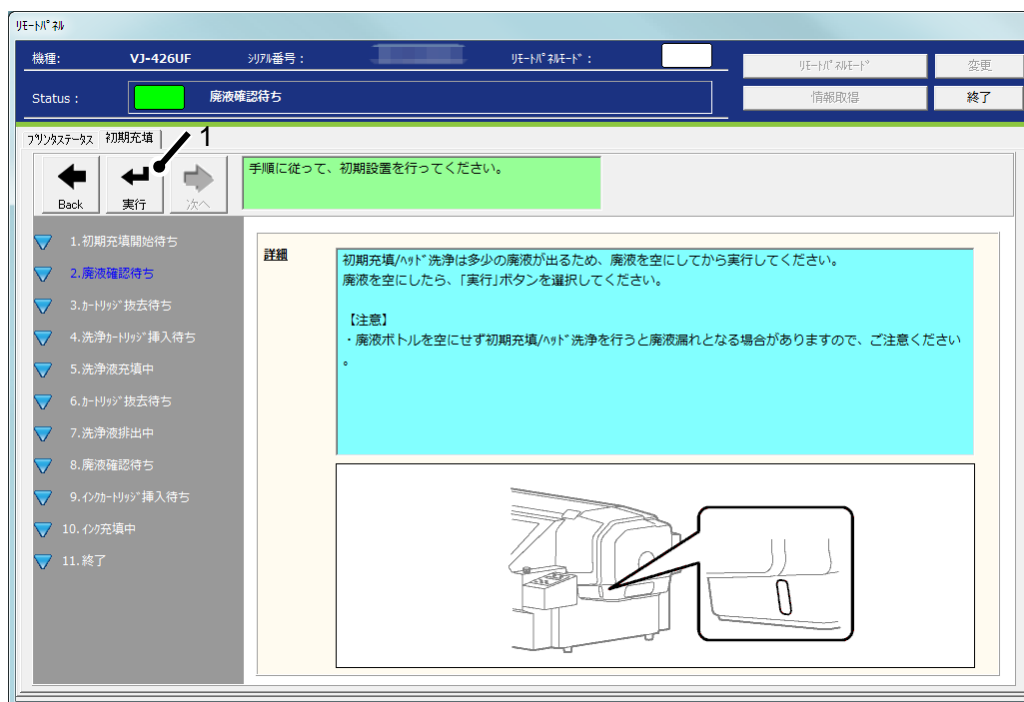
注 記

クリーニングワイパー取り付けの表示がされている場合は、必ずクリーニングワイパーを取り付けてから、初期充填を開始してください。取り付け方法の詳細は、プリンタに同梱されている「スタートアップガイド」をご確認ください。

廃液確認待ち

初期充填前に廃液の確認を促す。

廃液処理を終えたら、実行ボタンで廃液初期化を行う。

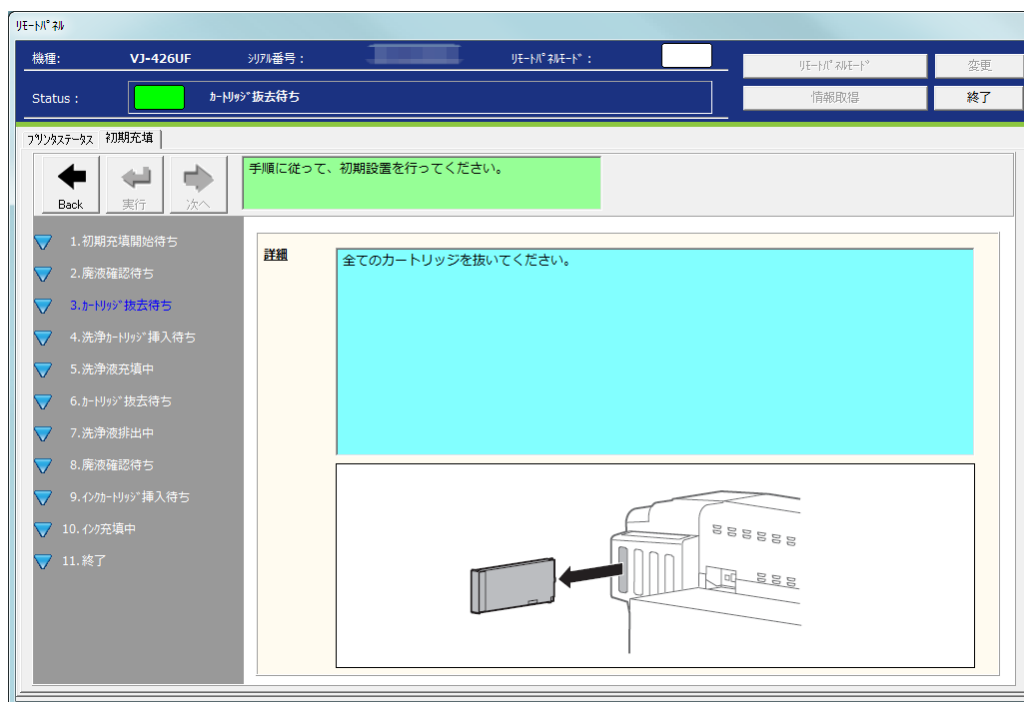


番号	名称	内容
1	実行	廃液初期化コマンドをプリンタに送信し廃液初期化を行う。

カートリッジ抜去待ち

プリンタにいずれかのカートリッジが挿入されている場合に表示する。

カートリッジが挿入されていない場合はスキップされる。



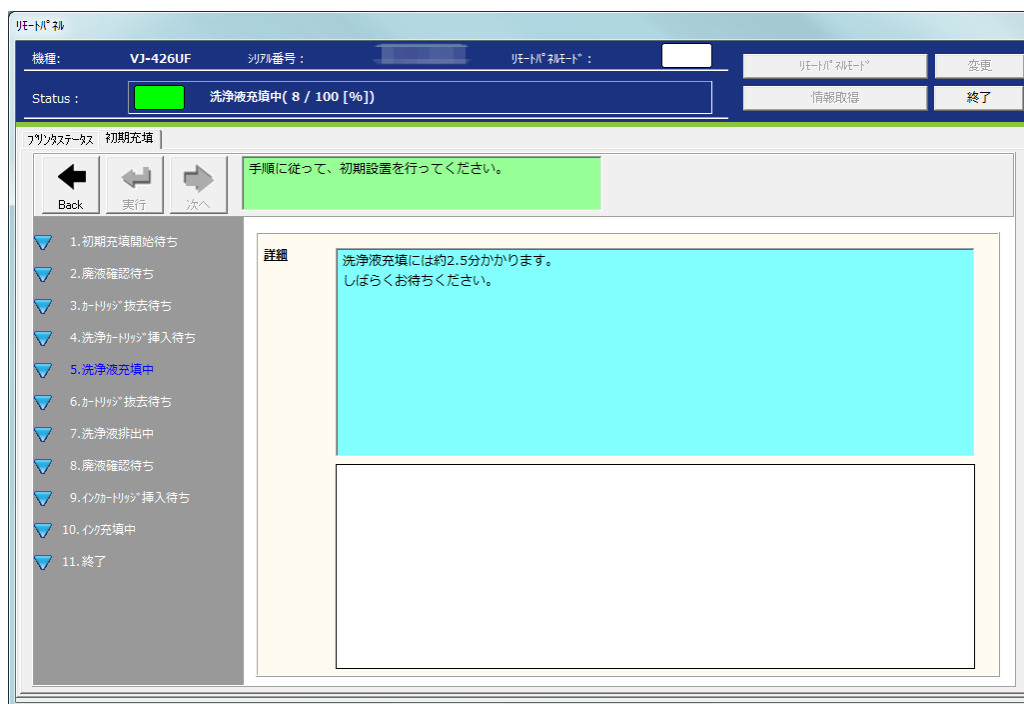
洗浄カートリッジ挿入待ち

洗浄カートリッジの挿入待ちとなり、全てのスロットに洗浄カートリッジが挿入されたら次項へ進む。



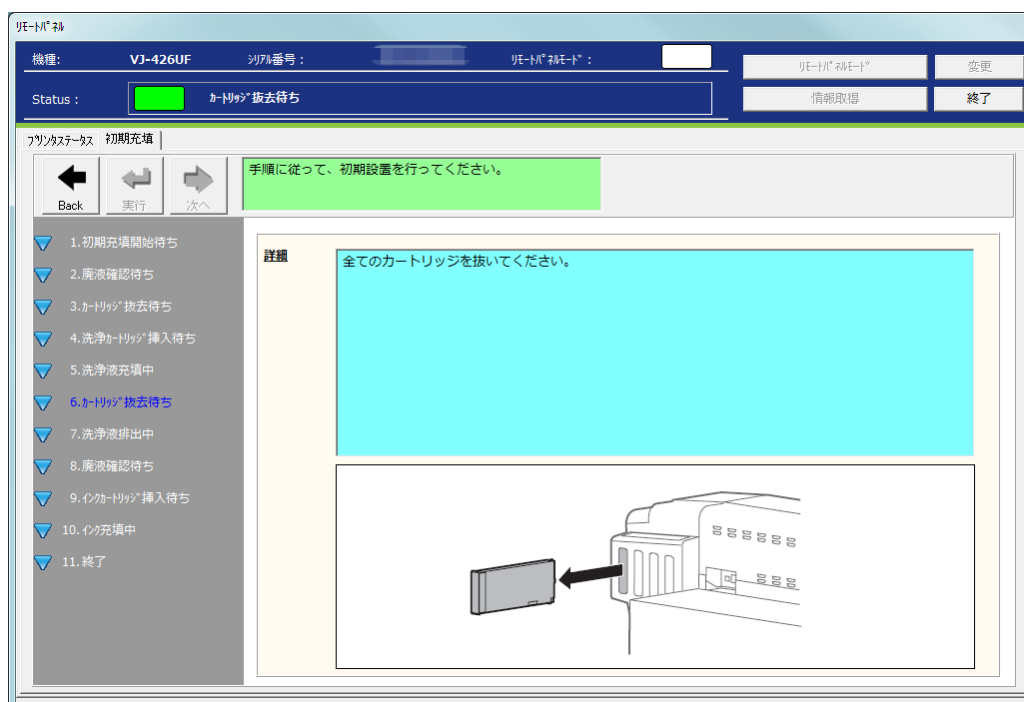
洗浄液充填中

全てのスロットに洗浄カートリッジが挿入されたら、洗浄液の充填が開始される。



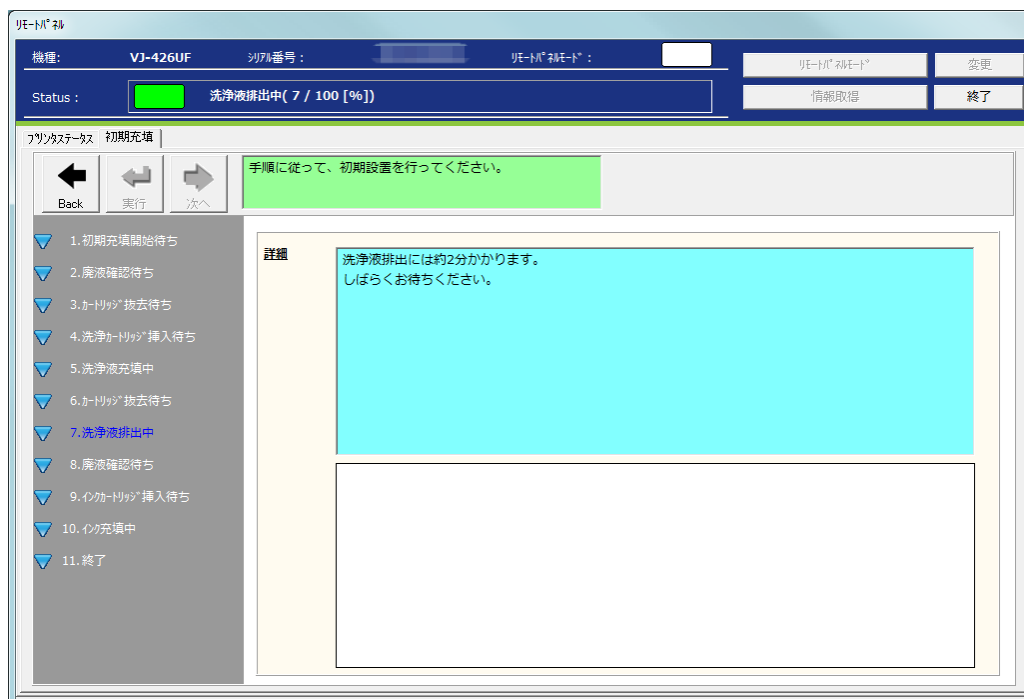
カートリッジ抜去待ち

洗浄液の充填が完了したら、全ての洗浄カートリッジを抜去する。



洗浄液排出中

全ての洗浄カートリッジが抜去されたら、洗浄液の排出を行う。



廃液確認待ち

インク充填前に廃液の確認を促す。

廃液処理を終えたら、実行ボタンで廃液初期化を行う。

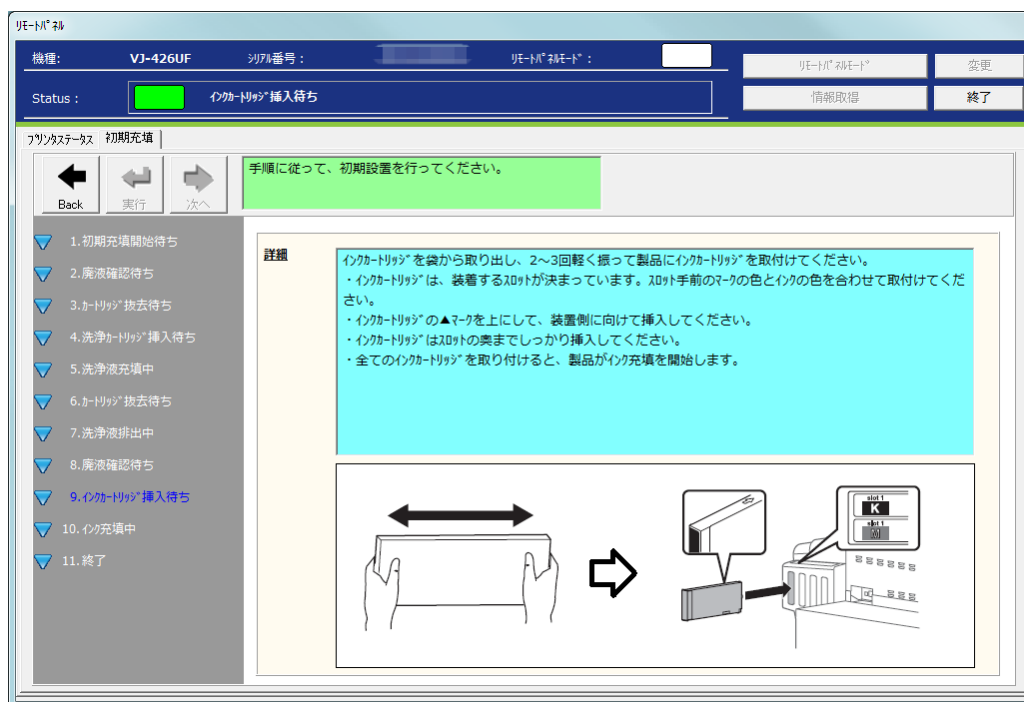


番号	名称	内容
1	実行	廃液初期化コマンドをプリンタに送信し廃液初期化を行う。

インクカートリッジ挿入待ち

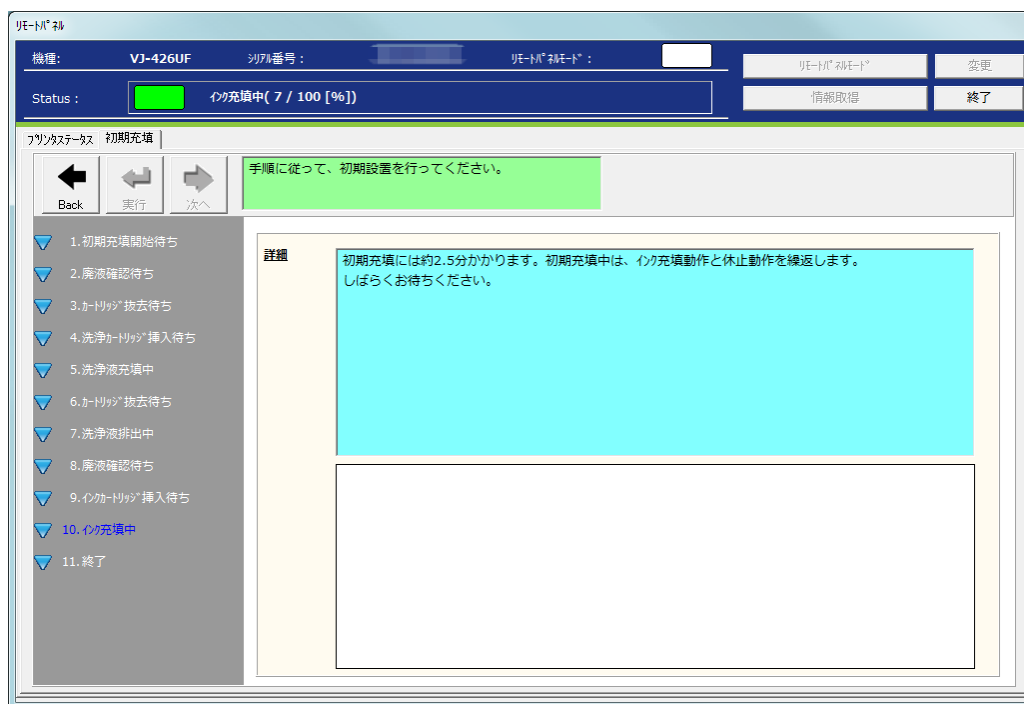
洗浄液の排出が完了すると、インクカートリッジ挿入待ちとなる。

全てのスロットにインクカートリッジが挿入されたら、インク充填が開始される。



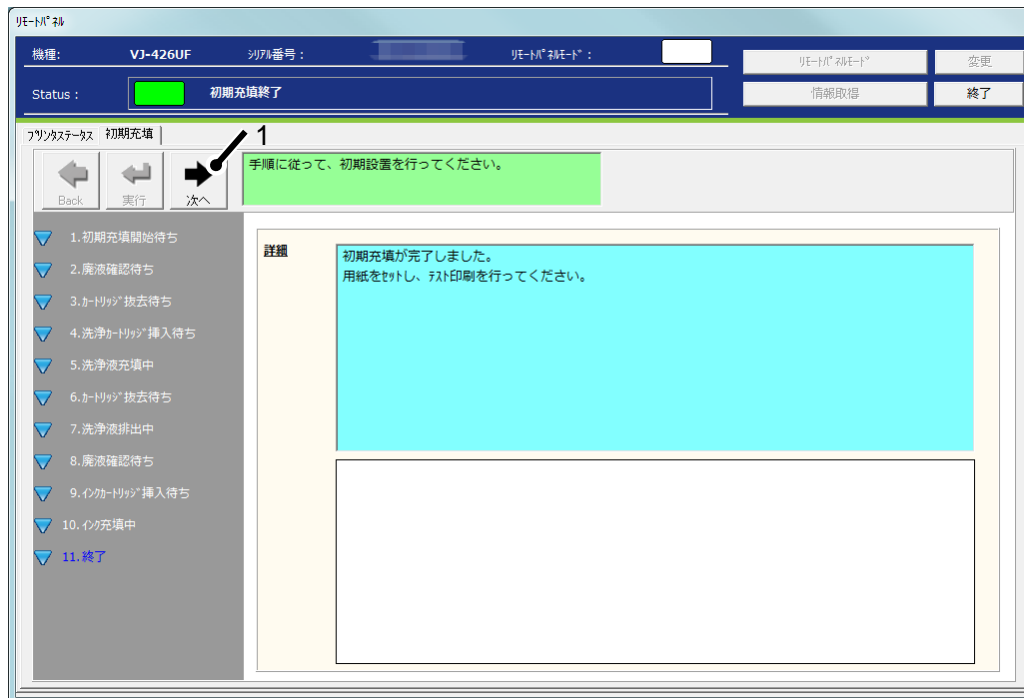
インク充填中

全てのスロットにインクカートリッジが挿入されたら、インク充填が開始される。



終了

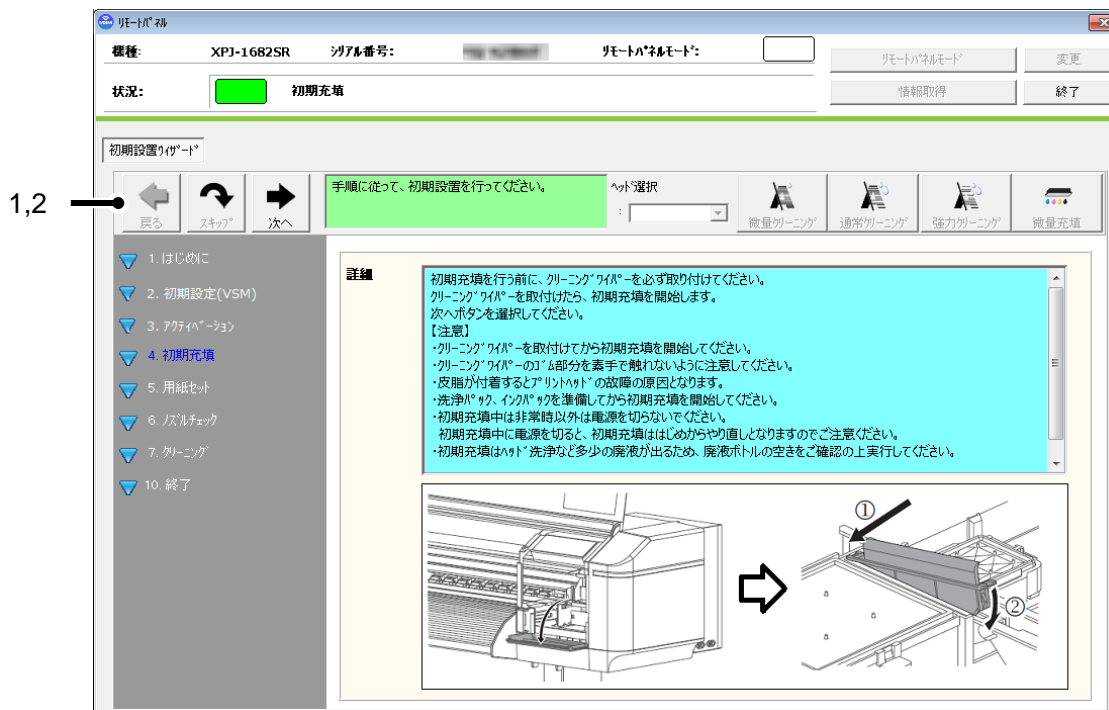
インク充填が完了したら、初期充填用タイマーを停止する。



番号	名称	内容
1	次へ	初期設置ウィザードの用紙セットへ移行する。

XPJ-1641SR / 1682SR の場合

プリンタの初期充填を行うため、初期充填ウィザードを起動する。

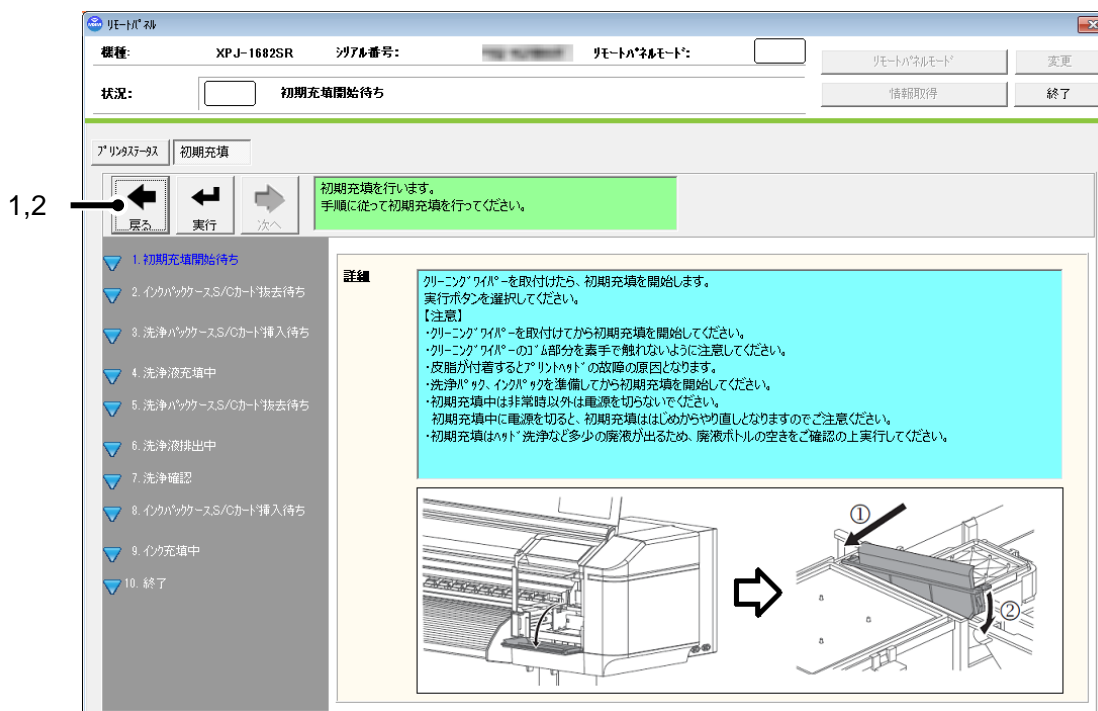


番号	名称	内容
1	次へ	初期充填ウィザードを起動する。
2	戻る	前項に戻る

注 記

クリーニングワイパー取り付けの表示がされている場合は、必ずクリーニングワイパーを取り付けてから、初期充填を開始してください。取り付け方法の詳細は、プリンタに同梱されている「設置要領書」をご確認ください。

インク充填開始待ち



番号	名称	内容
1	実行	初期充填コマンドをプリンタに送信し、初期充填を開始する。
2	戻る	初期設置ウィザードに戻る。

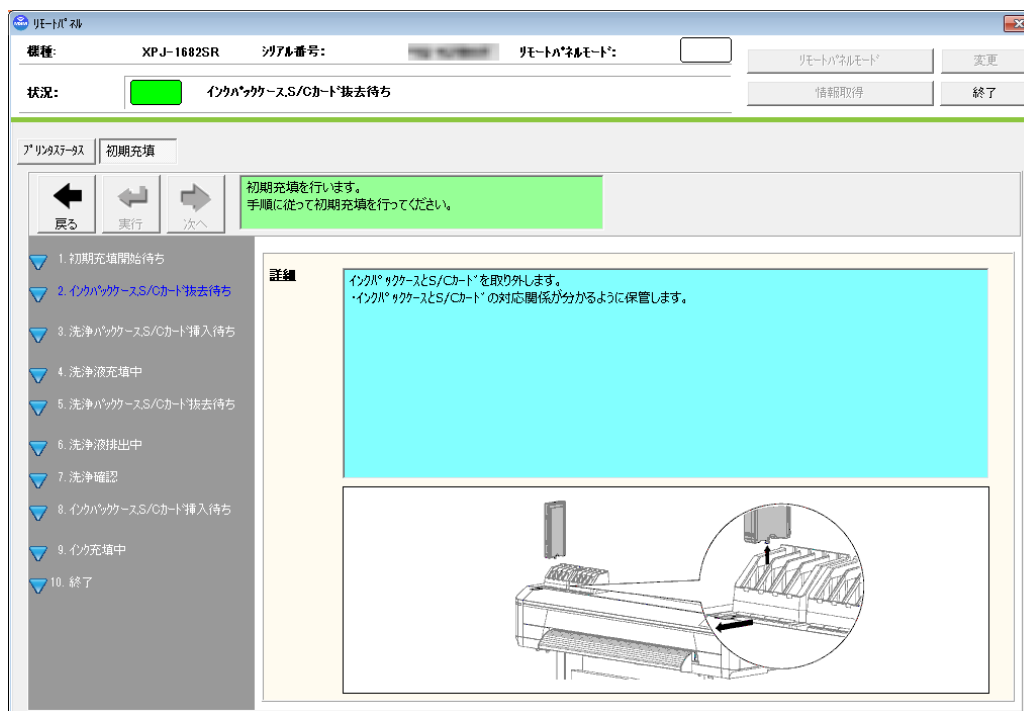
※本項目以降は、初期充填用タイマー監視(1 秒毎)を行い、プリンタの初期充填状況を表示する。

注 記

クリーニングワイパー取り付けの表示がされている場合は、必ずクリーニングワイパーを取り付けてから、初期充填を開始してください。取り付け方法の詳細は、プリンタに同梱されている「設置要領書」をご確認ください。

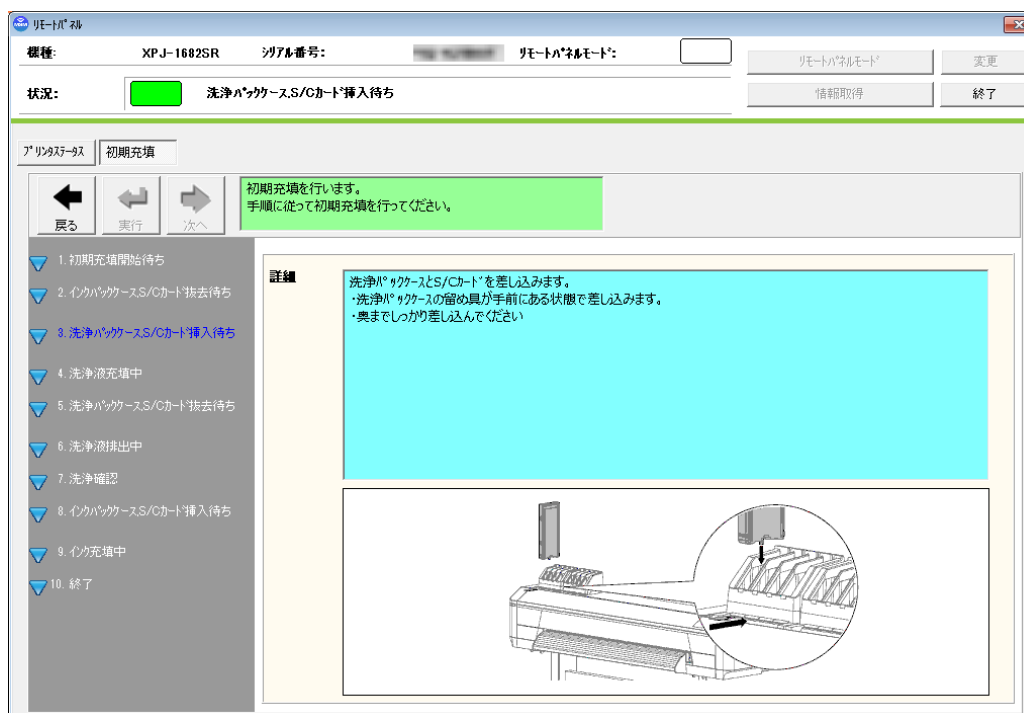
インクパッキケース、S/C カード抜去待ち

プリンタにいずれかのインクパッキケース、S/C カードが挿入されている場合に表示する。
挿入されていない場合はスキップされる。



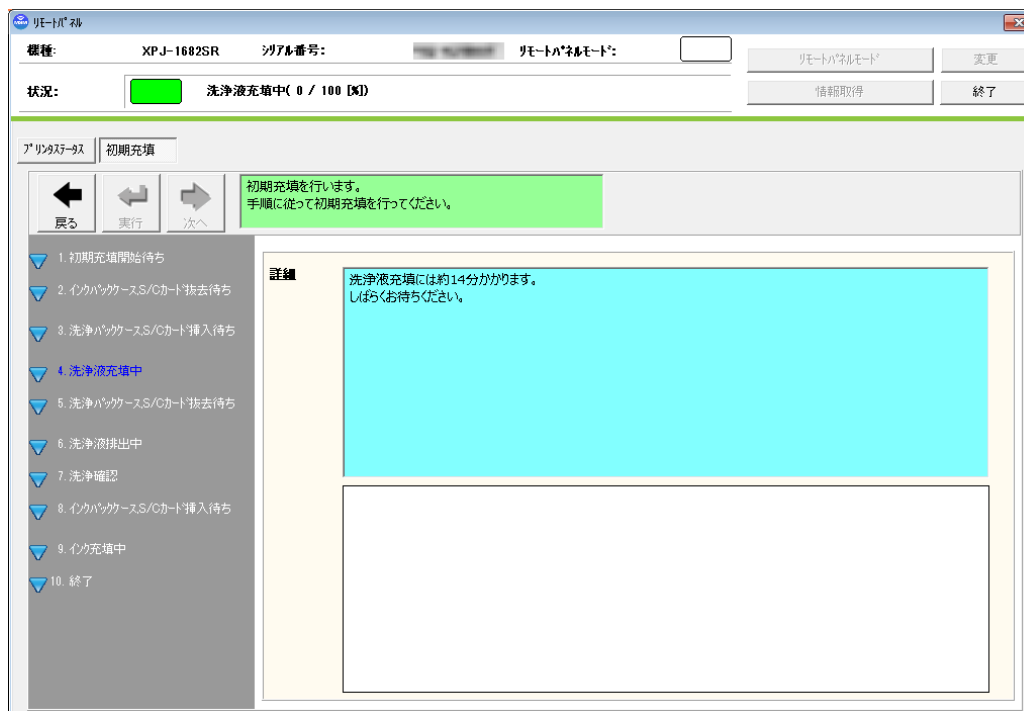
洗浄パッキケース、S/C カード挿入待ち

洗浄パッキケース、S/C カードの挿入待ちとなり、全てのスロットに挿入されたら次項へ進む。



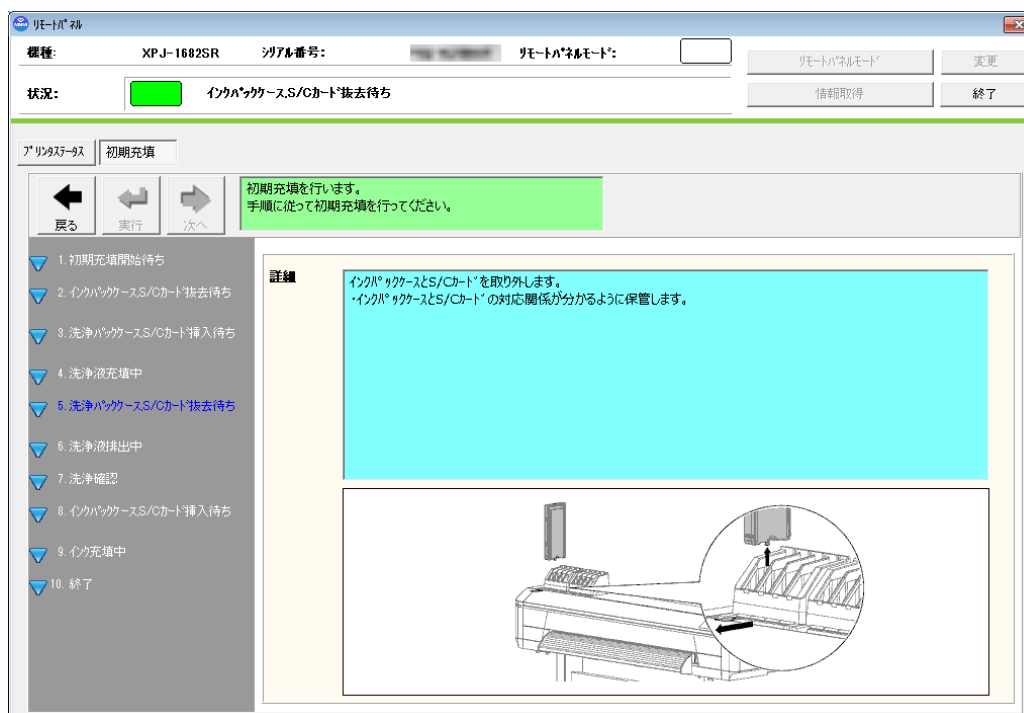
洗浄液充填中

全てのスロットに洗浄パッケージ、S/C カードが挿入されたら、洗浄液の充填が開始される。



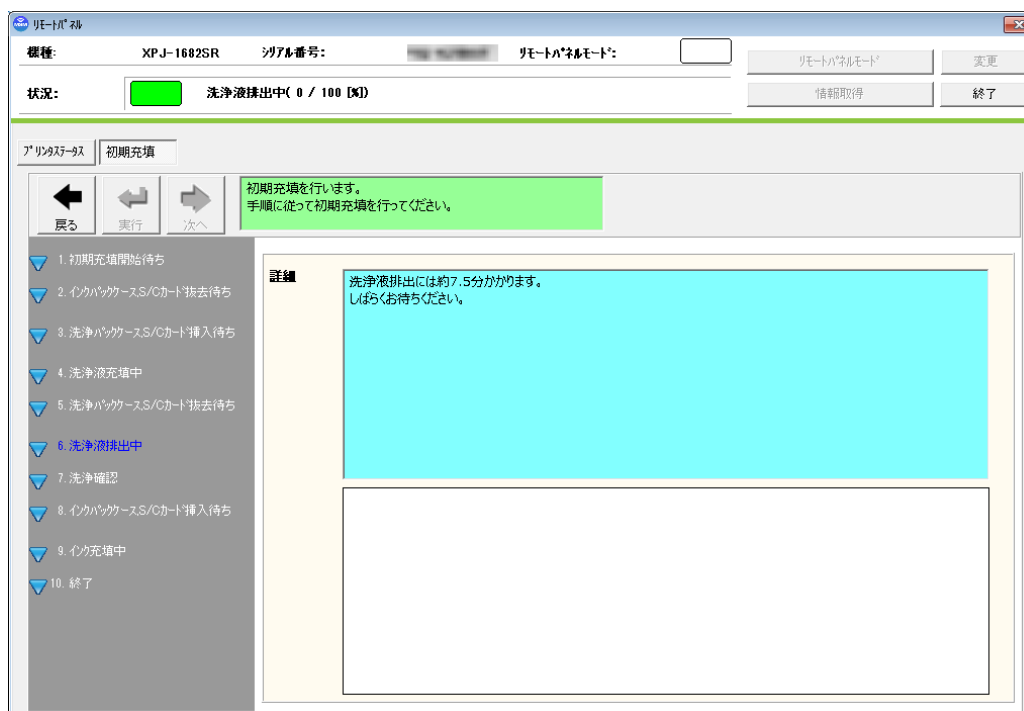
洗浄パッケージ、S/C カード抜去待ち

洗浄液の充填が完了したら、全ての洗浄パッケージ、S/C カードを抜去する。



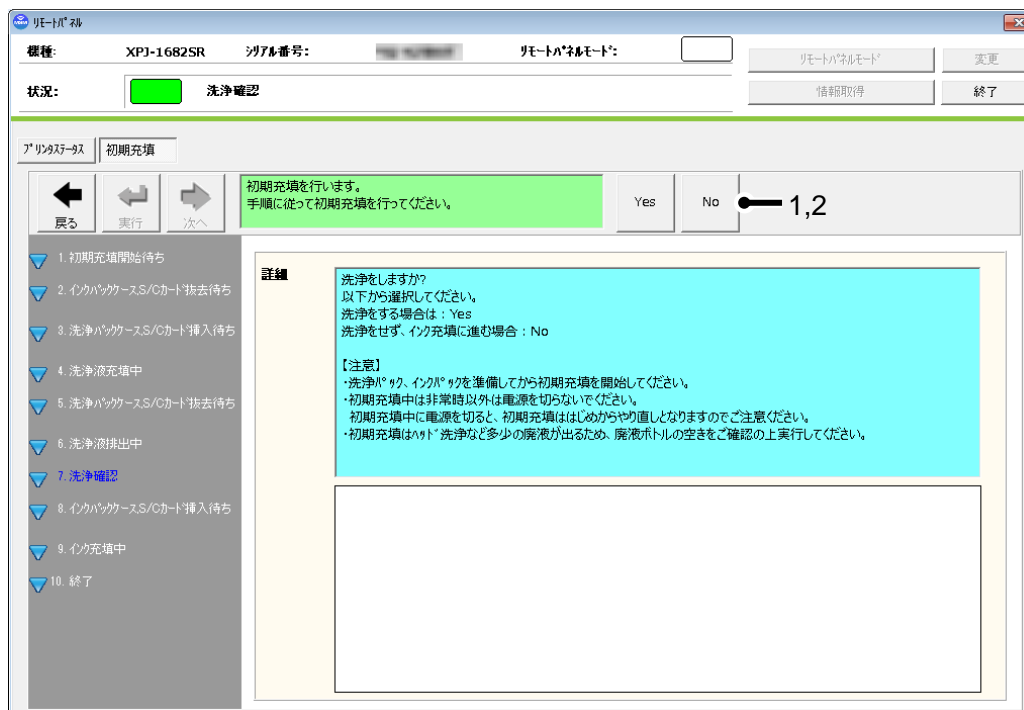
洗浄液排出中

全ての洗浄パッケージ、S/Cカードが抜去されたら、洗浄液の排出を行う。



洗浄確認待ち

洗浄を繰り返すかを選択してください。

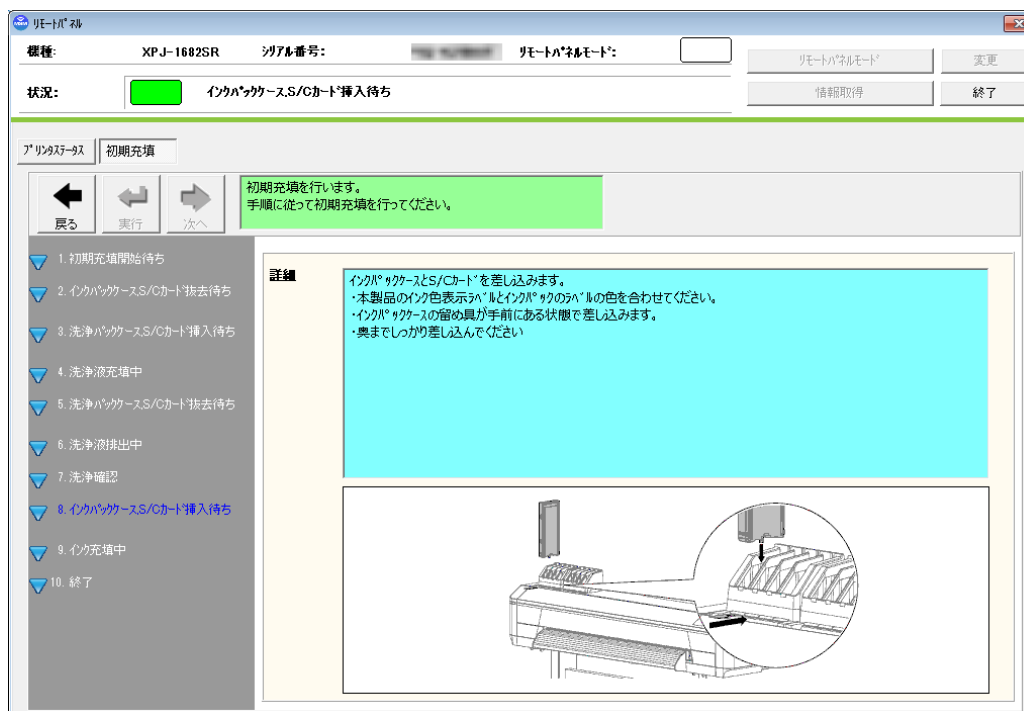


番号	名称	内容
1	Yes	洗浄を繰り返します。
2	No	インク充填に移行します。

インクパッケージ、S/C カード挿入待ち

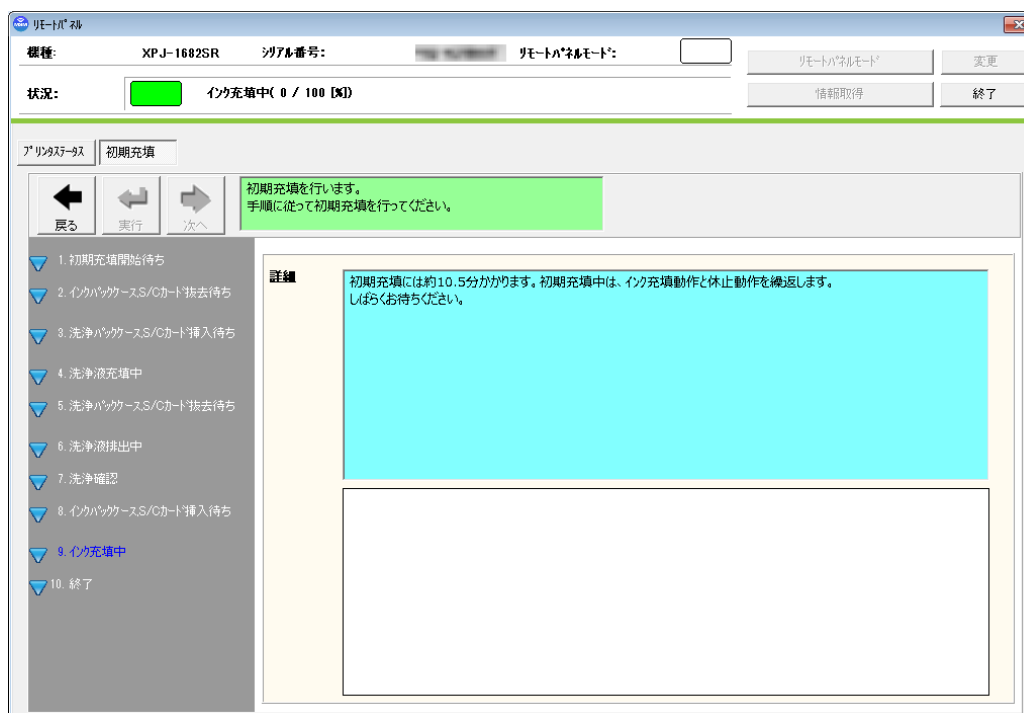
洗浄液の排出が完了すると、インクパッケージ、S/C カード挿入待ちとなる。

全てのスロットにインクパッケージ、S/C カードが挿入されたら、インク充填が開始される。



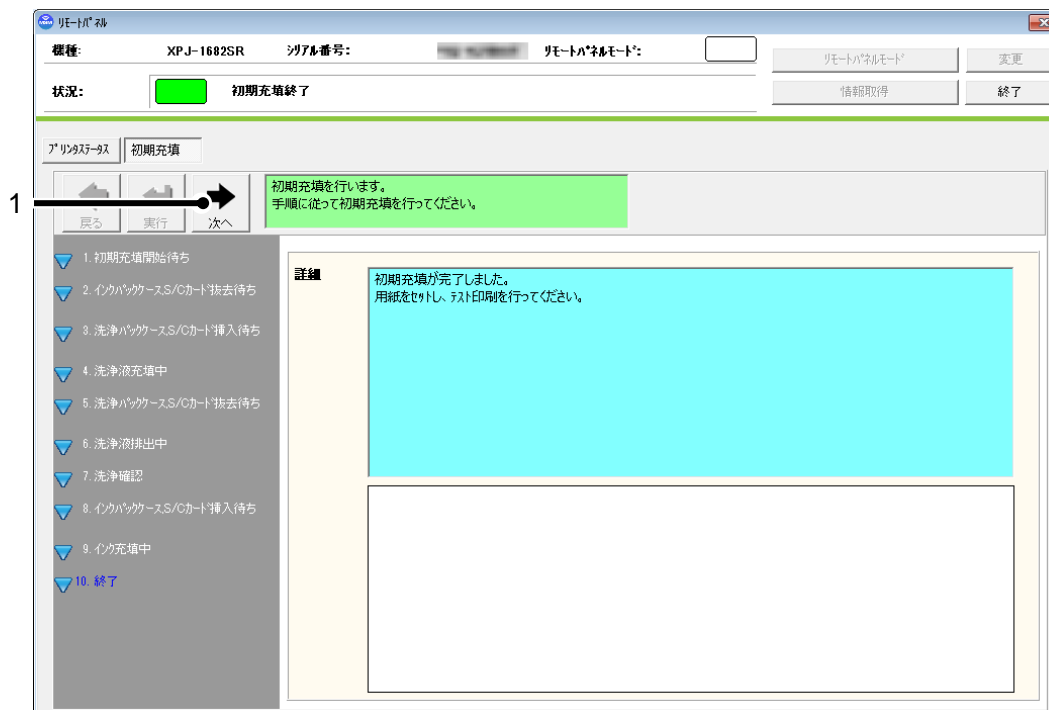
インク充填中

全てのスロットにインクパッケージ、S/C カードが挿入されたら、インク充填が開始される。



終了

インク充填が完了したら、初期充填用タイマーを停止する。



番号	名称	内容
1	次へ	初期設置ウィザードの用紙セットへ移行する。

XPJ-461UF / 661UF の場合

プリンタの初期充填を行うため、初期充填ウィザードを起動する。

- クリーニングワイパー取り付け : あり



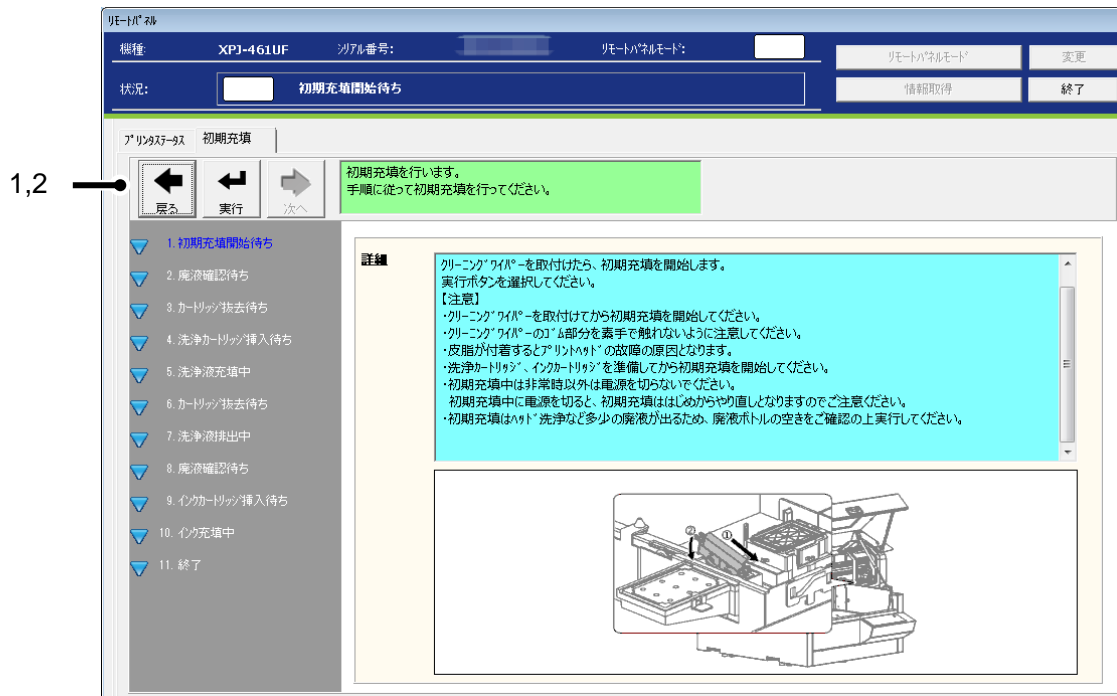
番号	名称	内容
1	次へ	初期充填ウィザードを起動する。
2	戻る	前項に戻る

注 記

クリーニングワイパー取り付けの表示がされている場合は、必ずクリーニングワイパーを取り付けてから、初期充填を開始してください。取り付け方法の詳細は、プリンタに同梱されている「設置要領書」をご確認ください。

インク充填開始待ち

- クリーニングワイパー取り付け : あり



番号	名称	内容
1	実行	初期充填コマンドをプリンタに送信し、初期充填を開始する。
2	戻る	初期設置ウィザードに戻る。

※本項目以降は、初期充填用タイマー監視(1 秒毎)を行い、プリンタの初期充填状況を表示する。

注 記

クリーニングワイパー取り付けの表示がされている場合は、必ずクリーニングワイパーを取り付けてから、初期充填を開始してください。取り付け方法の詳細は、プリンタに同梱されている「設置要領書」をご確認ください。

廃液確認待ち

初期充填前に廃液の確認を促す。

廃液処理を終えたら、実行ボタンで廃液初期化を行う。

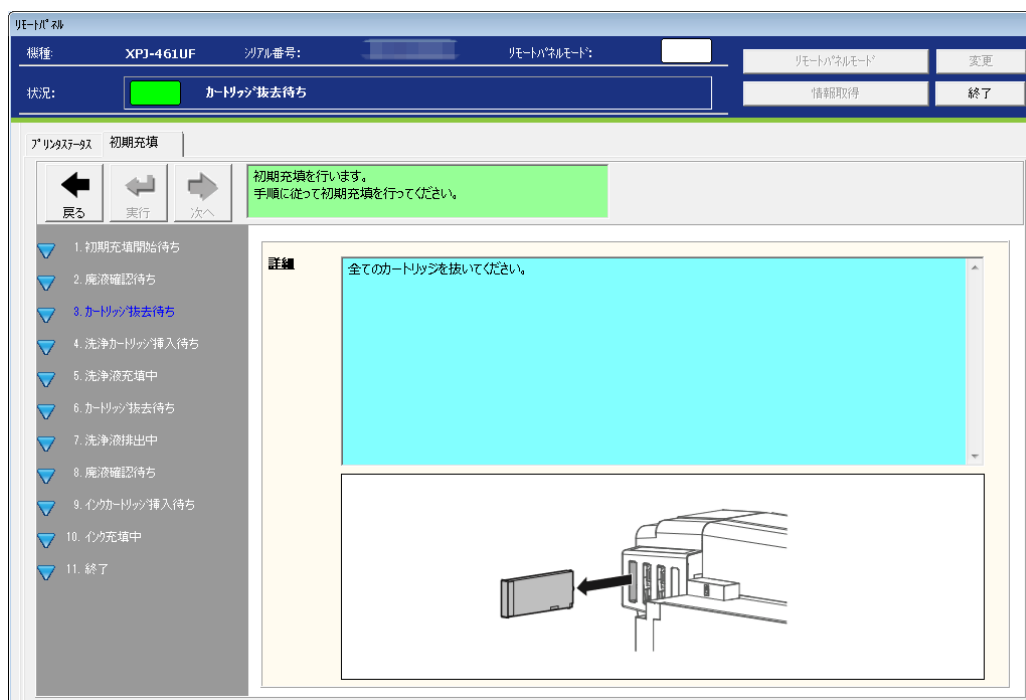


番号	名称	内容
1	実行	廃液初期化コマンドをプリンタに送信し廃液初期化を行う。

カートリッジ抜去待ち

プリンタにいずれかのカートリッジが挿入されている場合に表示する。

カートリッジが挿入されていない場合はスキップされる。



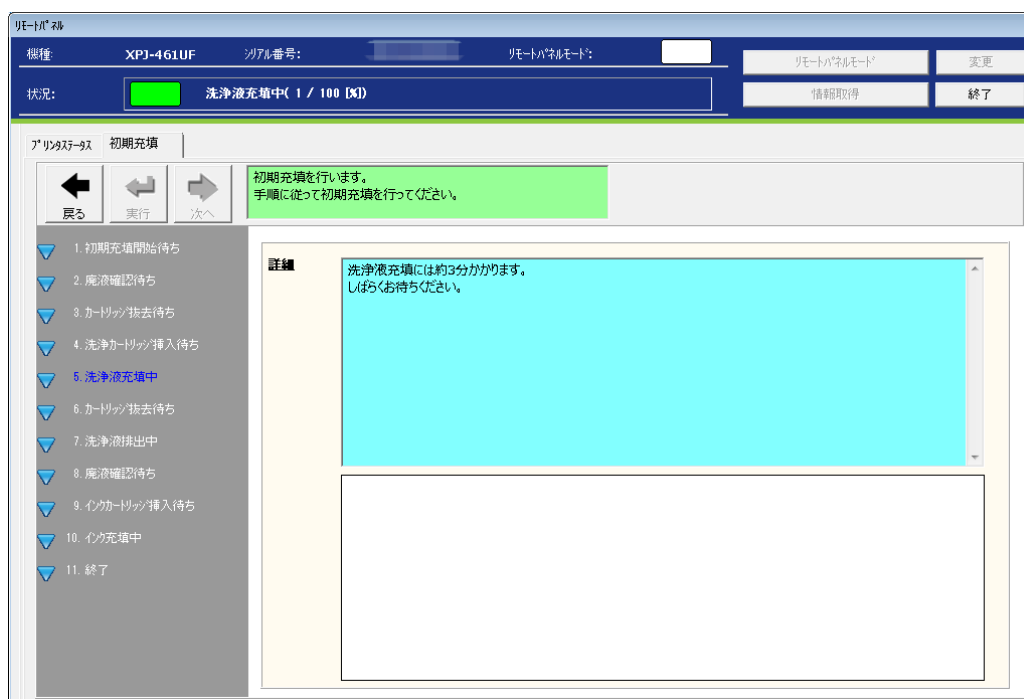
洗浄カートリッジ挿入待ち

洗浄カートリッジの挿入待ちとなり、全てのスロットに洗浄カートリッジが挿入されたら次項へ進む。



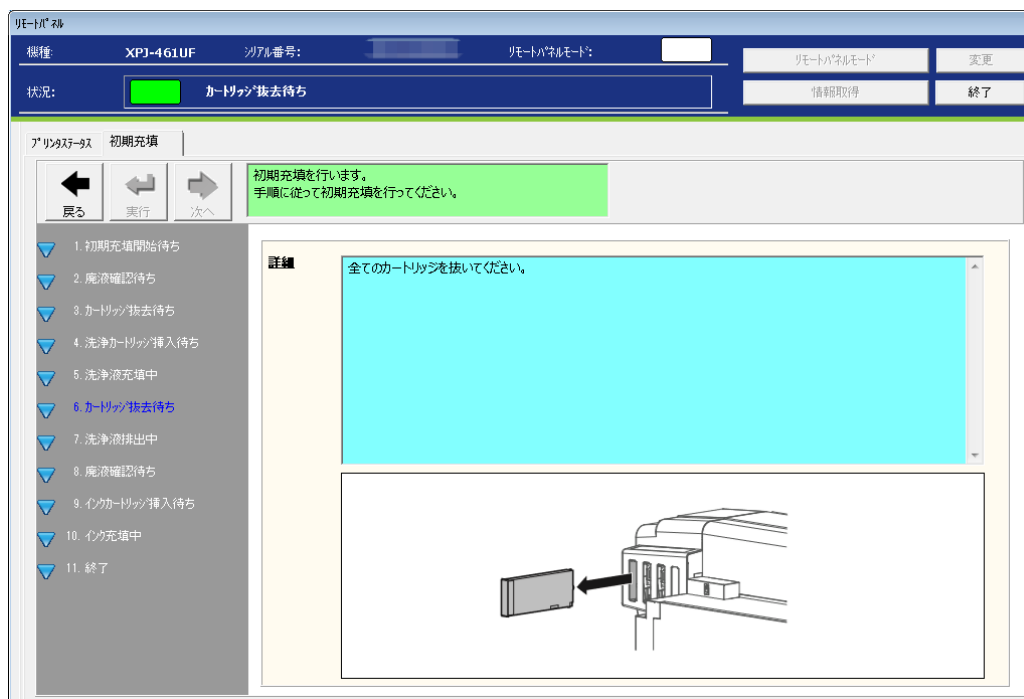
洗浄液充填中

全てのスロットに洗浄カートリッジが挿入されたら、洗浄液の充填が開始される。



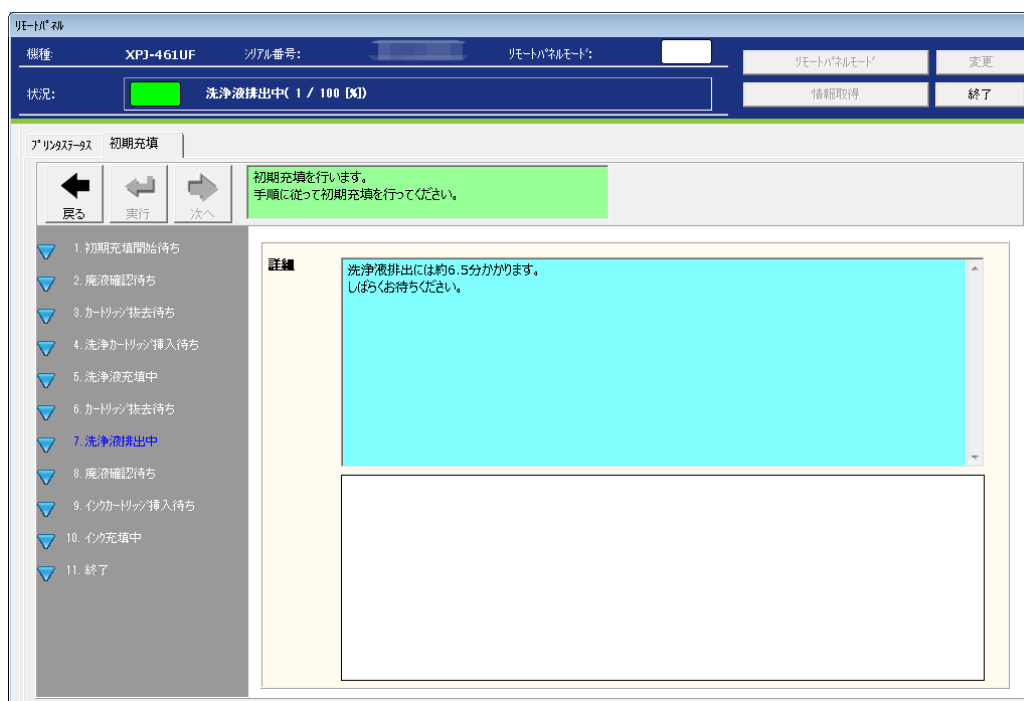
カートリッジ抜去待ち

洗浄液の充填が完了したら、全ての洗浄カートリッジを抜去する。



洗浄液排出中

全ての洗浄カートリッジが抜去されたら、洗浄液の排出を行う。



廃液確認待ち

インク充填前に廃液の確認を促す。

廃液処理を終えたら、実行ボタンで廃液初期化を行う。



番号	名称	内容
1	実行	廃液初期化コマンドをプリンタに送信し廃液初期化を行う。

インクカートリッジ挿入待ち

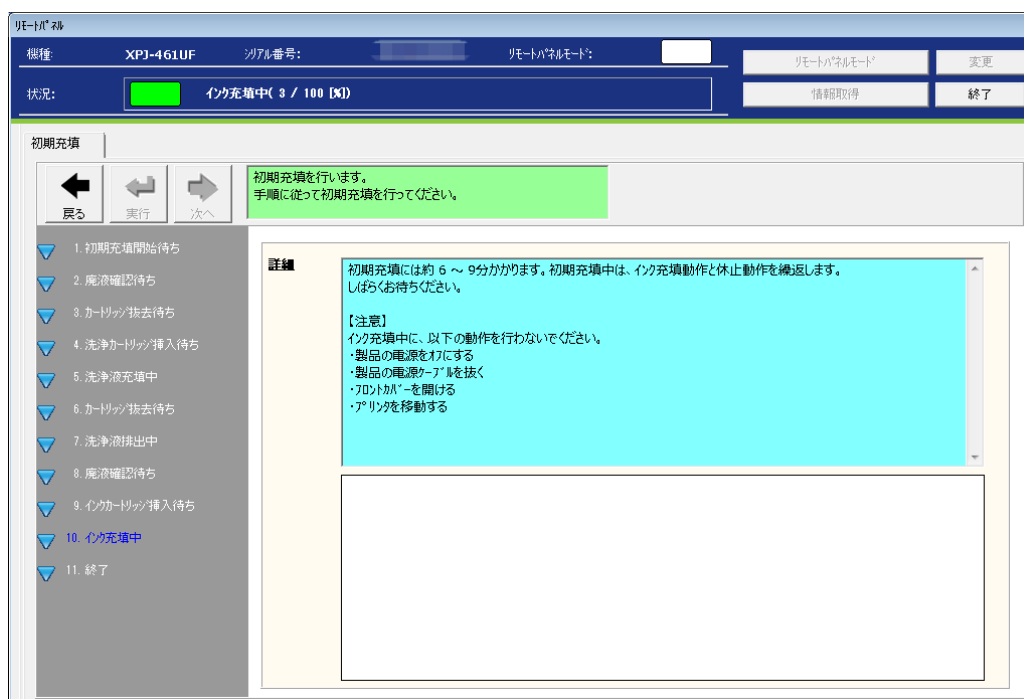
洗浄液の排出が完了すると、インクカートリッジ挿入待ちとなる。

全てのスロットにインクカートリッジが挿入されたら、インク充填が開始される。



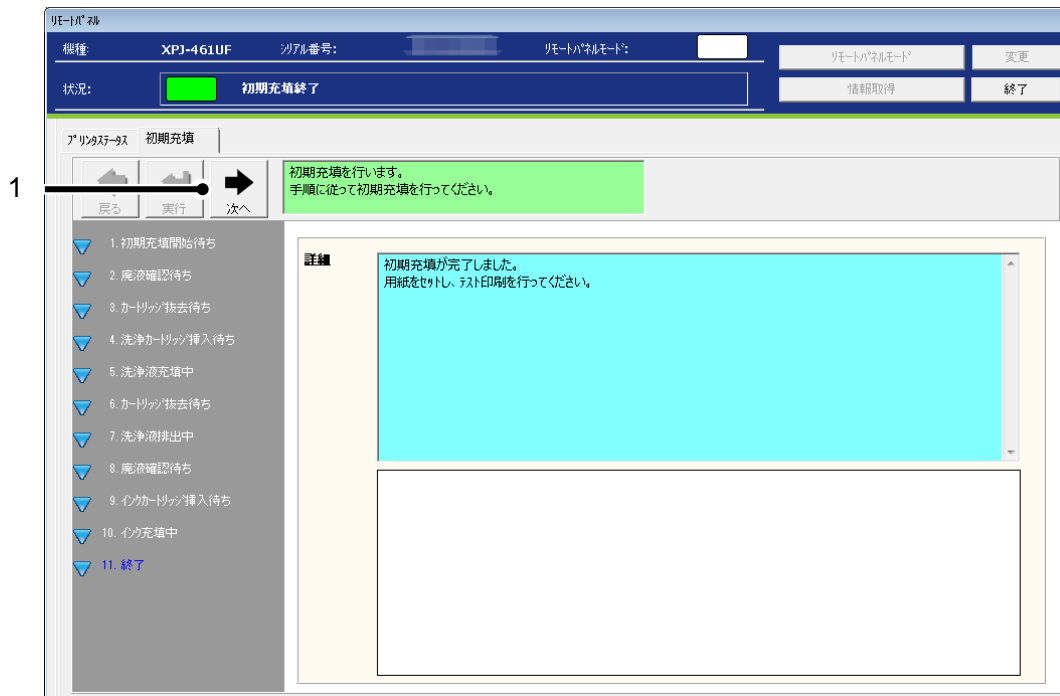
インク充填中

全てのスロットにインクカートリッジが挿入されたら、インク充填が開始される。



終了

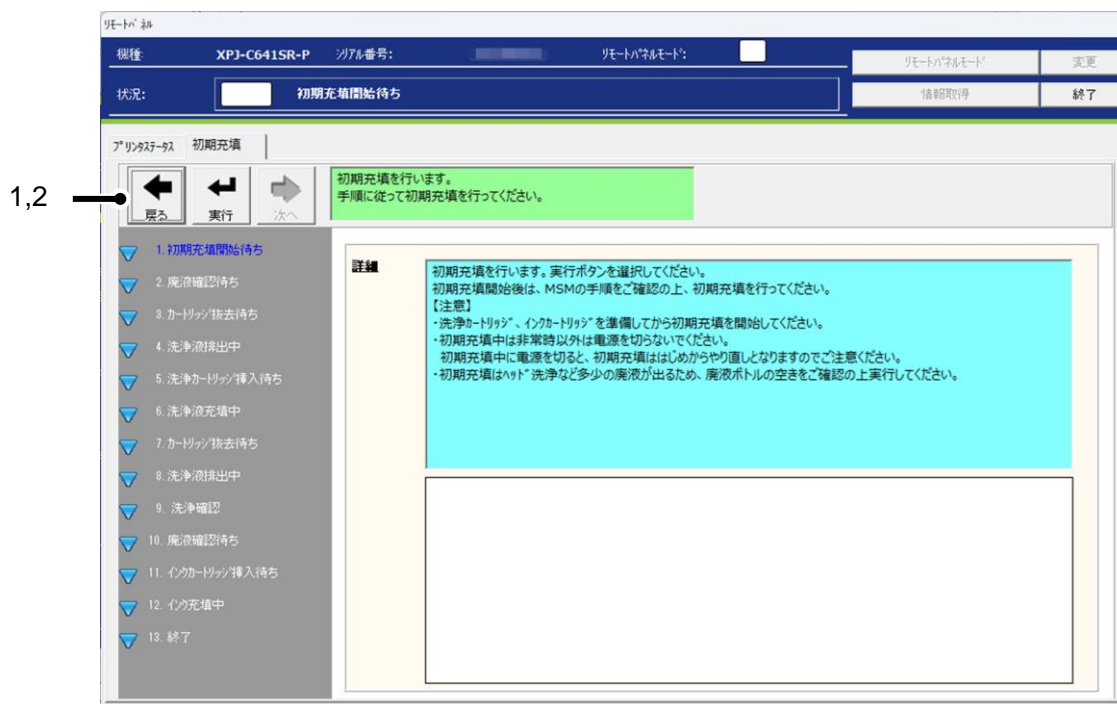
インク充填が完了したら、初期充填用タイマーを停止する。



番号	名称	内容
1	次へ	初期設置ウィザードの用紙セットへ移行する。

XPJ-C641SR-P の場合

インク充填開始待ち



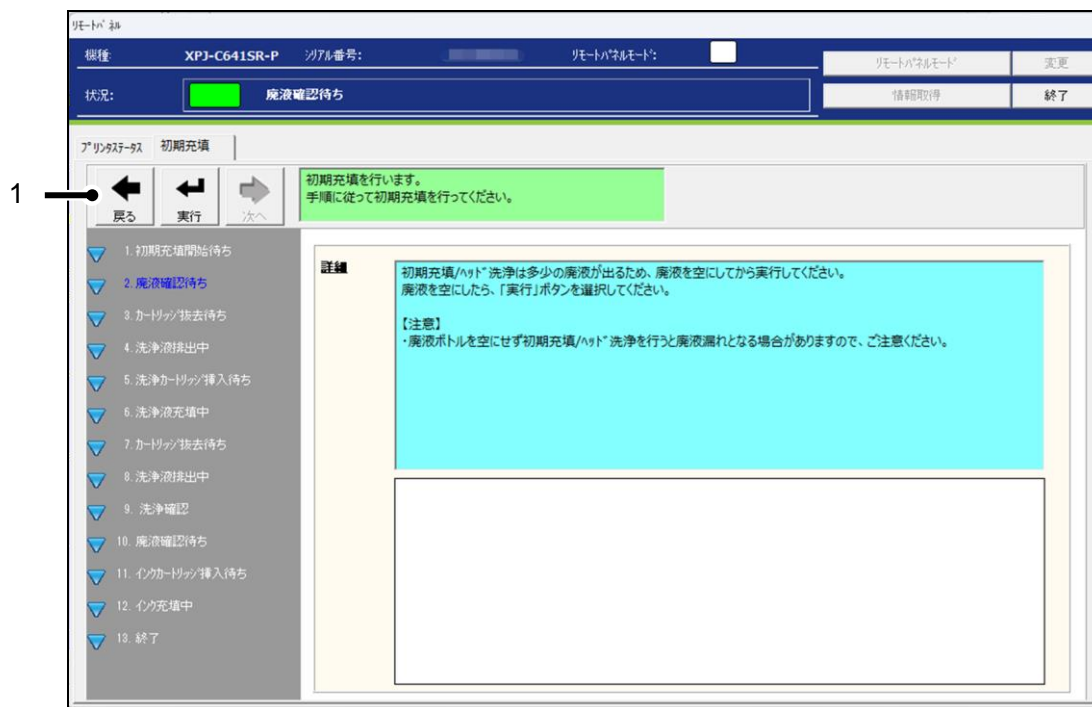
番号	名称	内容
1	戻る	初期設置ウィザードに戻る。
2	実行	初期充填コマンドをプリンタに送信し、初期充填を開始する。

※本項目以降は、初期充填用タイマー監視(1 秒毎)を行い、プリンタの初期充填状況を表示する。

廃液確認待ち

初期充填前に廃液の確認を促す。

廃液処理を終えたら、実行ボタンで廃液初期化を行う。

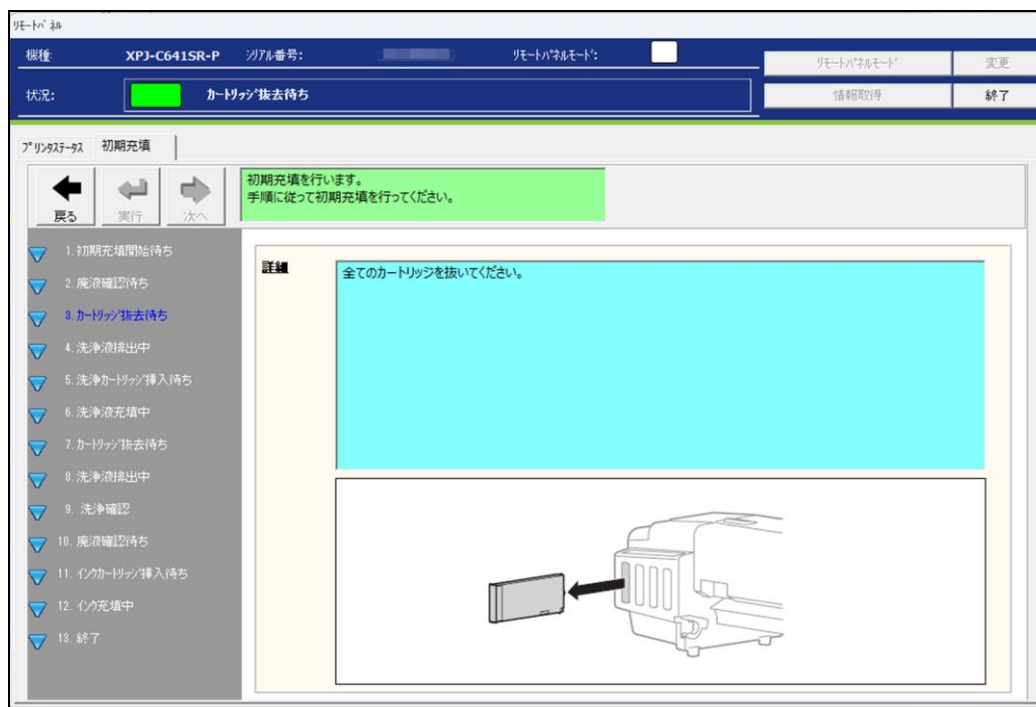


番号	名称	内容
1	戻る	初期設置ウィザードに戻る。
2	実行	廃液初期化コマンドをプリンタに送信し廃液初期化を行う。

カートリッジ抜去待ち

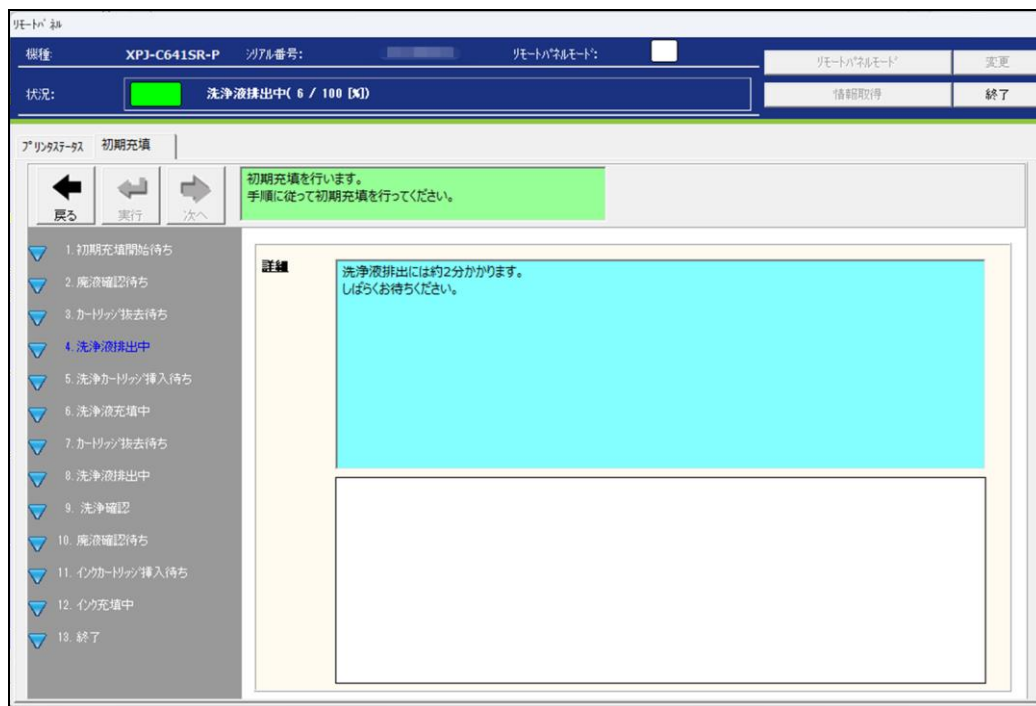
プリンタにいずれかのカートリッジが挿入されている場合に表示する。

カートリッジが挿入されていない場合はスキップされる。



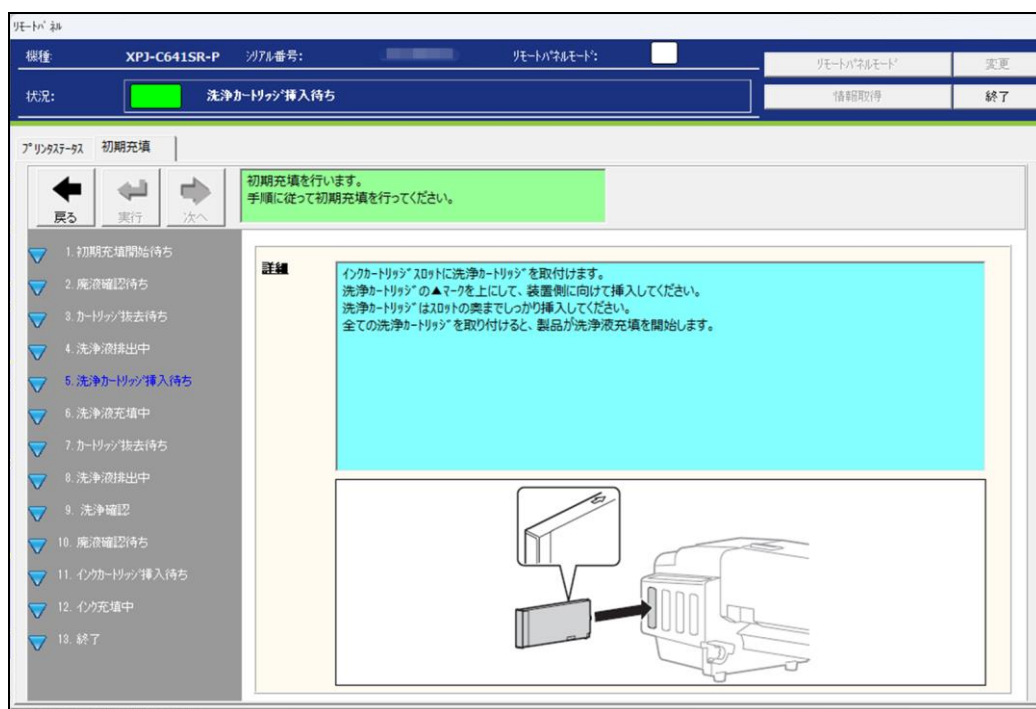
洗浄液排出中

洗浄液を排出中します。



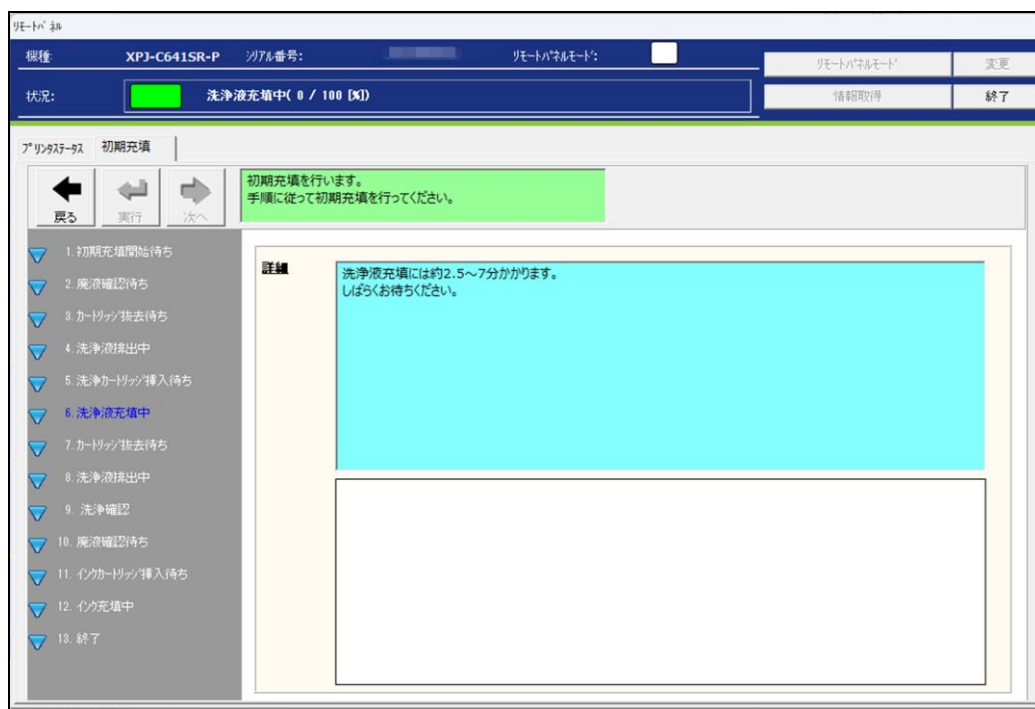
洗浄カートリッジ挿入待ち

洗浄カートリッジの挿入待ちとなり、全てのスロットに洗浄カートリッジが挿入されたら次項へ進む。



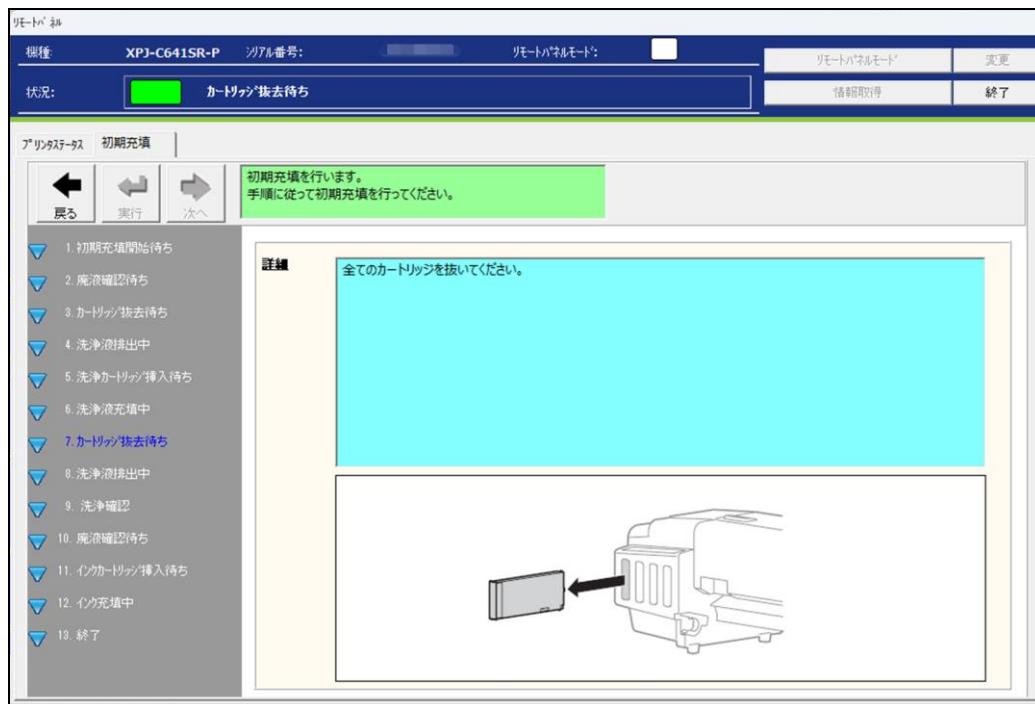
洗浄液充填中

全てのスロットに洗浄カートリッジが挿入されたら、洗浄液の充填が開始される。



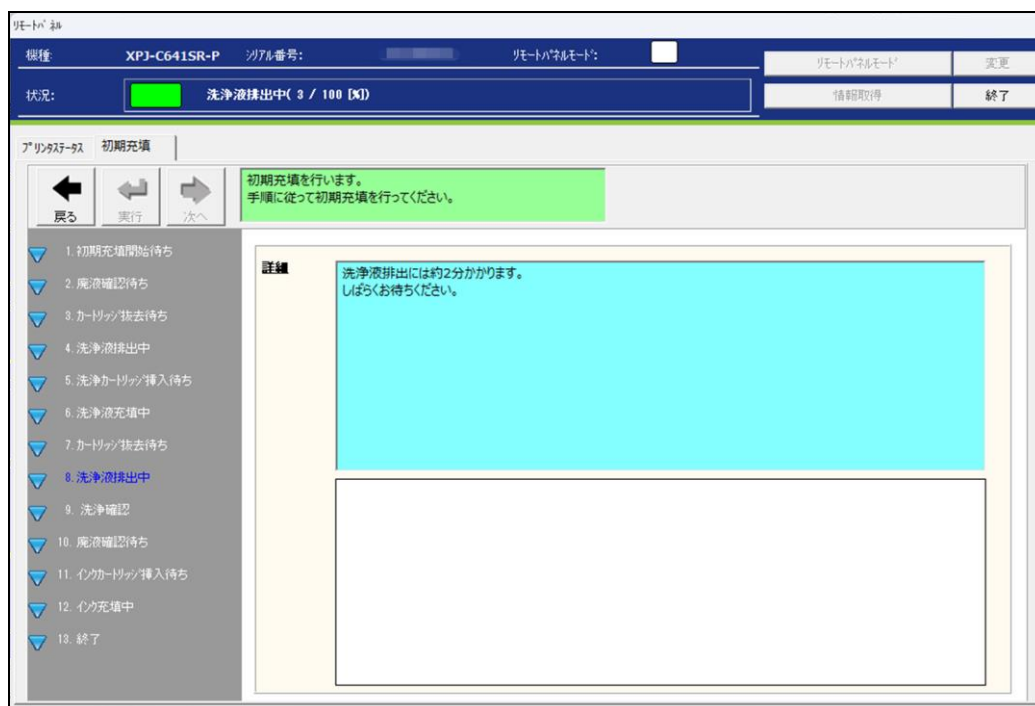
カートリッジ抜去待ち

洗浄液の充填が完了したら、全ての洗浄カートリッジを抜去する。



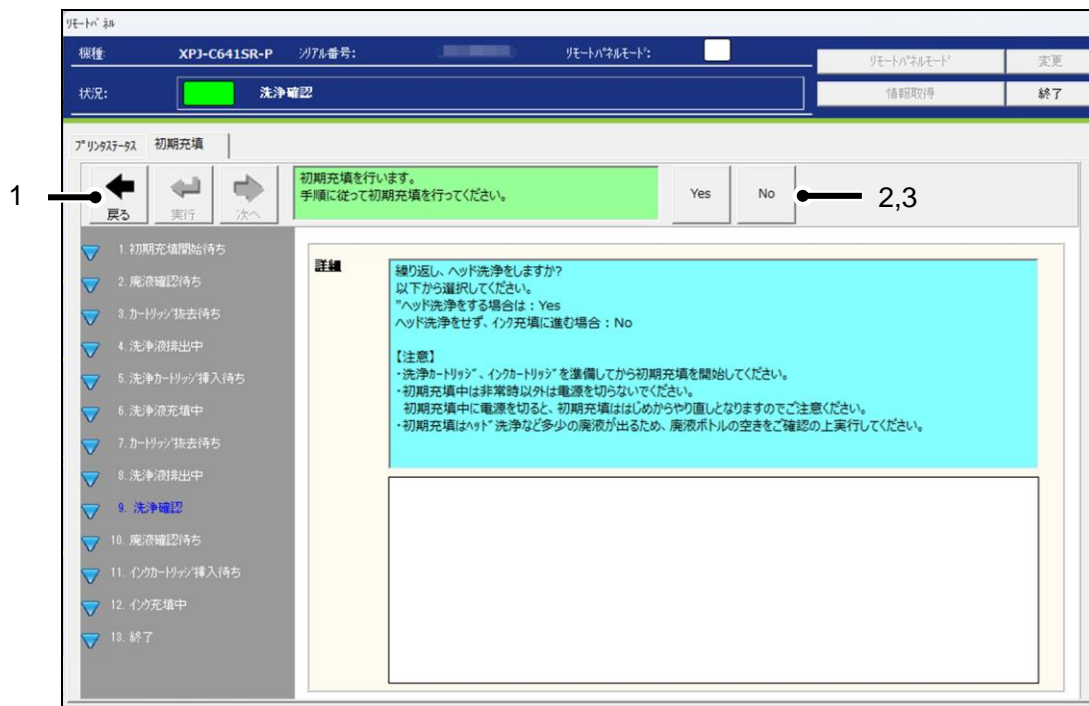
洗浄液排出中

全ての洗浄カートリッジが抜去されたら、洗浄液の排出を行う。



洗浄確認

繰り返しヘッド洗浄を行うか選択します。

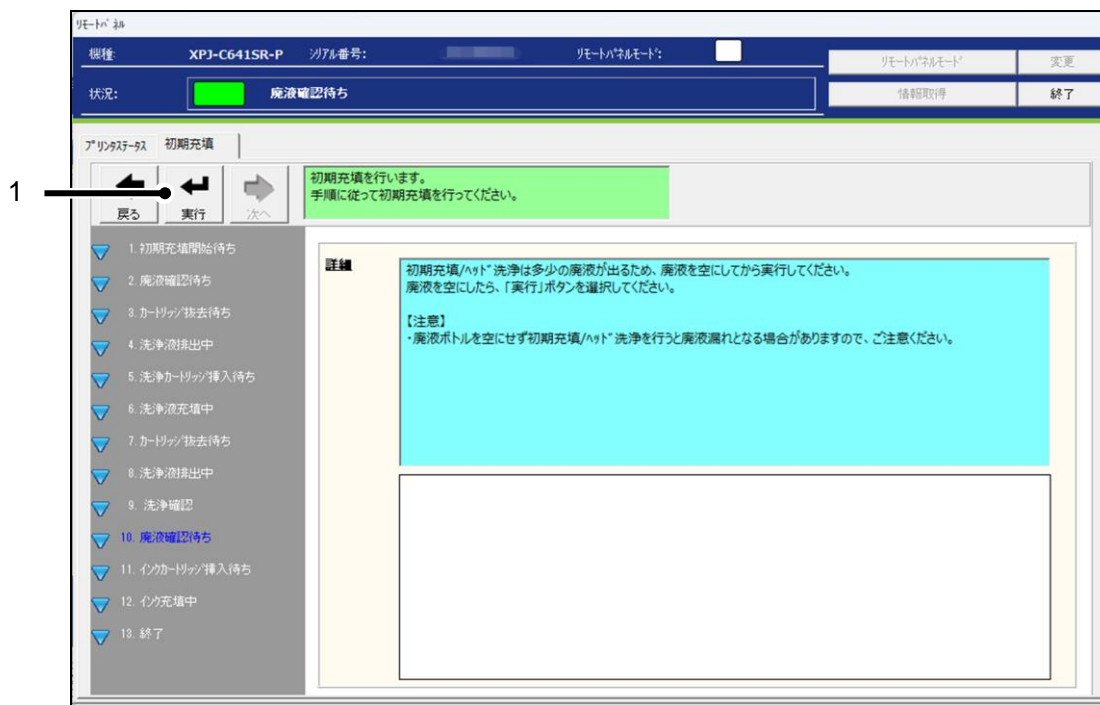


番号	名称	内容
1	戻る	初期設置ウィザードに戻る。
2	Yes	繰り返しヘッド洗浄を行う。
3	No	インク充填に進む。

廃液確認待ち

インク充填前に廃液の確認を促す。

廃液処理を終えたら、実行ボタンで廃液初期化を行う。



番号	名称	内容
1	実行	廃液初期化コマンドをプリンタに送信し廃液初期化を行う。

インクカートリッジ挿入待ち

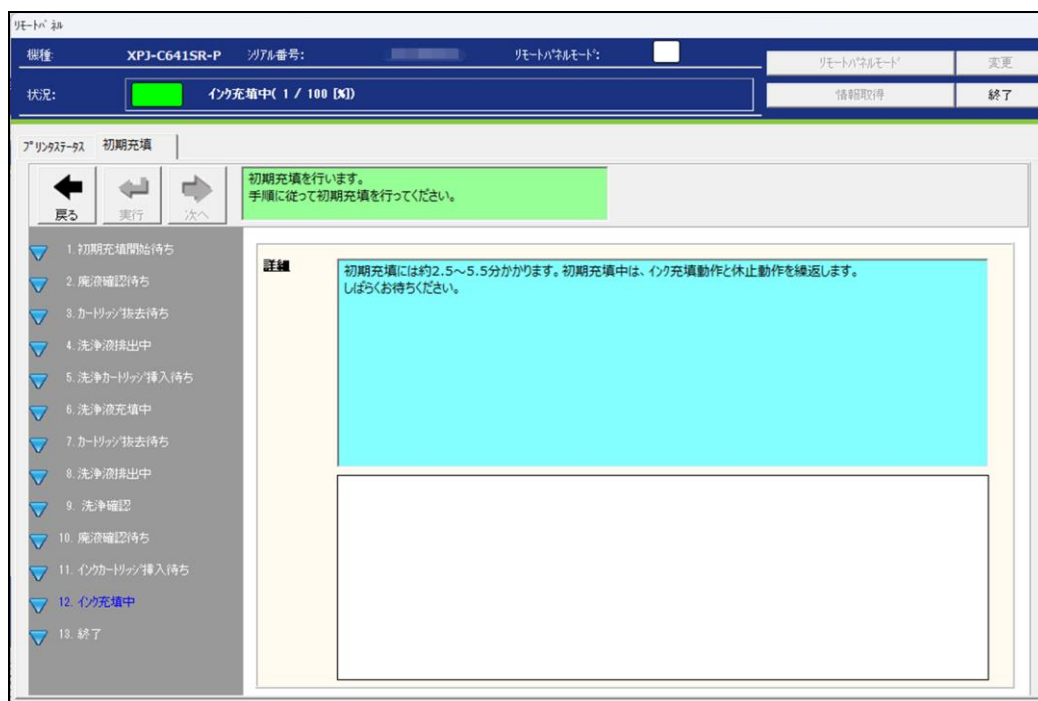
洗浄液の排出が完了すると、インクカートリッジ挿入待ちとなる。

全てのスロットにインクカートリッジが挿入されたら、インク充填が開始される。



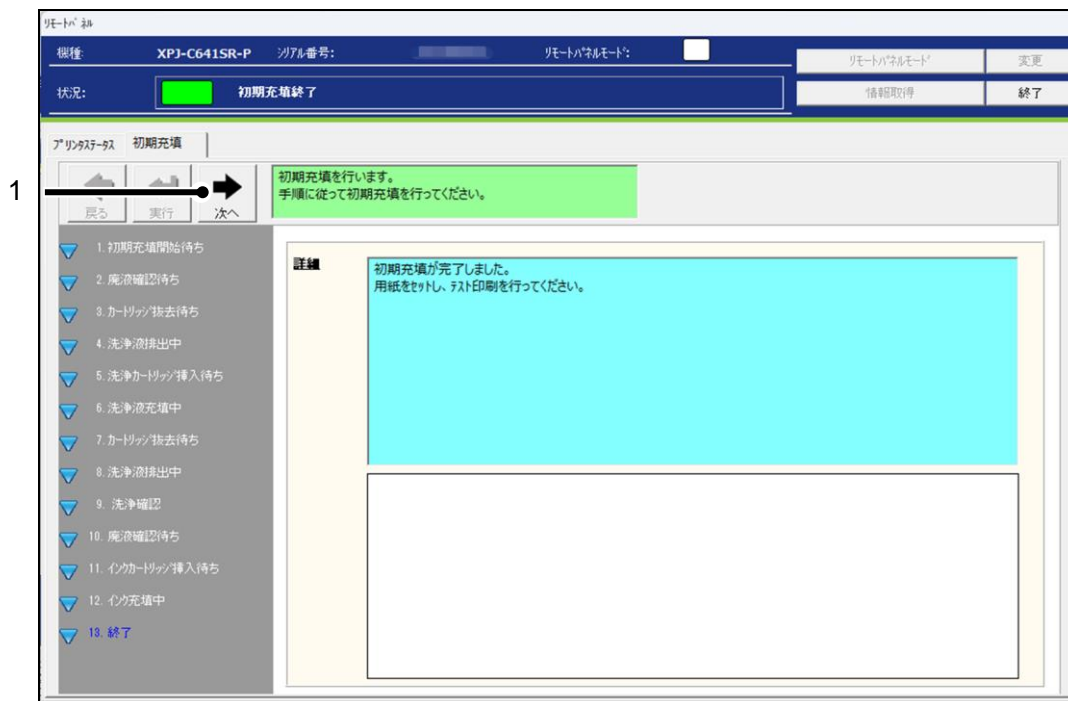
インク充填中

全てのスロットにインクカートリッジが挿入されたら、インク充填が開始される。



終了

インク充填が完了したら、初期充填用タイマーを停止する。



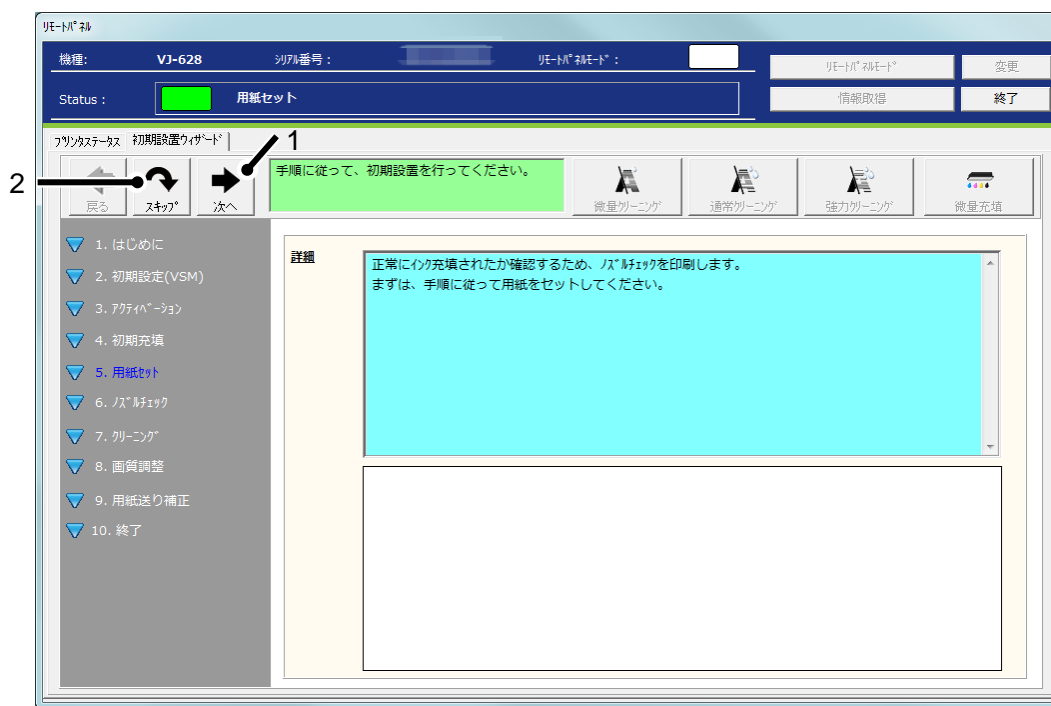
番号	名称	内容
1	次へ	初期設置ウィザードの用紙セットへ移行する。

5. 用紙セット

VJ-628/628X/628MP の場合

正常にインク充填されたか確認するため、ノズルチェックを印刷します。

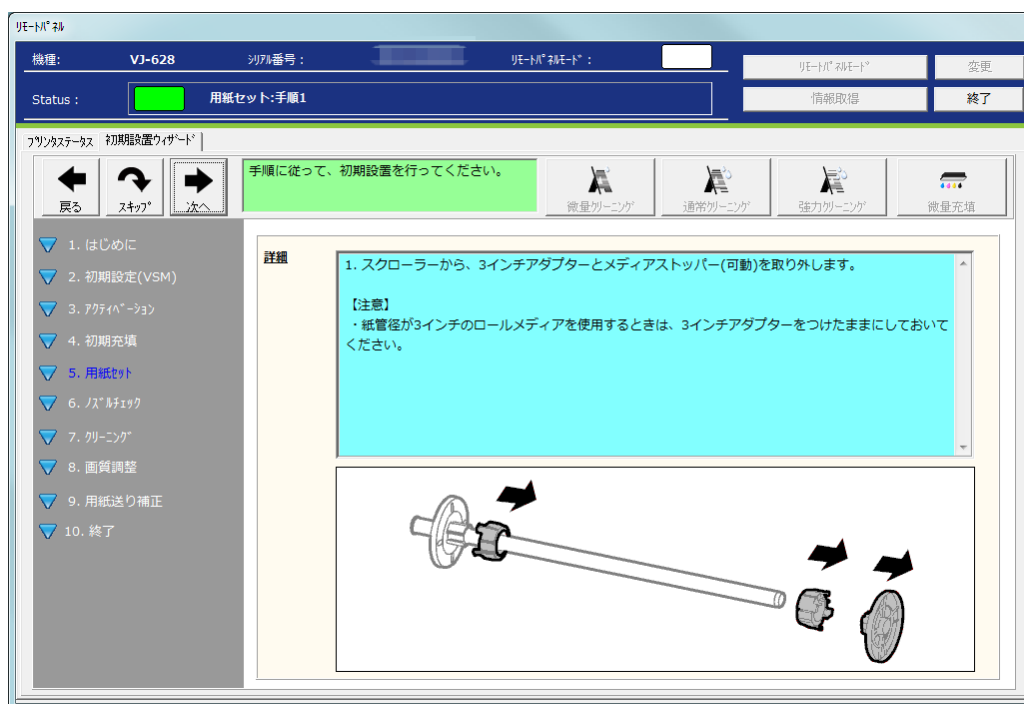
まずは、用紙セットを行います。



番号	名称	内容
1	次へ	用紙セットへ移行します。
2	スキップ	終了へ移行します。

用紙セットの各ステップ上のボタン機能については、本項目と同機能である。

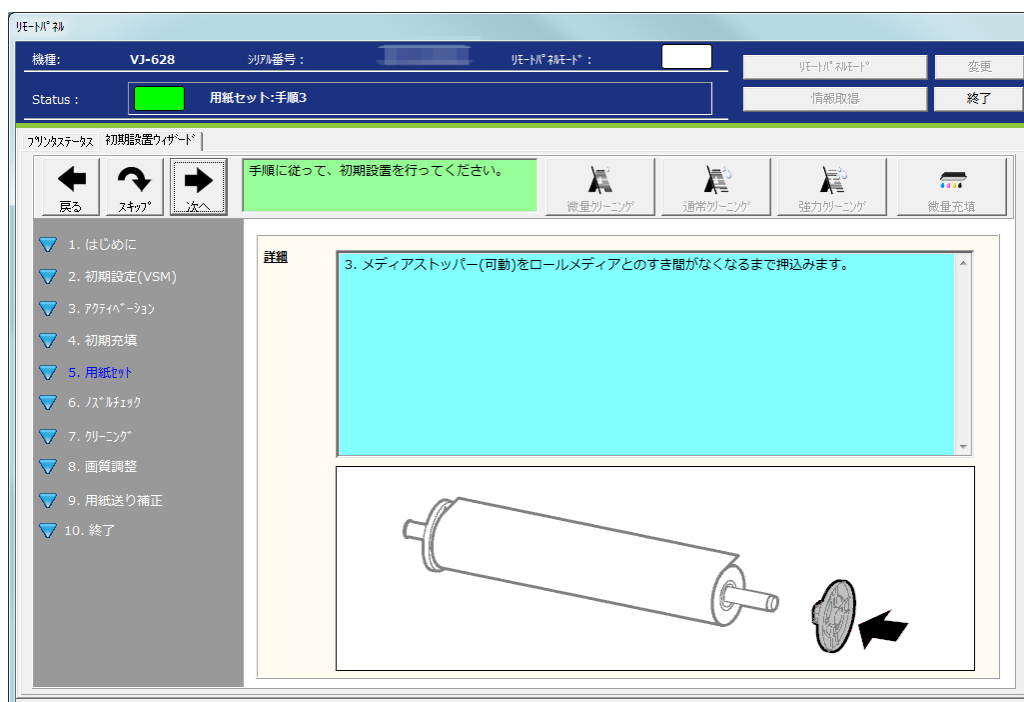
用紙セット: 手順 1



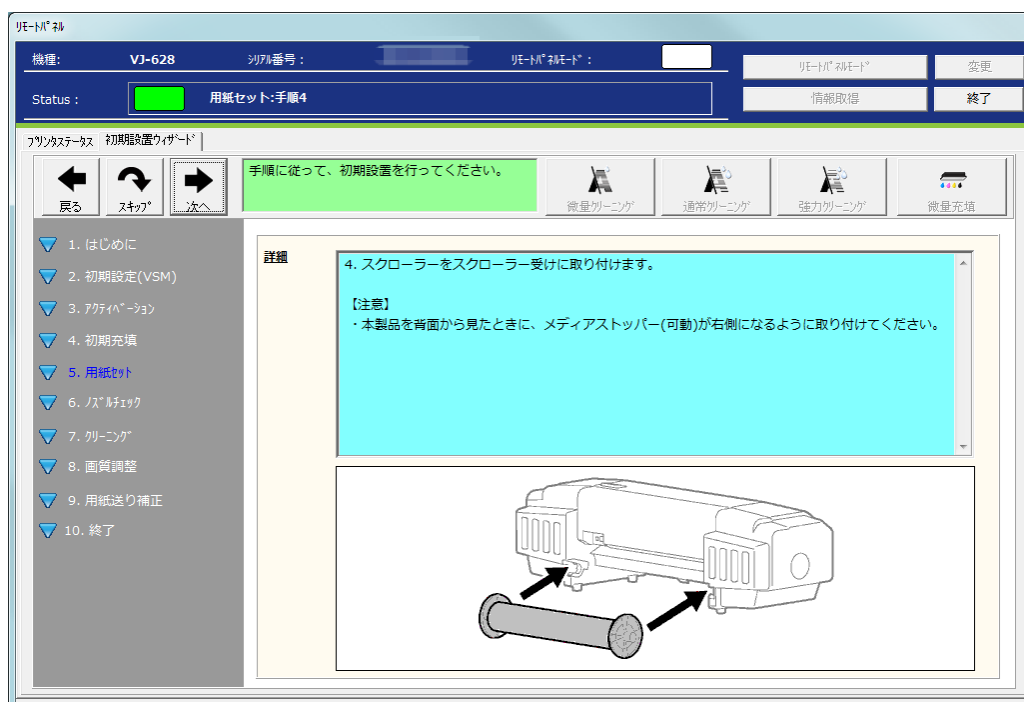
用紙セット: 手順 2



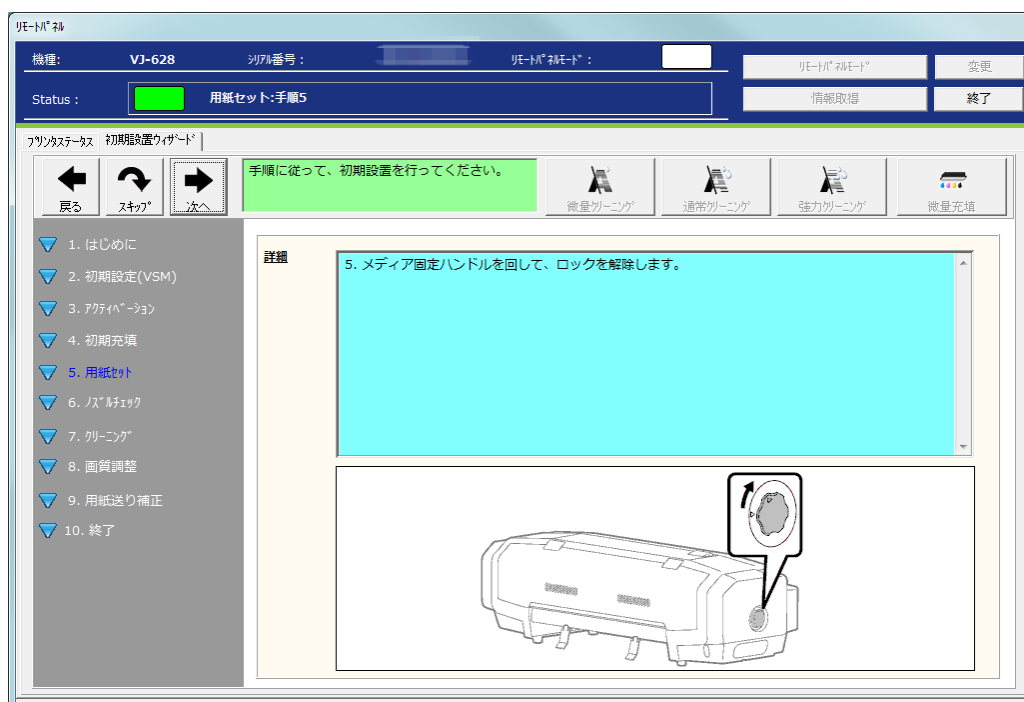
用紙セット: 手順 3



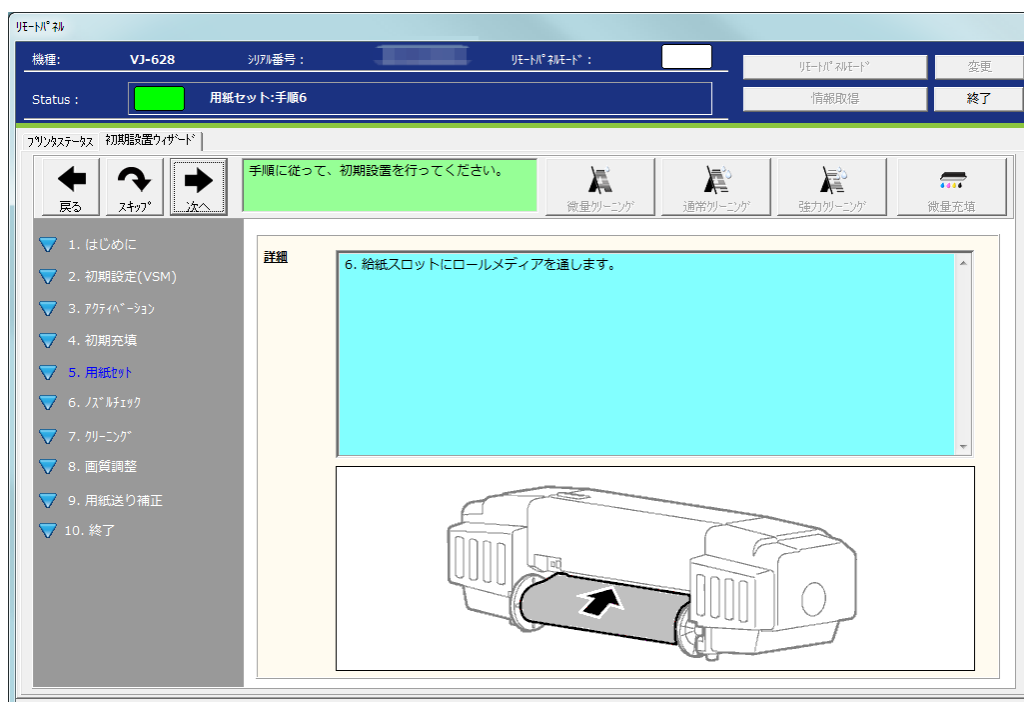
用紙セット: 手順 4



用紙セット:手順 5



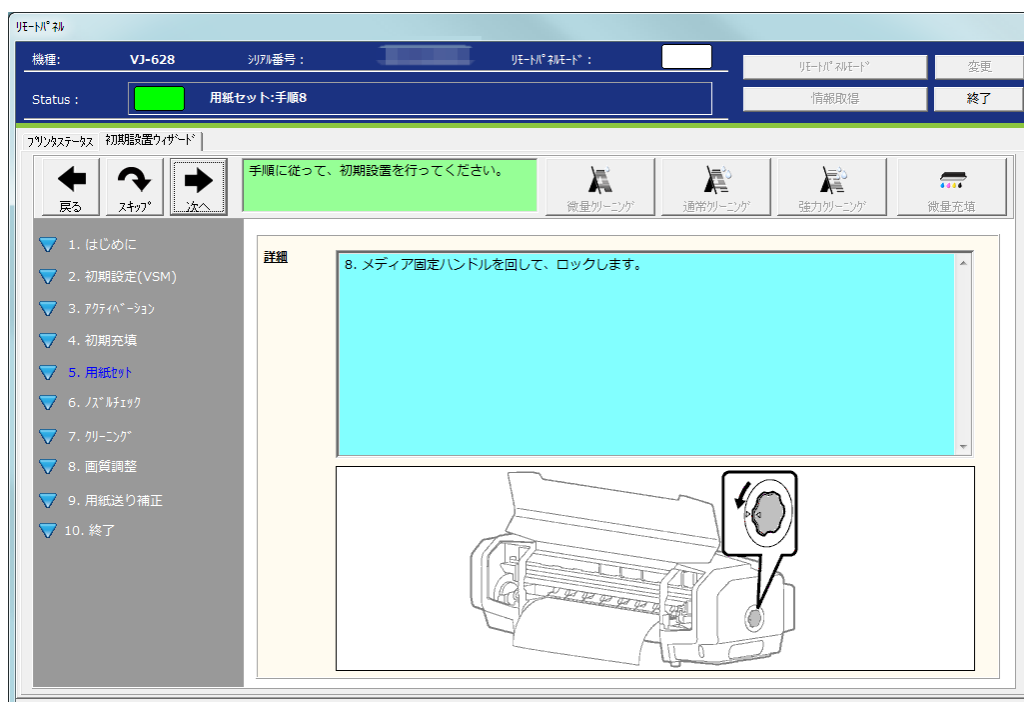
用紙セット:手順 6



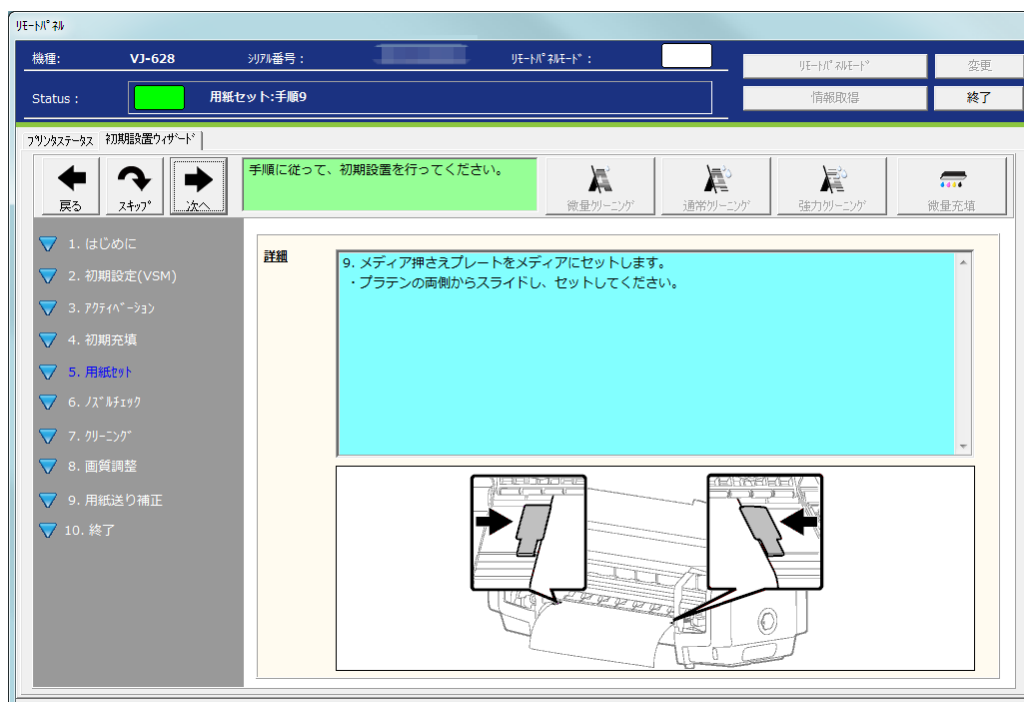
用紙セット: 手順 7



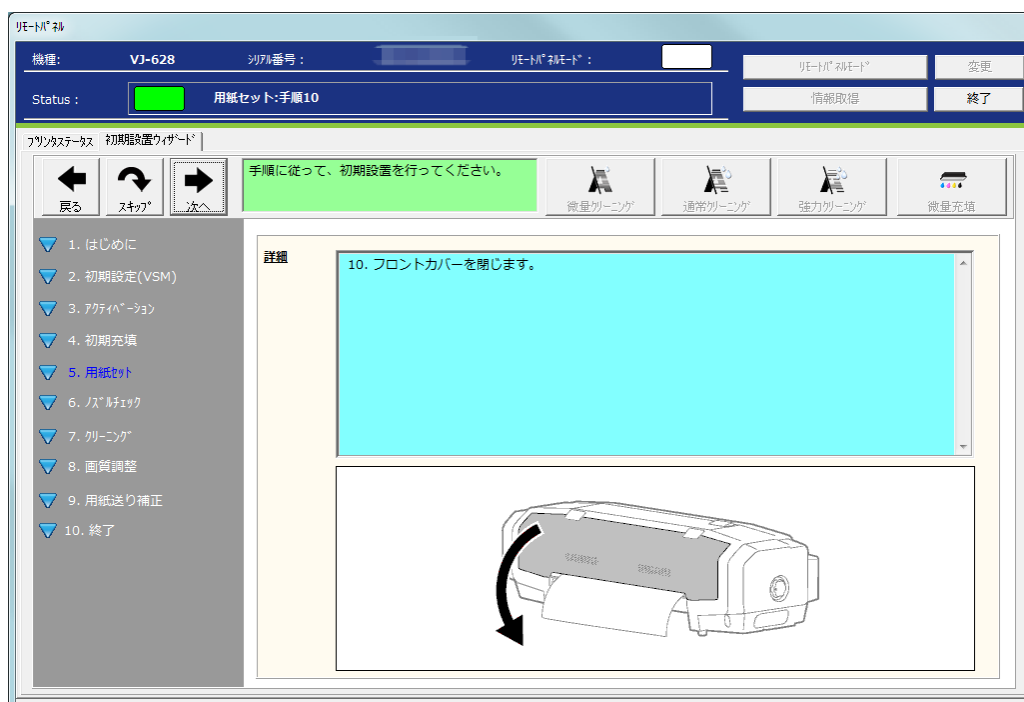
用紙セット: 手順 8



用紙セット: 手順 9

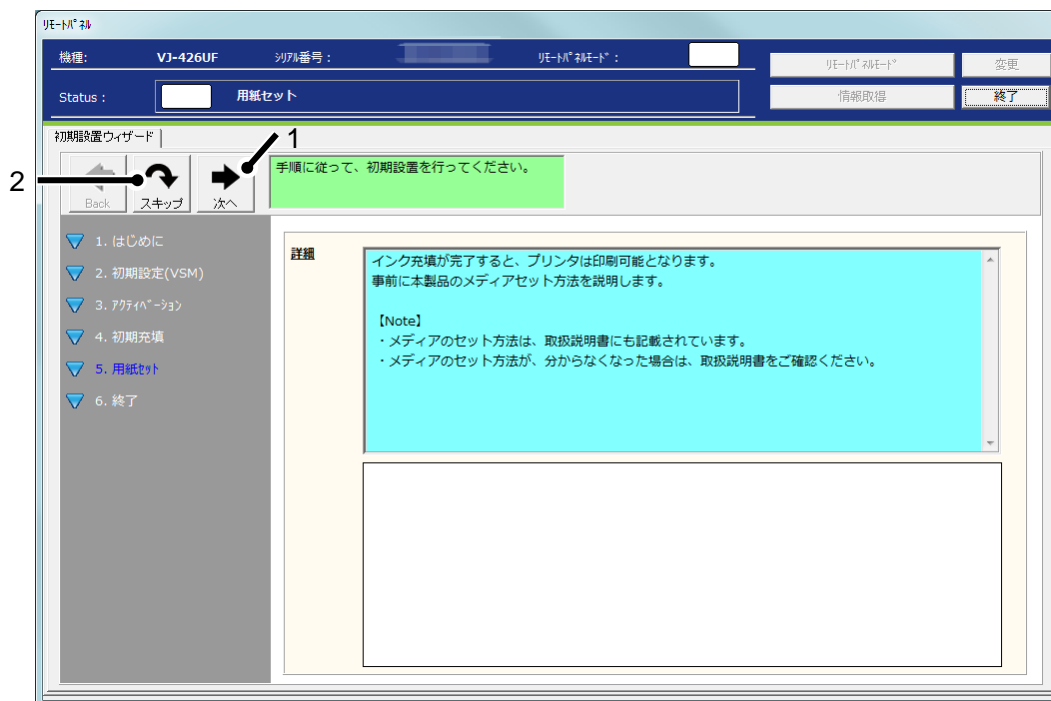


用紙セット: 手順 10



VJ-426UF の場合

用紙セットの手順を説明する。



番号	名称	内容
1	次へ	用紙セットへ移行する。
2	スキップ	終了へ移行する。

用紙セットの各ステップ上のボタン機能については、本項目と同機能である。

用紙セット: 手順 1



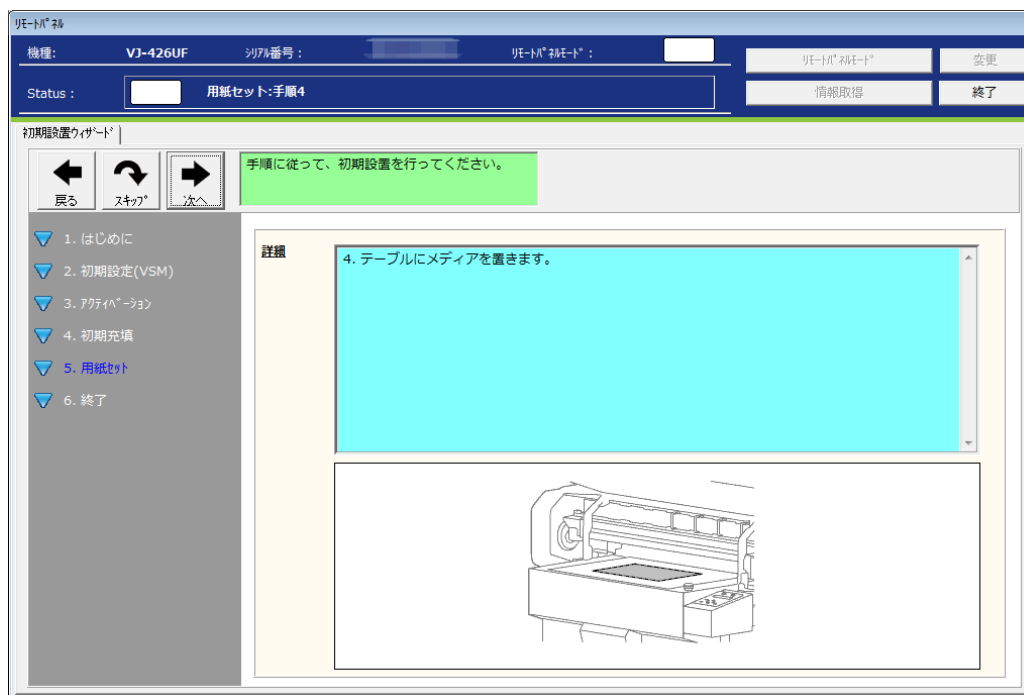
用紙セット: 手順 2



用紙セット: 手順 3



用紙セット: 手順 4



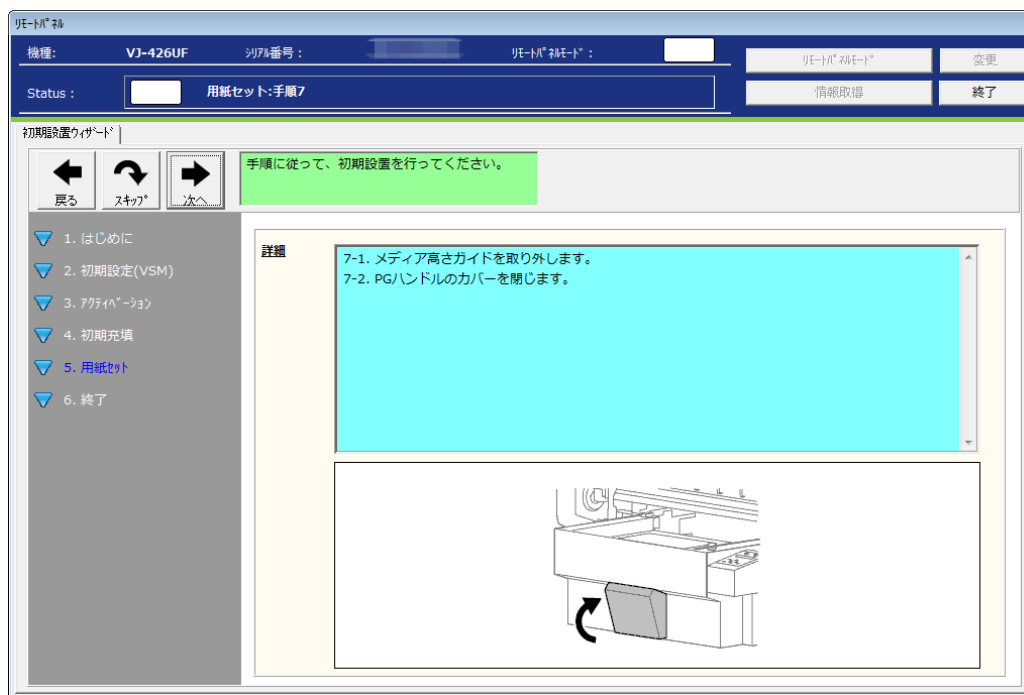
用紙セット:手順 5



用紙セット:手順 6



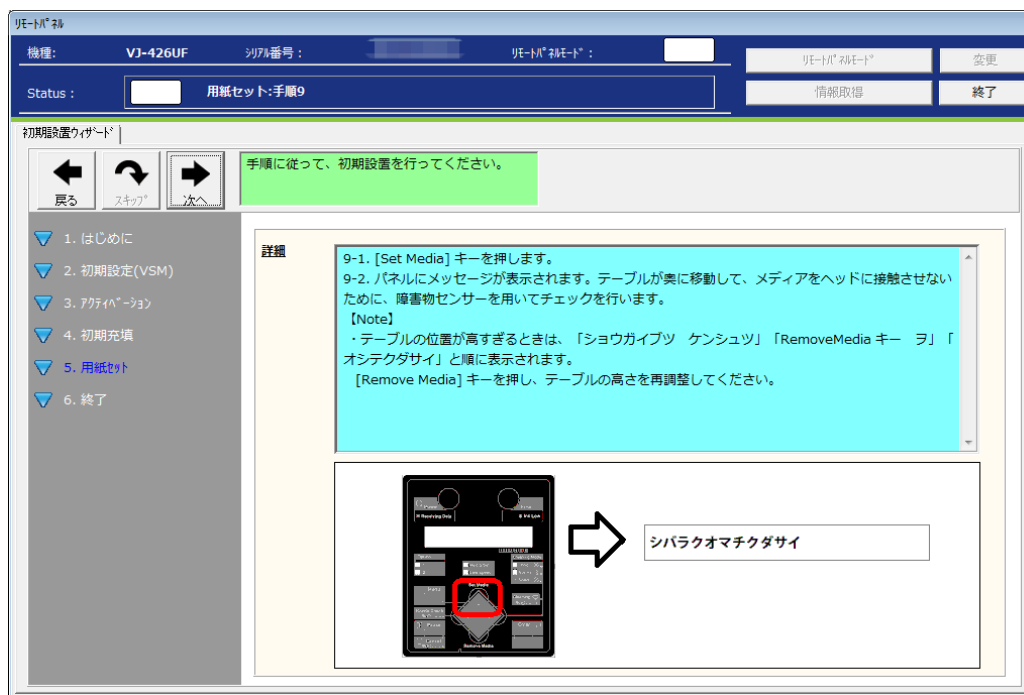
用紙セット: 手順 7



用紙セット: 手順 8



用紙セット: 手順 9



用紙セット: 手順 10



用紙セット: 手順 11



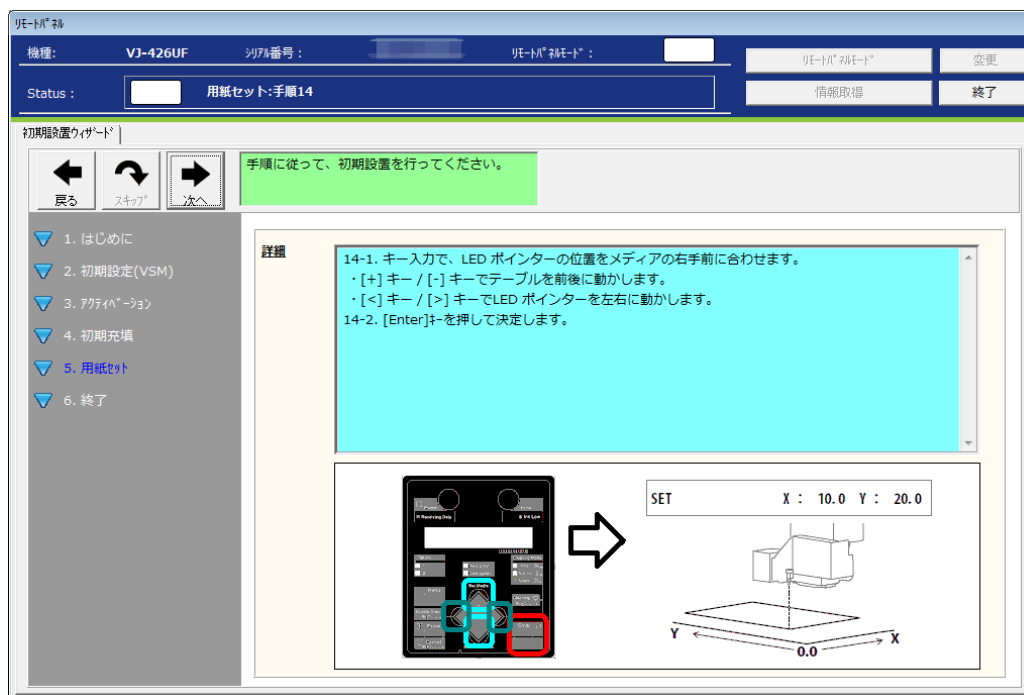
用紙セット: 手順 12



用紙セット: 手順 13



用紙セット: 手順 14



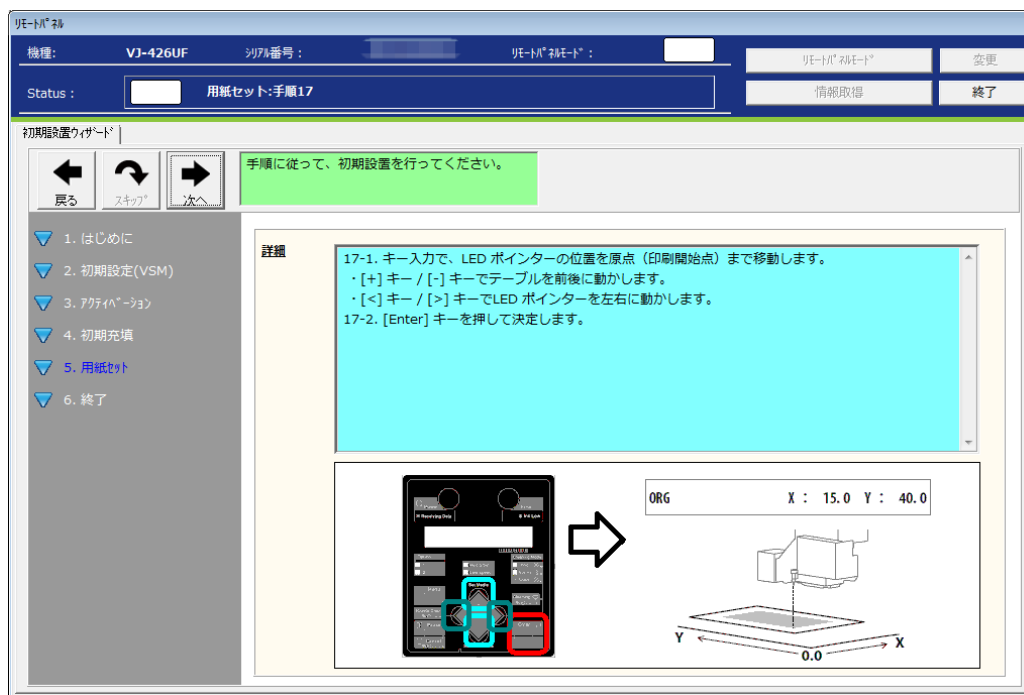
用紙セット: 手順 15



用紙セット: 手順 16



用紙セット: 手順 17



用紙セット:手順 18



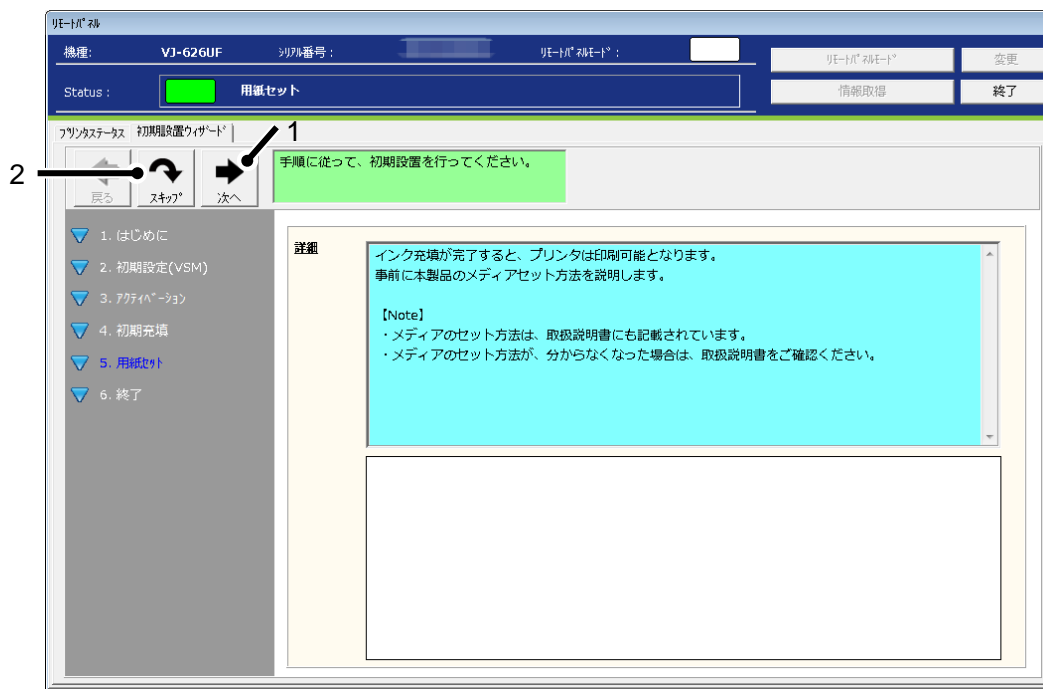
番号	名称	内容
1	次へ	終了へ移行する。
2	戻る	前項に戻る。

注 記

- VJ-426UF の場合、次項は「014.終了」となる。

VJ-626UF の場合

用紙セットの手順を説明する。



番号	名称	内容
1	次へ	用紙セットへ移行する。
2	スキップ	終了へ移行する。

用紙セットの各ステップ上のボタン機能については、本項目と同機能である。

用紙セット: 手順 1



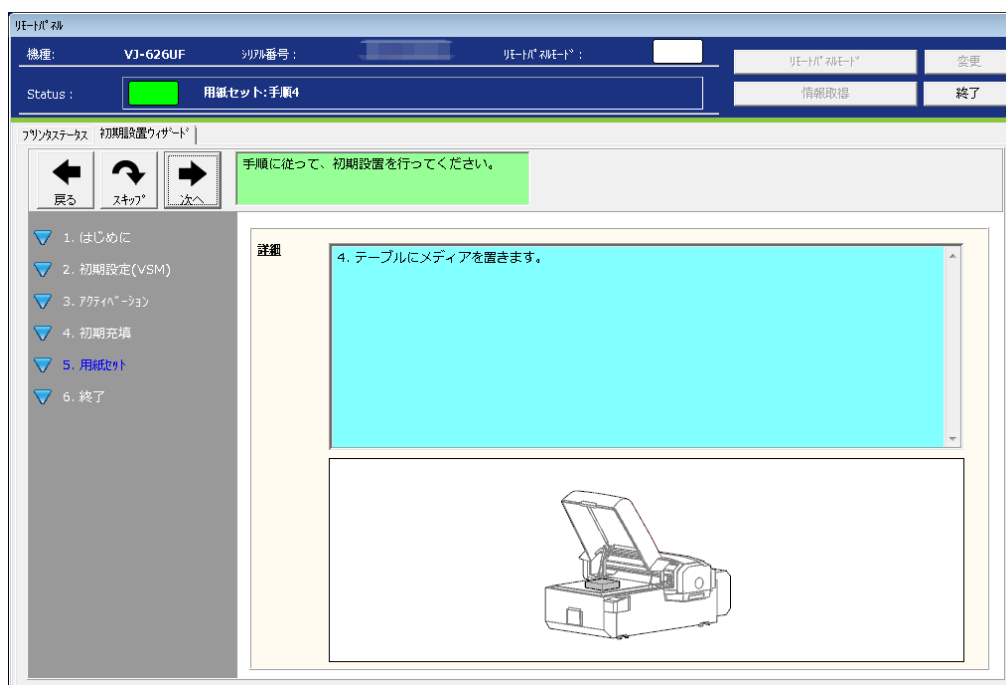
用紙セット: 手順 2



用紙セット: 手順 3



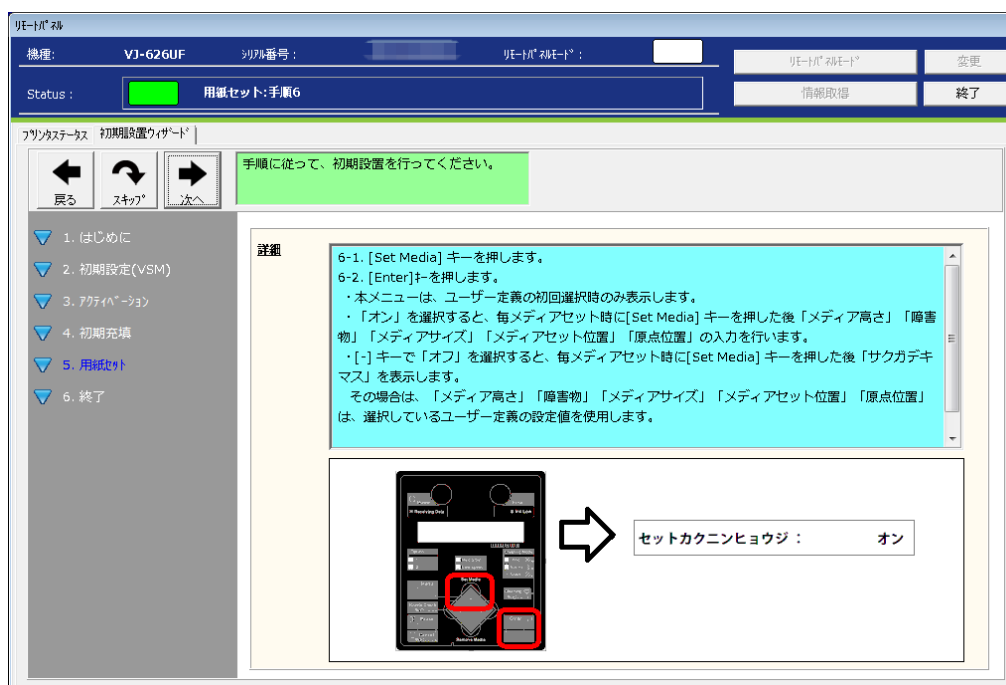
用紙セット: 手順 4



用紙セット: 手順 5



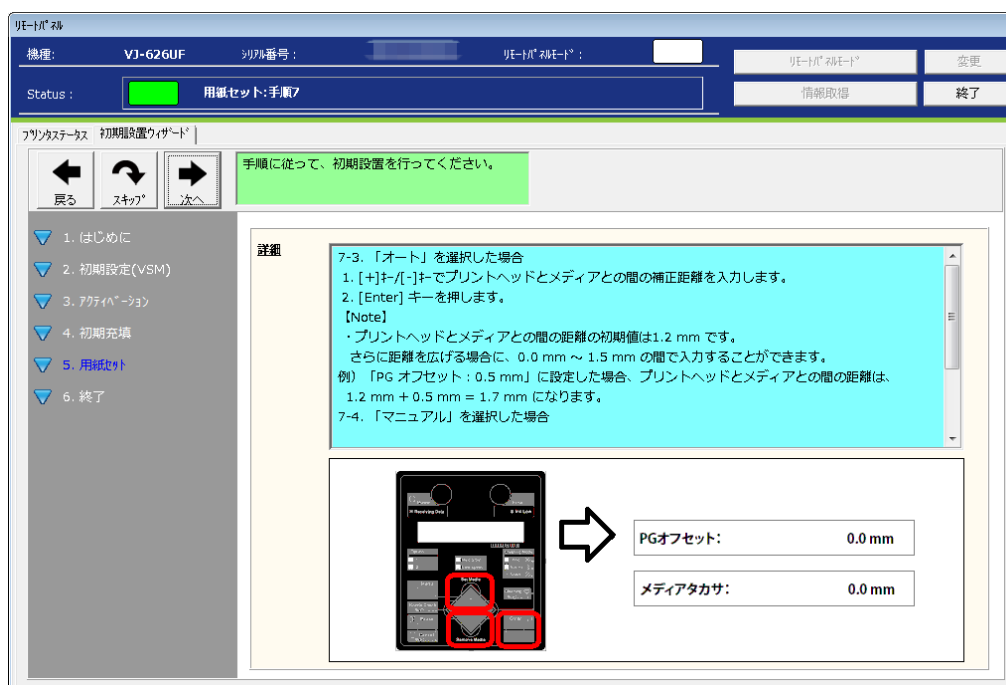
用紙セット: 手順 6



用紙セット: 手順 7-1



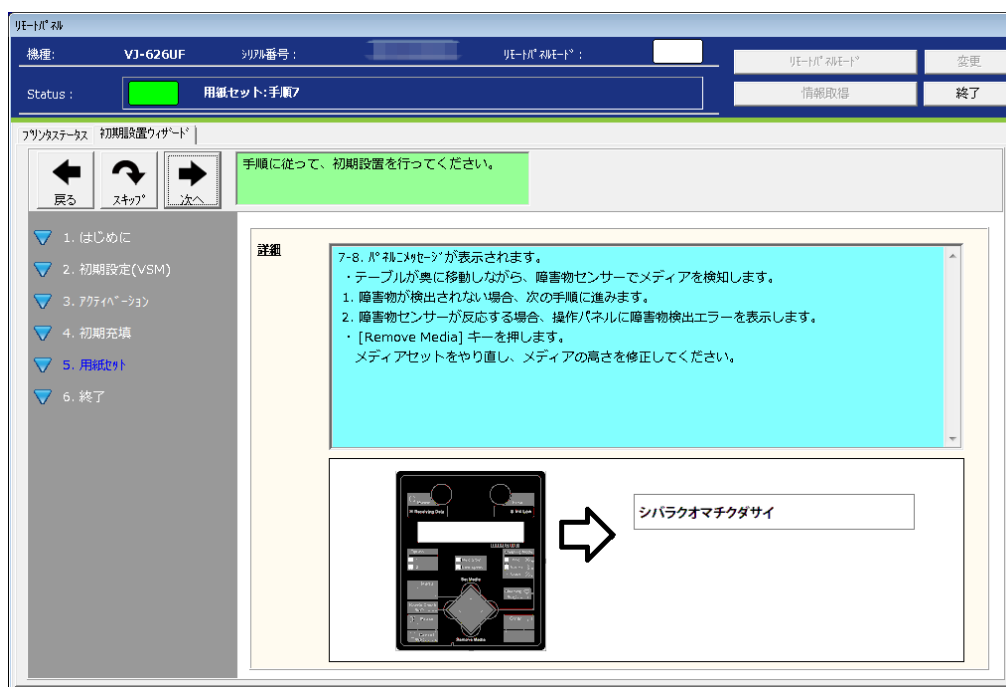
用紙セット: 手順 7-2



用紙セット: 手順 7-3



用紙セット: 手順 7-4



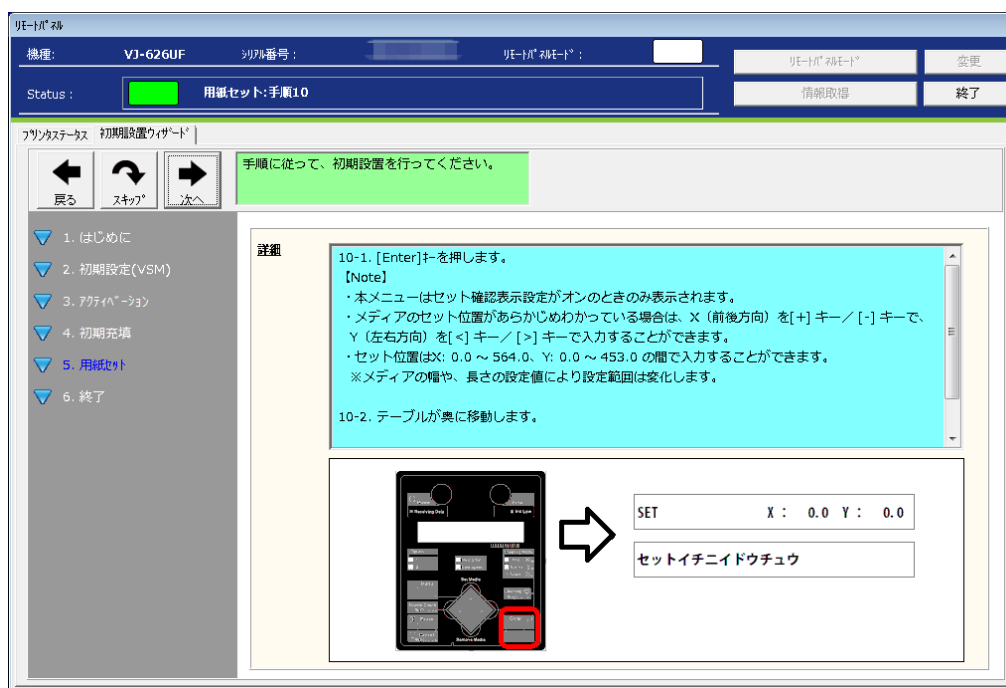
用紙セット: 手順 8



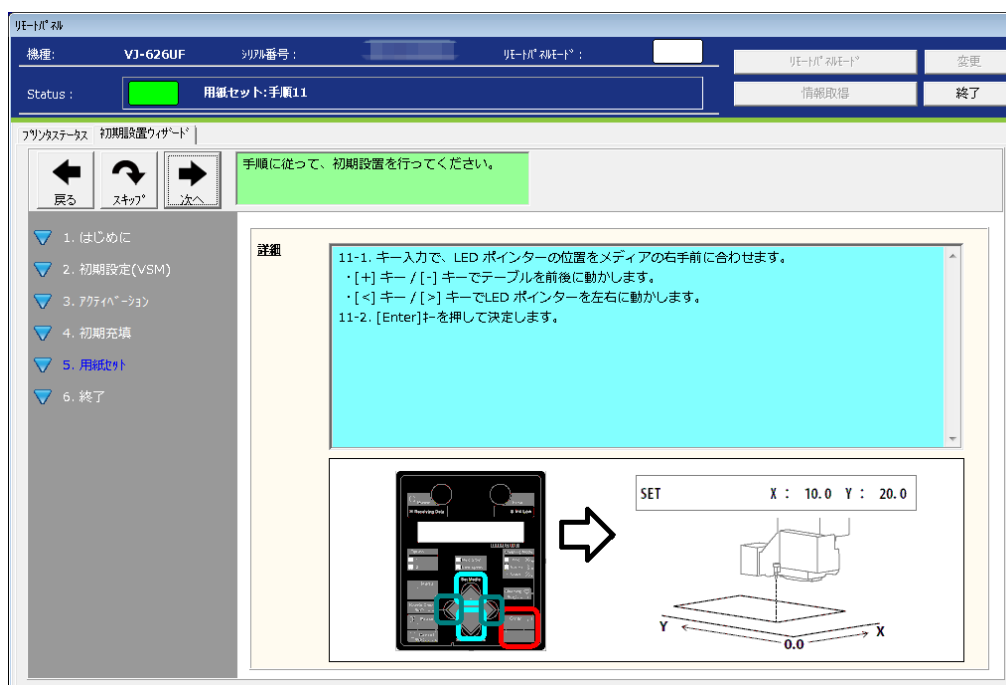
用紙セット: 手順 9



用紙セット: 手順 10



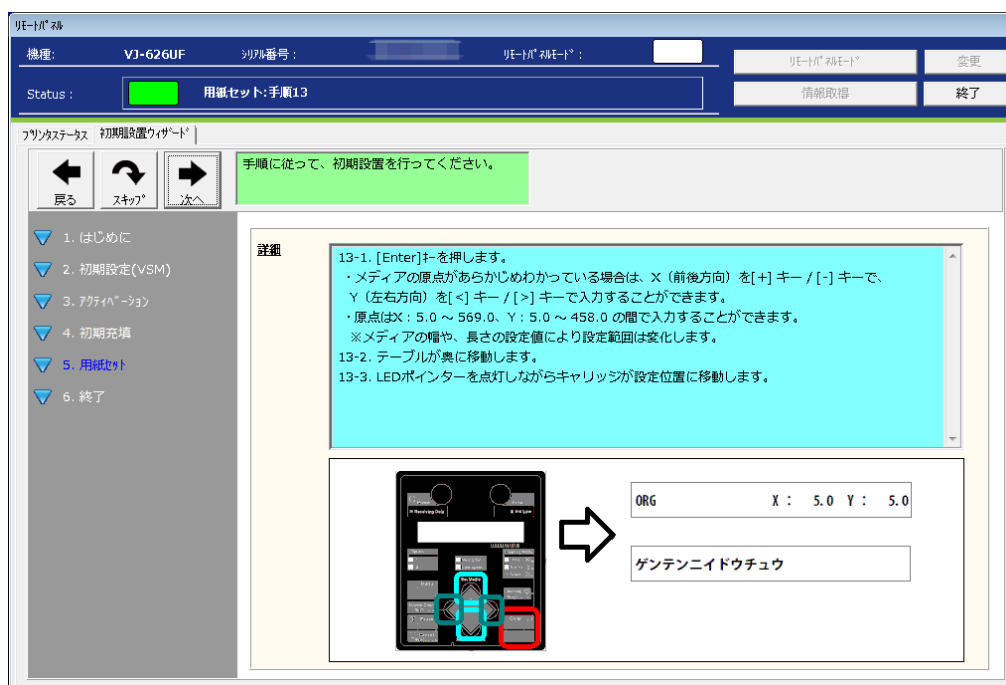
用紙セット: 手順 11



用紙セット: 手順 12



用紙セット: 手順 13



用紙セット: 手順 14

The screenshot displays the initial setup wizard for the MUTOH Status Monitor. At the top, the device model is identified as VJ-G26UF. The current step is '用紙セット: 手順14' (Paper Set: Step 14). The progress bar indicates that this step is active. The main instruction panel contains the following text:

手順に従って、初期設置を行ってください。

詳細

14-1. キー入力で、LED ポインターの位置を原点（印刷開始点）まで移動します。

- ・[+] キー / [-] キーでテーブルを前後に動かします。
- ・[<] キー / [>] キーでLED ポインターを左右に動かします。

14-2. [Enter] キーを押して決定します。

Below the text, there is a diagram illustrating the process. On the left, a photograph of the printer's control panel shows the LED pointer and the navigation keys. An arrow points to a schematic diagram on the right. The schematic shows the printer's head and table with a coordinate system. The origin (ORG) is set at X: 15.0 and Y: 40.0. The X-axis is labeled with '0.0' at the end, and the Y-axis is also labeled with '0.0' at the end.

用紙セット: 手順 15



番号	名称	内容
1	次へ	終了へ移行する。
2	戻る	前項に戻る。

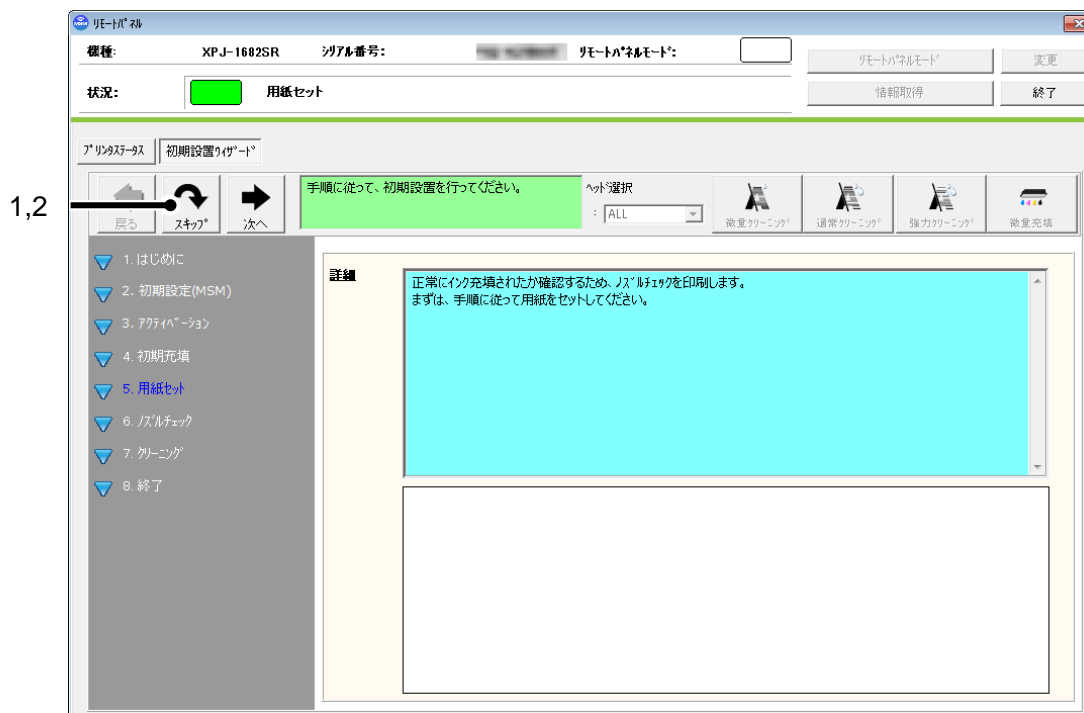
注 記

- VJ-626UF の場合、次項は「014. 終了」となる。

XPJ-1641SR/1682SR の場合

正常にインク充填されたか確認するため、ノズルチェックを印刷する。

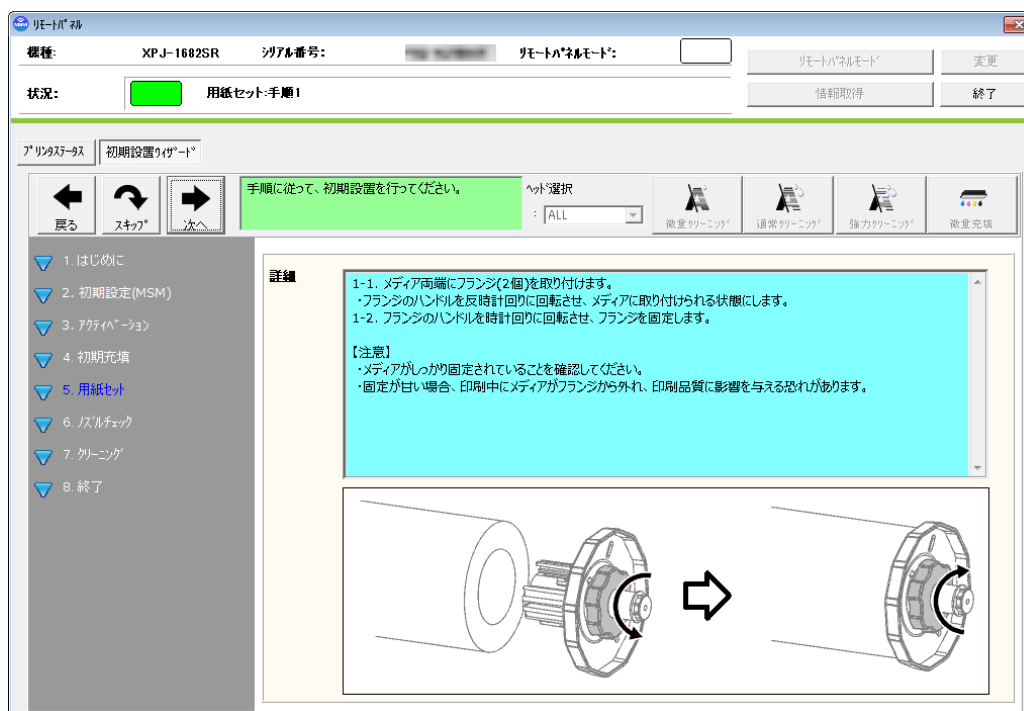
まずは、用紙セットを行う。



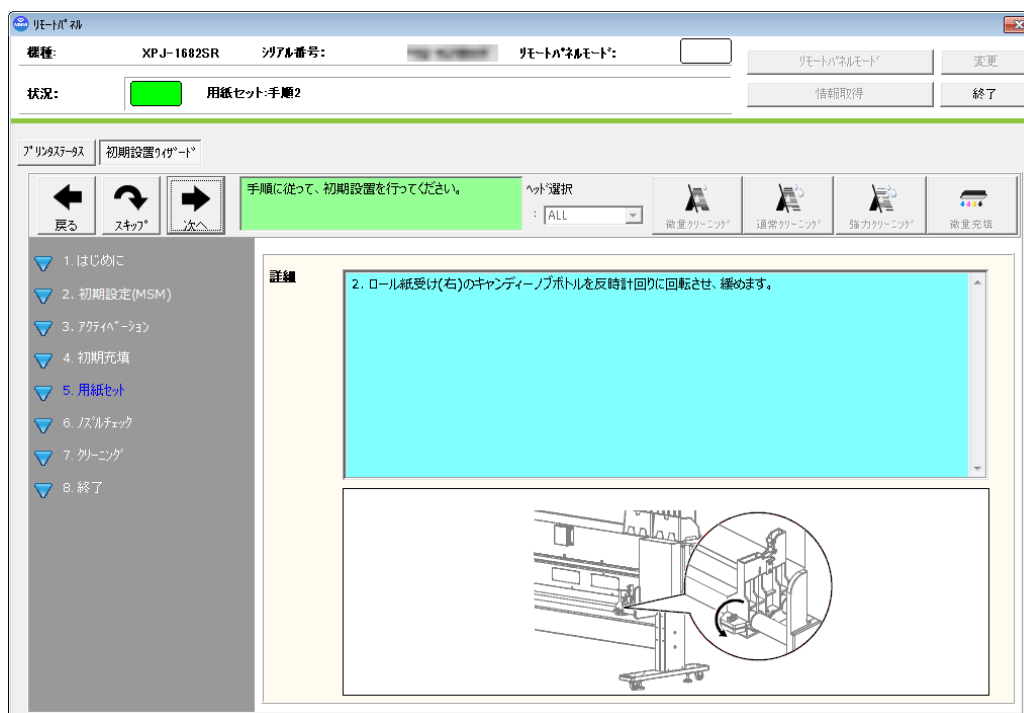
番号	名称	内容
1	スキップ	終了へ移行する。
2	次へ	用紙セットへ移行する。

用紙セットの各ステップ上のボタン機能については、本項目と同機能である。

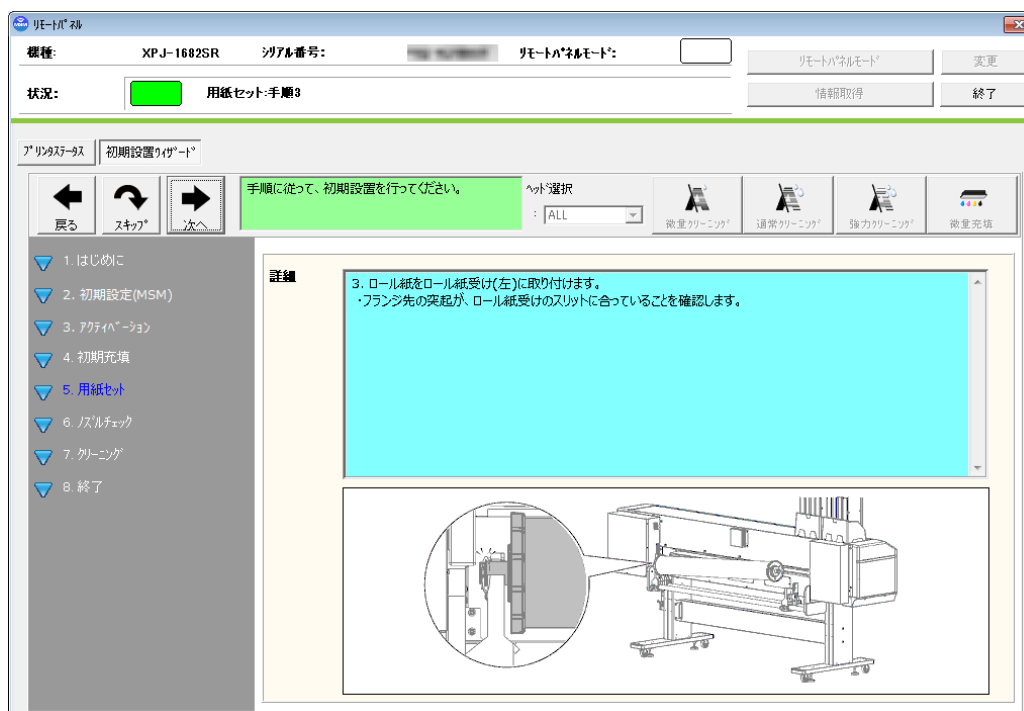
用紙セット: 手順 1



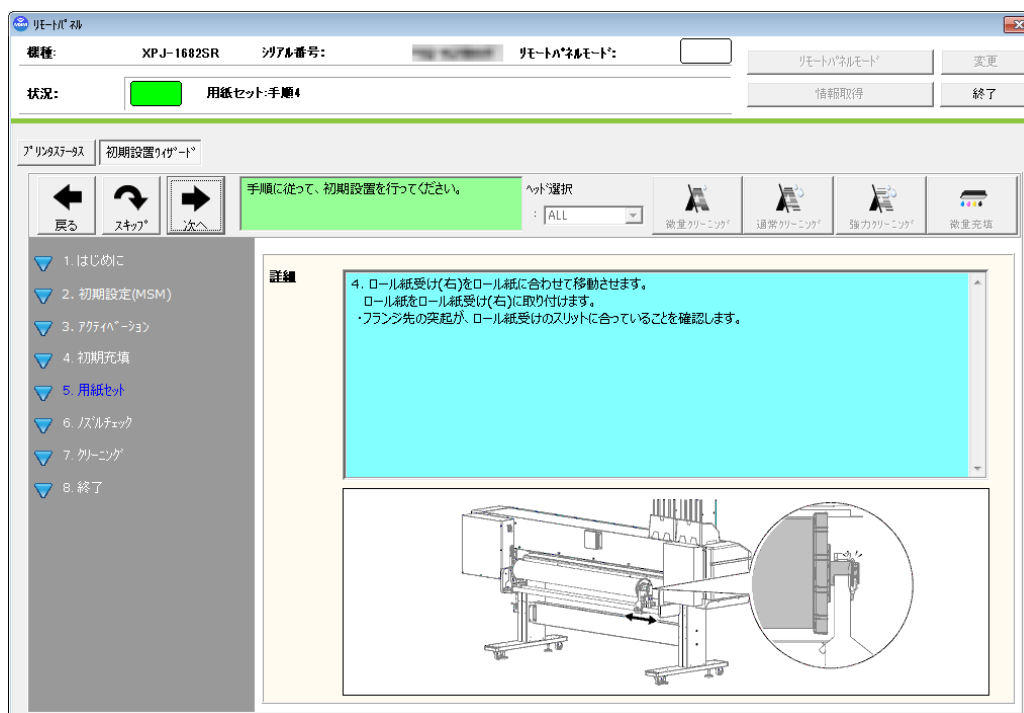
用紙セット: 手順 2



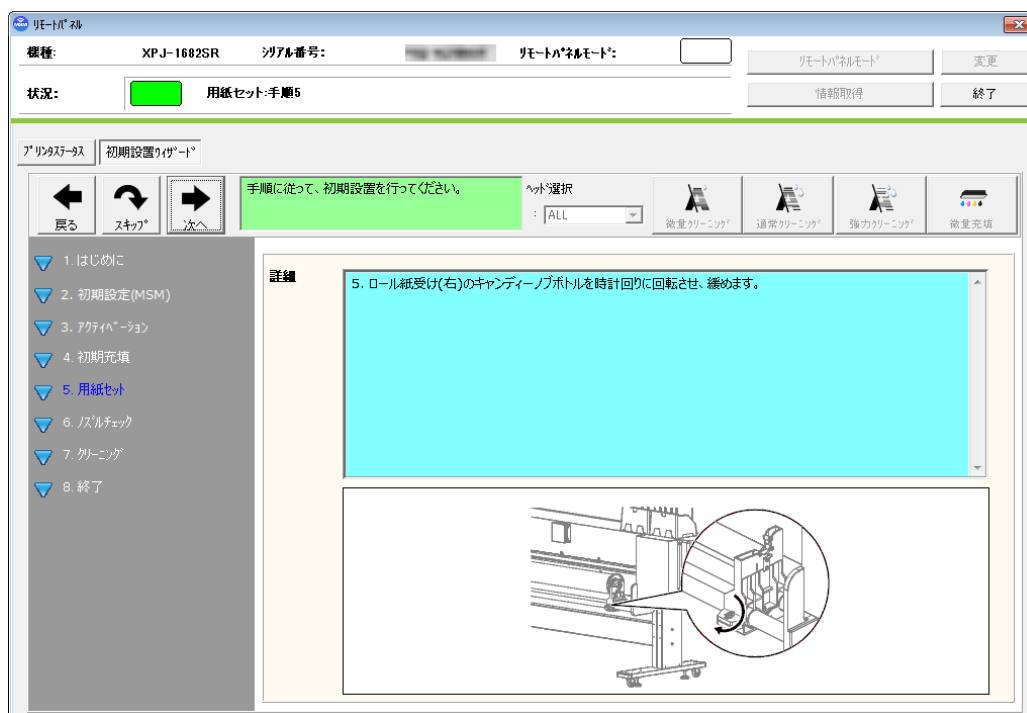
用紙セット: 手順 3



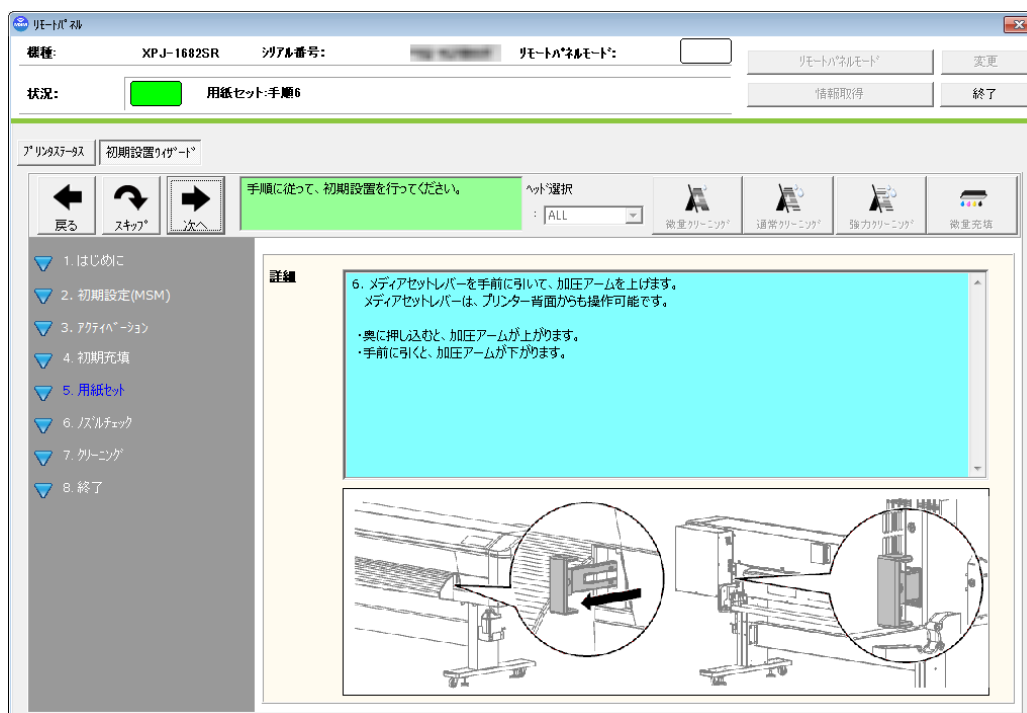
用紙セット: 手順 4



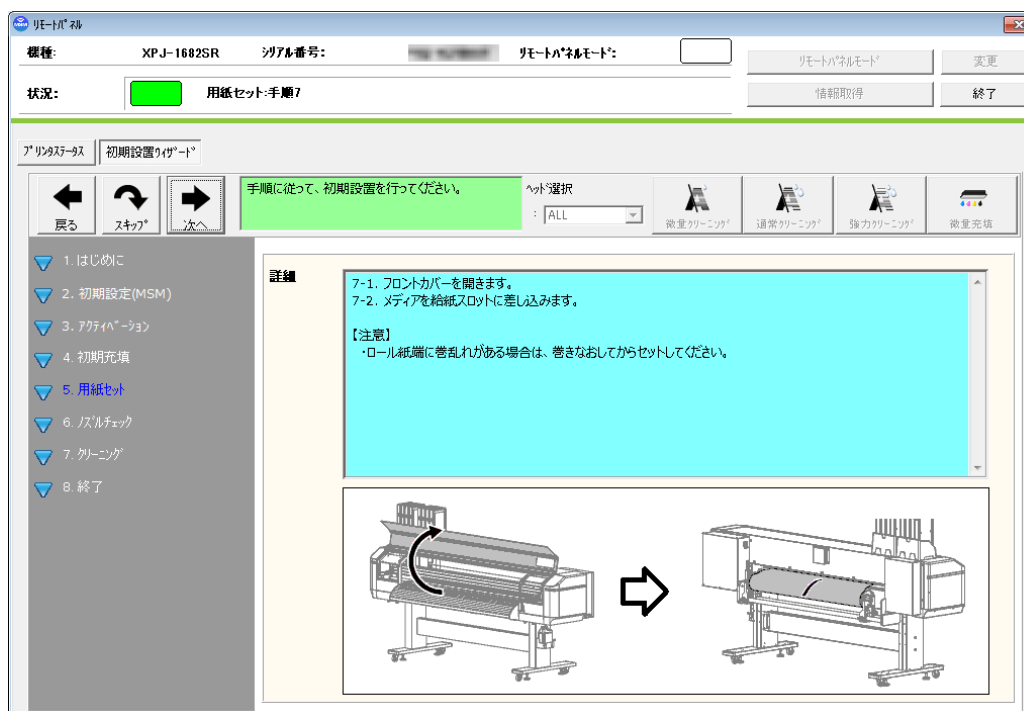
用紙セット: 手順 5



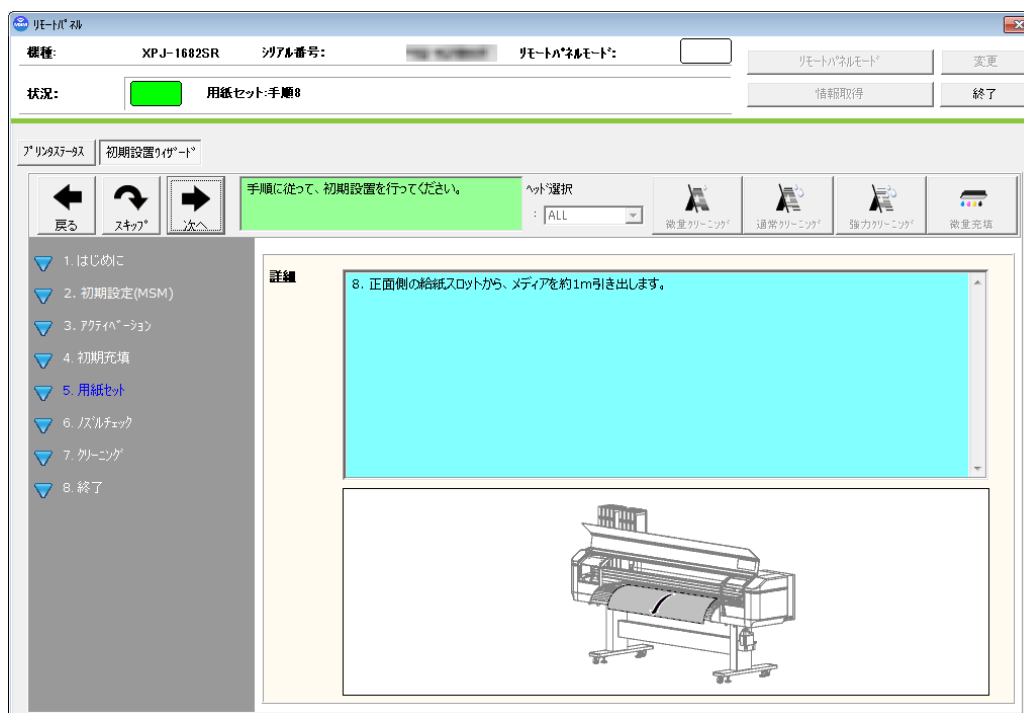
用紙セット: 手順 6



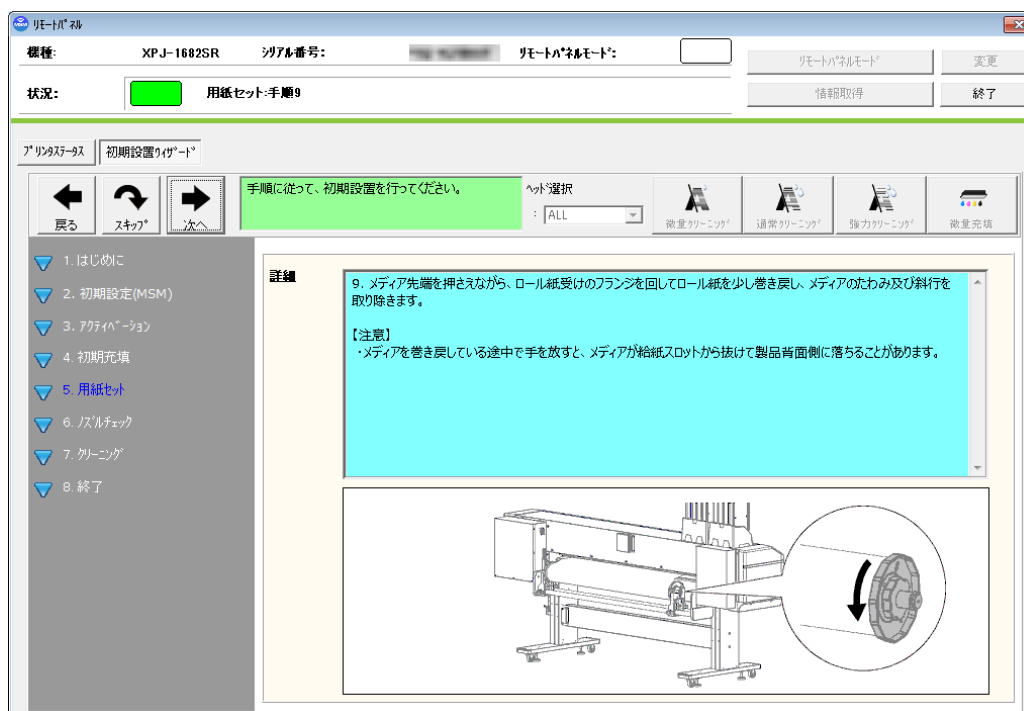
用紙セット: 手順 7



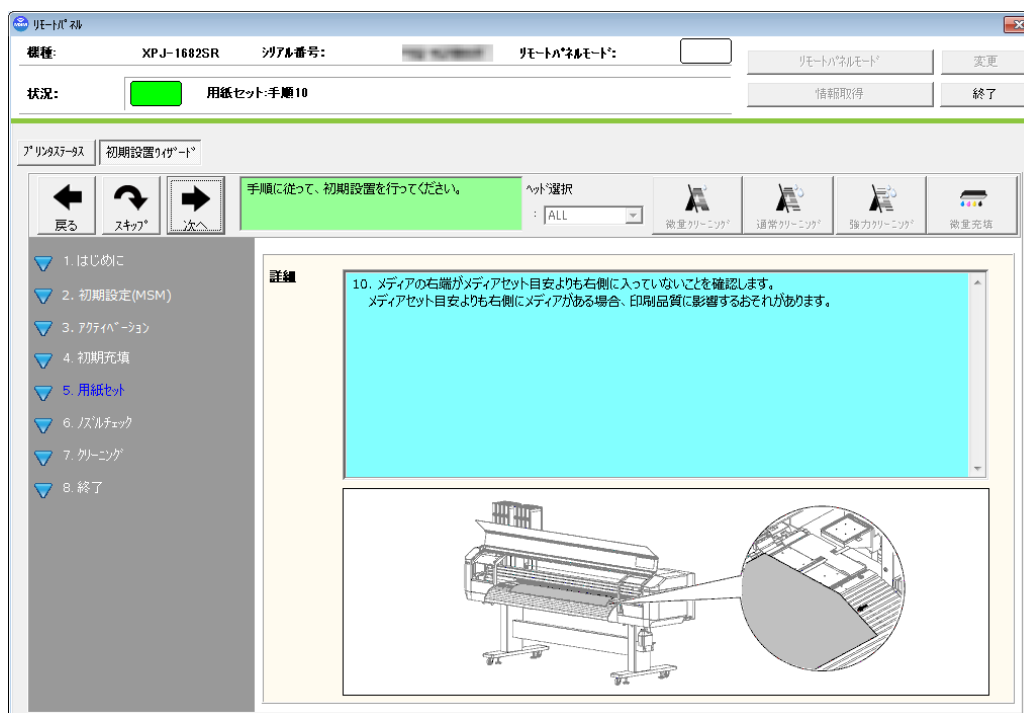
用紙セット: 手順 8



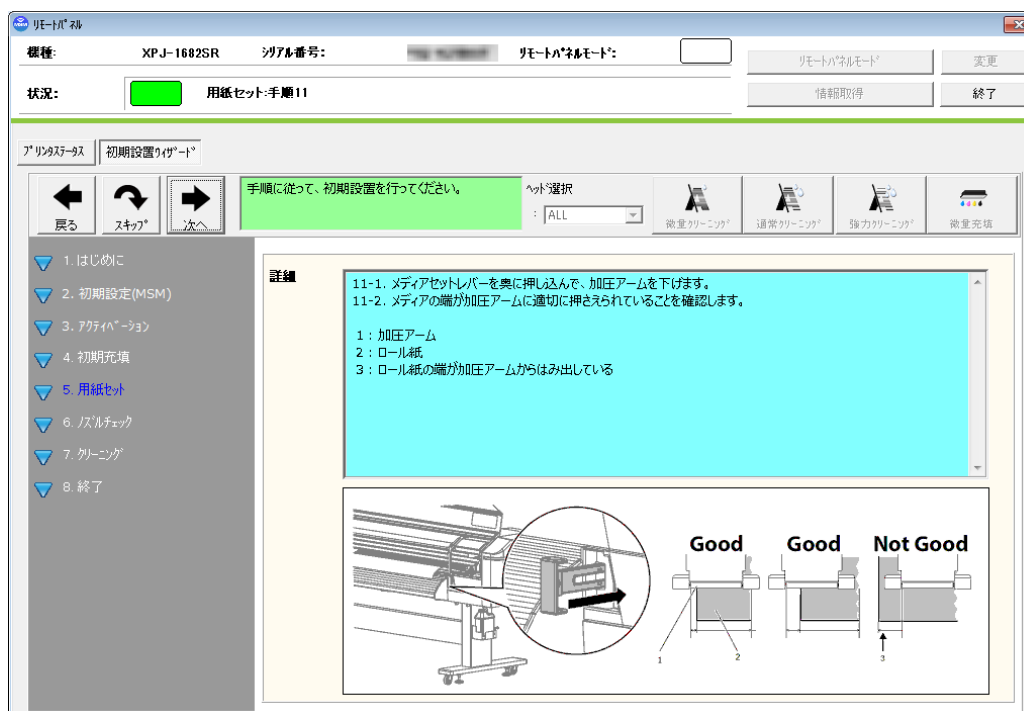
用紙セット: 手順 9



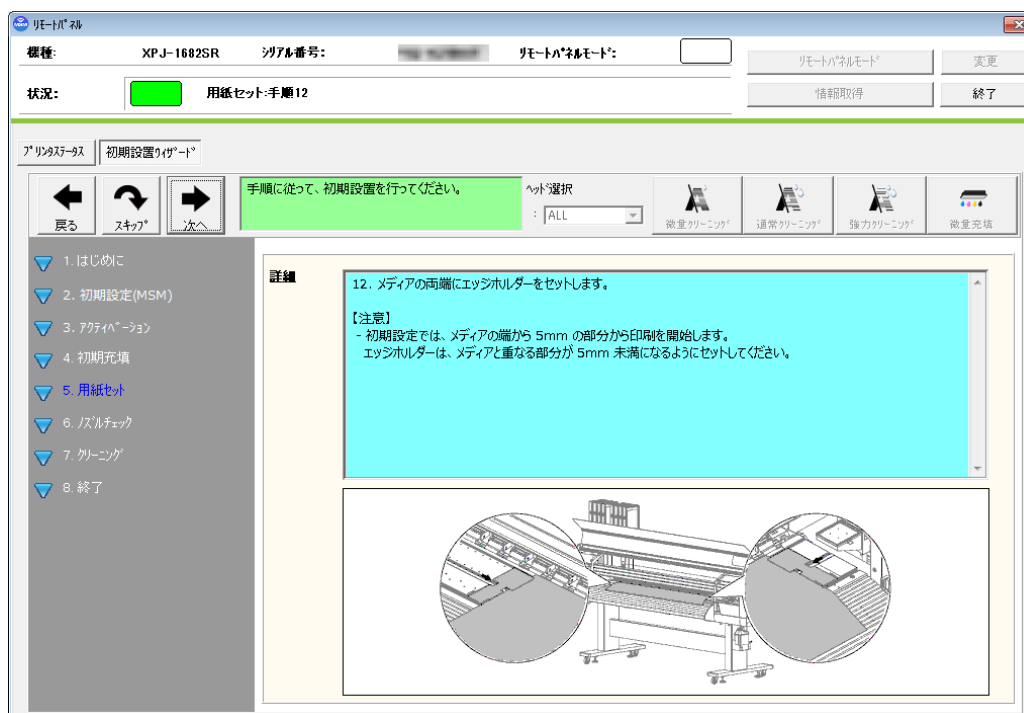
用紙セット: 手順 10



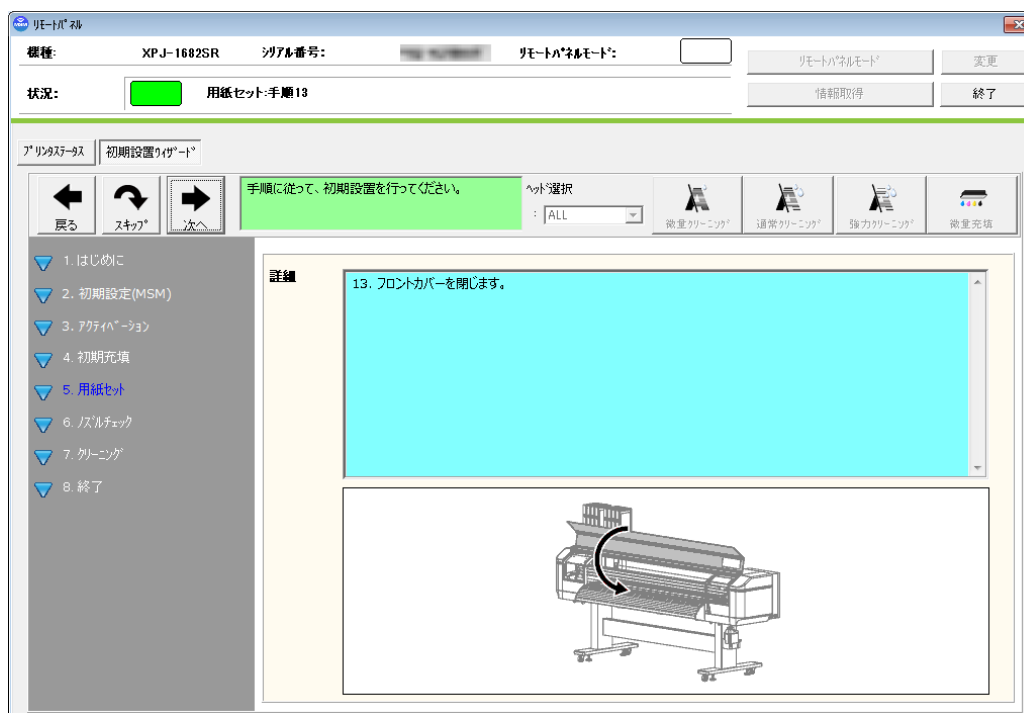
用紙セット: 手順 11



用紙セット: 手順 12

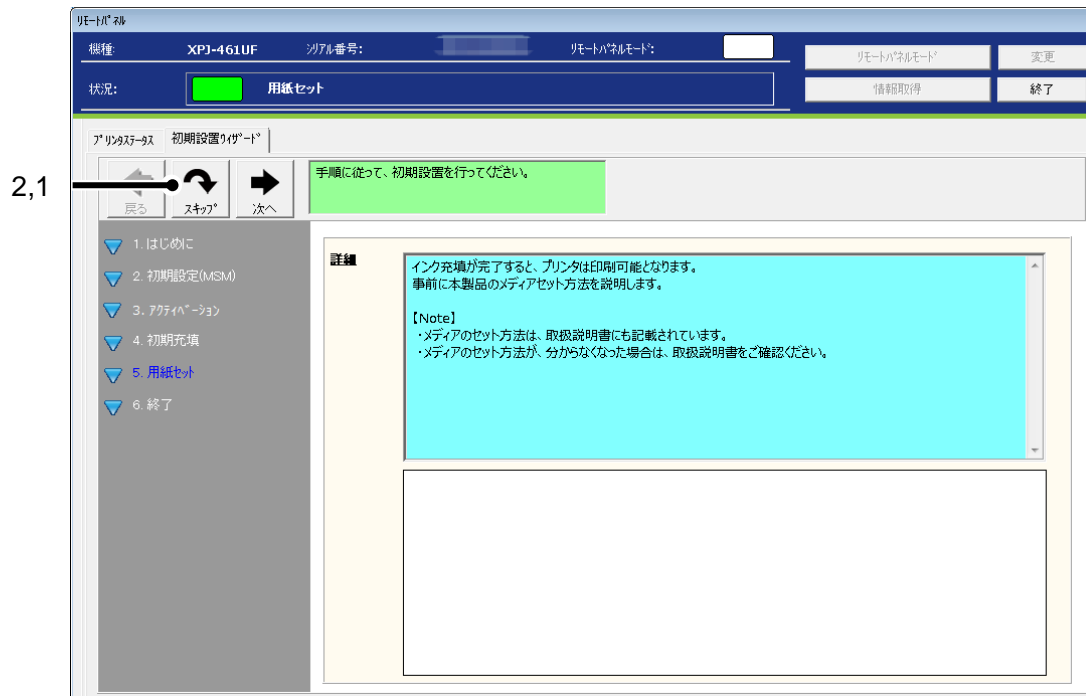


用紙セット: 手順 13



XPJ-461UF の場合

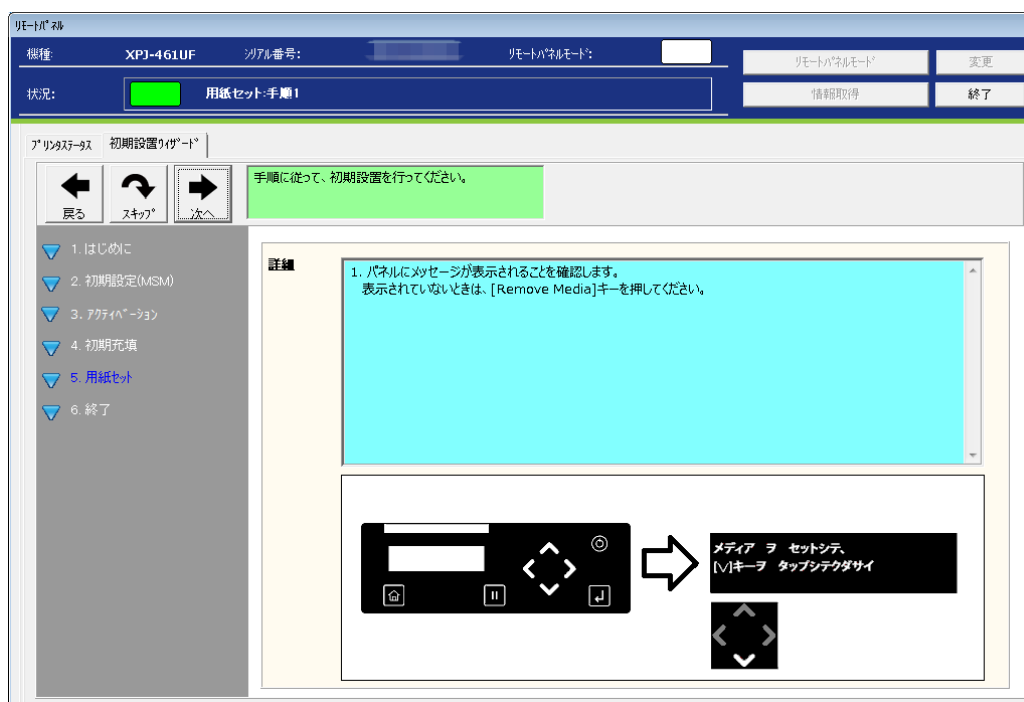
用紙セットの手順を説明する。



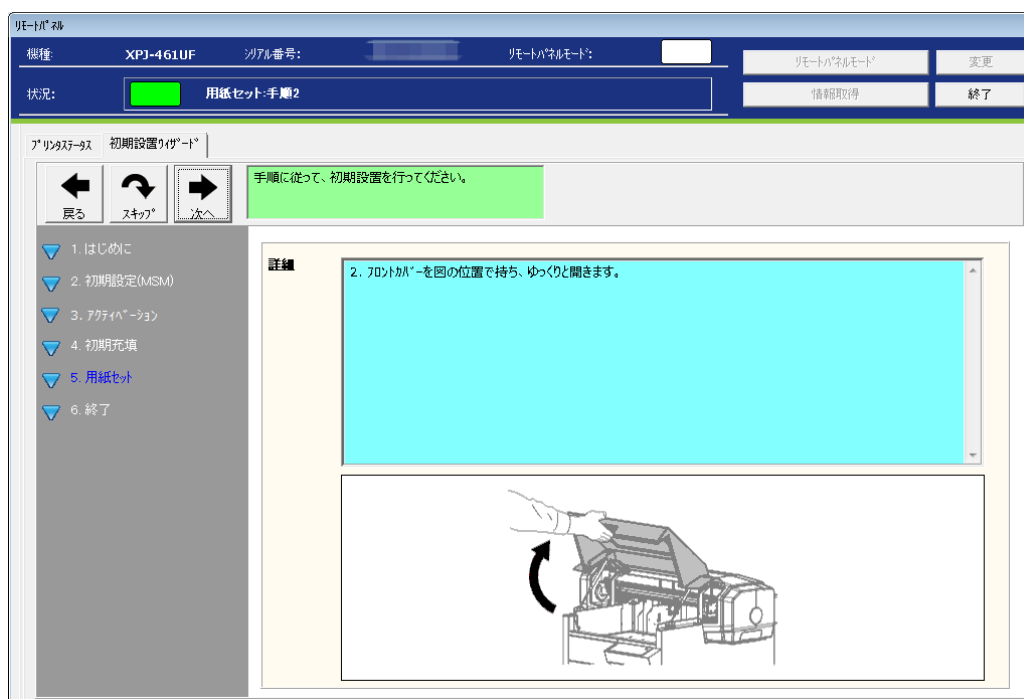
番号	名称	内容
1	次へ	用紙セットへ移行する。
2	スキップ	終了へ移行する。

用紙セットの各ステップ上のボタン機能については、本項目と同機能である。

用紙セット: 手順 1



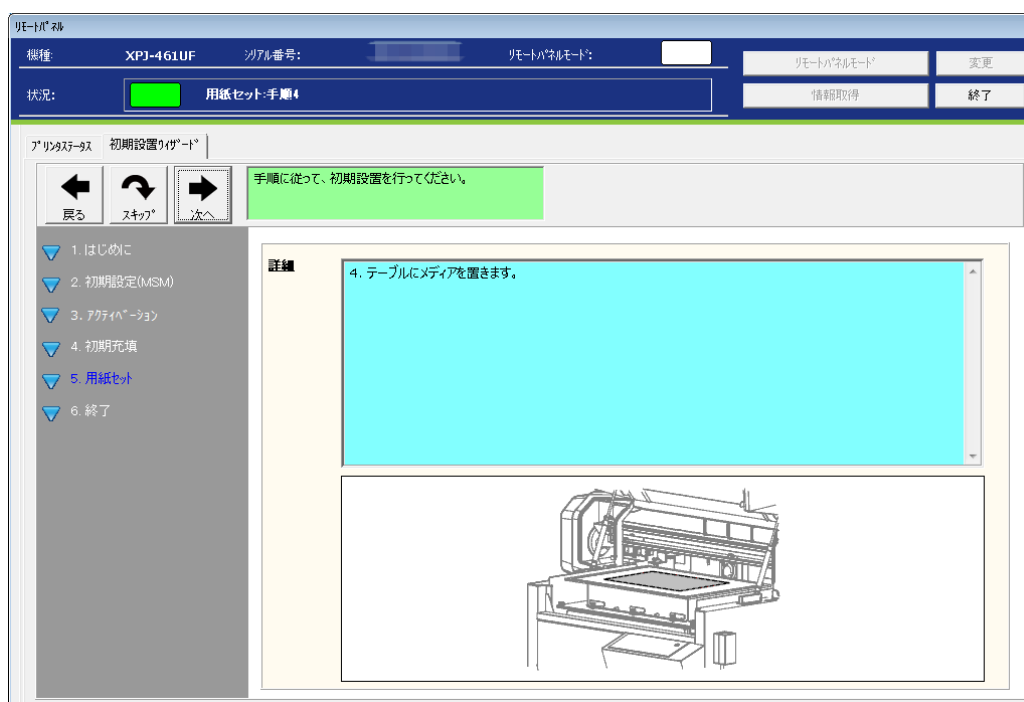
用紙セット: 手順 2



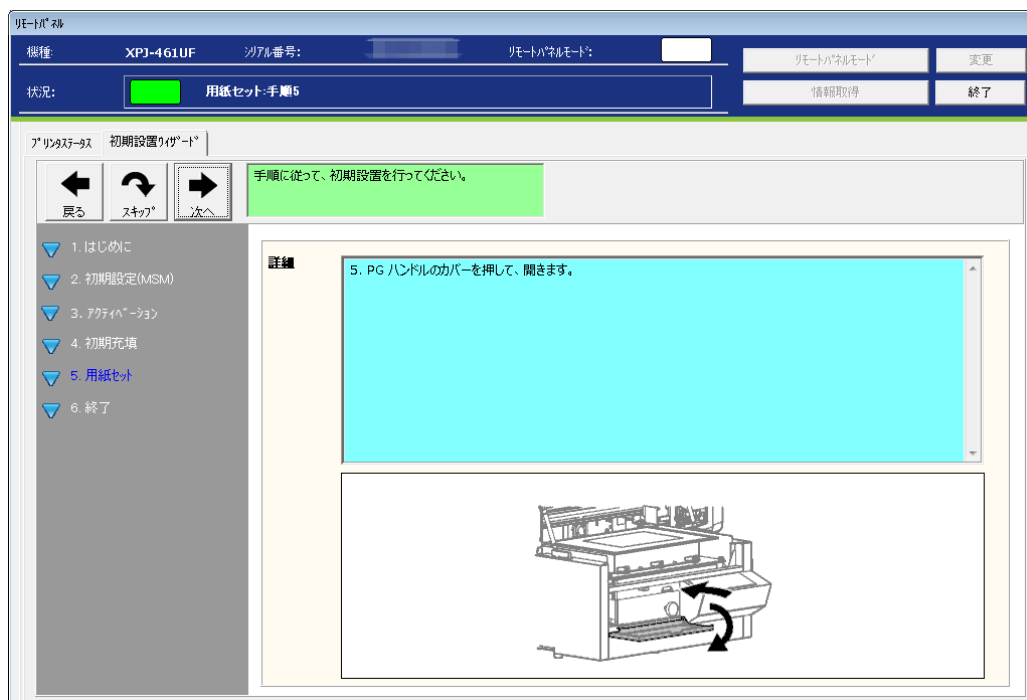
用紙セット: 手順 3



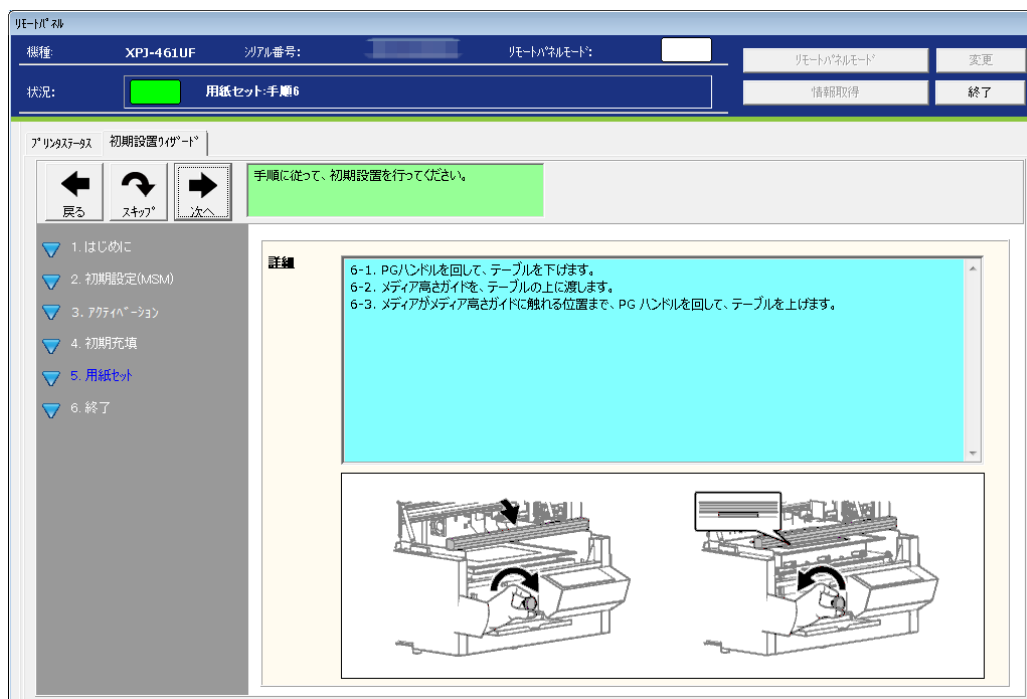
用紙セット: 手順 4



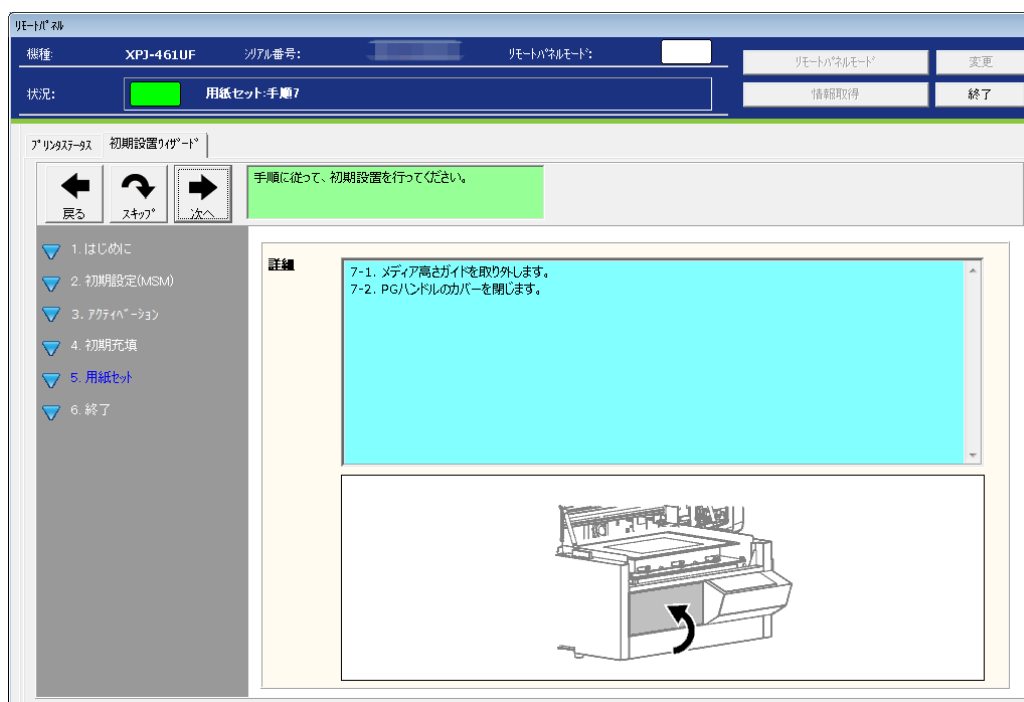
用紙セット: 手順 5



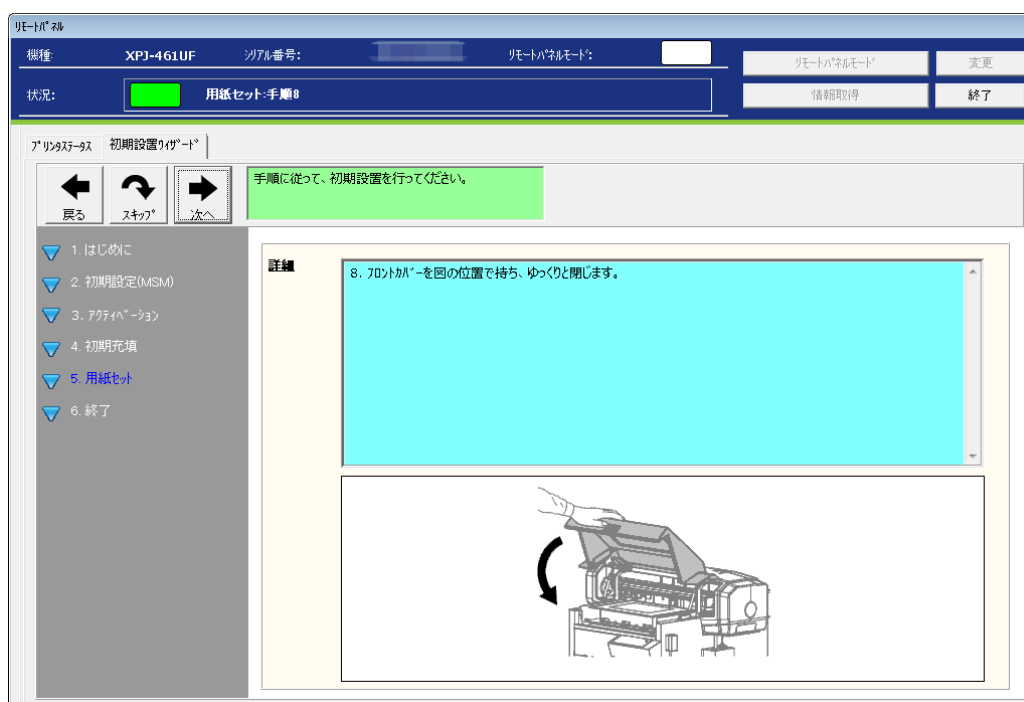
用紙セット: 手順 6



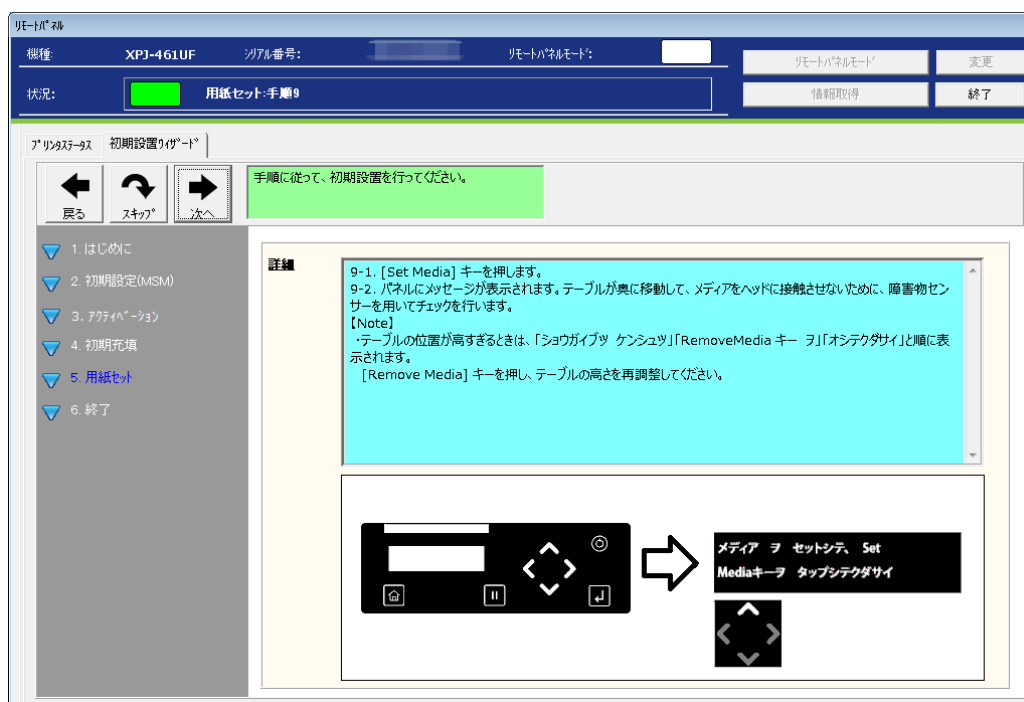
用紙セット: 手順 7



用紙セット: 手順 8



用紙セット: 手順 9



用紙セット: 手順 10



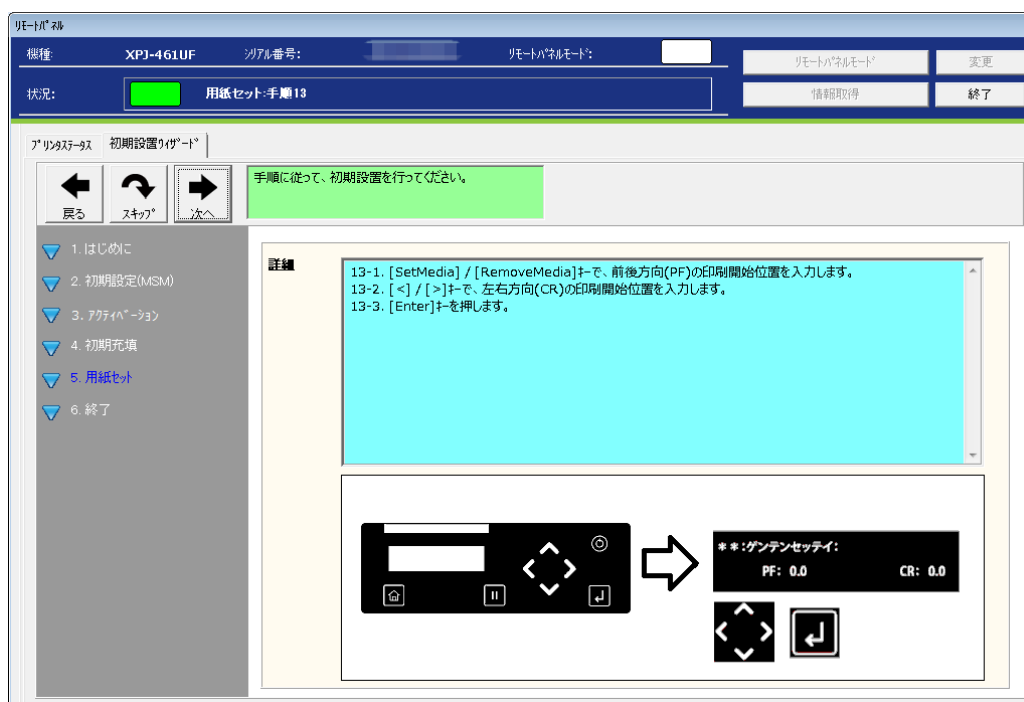
用紙セット: 手順 11



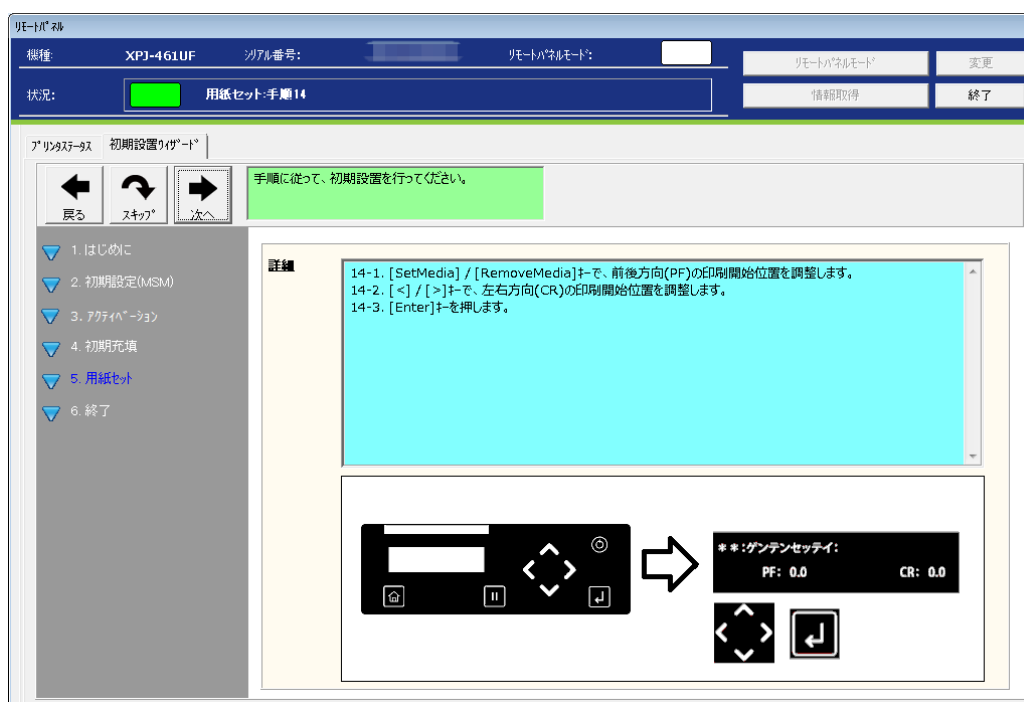
用紙セット: 手順 12



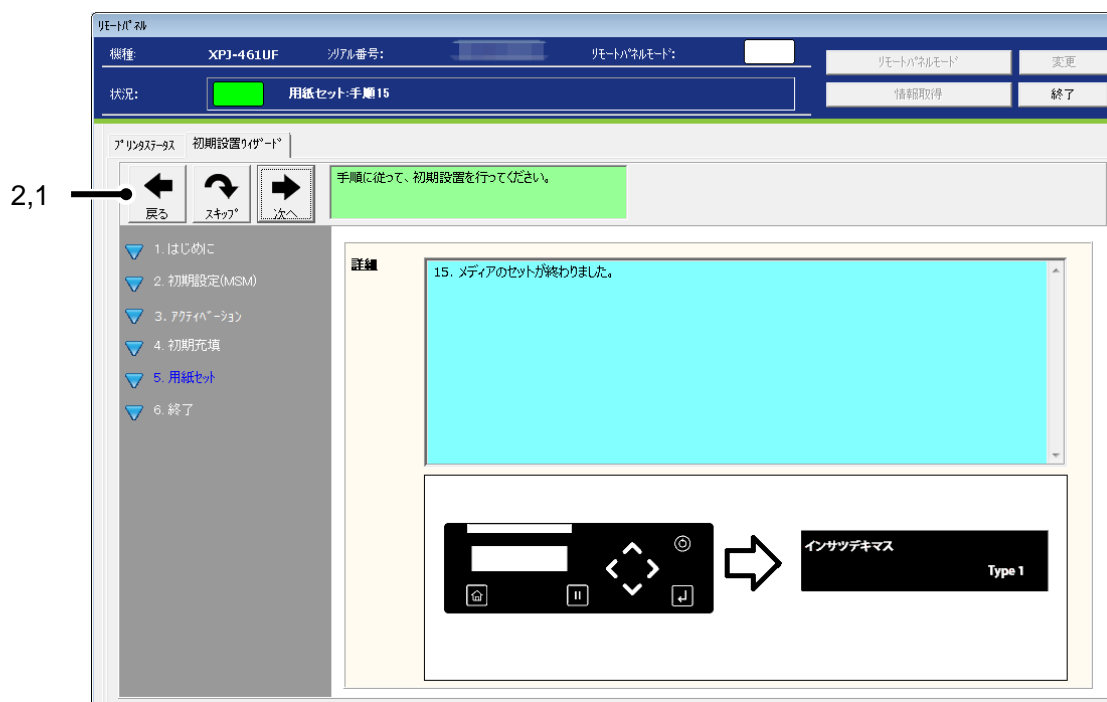
用紙セット: 手順 13



用紙セット: 手順 14



用紙セット: 手順 15



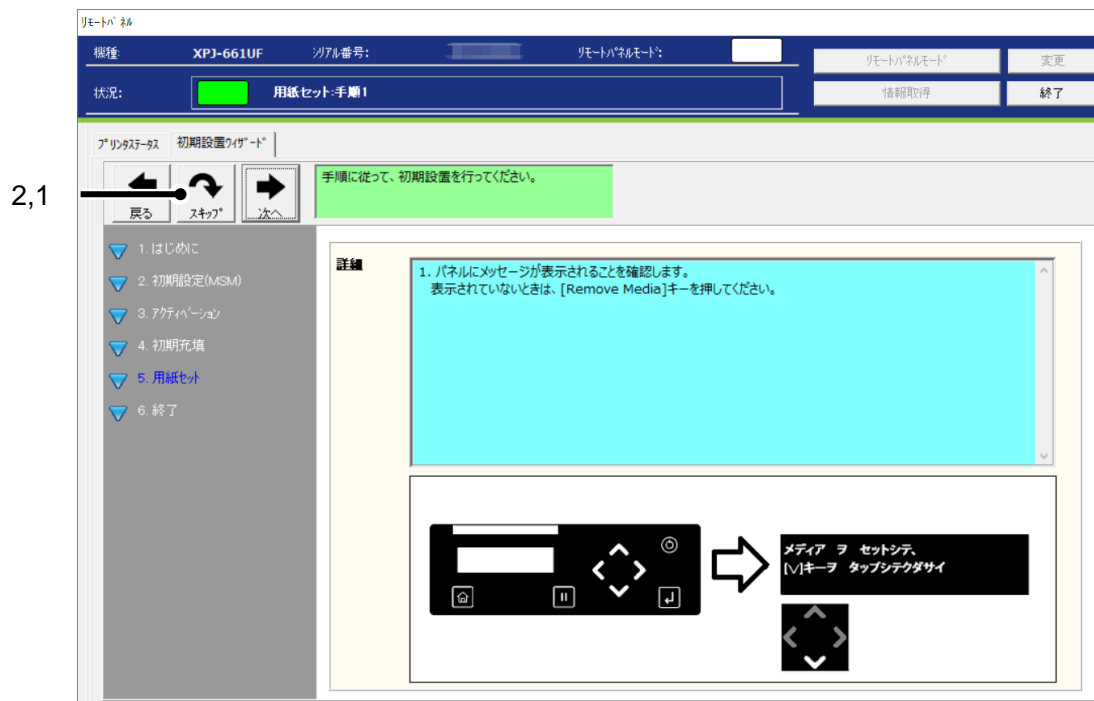
番号	名称	内容
1	次へ	終了へ移行する。
2	戻る	前項に戻る。

注 記

- XPJ-461UF の場合、次項は「エラー! 参照元が見つかりません。エラー! 参照元が見つかりません。」となる。

XPJ-661UF の場合

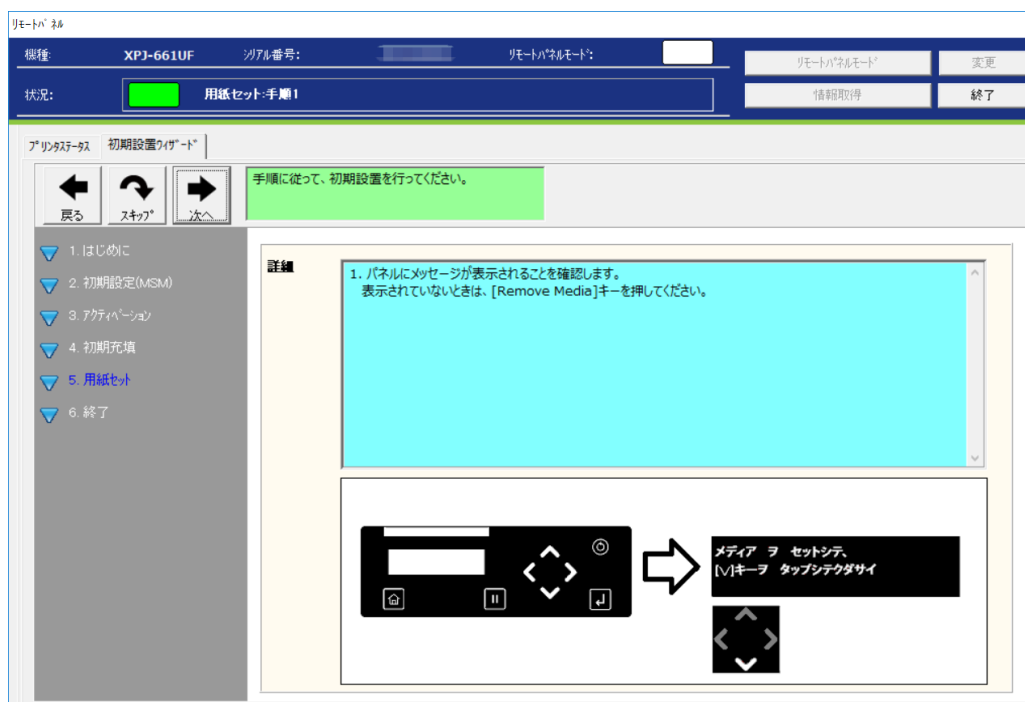
用紙セットの手順を説明する。



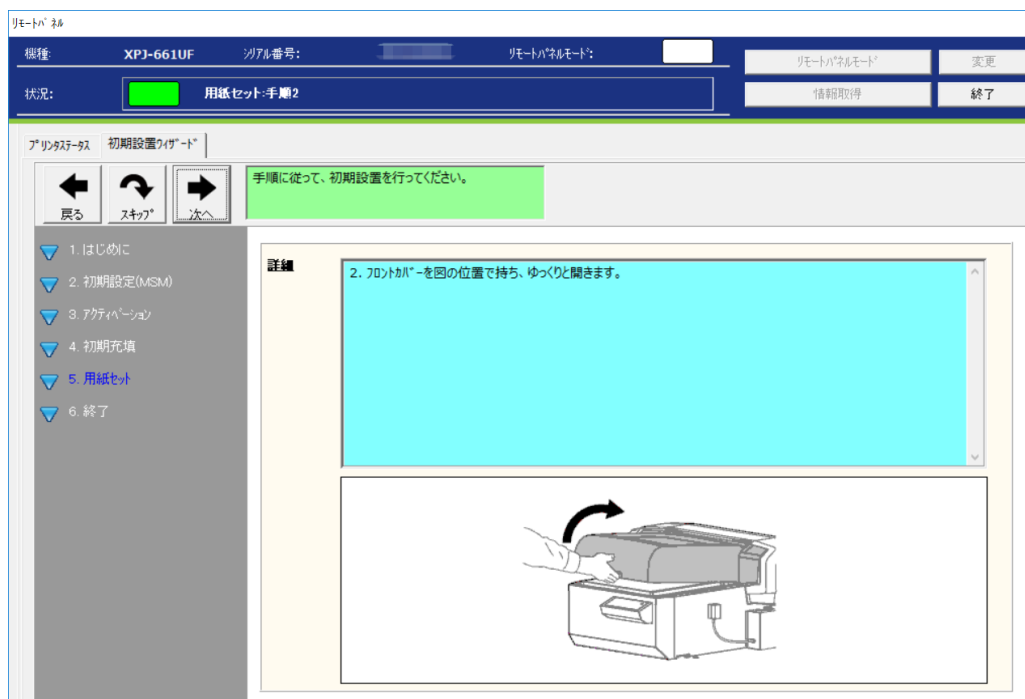
番号	名称	内容
1	次へ	用紙セットへ移行する。
2	スキップ	終了へ移行する。

用紙セットの各ステップ上のボタン機能については、本項目と同機能である。

用紙セット: 手順 1



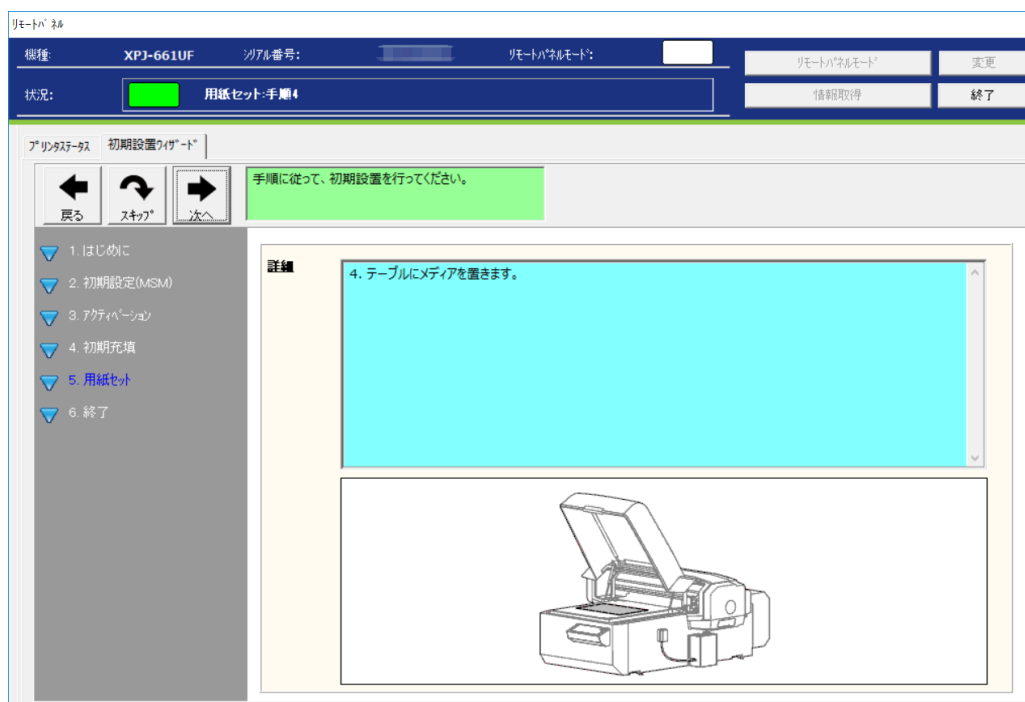
用紙セット: 手順 2



用紙セット: 手順 3



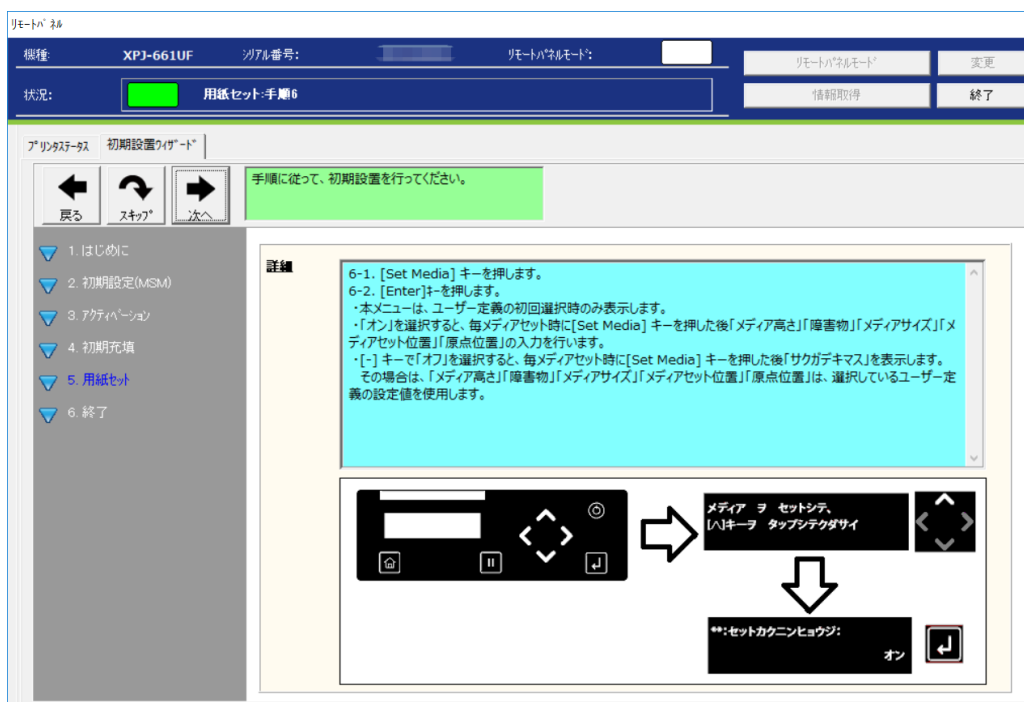
用紙セット: 手順 4



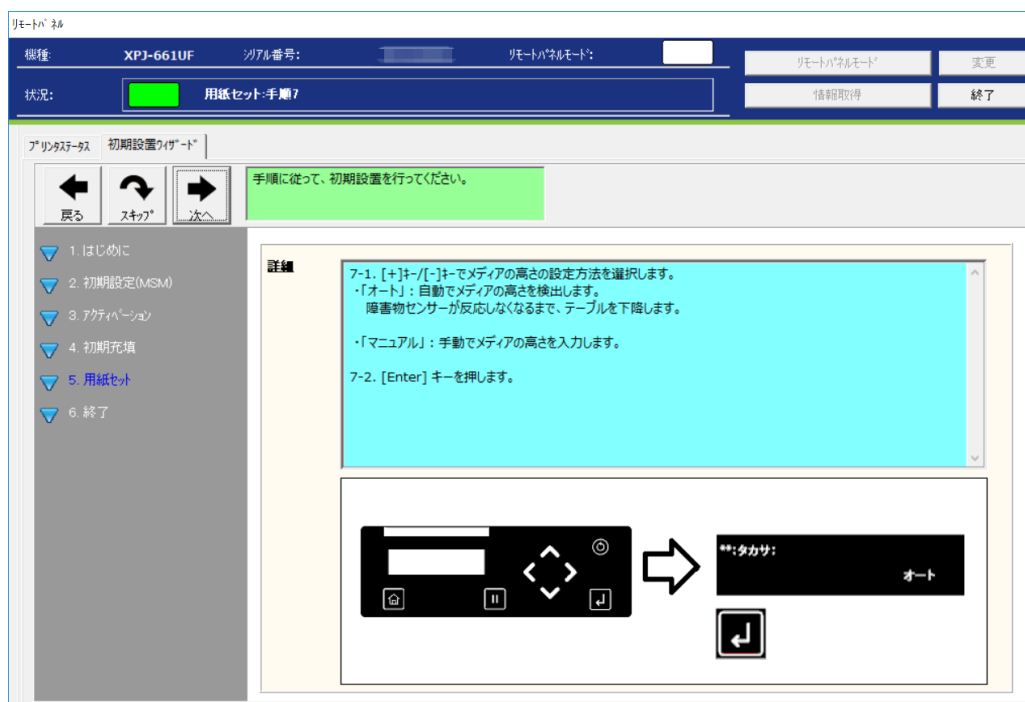
用紙セット: 手順 5



用紙セット: 手順 6



用紙セット: 手順 7-1



用紙セット: 手順 7-2



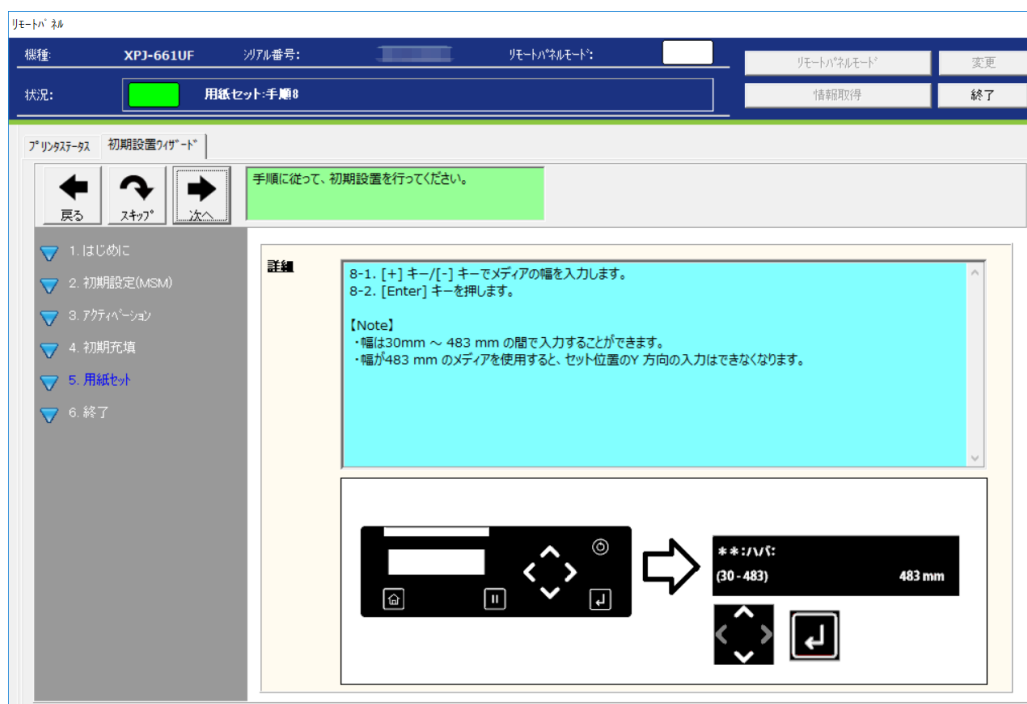
用紙セット: 手順 7-3



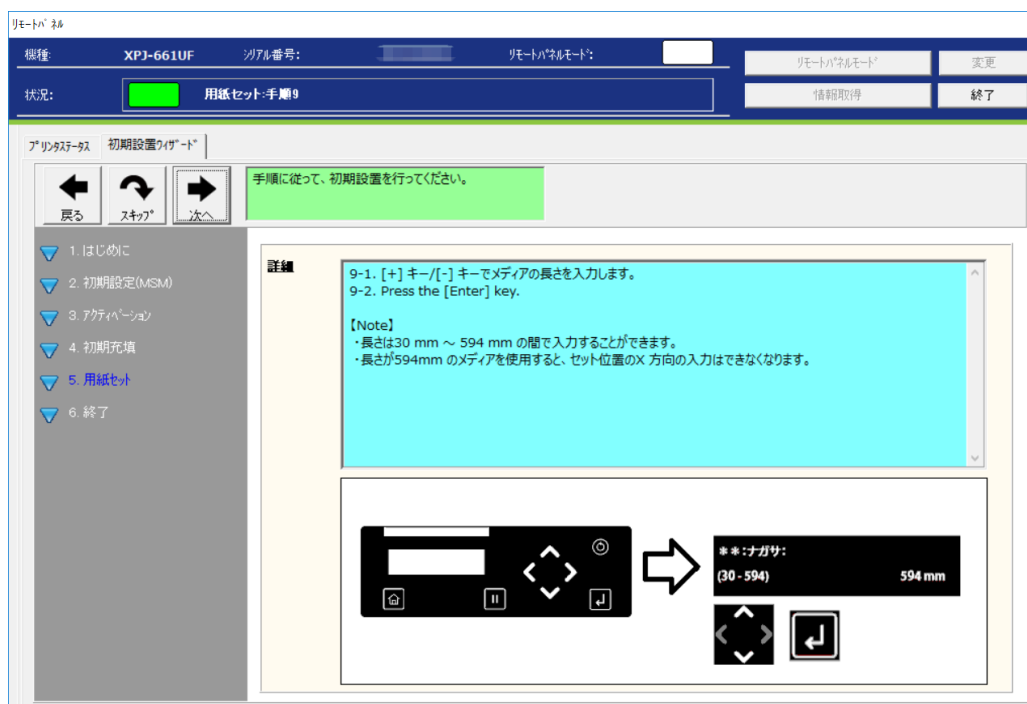
用紙セット: 手順 7-4



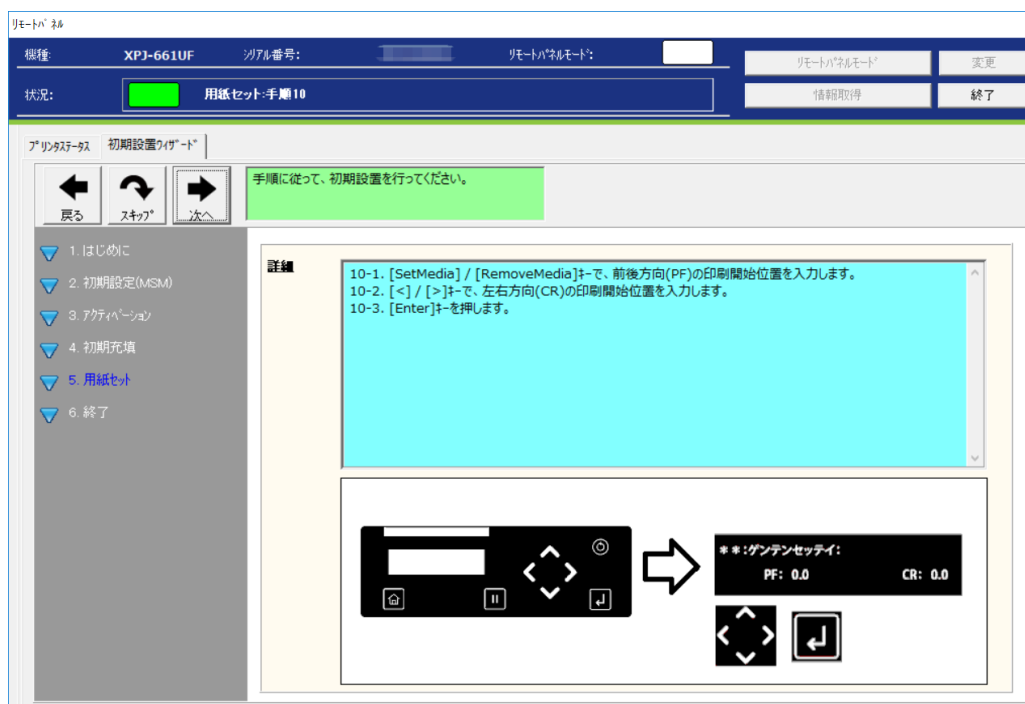
用紙セット: 手順 8



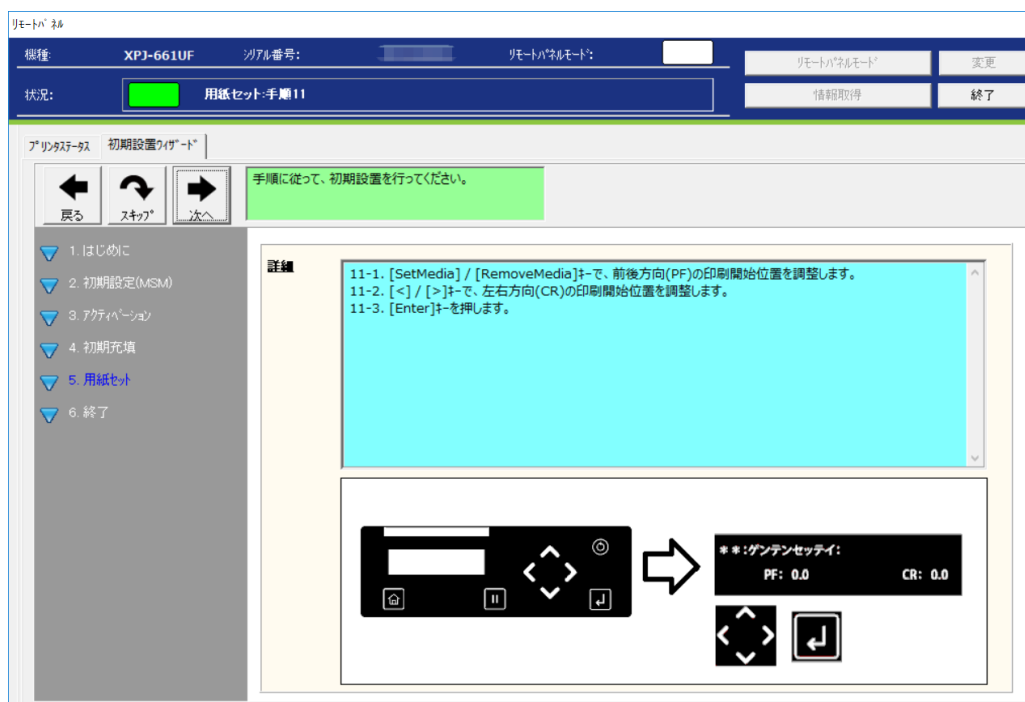
用紙セット: 手順 9



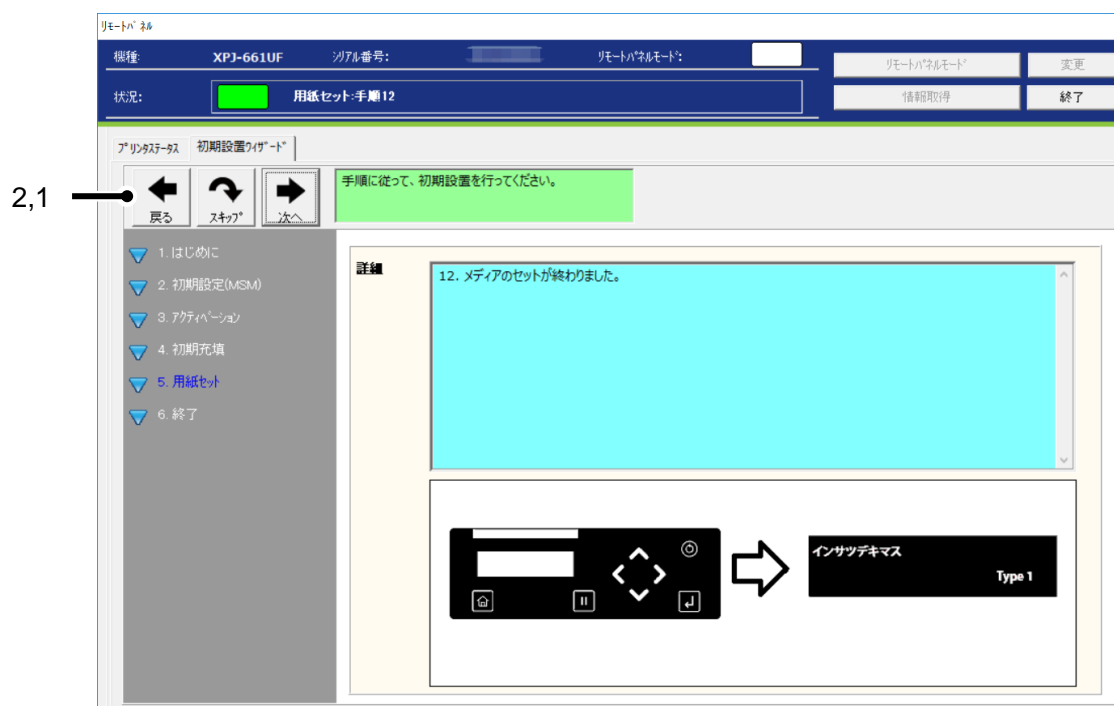
用紙セット: 手順 10



用紙セット: 手順 11



用紙セット: 手順 12



番号	名称	内容
1	次へ	終了へ移行する。
2	戻る	前項に戻る。

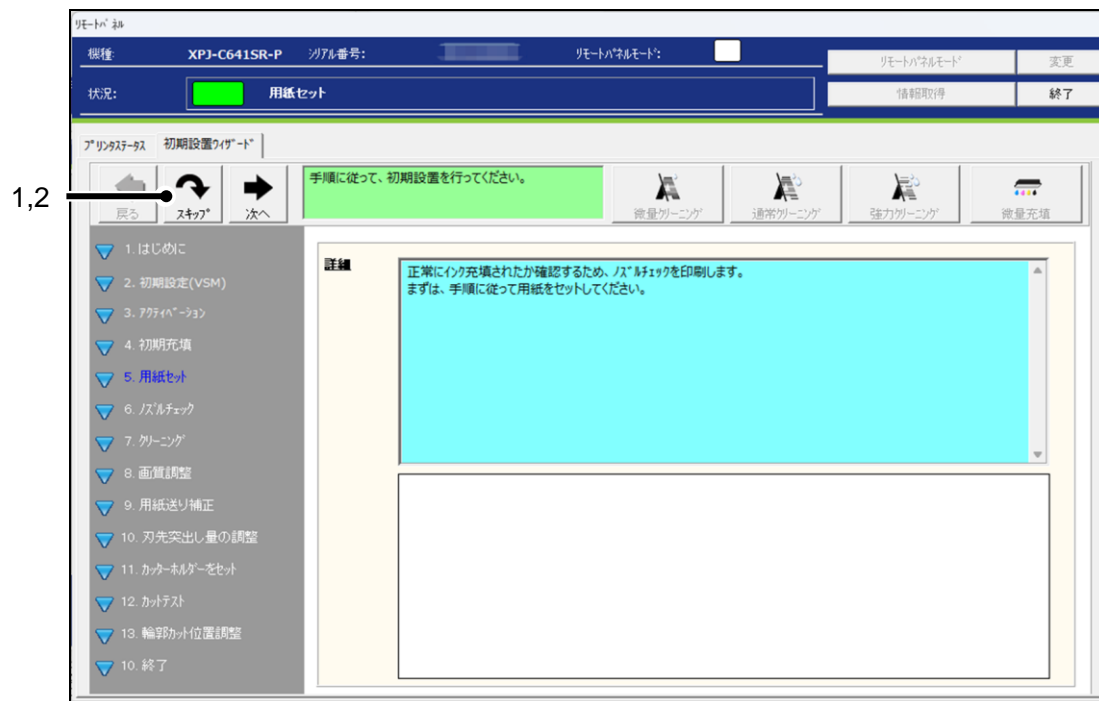
注 記

- XPJ-661UF の場合、次項は「エラー! 参照元が見つかりません。エラー! 参照元が見つかりません。」となる。

XPJ-C641SR-P の場合

正常にインク充填されたか確認するため、ノズルチェックを印刷します。

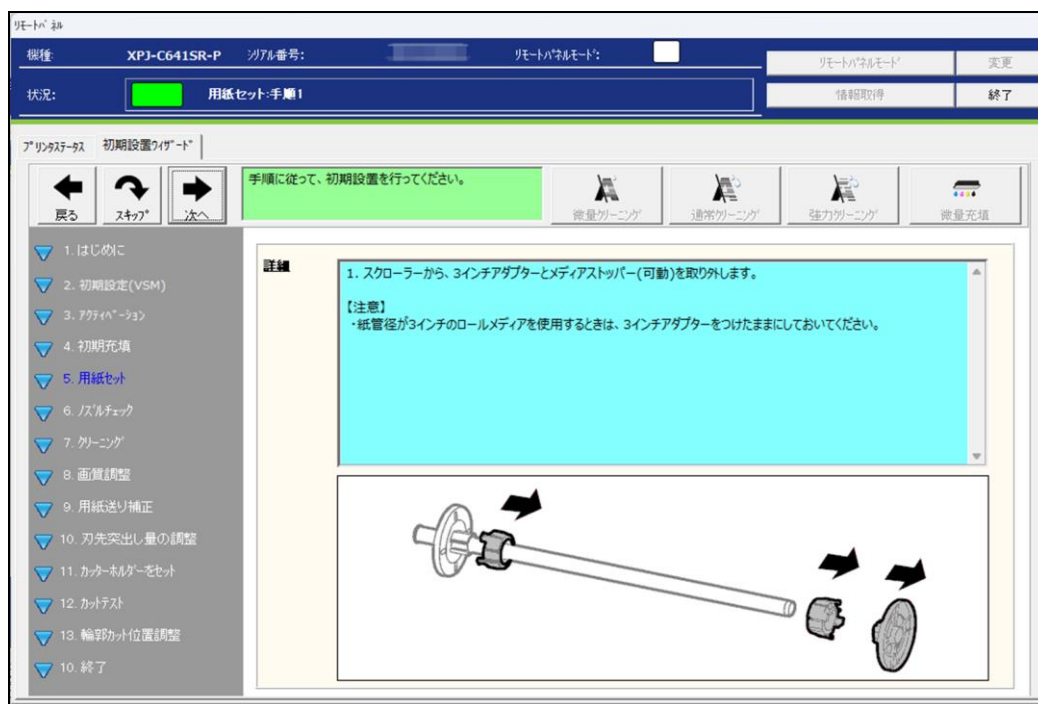
まずは、用紙セットを行います。



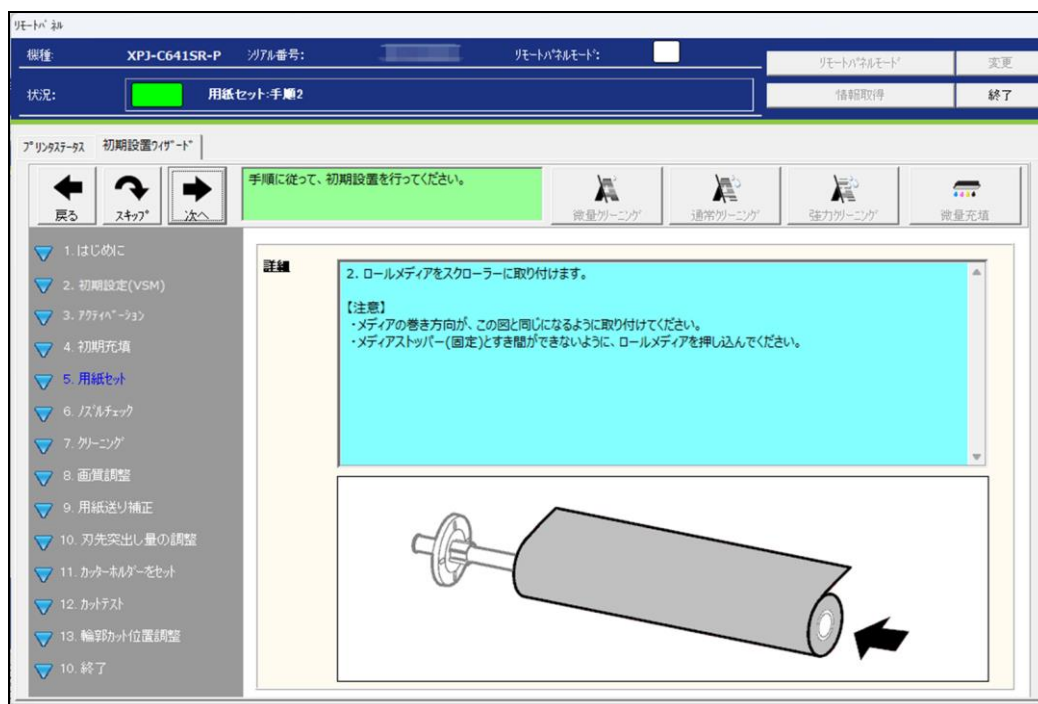
番号	名称	内容
1	スキップ	終了へ移行します。
2	次へ	用紙セットへ移行します。

用紙セットの各ステップ上のボタン機能については、本項目と同機能である。

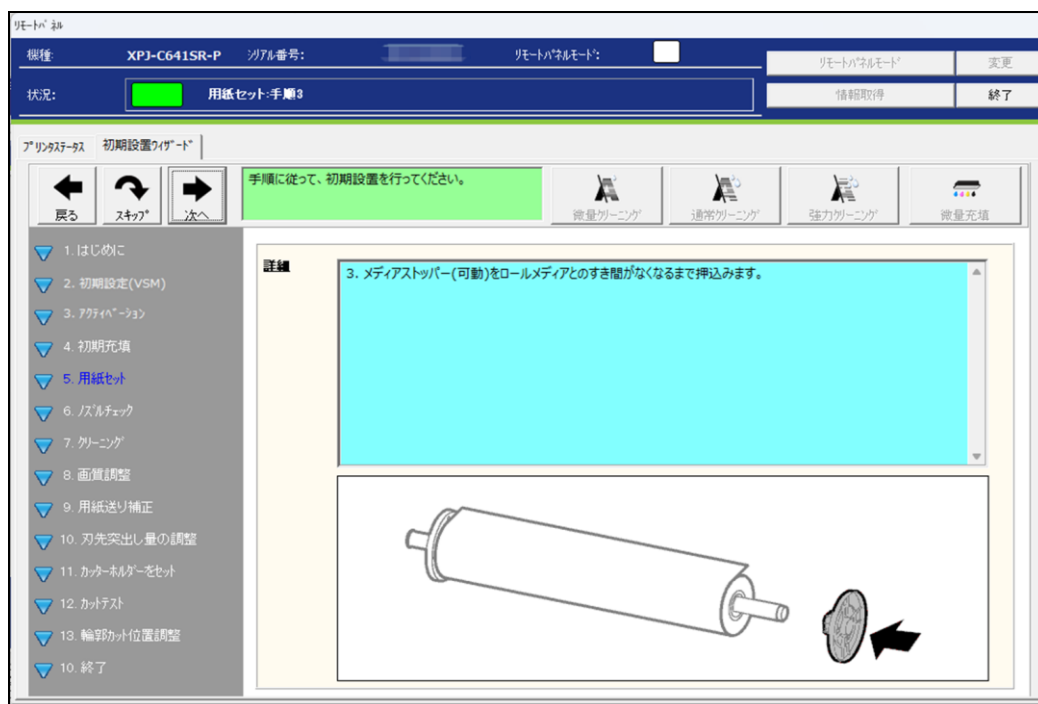
用紙セット: 手順 1



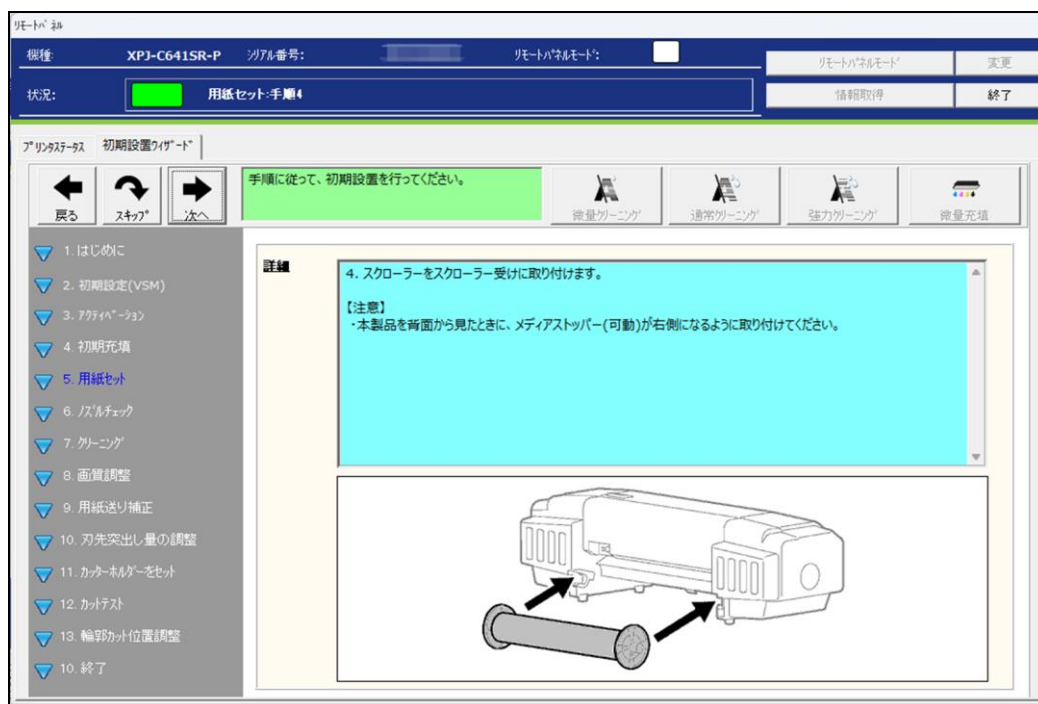
用紙セット: 手順 2



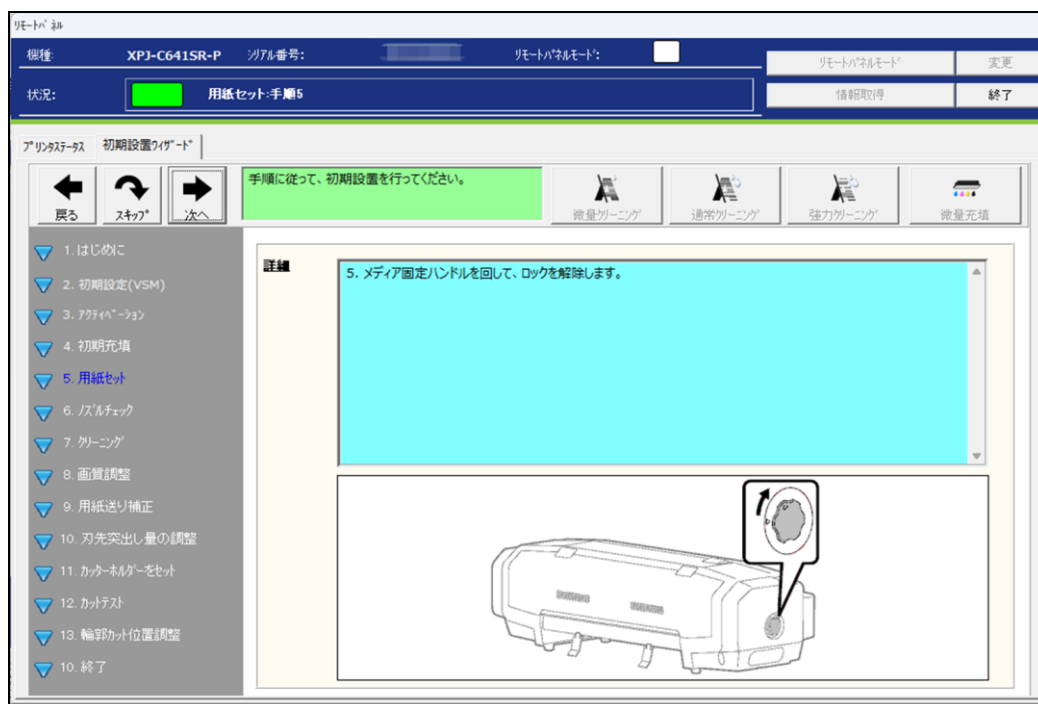
用紙セット: 手順 3



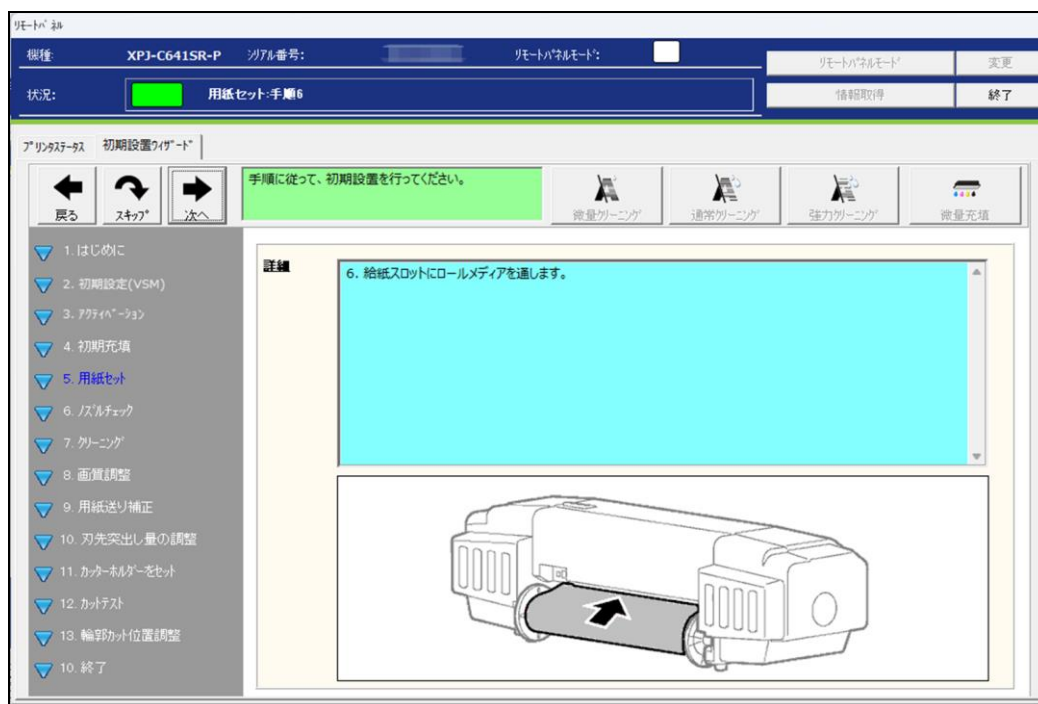
用紙セット: 手順 4



用紙セット: 手順 5



用紙セット: 手順 6



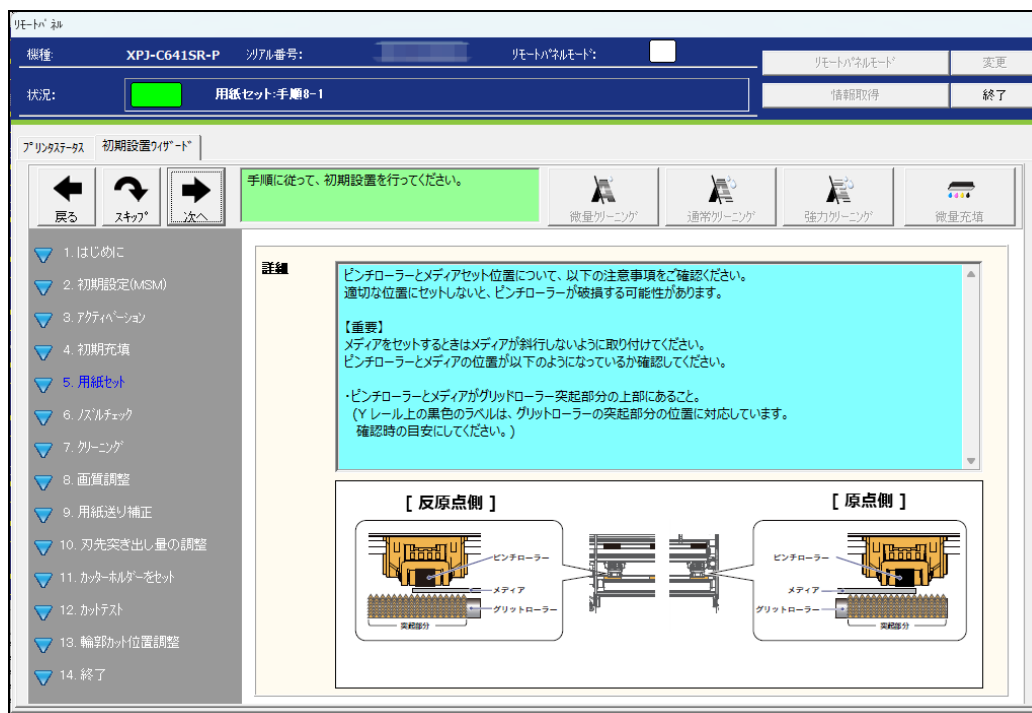
用紙セット: 手順 7



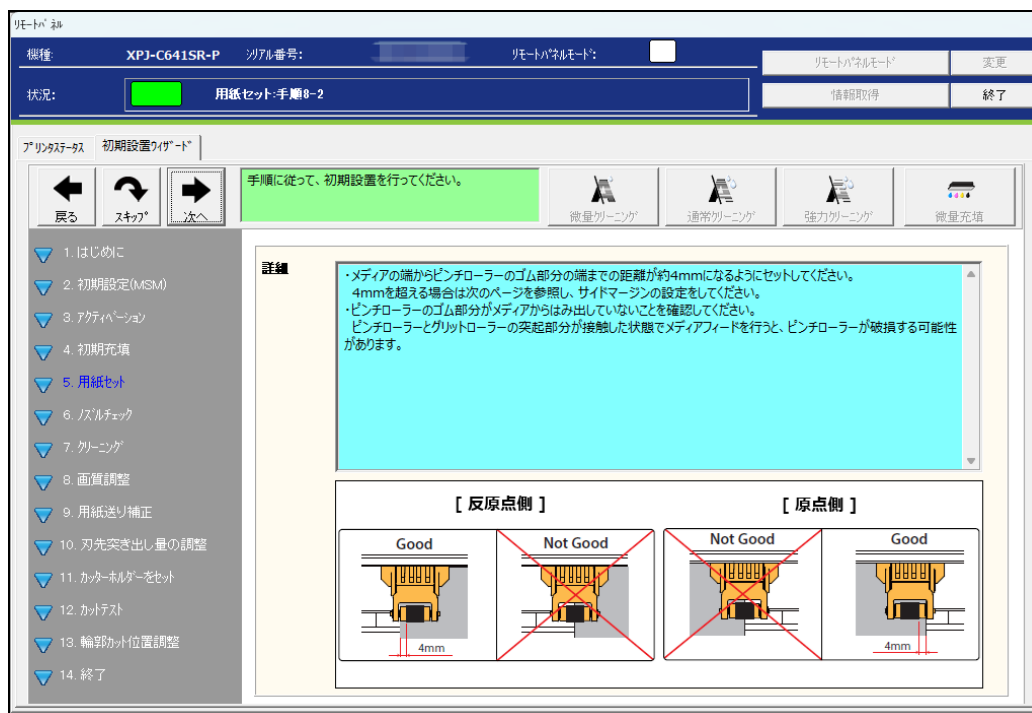
用紙セット: 手順 8



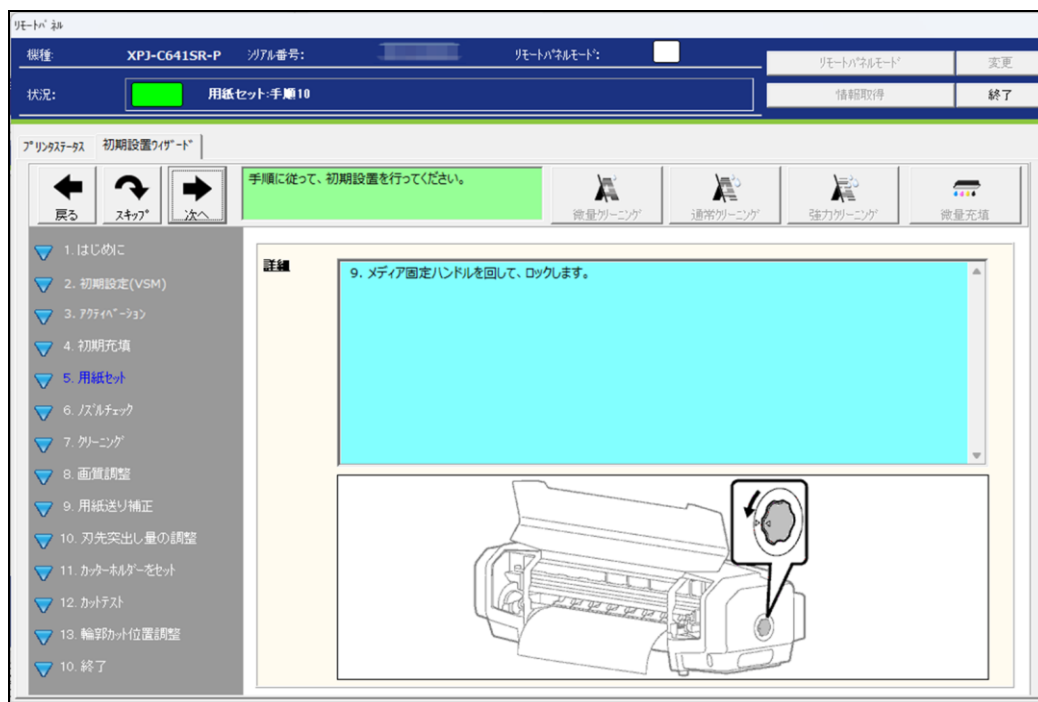
用紙セット: 手順 8-1



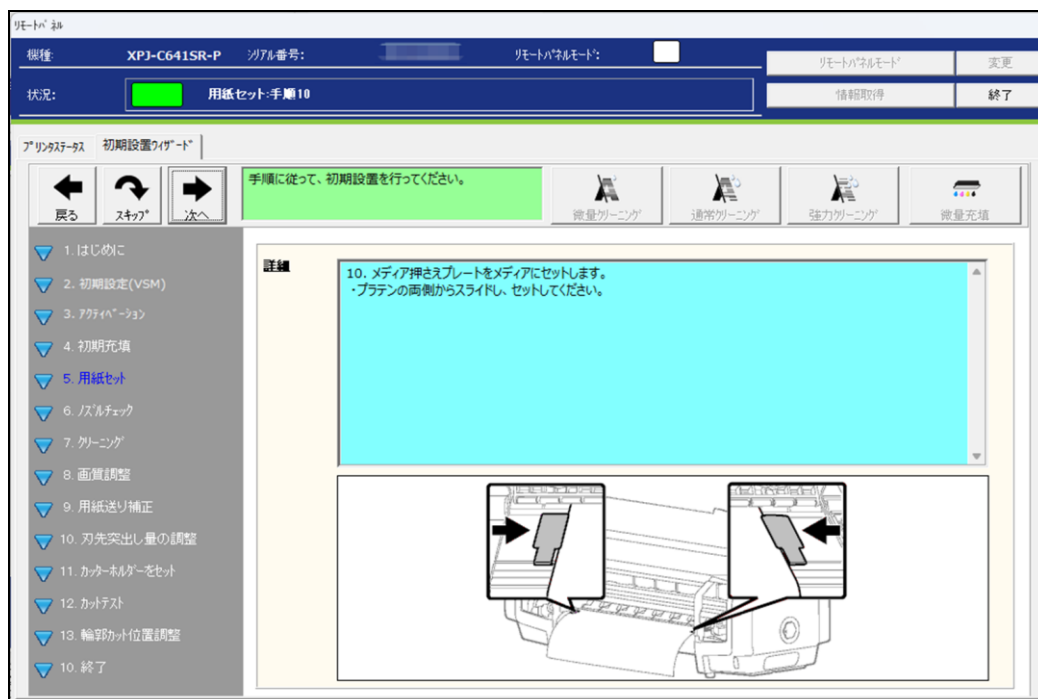
用紙セット: 手順 8-2



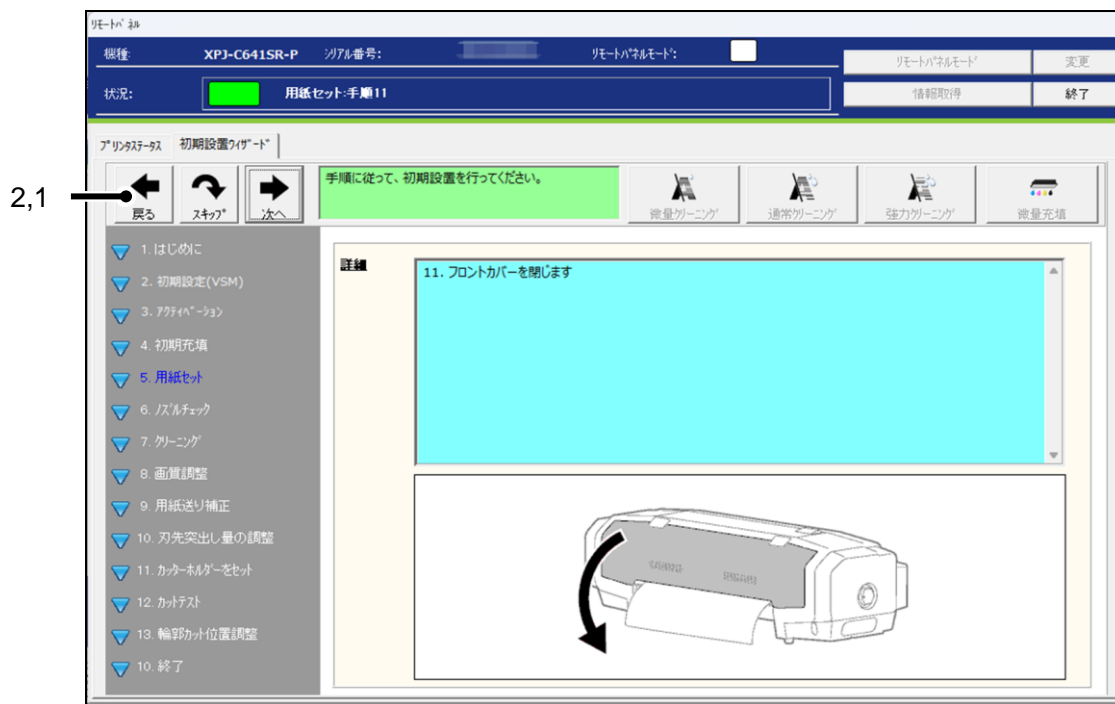
用紙セット: 手順 9



用紙セット: 手順 10



用紙セット:手順 11

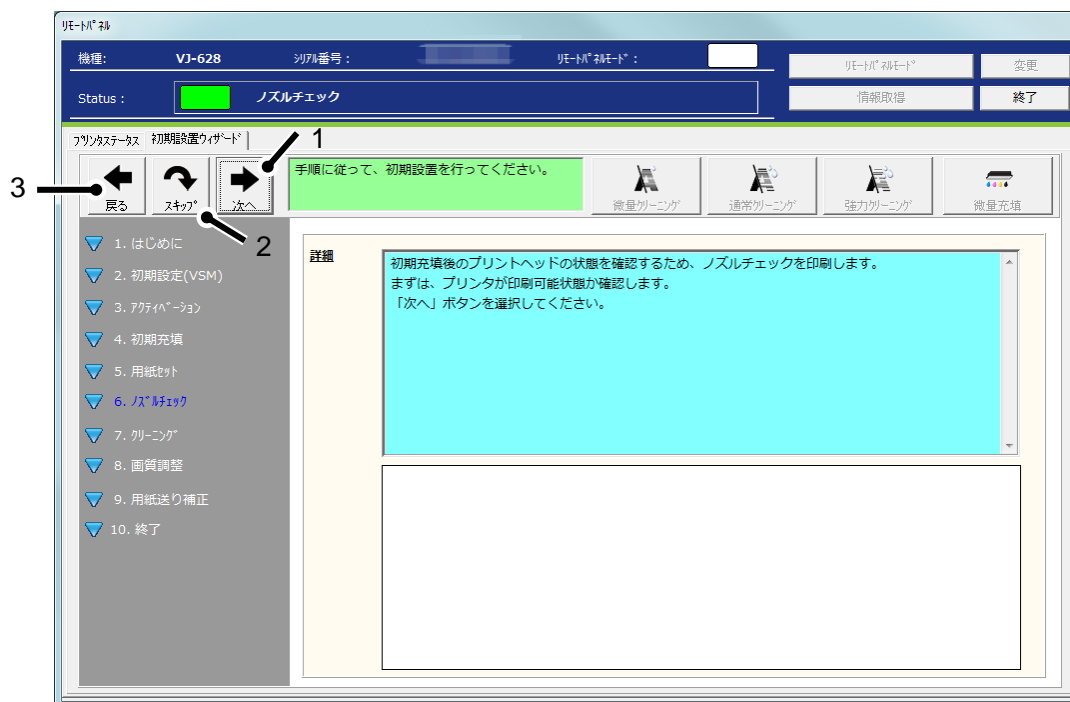


2,1

番号	名称	内容
1	次へ	次項へ移行する。
2	戻る	前項に戻る。

6. ノズルチェック

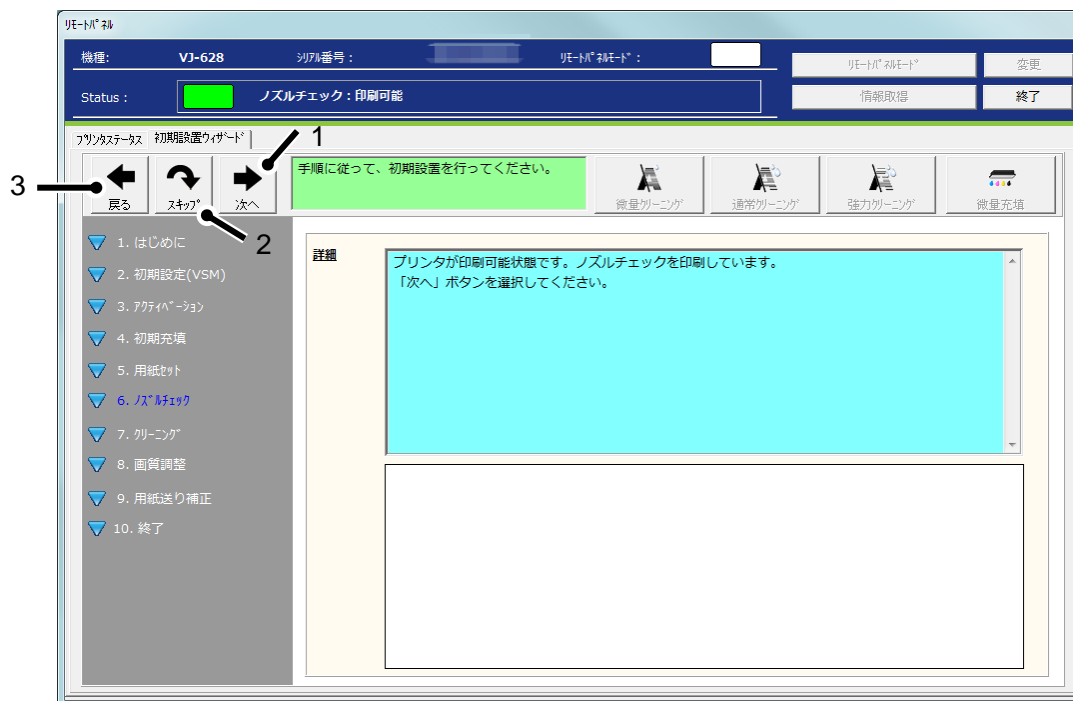
初期充填後のプリントヘッドの状態を確認するため、ノズルチェックを印刷します。



番号	名称	内容
1	次へ	プリンタ情報取得コマンドを送信し、プリンタが印刷可能状態か確認します。
2	スキップ	ノズルチェックをスキップして、画質調整に移行します。
3	戻る	前項に戻る。

印刷可能な場合

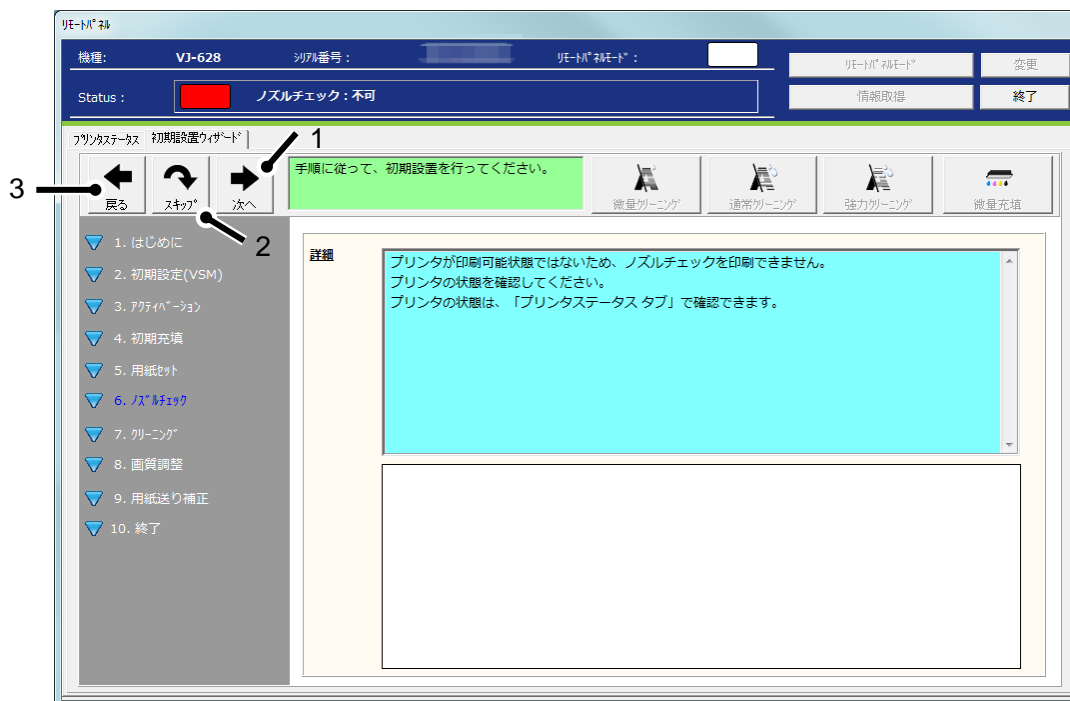
プリンタが印刷可能な場合、ノズルチェックを印刷します。



番号	名称	内容
1	次へ	ノズルチェックコマンドを送信し、ノズルチェックを印刷します。
2	スキップ	ノズルチェックをスキップして、画質調整に移行します。
3	戻る	前項に戻る。

印刷不可の場合

プリンタが印刷可能状態ではないため、プリンタの状態確認を促す。



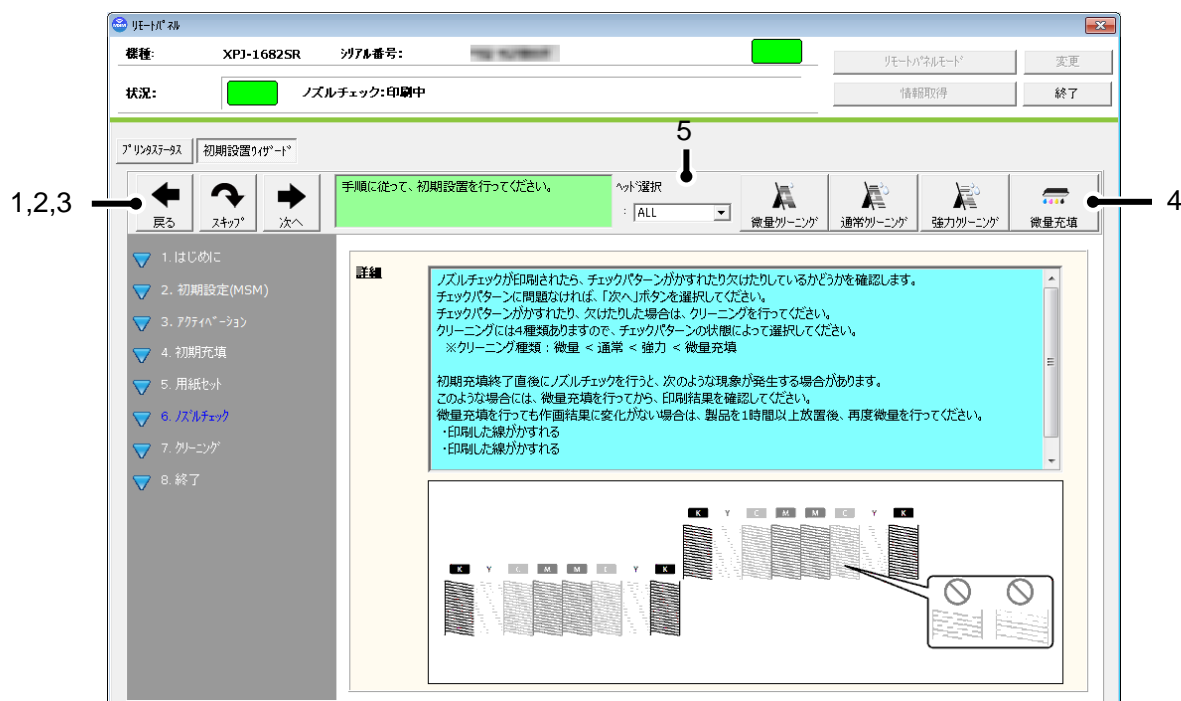
番号	名称	内容
1	次へ	プリンタ情報取得コマンドを送信し、プリンタが印刷可能状態か確認します。 ※プリンタが印刷可能になるまで繰り返す。
2	スキップ	ノズルチェックをスキップして、画質調整に移行します。
3	戻る	前項に戻る。

ノズルチェックパターンの確認

ノズルチェックコマンドを送信したら、チェックパターンの確認を行います。

また、各種クリーニングボタンを有効にします。

XPJ-1682SR の場合

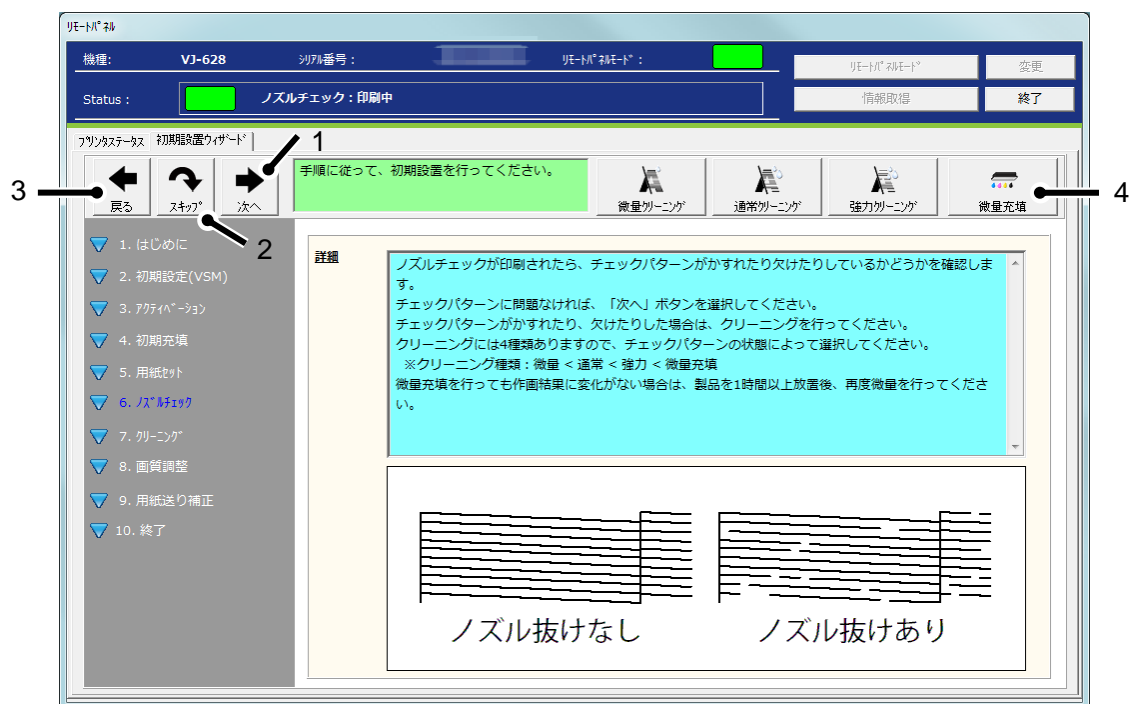


番号	名称	内容
1	次へ ※1	終了に移行する
2	スキップ ※1	終了に移行する。
3	戻る	前項に戻る。
4	クリーニング	各種クリーニングを行う。 <ul style="list-style-type: none"> ・微量クリーニング ・通常クリーニング ・強力クリーニング ・微量充填
5	ヘッド選択 ※2	複数ヘッド機のクリーニングを行うヘッドを選択します。 設定値 <ALL> / ヘッド 1 / ヘッド 2

注 記

- ※1 XPJ-1682SR の場合は、次項は「0 14.終了」となる。

その他



番号	名称	内容
1	次へ※1	画質調整に移行します
2	スキップ※1	画質調整に移行します。
3	戻る	前項に戻る。
4	クリーニング	各種クリーニングを行います。 <ul style="list-style-type: none"> ・微量クリーニング ・通常クリーニング ・強力クリーニング ・微量充填

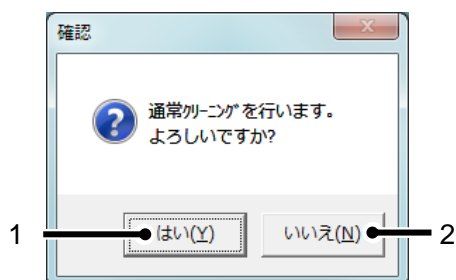
注 記

- ※1 XPJ-1641SR の場合は、次項は「0 14.終了」となる。

7. クリーニング

各種クリーニングを選択した場合は、クリーニングを行います。

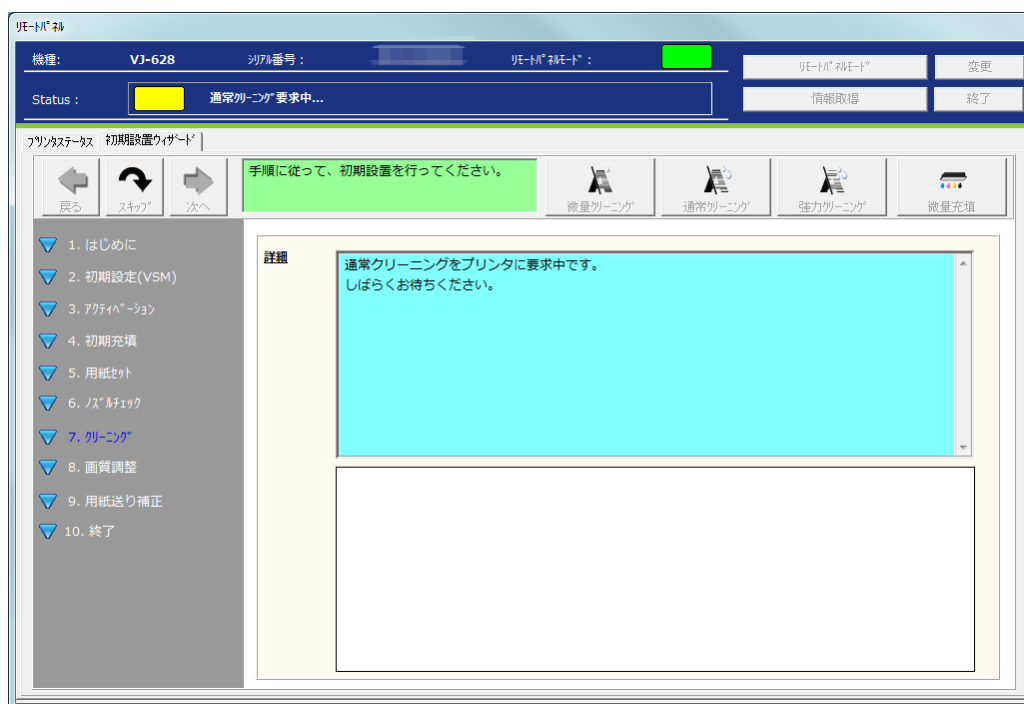
確認



番号	名称	内容
1	はい	クリーニングを実行します。次項へ進む。
2	いいえ	前項に戻る。

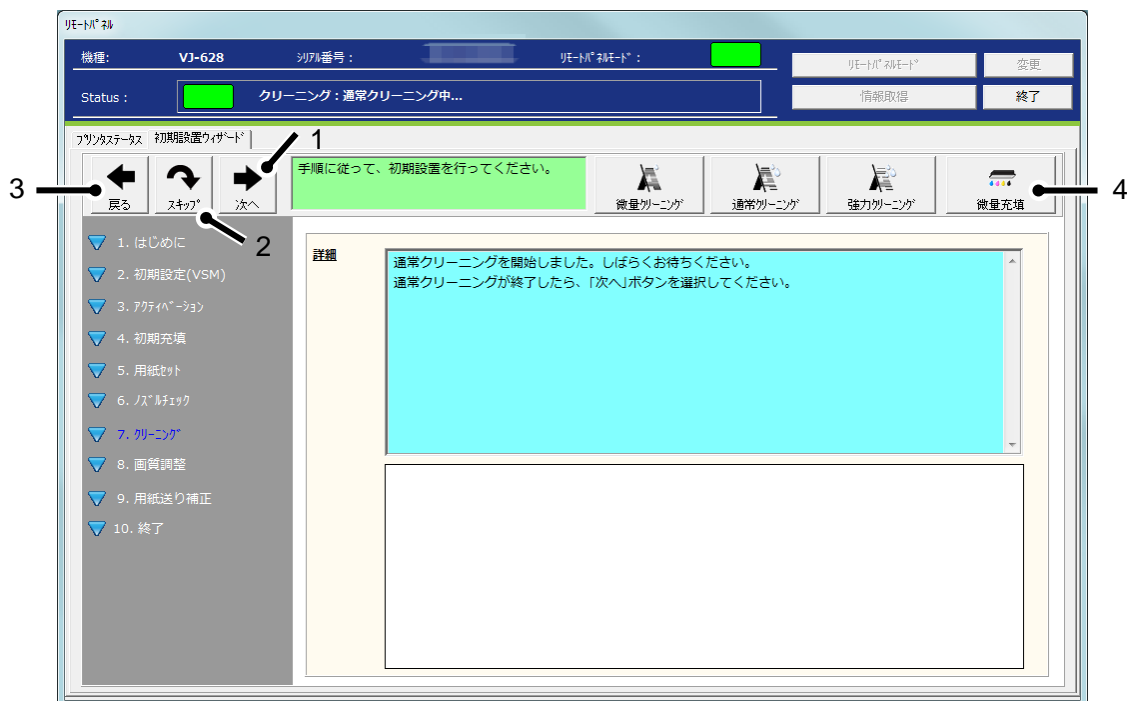
クリーニング要求

クリーニングを実行した場合に表示します。



クリーニング中

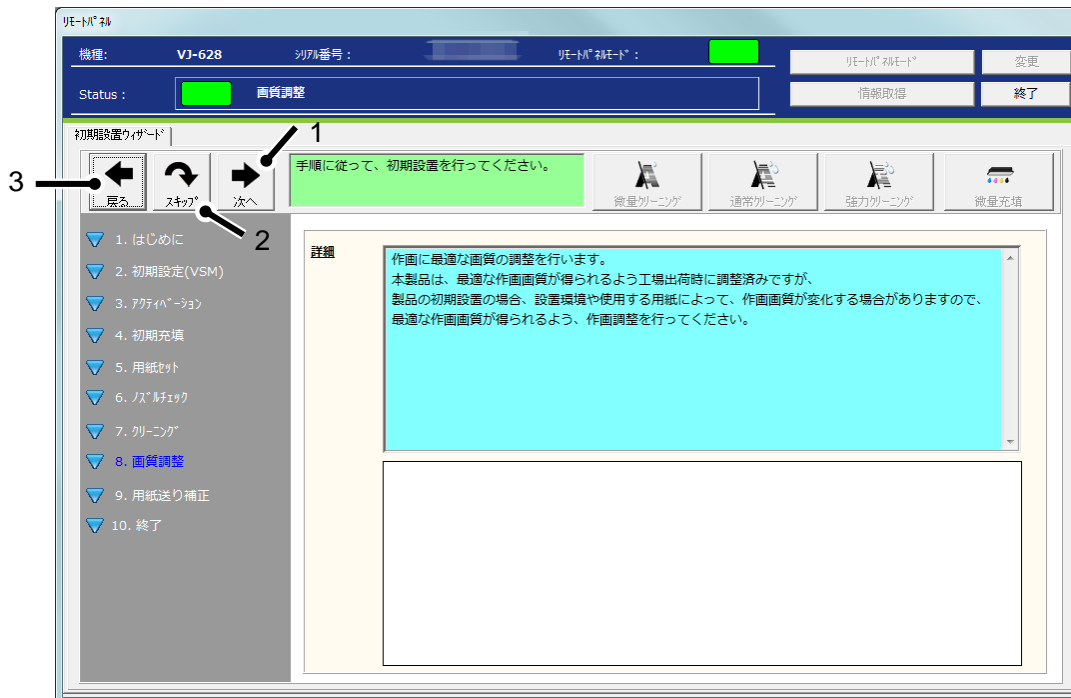
プリンタがクリーニングを開始した場合に表示します。



番号	名称	内容
1	次へ	ノズルチェックに移行します。
2	スキップ	画質調整に移行します。
3	戻る	前項に戻る。
4	クリーニング	各種クリーニングを行います。

8.画質調整

作画に最適な画質の調整を行います。

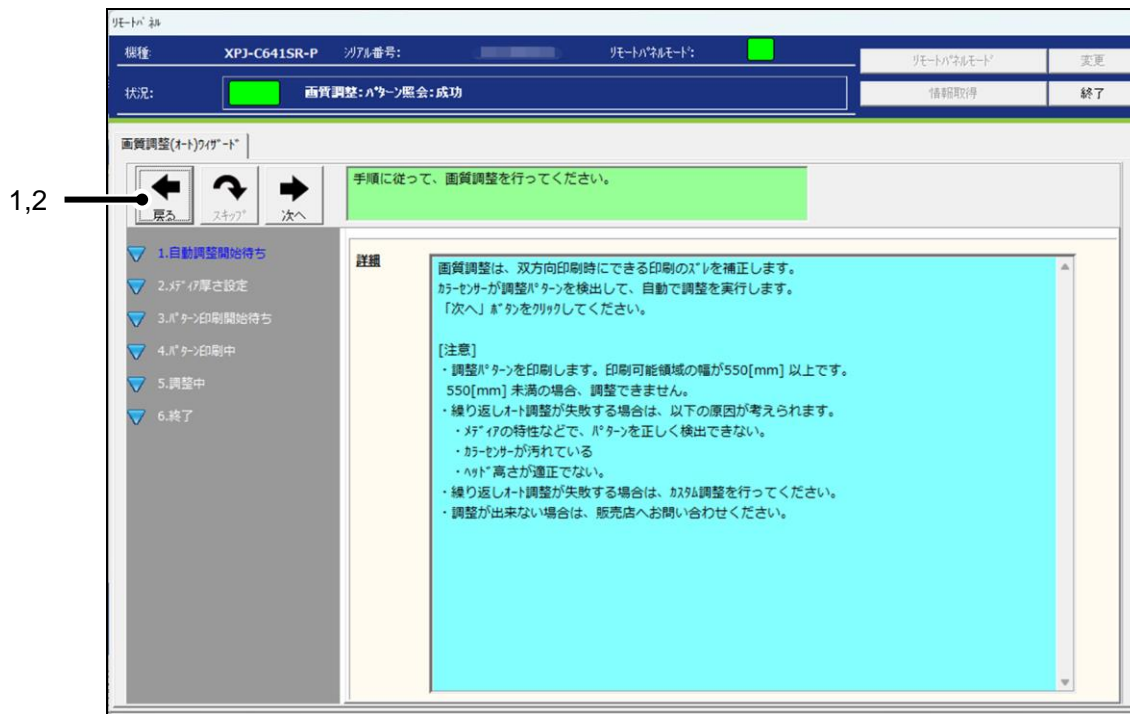


番号	名称	内容
1	次へ	画質調整に移行します
2	スキップ	送り補正に移行します。
3	戻る	前項に戻る。

XPJ-C641SR-P の場合

自動調整開始待ち

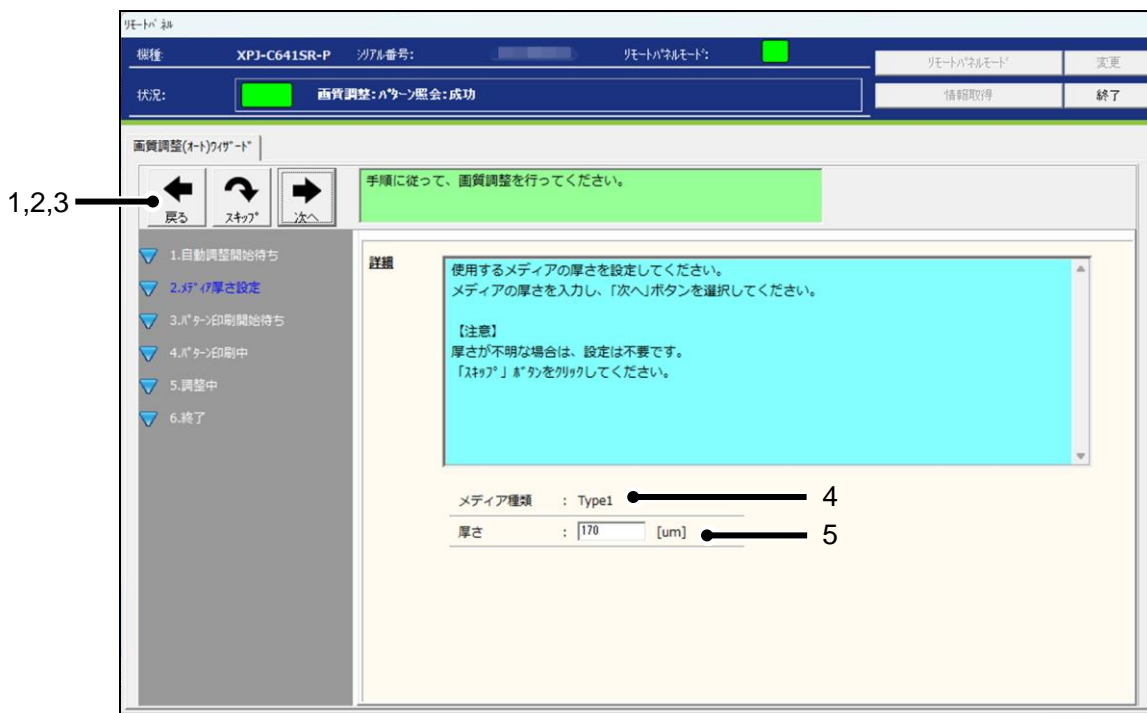
自動調整を開始します。



番号	名称	内容
1	戻る	前項に戻る。
2	次へ	自動調整を開始します。

メディア厚さ設定

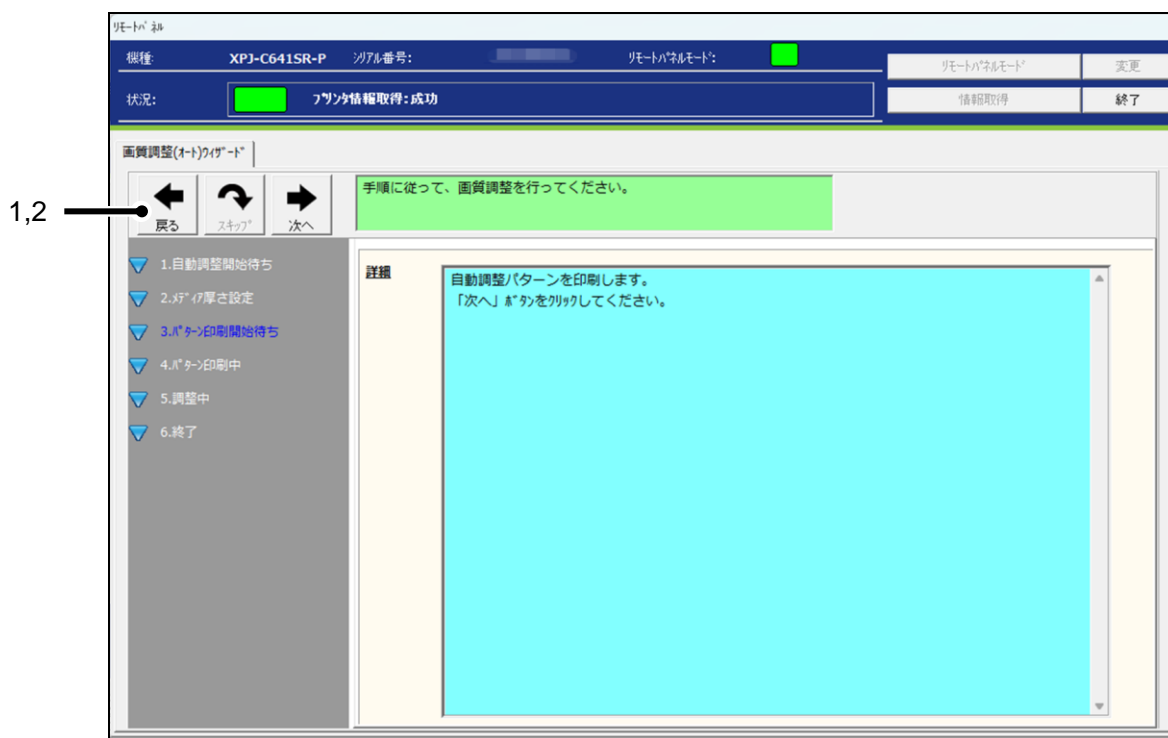
使用するメディアの厚さを設定します。



番号	名称	内容
1	戻る	前項に戻る。
2	スキップ	設定を変更せずパターン印刷へ移行します。
3	次へ	変更したメディア厚さをプリンタに設定します。
4	メディア種類	現在設定されているメディア種類を表示します。
5	厚さ	セットしているメディアの厚さを設定します。

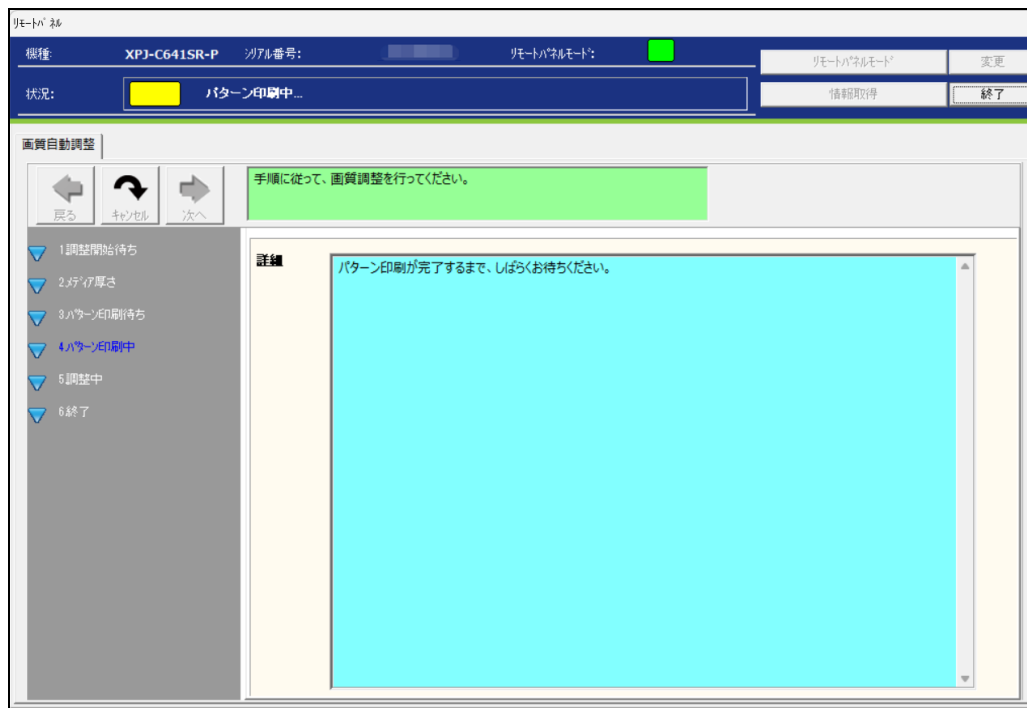
パターン印刷開始待ち

パターンを印刷します。

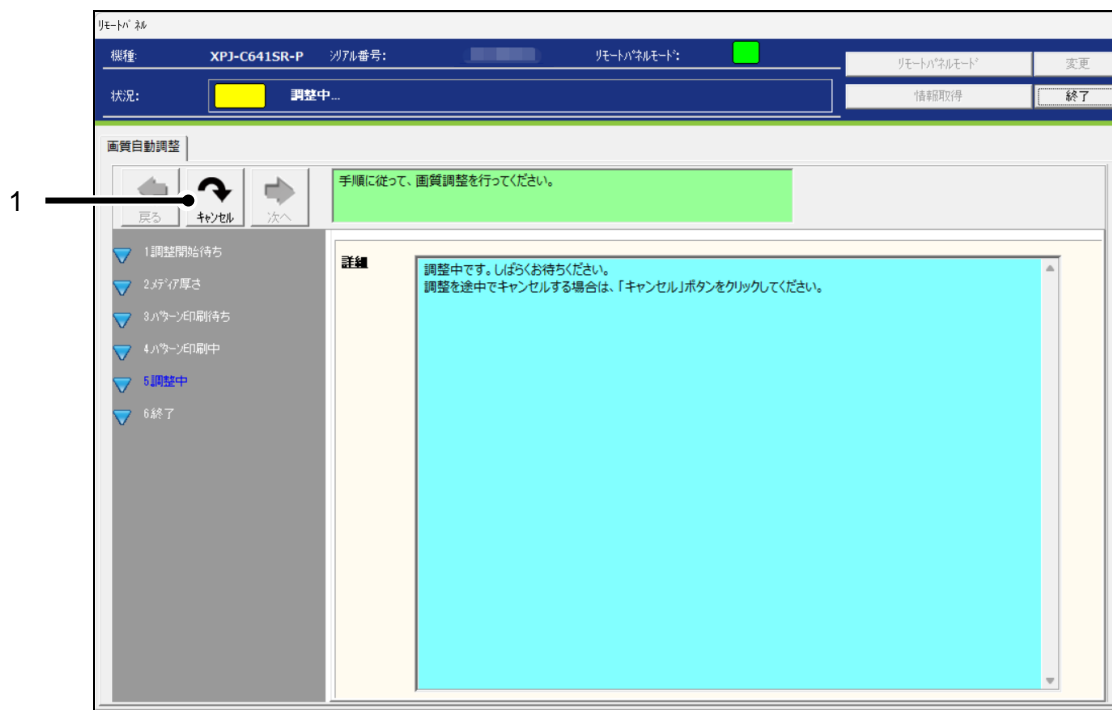


番号	名称	内容
1	戻る	前項に戻る。
2	次へ	パターンを印刷します。

パターン印刷中

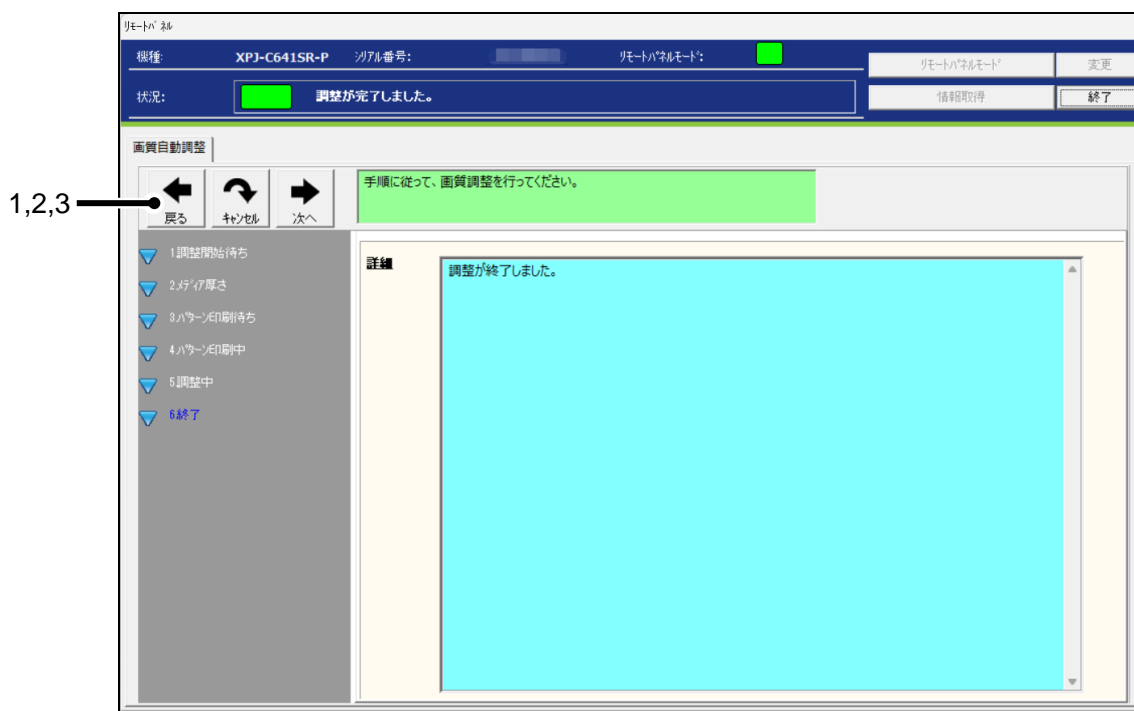


調整中



番号	名称	内容
1	キャンセル	調整を途中でキャンセルできます。 ただし、調整は保存されません。

終了

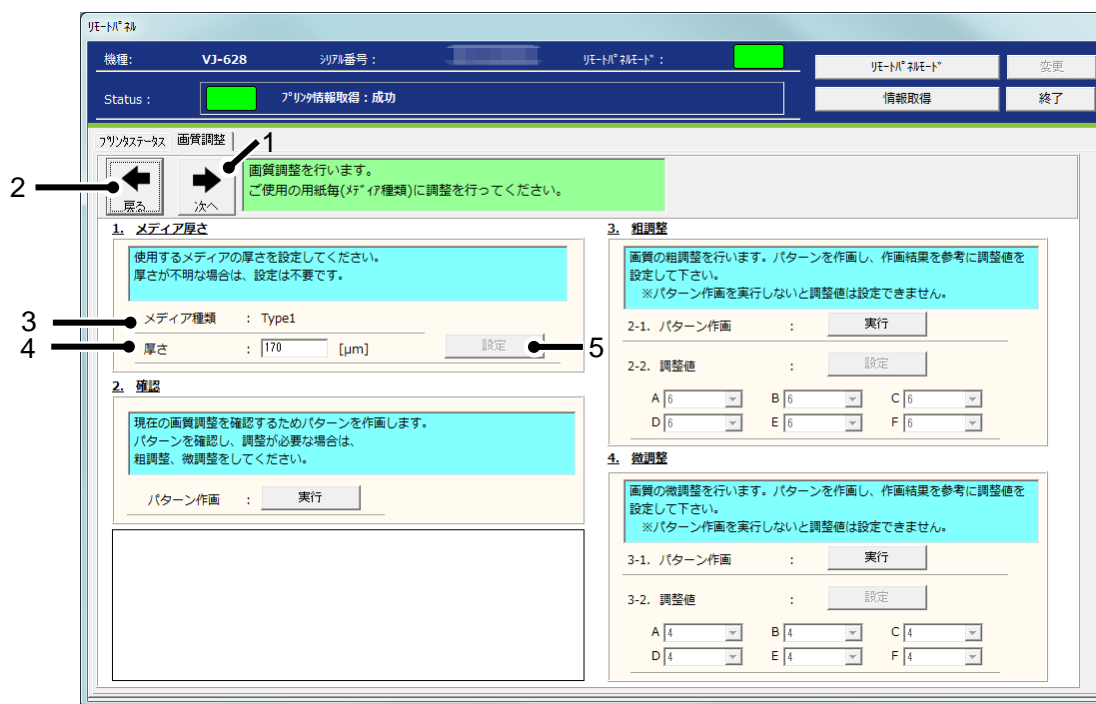


番号	名称	内容
1	戻る	前項に戻る。
2	カスタム調整	調整エラーになる場合は、カスタム調整を行ってください。
3	次へ	初期設置ウィザードに戻ります

VJ-628/628X/628MP/XPJ-1641SR/1682SR(カスタム調整)

メディア厚さ

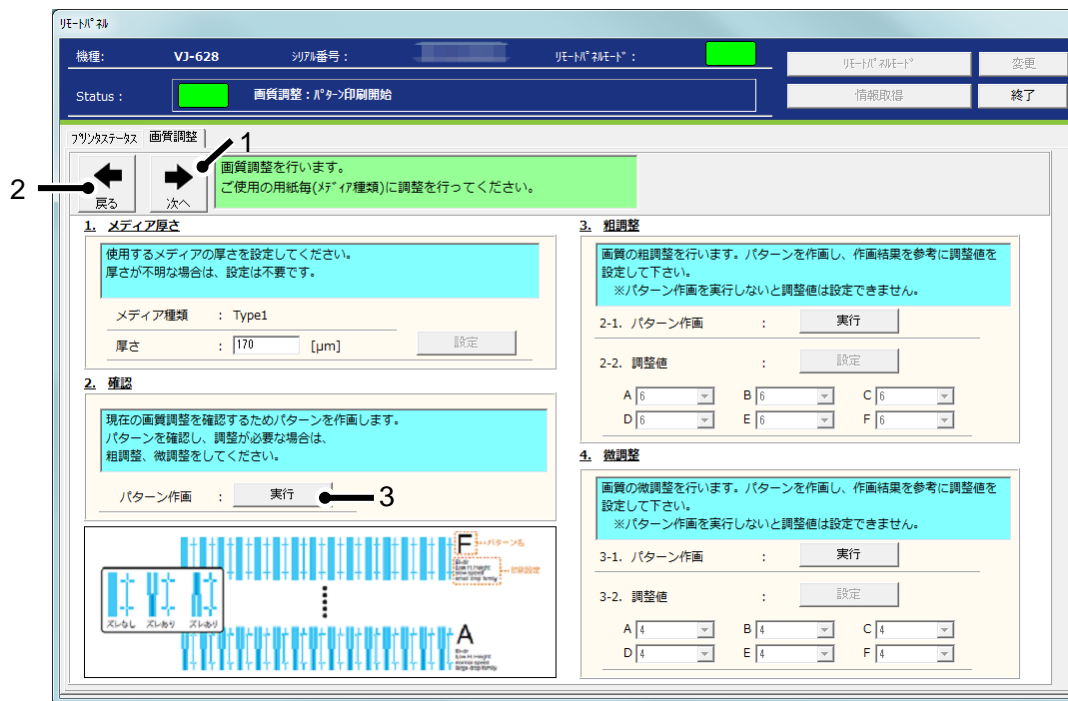
使用するメディアの厚さを設定します。



番号	名称	内容
1	次へ	送り補正に移行します
2	戻る	前項に戻る。
3	メディア種類	現在設定されているメディア種類を表示します。
4	厚さ	セットしているメディアの厚さを設定します。
5	設定	変更したメディア厚さをプリンタに設定します。

確認

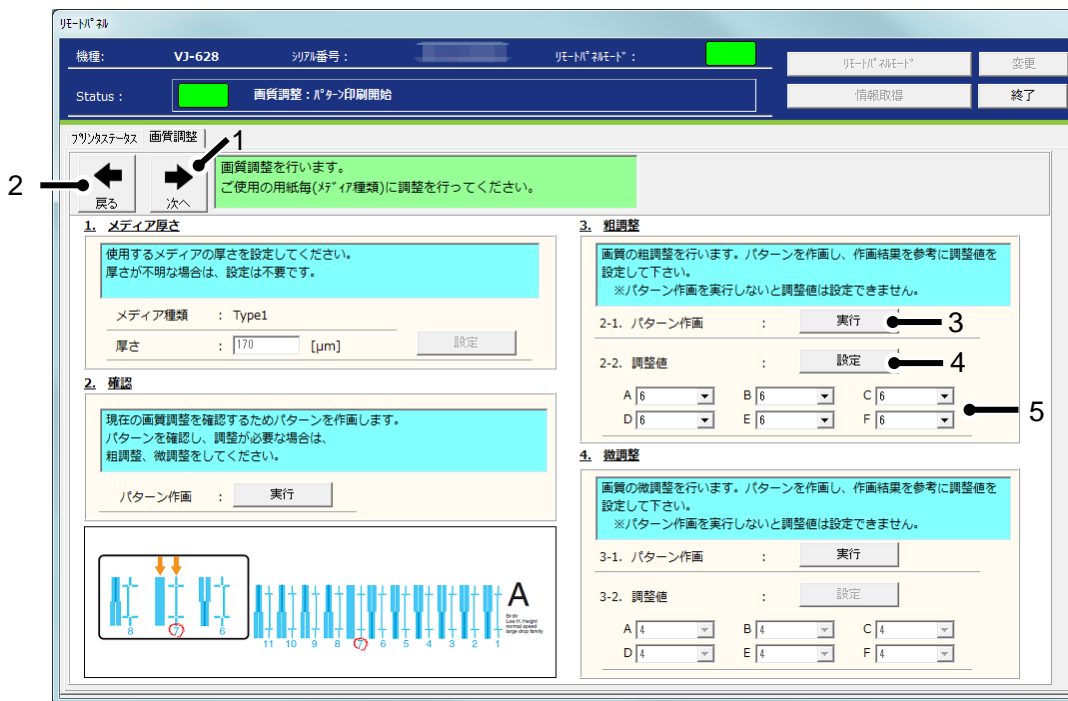
現在の画質調整を確認するパターンを作画します。



番号	名称	内容
1	次へ	送り補正に移行します
2	戻る	前項に戻る。
3	実行	現在の画質調整を確認するパターンを作画します。

粗調整

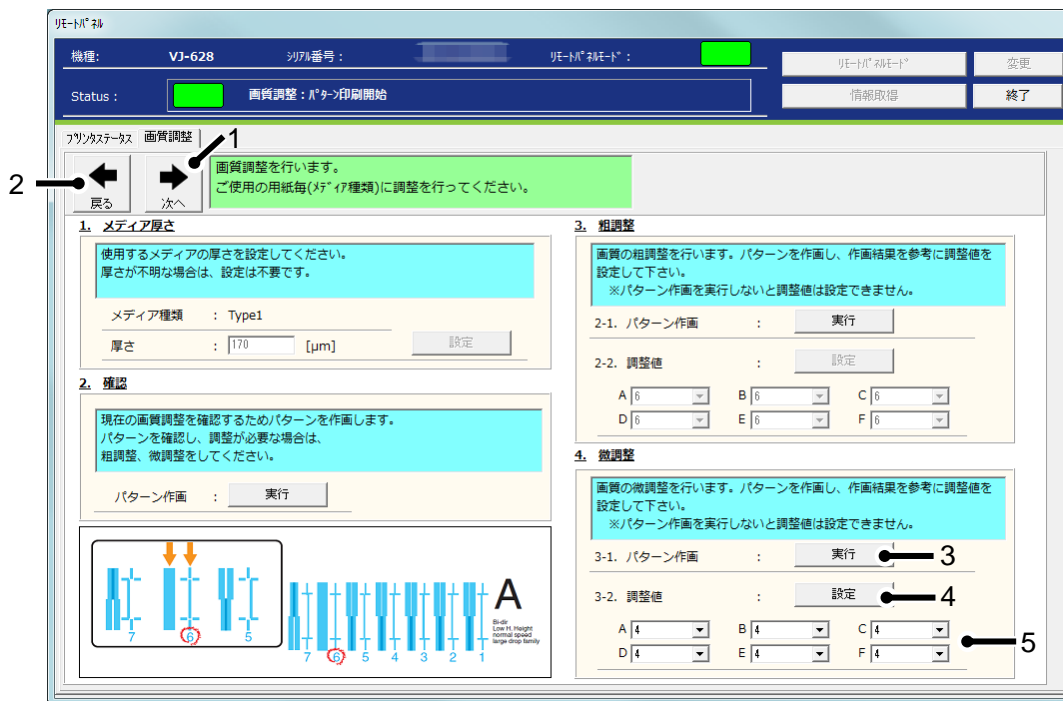
画質の粗調整を行います。



番号	名称	内容
1	次へ	送り補正に移行します
2	戻る	前項に戻る。
3	実行	粗調整パターンを作画します。
4	設定	変更した調整値をプリンタに設定します。
5	調整値	各パターンの調整値を変更します。 ※パターン数、調整範囲は、機種やインク種類によって異なる。

微調整

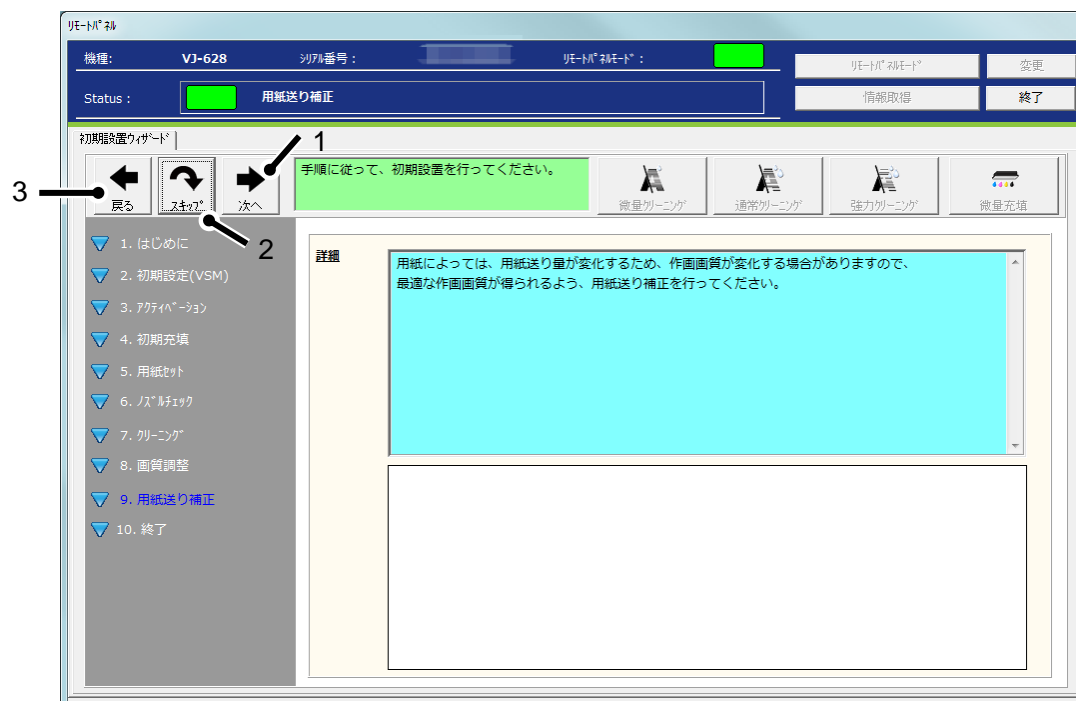
画質の微調整を行います。



番号	名称	内容
1	次へ	送り補正に移行します
2	戻る	前項に戻る。
3	実行	微調整パターンを作画します。
4	設定	変更した調整値をプリンタに設定します。
5	調整値	各パターンの調整値を変更します。 ※パターン数、調整範囲は、機種やインク種類によって異なる。

9. 用紙送り補正

用紙によっては、用紙送り量が変わり、作画画質が変わる場合があります。最適な作画画質が得られるよう、用紙送り補正を行います。

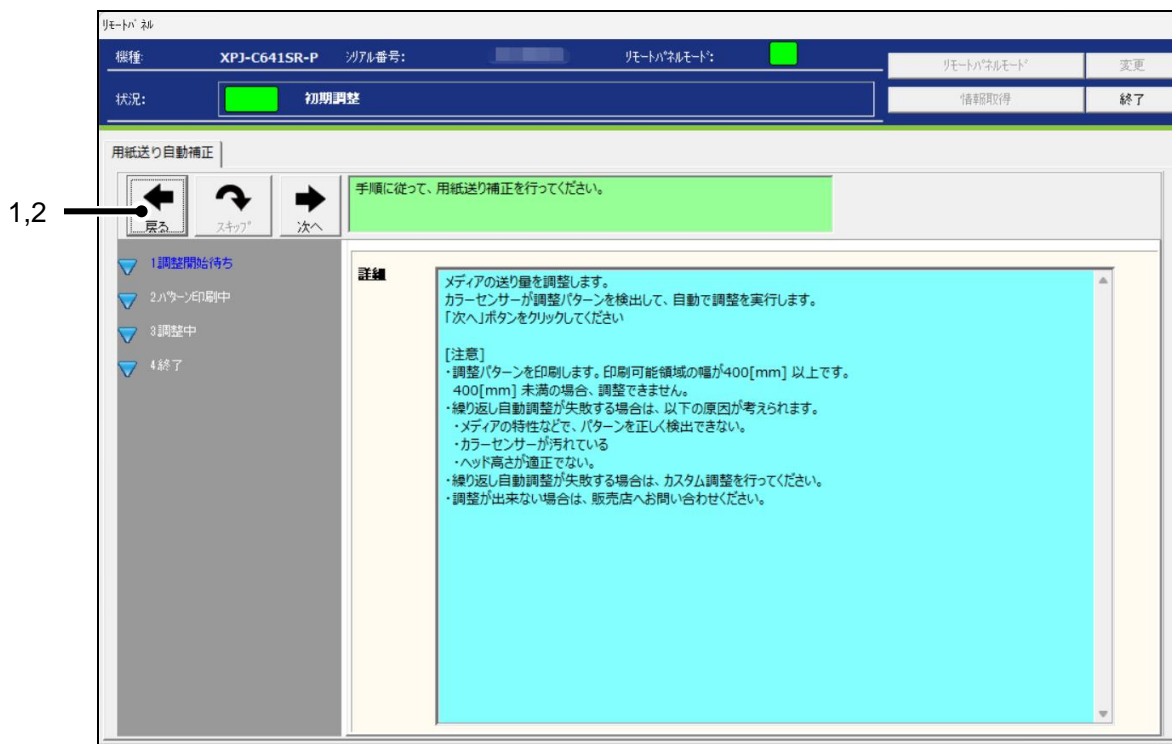


番号	名称	内容
1	次へ	用紙送り補正ウィザードに移行します
2	スキップ	終了に移行します。
3	戻る	前項に戻る。

XPJ-C641SR-P の場合

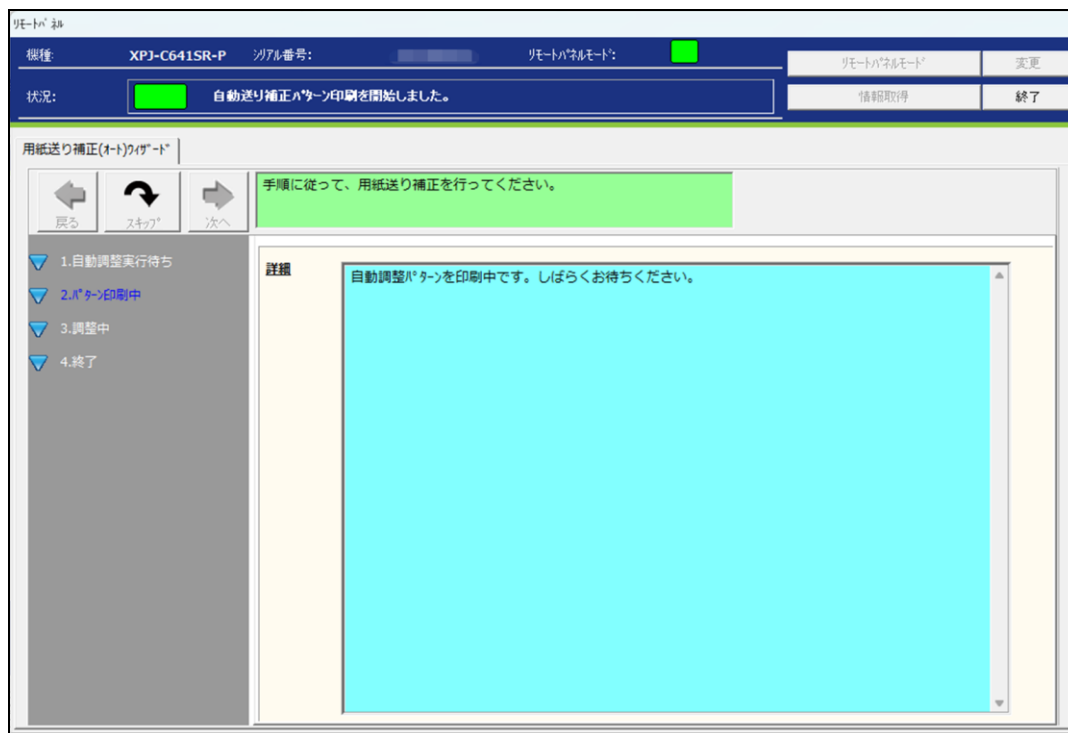
自動調整開始待ち

自動調整を開始します。

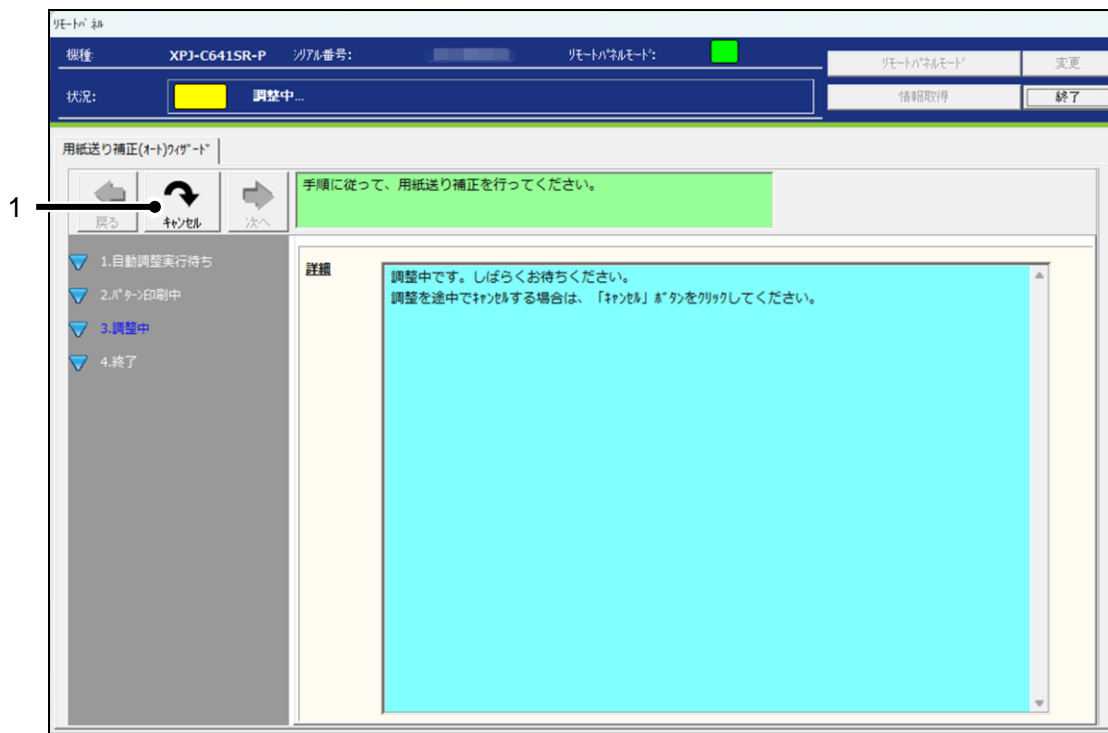


番号	名称	内容
1	戻る	前項に戻る。
2	次へ	自動調整を開始します。

パターン印刷中

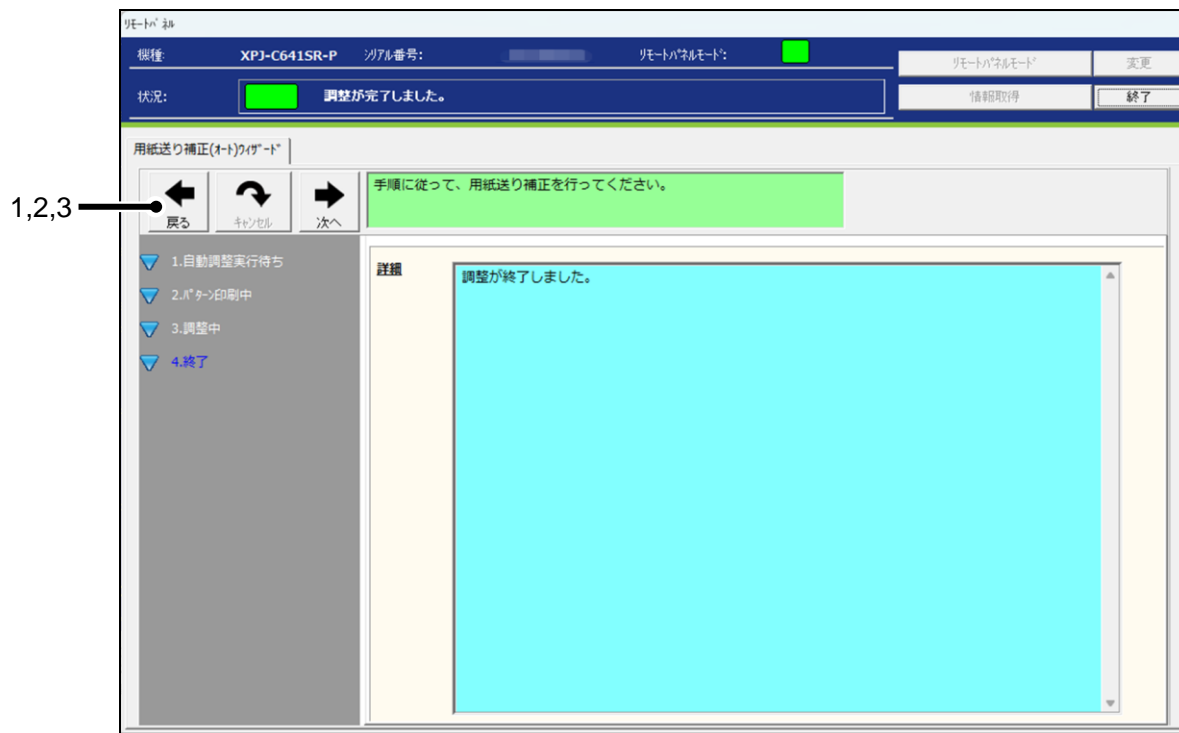


調整中



番号	名称	内容
1	キャンセル	調整を途中でキャンセルできます。 ただし、調整は保存されません。

終了

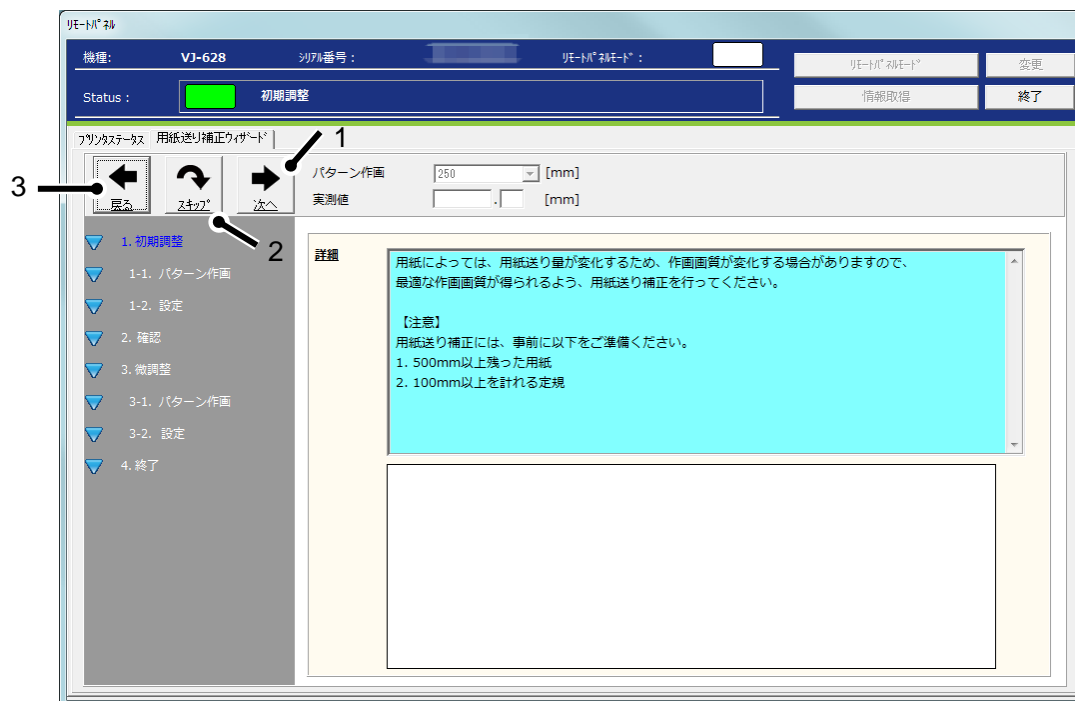


番号	名称	内容
1	戻る	前項に戻る。
2	カスタム調整	調整エラーになる場合は、カスタム調整を行ってください。
3	次へ	次項へ進む。

VJ-628/628X/628MP/XPJ-1641SR/1682SR(カスタム調整)

初期調整

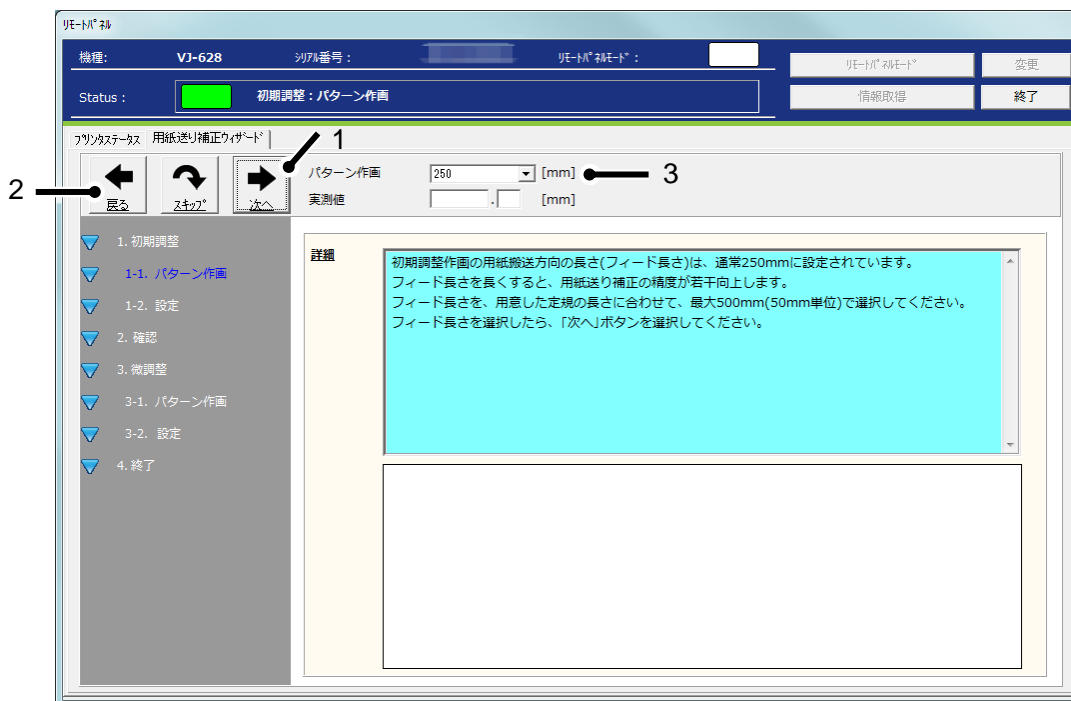
送り補正の初期調整を行います。



番号	名称	内容
1	次へ	パターン作画に移行します
2	スキップ	確認に移行します。
3	戻る	前項に戻る。

パターン作画

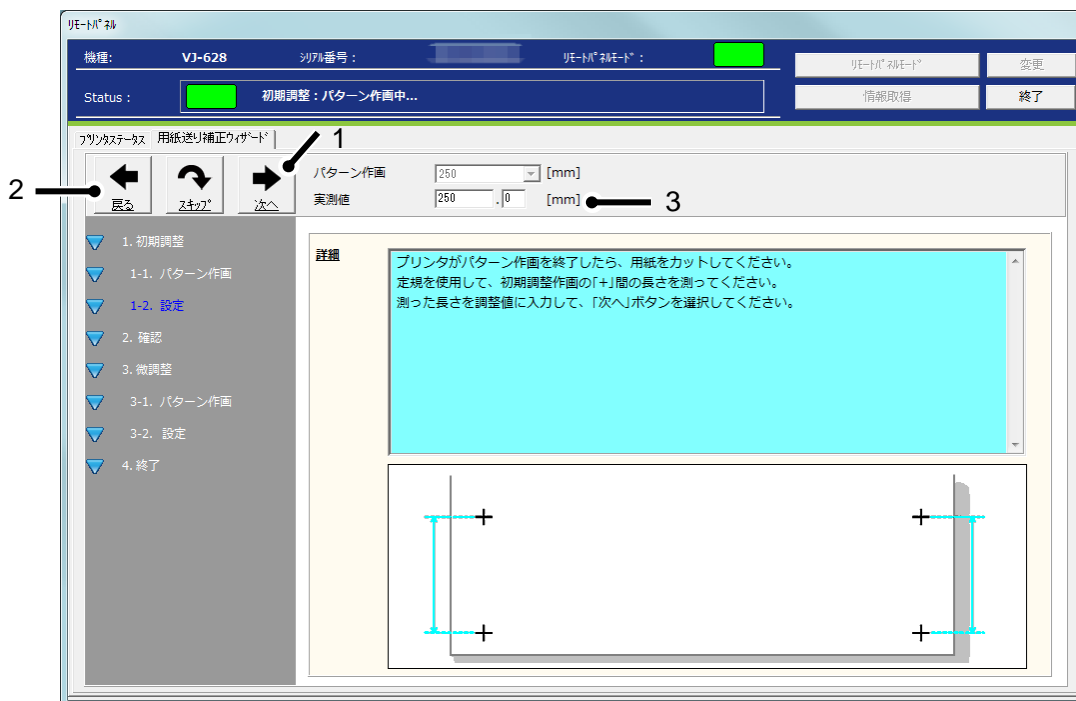
初期調整のパターン作画を行います。



番号	名称	内容
1	次へ	パターン作画を実行します。
2	戻る	前項に戻る。
3	パターン作画	リストから、パターン作画長を選択します。 パターン作画長範囲: 100mm ~ 250mm(初期値) ~ 500mm ※50mm刻み

設定

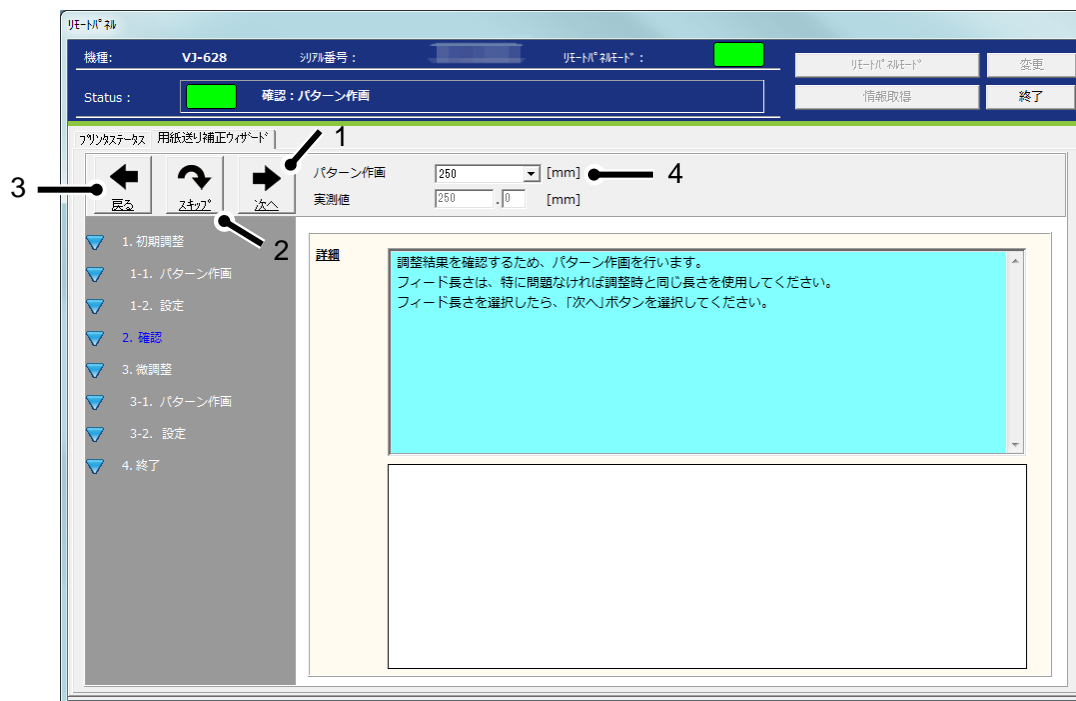
初期調整の設定を行います。



番号	名称	内容
1	次へ	初期調整の調整値をプリンタに設定します。
2	戻る	前項に戻る。
3	実測値	初期調整の実測値を入力します。 実測値範囲: パターン作画長の±50mm ※0.1mm刻み 例)パターン作画長:250mm 200mm ~ 300mm

確認

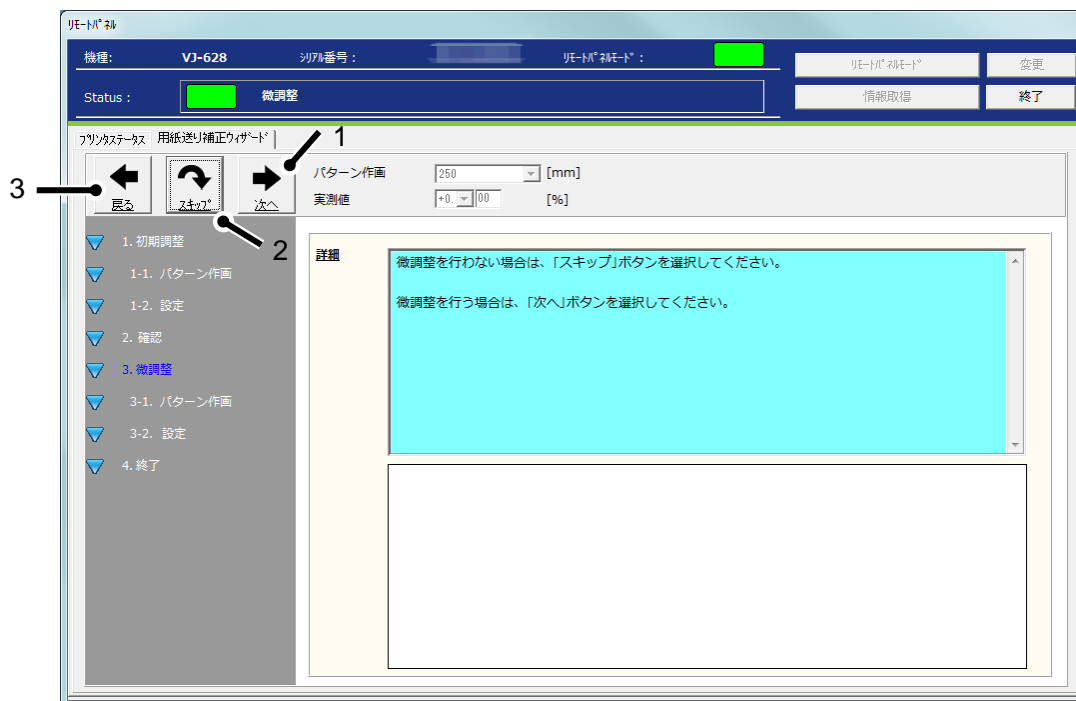
調整結果を確認するため、パターン作画を行います。



番号	名称	内容
1	次へ	パターン作画を行います。
2	スキップ	微調整に移行します。
3	戻る	前項に戻る。
4	パターン作画	リストから、パターン作画長を選択します。 パターン作画長範囲: 100mm ~ 250mm(初期値) ~ 500mm ※50mm刻み

微調整

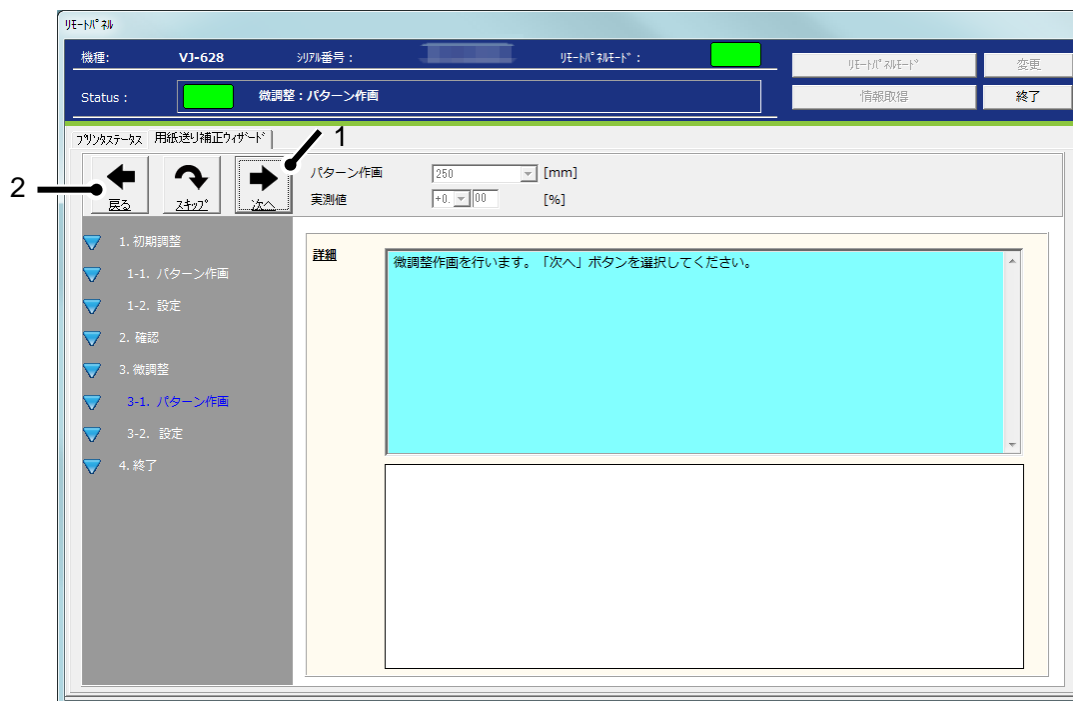
送り補正の微調整を行います。



番号	名称	内容
1	次へ	パターン作画に移行します
2	スキップ	終了に移行します。
3	戻る	前項に戻る。

パターン作画

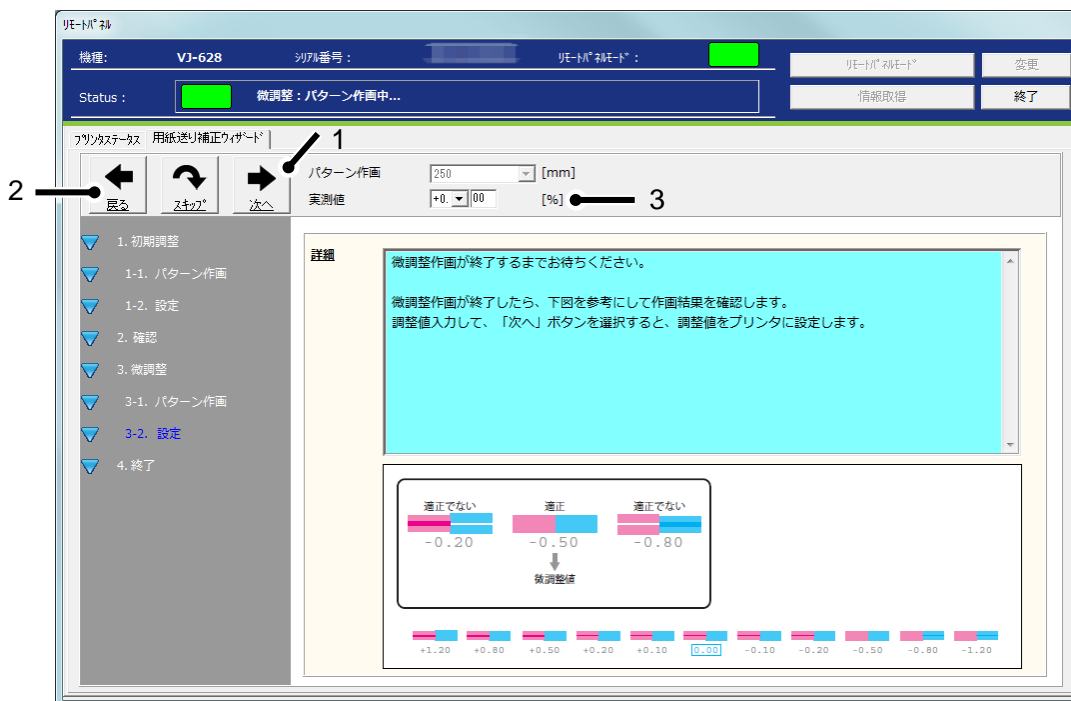
微調整のパターン作画を行います。



番号	名称	内容
1	次へ	パターン作画を実行します。
2	戻る	前項に戻る。

設定

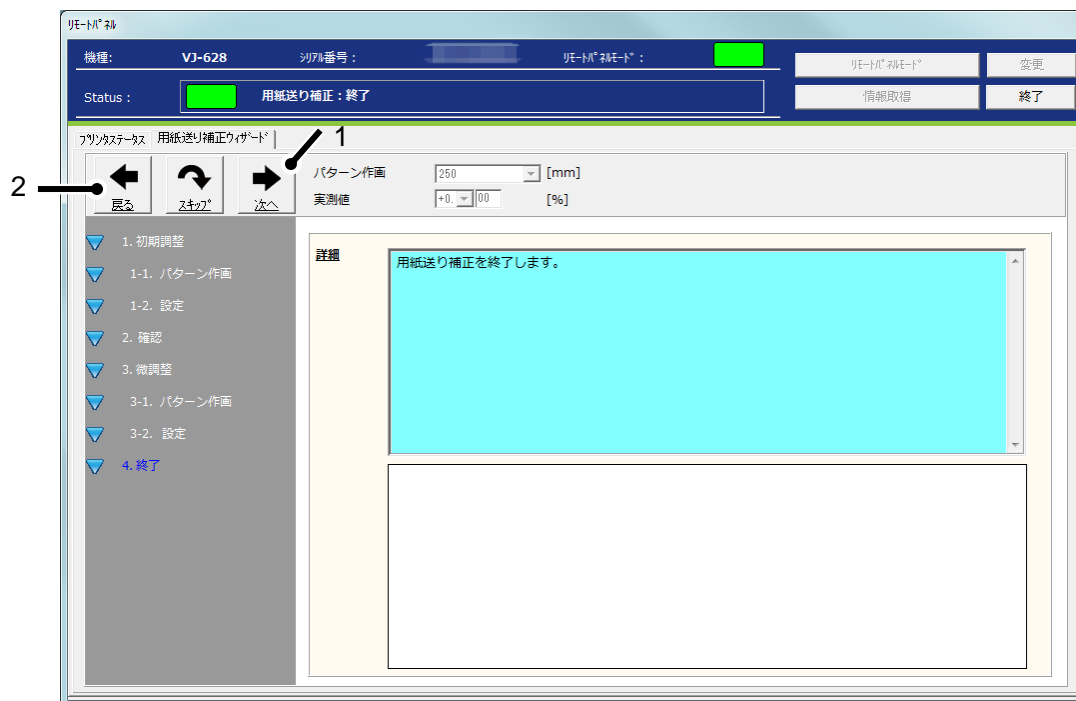
微調整の設定を行います。



番号	名称	内容
1	次へ	微調整の調整値をプリンタに設定します。
2	戻る	前項に戻る。
3	調整値	微調整の調整値を入力します。 調整値範囲: ±5.00% ※0.01%刻み

終了

用紙送り補正ウィザードを終了します。



番号	名称	内容
1	次へ	初期設置ウィザードに進む。
2	戻る	前項に戻る。

10. 刃先突出し量の調整

輪郭カット用のカッターの取り付け、調整を行います。



番号	名称	内容
1	戻る	前項に戻る。
2	スキップ	カッターホルダーをセットへ進む。
3	次へ	次項へ進む。

手順.1

The screenshot shows the '初期設置ウィザード' (Initial Setup Wizard) interface. At the top, the device model is 'XPJ-C641SR-P' and the status is '刃先突出量の調整' (Blade protrusion adjustment). The main area contains a list of steps on the left, with step 10 highlighted. The central panel displays instructions for adjusting the blade protrusion, including a diagram of the blade and a warning note.

手順に従って、初期設置を行ってください。

【注意】
 カッター刃がカッターホルダー先端から突出していないこと

1. はじめに
 2. 初期設定(MSM)
 3. アクティベーション
 4. 初期充填
 5. 用紙セット
 6. ノズルチェック
 7. クリーニング
 8. 画質調整
 9. 用紙送り補正
 10. 刃先突出量の調整
 11. カッターホルダーをセット
 12. カットテスト
 13. 輪郭防止位置調整
 14. 終了

手順.2

The screenshot shows the '初期設置ウィザード' (Initial Setup Wizard) interface, specifically step 10. The main area displays the calculation formula for blade protrusion and a diagram illustrating the components and their dimensions.

「シート厚さ」+「台紙の厚さの半分」を目安に刃先突出量を計算します。

【刃先突出量の目安】
 刃先調整ノブ1回転あたり：0.5mm
 刃先突出量=「シート厚さ」+「はく離紙(台紙)の厚さ/2」

刃先突出量：0.2mm

シート厚さ：0.1mm
 台紙厚さ：0.2mm

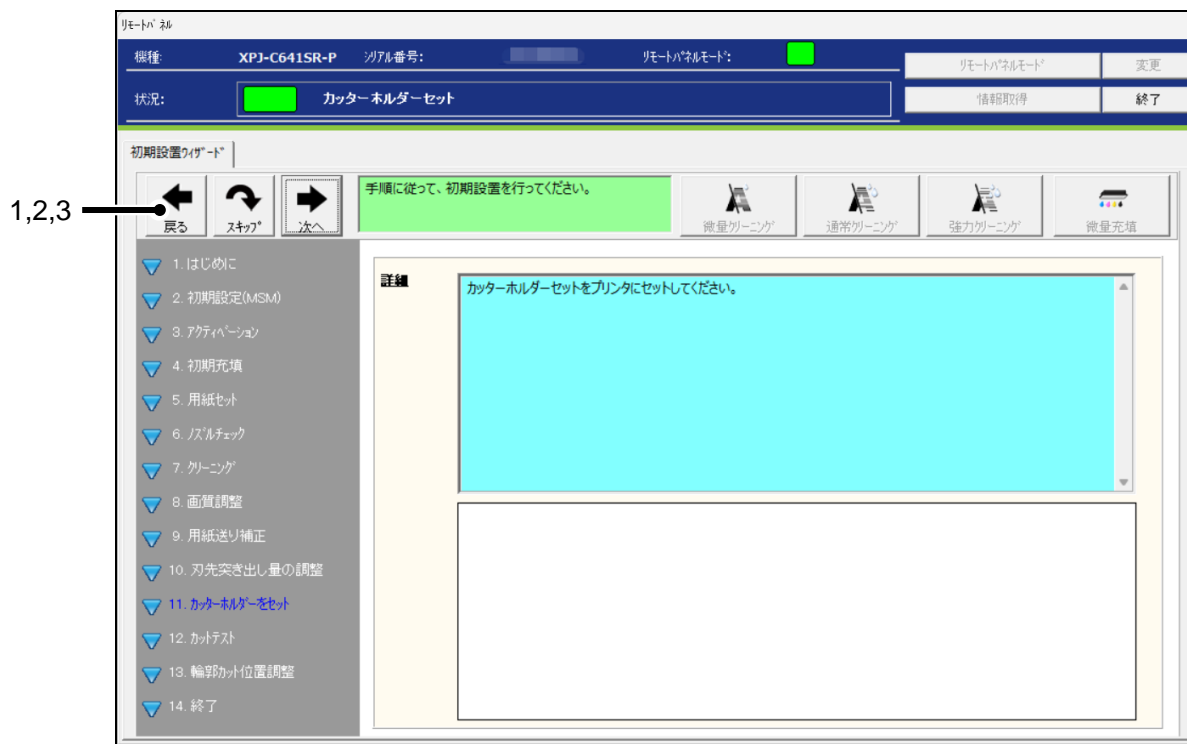
1. はじめに
 2. 初期設定(MSM)
 3. アクティベーション
 4. 初期充填
 5. 用紙セット
 6. ノズルチェック
 7. クリーニング
 8. 画質調整
 9. 用紙送り補正
 10. 刃先突出量の調整
 11. カッターホルダーをセット
 12. カットテスト
 13. 輪郭防止位置調整
 14. 終了

手順.3



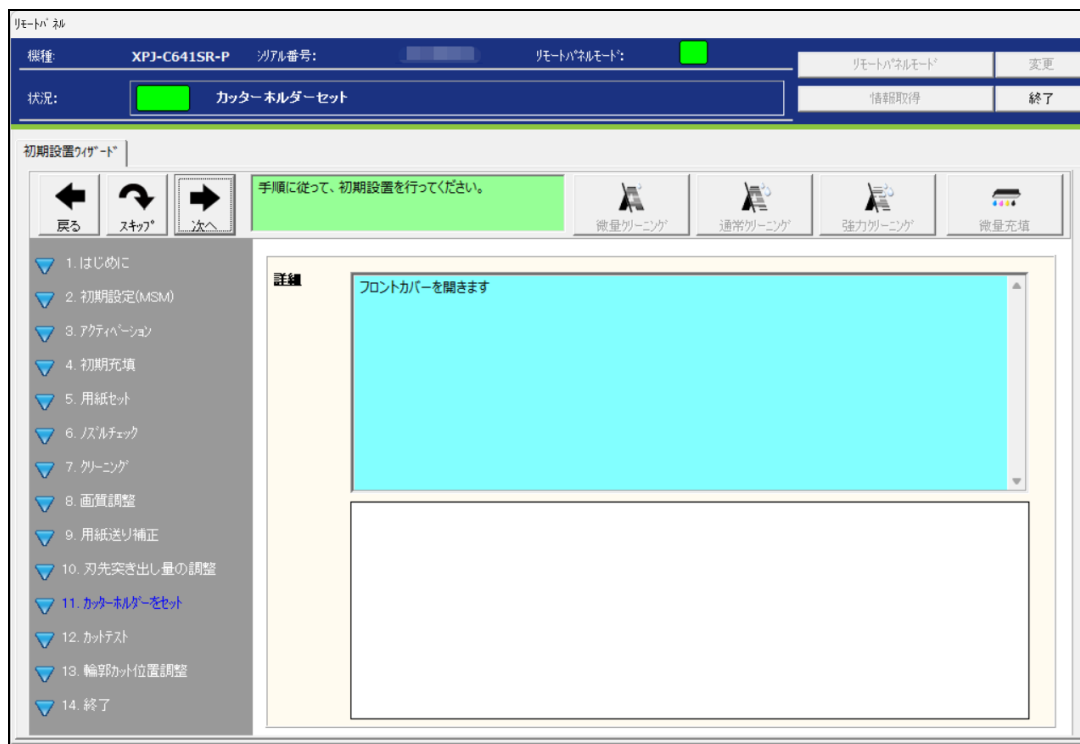
11.カッターホルダーをセット

カッターホルダーをプリンタにセットしてください。



番号	名称	内容
1	戻る	前項に戻る。
2	スキップ	カットテストへ進む。
3	次へ	次項へ進む。

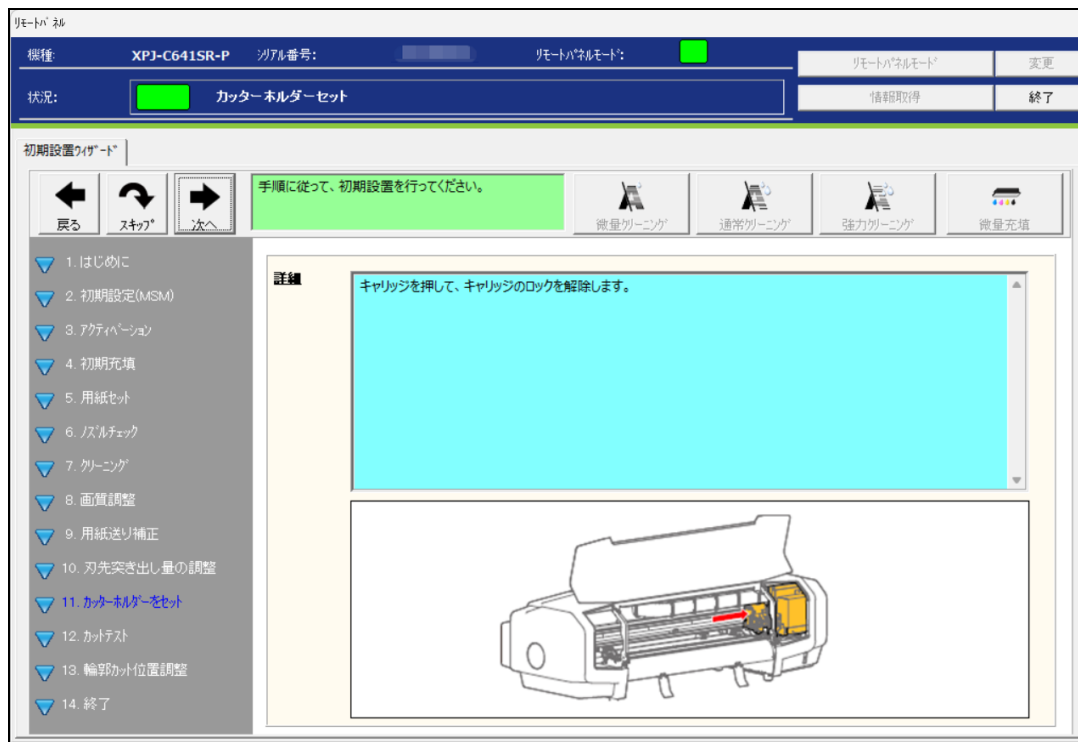
手順.1



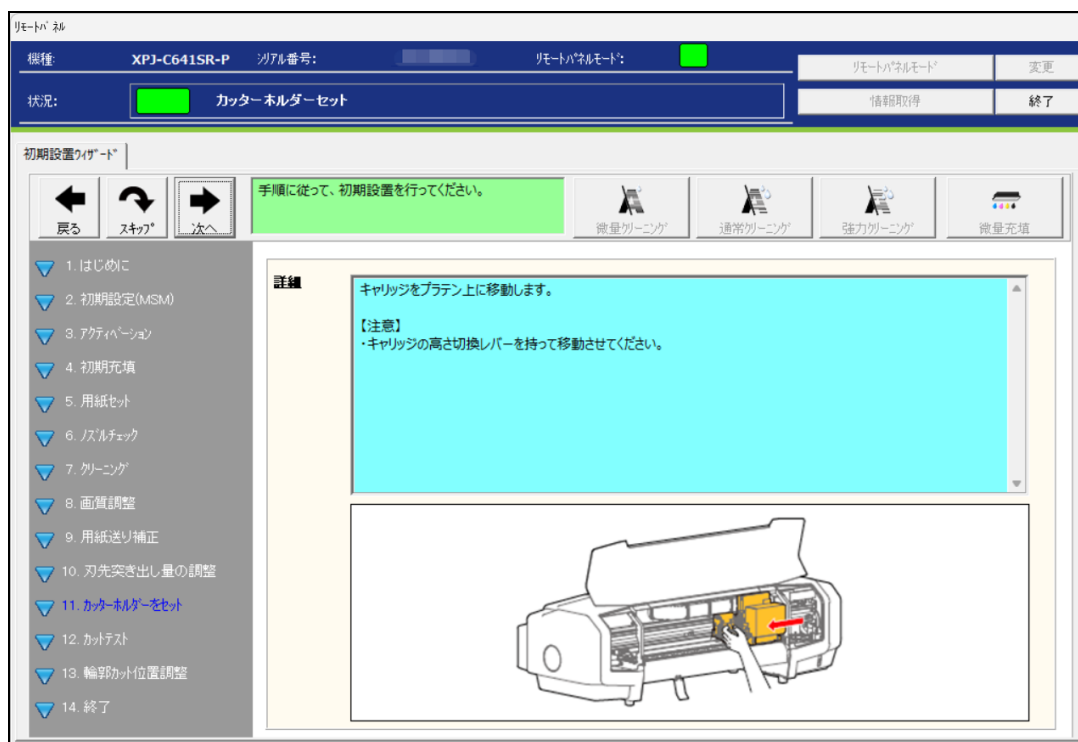
手順.2



手順.3



手順.4



手順.5

リモート 社

機種: XPJ-C641SR-P ジアル番号: [] リモートパネルモード: []

リモートパネルモード: [] 変更

状況: [] カッターホルダーセット

情報取得 終了

初期設置ウィザード

戻る スキップ 次へ

手順に従って、初期設置を行ってください。

微量クリーニング 通常クリーニング 強力クリーニング 微量充填

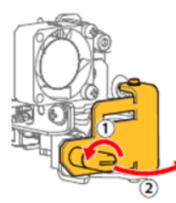
1. はじめに
2. 初期設定 (MSM)
3. アクティベーション
4. 初期充填
5. 用紙セット
6. ノズルチェック
7. クリーニング
8. 画質調整
9. 用紙送り補正
10. 刃先突き出し量の調整
11. **カッターホルダーをセット**
12. カットテスト
13. 輪郭防止位置調整
14. 終了

詳細

カッターホルダーをプリンターに取り付けます。

① ツマミネジを緩めます。
②ホルダー固定板を開きます。

【注意】
・ツマミネジをホルダー固定板から取り外さないでください



手順.6

リモート 社

機種: XPJ-C641SR-P ジアル番号: [] リモートパネルモード: []

リモートパネルモード: [] 変更

状況: [] カッターホルダーセット

情報取得 終了

初期設置ウィザード

戻る スキップ 次へ

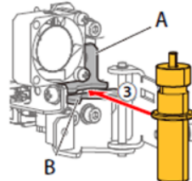
手順に従って、初期設置を行ってください。

微量クリーニング 通常クリーニング 強力クリーニング 微量充填

1. はじめに
2. 初期設定 (MSM)
3. アクティベーション
4. 初期充填
5. 用紙セット
6. ノズルチェック
7. クリーニング
8. 画質調整
9. 用紙送り補正
10. 刃先突き出し量の調整
11. **カッターホルダーをセット**
12. カットテスト
13. 輪郭防止位置調整
14. 終了

詳細

③カッターホルダーの外部リングをAとBの間にはめ込みます



手順.7

リモート 社

機種: XPJ-C641SR-P ジアル番号: [] リモートパネルモード: []

リモートパネルモード: [] 変更

状況: [] カッターホルダーセット

情報取得 終了

初期設置ウィザード

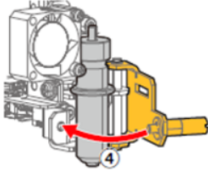
戻る スキップ 次へ

手順に従って、初期設置を行ってください。

微量クリーニング 通常クリーニング 強力クリーニング 微量充填

1. はじめに
2. 初期設定(MSM)
3. アクティベーション
4. 初期充填
5. 用紙セット
6. ノズルチェック
7. クリーニング
8. 画質調整
9. 用紙送り補正
10. 刃先突き出し量の調整
11. カッターホルダーをセット
12. カットテスト
13. 輪郭防外位置調整
14. 終了

④ホルダー固定板を閉じます。



手順.8

リモート 社

機種: XPJ-C641SR-P ジアル番号: [] リモートパネルモード: []

リモートパネルモード: [] 変更

状況: [] カッターホルダーセット

情報取得 終了

初期設置ウィザード

戻る スキップ 次へ


手順に従って、初期設置を行ってください。

微量クリーニング 通常クリーニング 強力クリーニング 微量充填

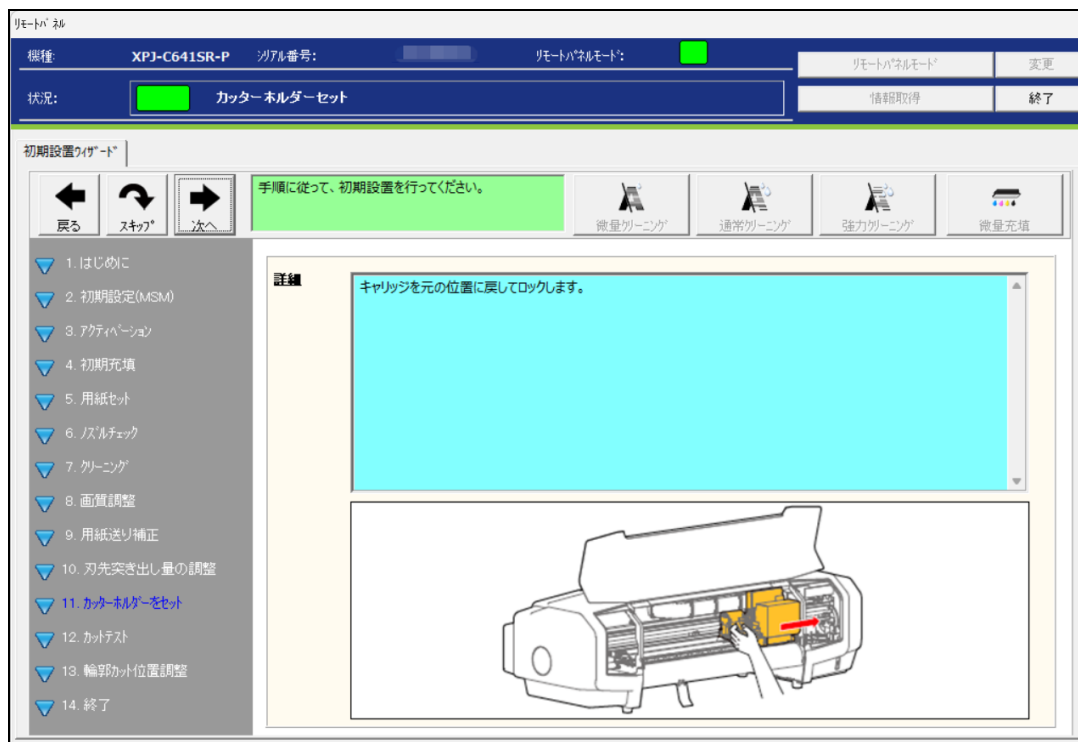
1. はじめに
2. 初期設定(MSM)
3. アクティベーション
4. 初期充填
5. 用紙セット
6. ノズルチェック
7. クリーニング
8. 画質調整
9. 用紙送り補正
10. 刃先突き出し量の調整
11. カッターホルダーをセット
12. カットテスト
13. 輪郭防外位置調整
14. 終了

⑤ツマミネジを締めます。

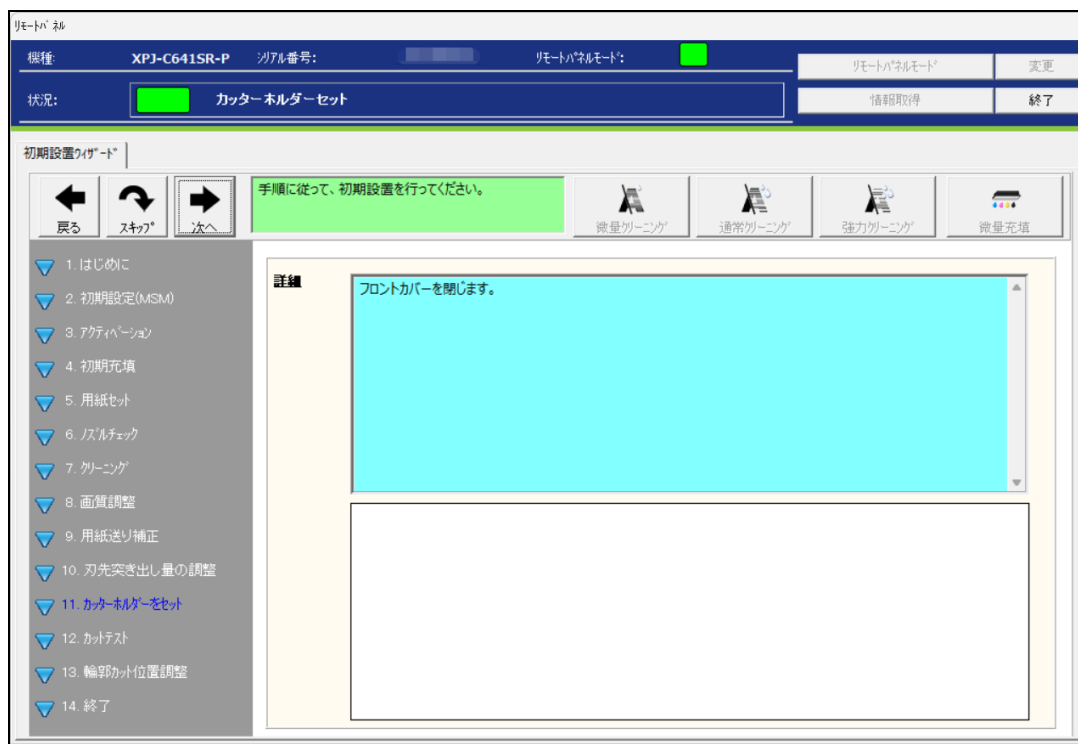
【注意】
・ツマミネジは、ネジ穴に対してまっすぐ入れて締めてください。
斜めになっていると、正しく締まらずカッター等が破損するおそれがあります。



手順.9



手順.10



12. カットテスト

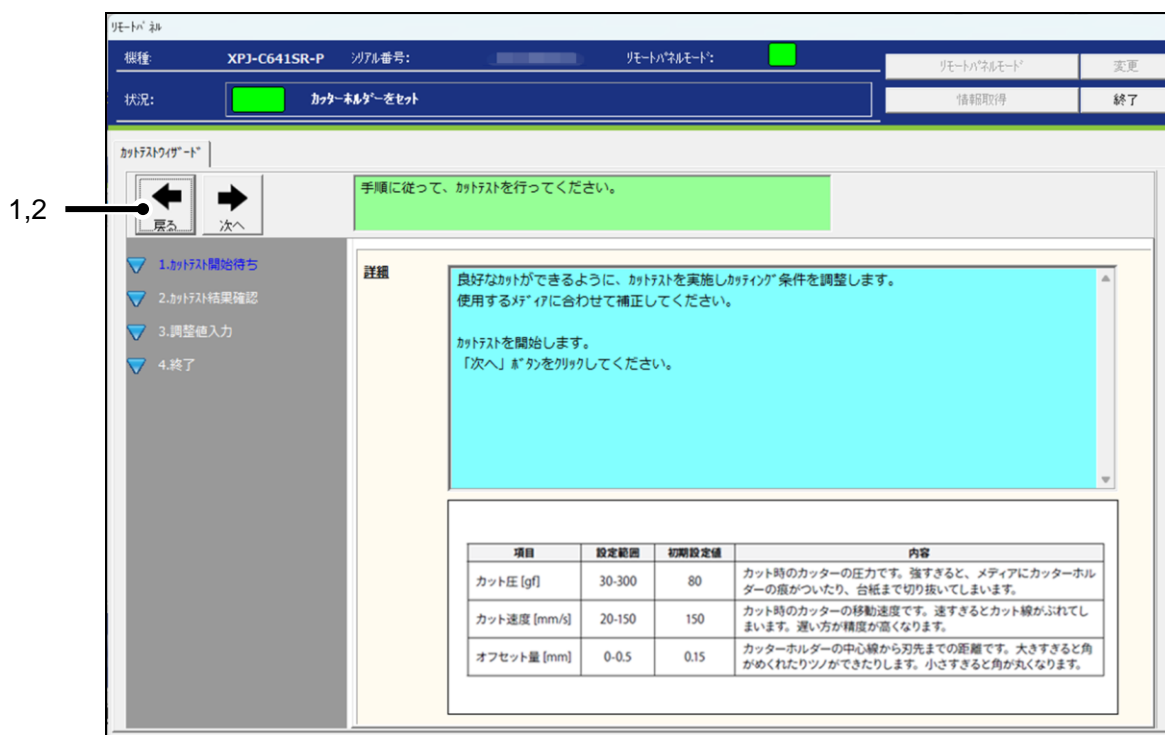
良好なカットができるように、カットを実施しカッティング条件を調整します。



番号	名称	内容
1	戻る	前項に戻る。
2	スキップ	輪郭カット位置調整へ進む。
3	次へ	次項へ進む。

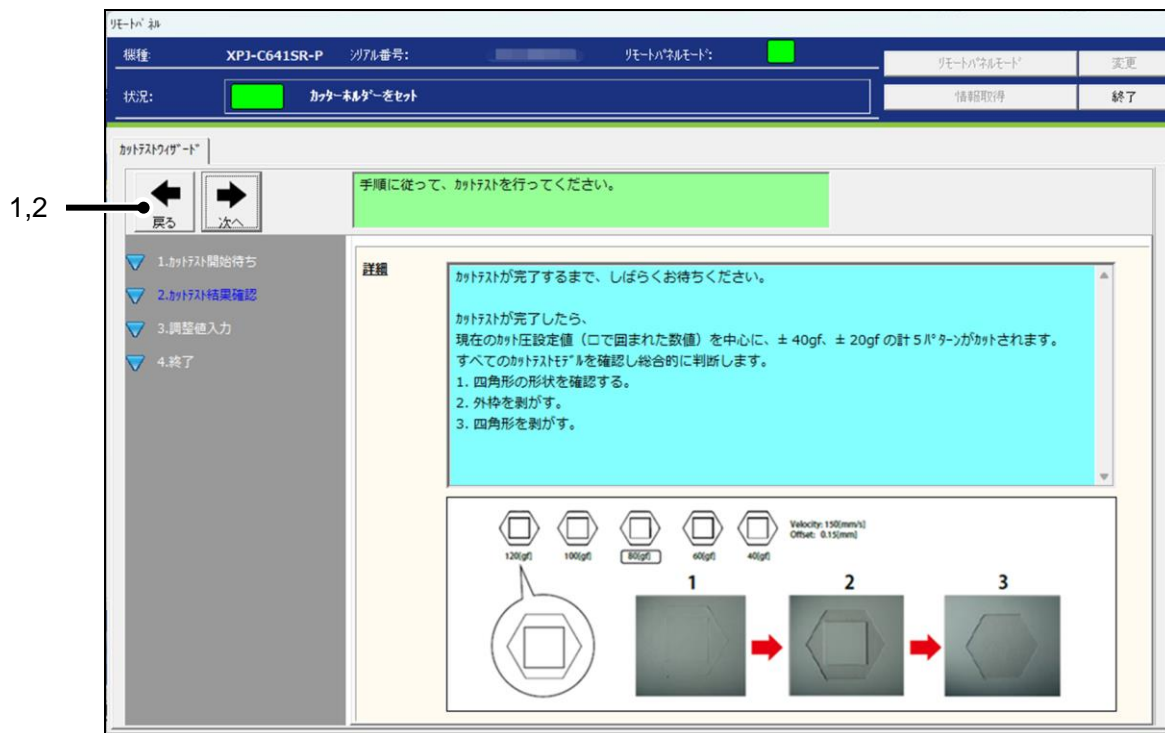
1.カッターテスト開始待ち

良好なカットができるように、カットを実施しカッティング条件を調整します。



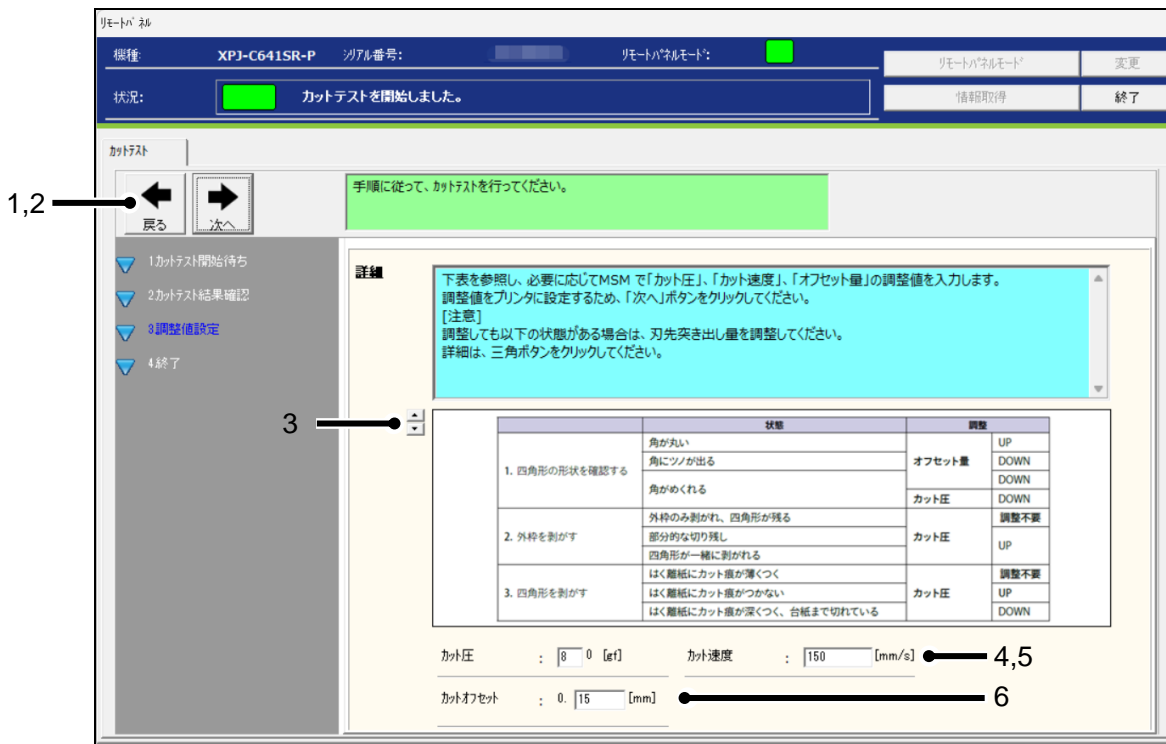
番号	名称	内容
1	戻る	前項に戻る。
2	次へ	次項へ進む。

2.カットテスト結果確認



番号	名称	内容
1	戻る	前項に戻る。
2	次へ	次項へ進む。

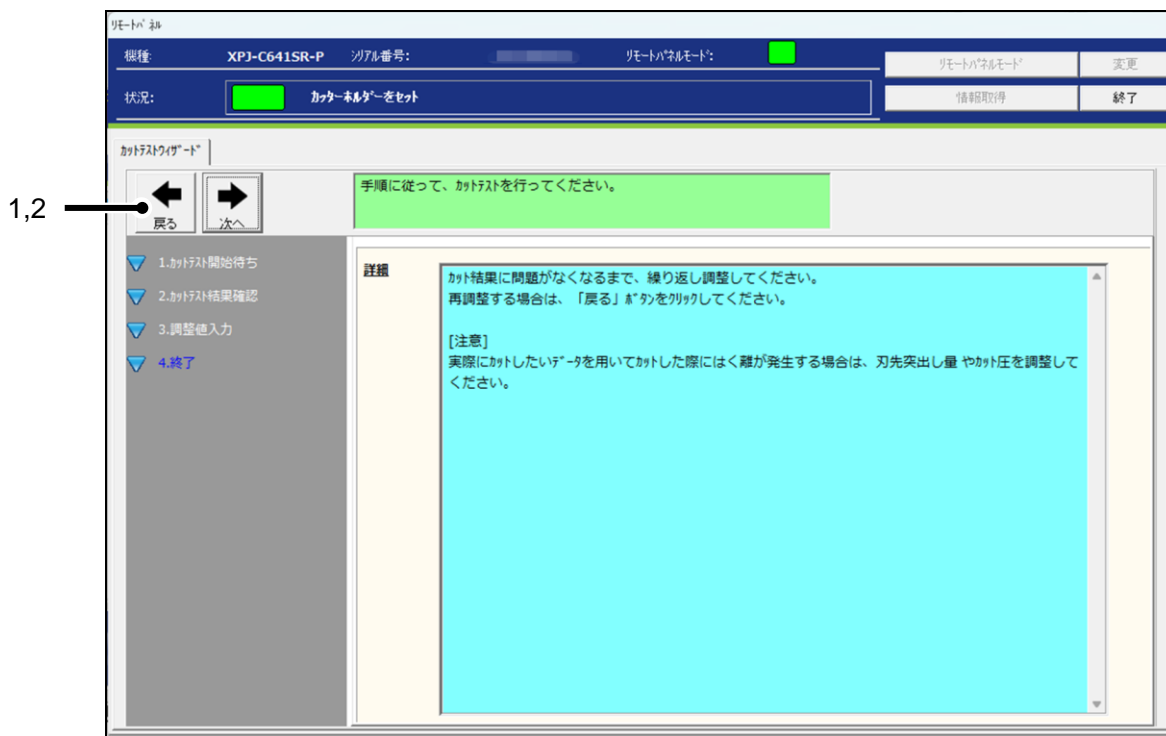
3.調整値入力



番号	名称	内容
1	戻る	前項に戻る。
2	次へ	調整値をプリンタに設定します。
3	補足画像表示ボタン	補足画像を表示します。
4	カット圧	カット圧を設定します。 設定値: 30 gf ~ < 80 gf > ~ 300 gf
5	カット速度	カット速度を設定します。 設定値: 20 mm/s ~ < 150 mm/s >
6	カットオフセット	カットオフセットを設定します。 設定値: 0.00 mm ~ < 0.15 mm > ~ 0.50 mm

4. 終了

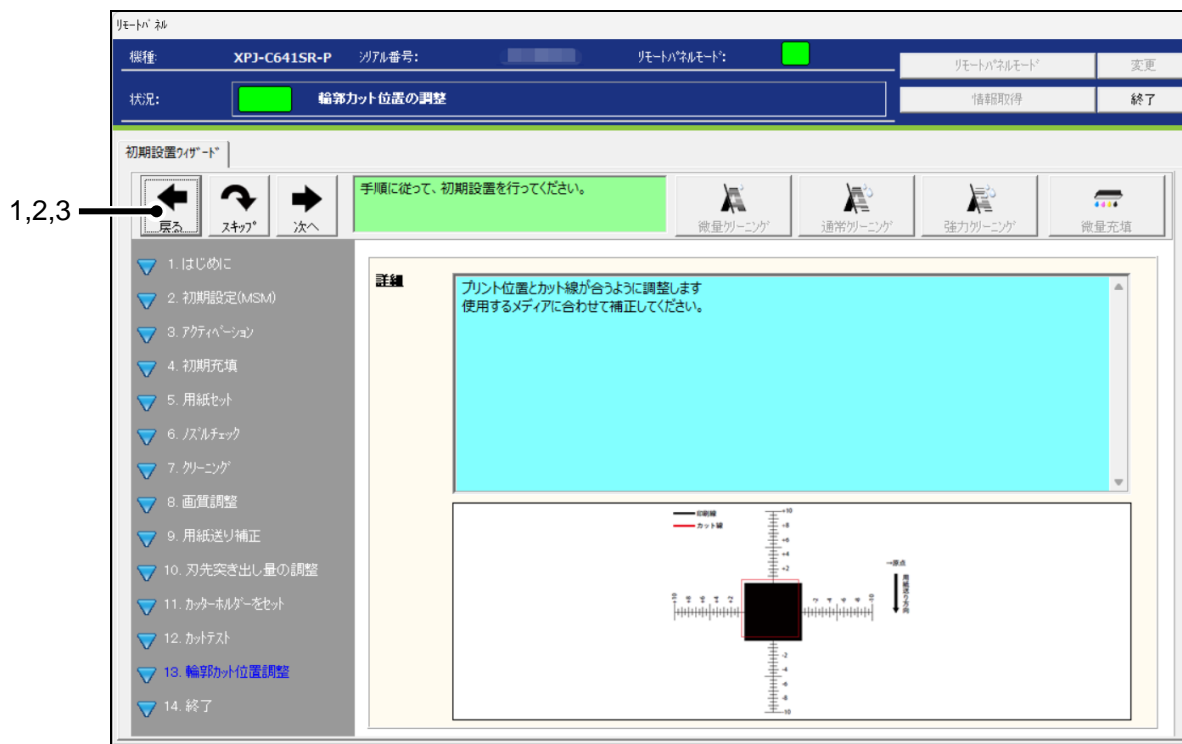
カット結果に問題なくなるまで、繰り返し調整してください。



番号	名称	内容
1	戻る	カットテスト開始待ちに戻る
2	次へ	輪郭カット位置調整へ進みます。

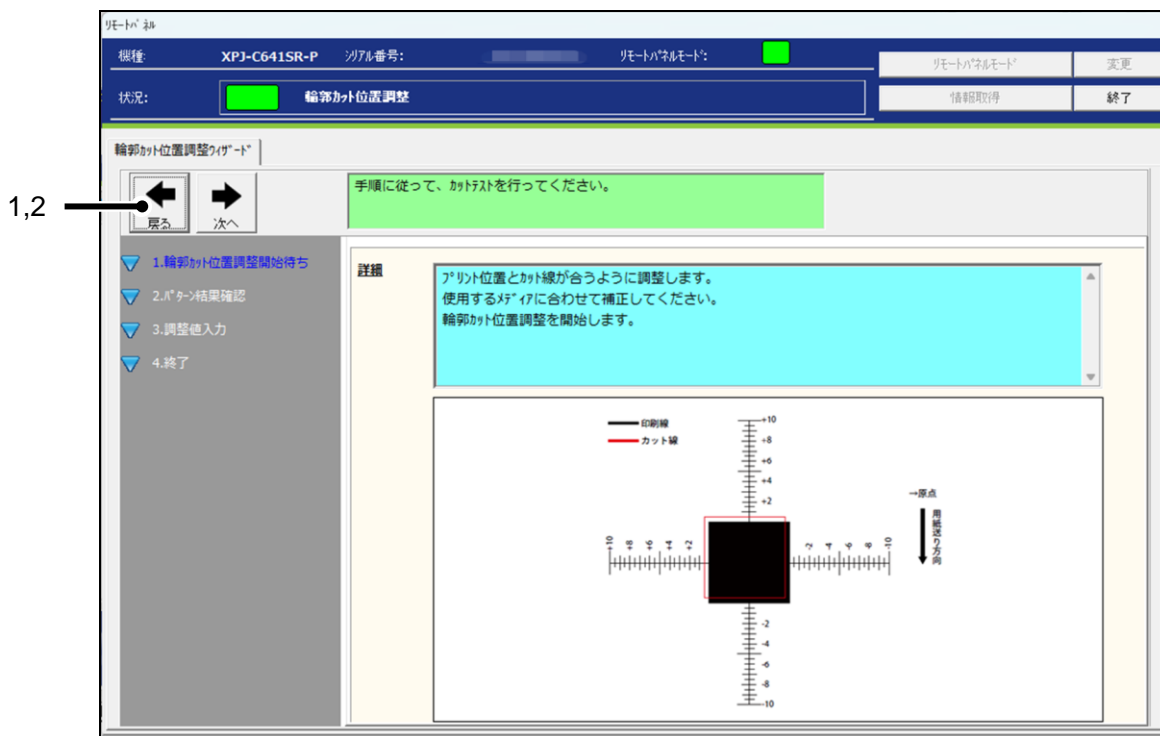
13. 輪郭カット位置調整

プリント位置とカット線が合うように調整します。



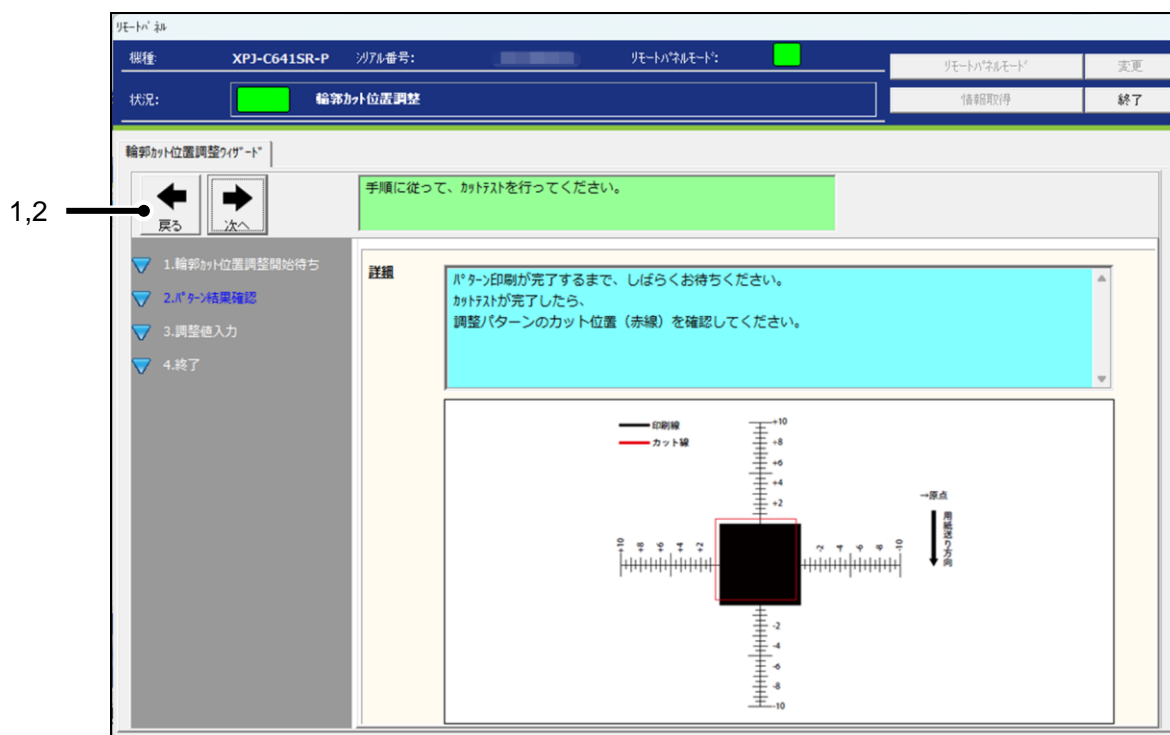
番号	名称	内容
1	戻る	前項に戻る。
2	スキップ	終了へ進む。
3	次へ	次項へ進む。

1. 輪郭カット位置調整開始待ち



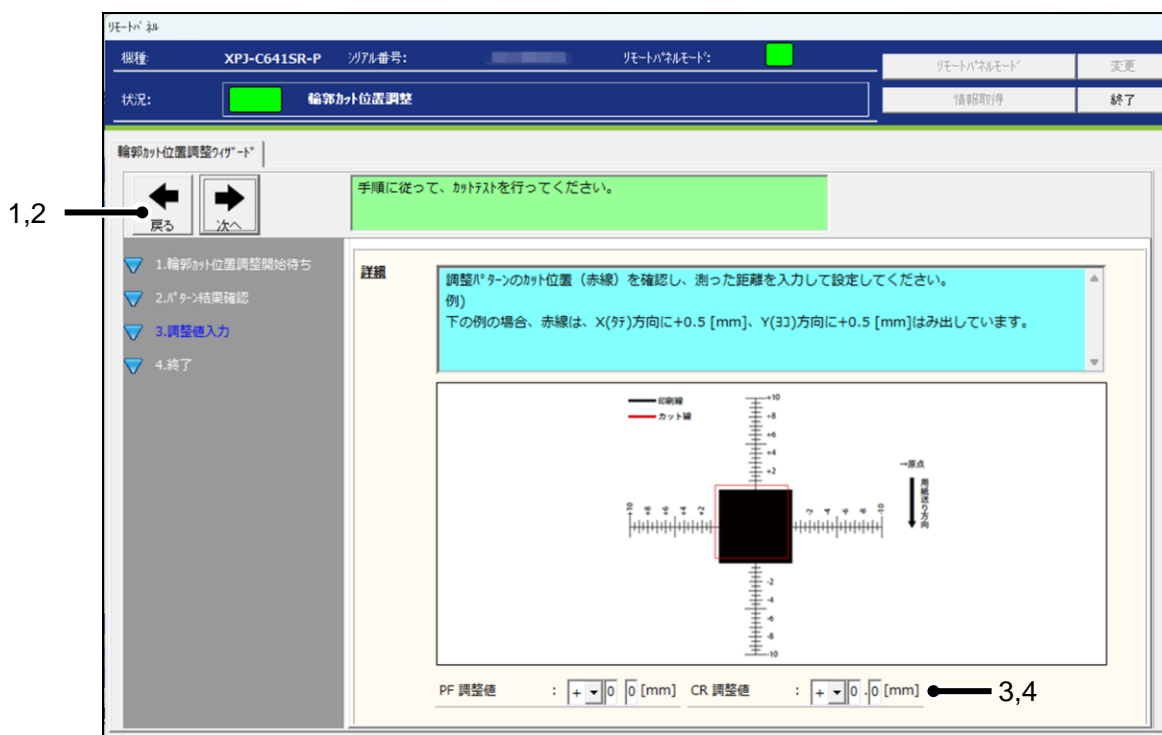
番号	名称	内容
1	戻る	前項に戻る。
2	次へ	パターンを印刷します。

2. パターン結果確認



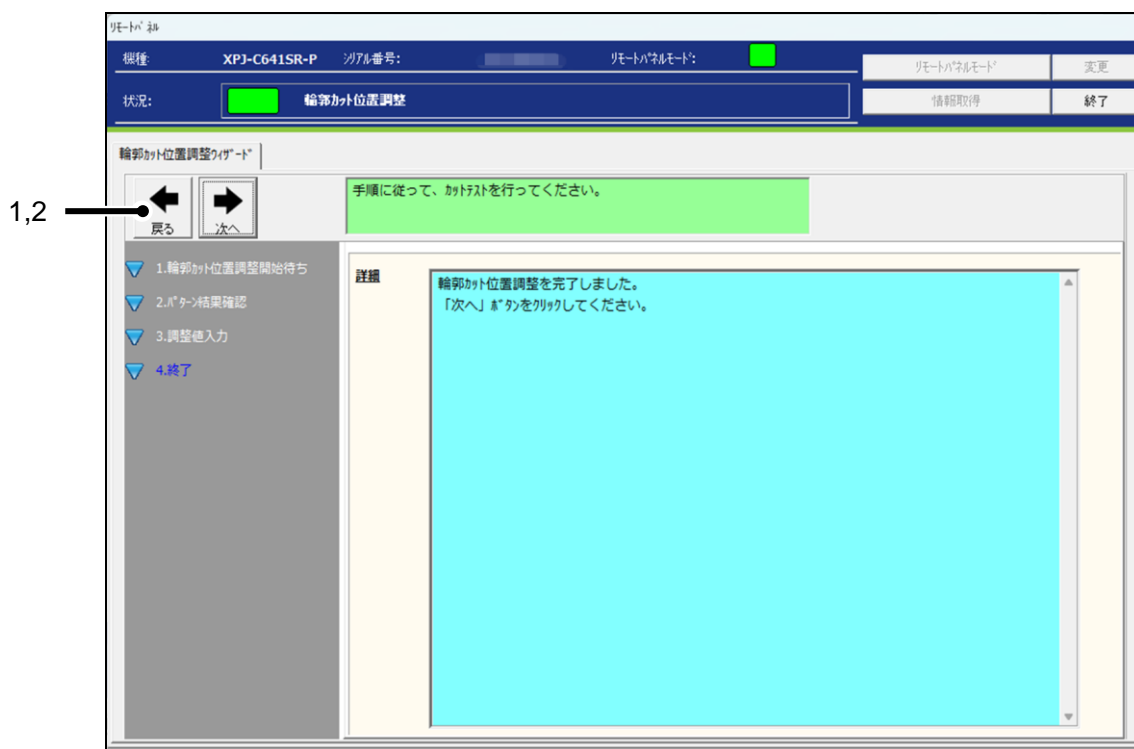
番号	名称	内容
1	戻る	前項に戻る。
2	次へ	次項へ。

3.調整値入力



番号	名称	内容
1	戻る	前項に戻る。
2	次へ	調整値をプリンタに設定します。
3	PF 調整値	用紙送り方向の調整値を設定します。 設定値: -9.9 mm ~ < 0.0 mm > ~ +9.9 mm
4	CR 調整値	印刷方向の調整値を設定します。 設定値: -9.9 mm ~ < 0.0 mm > ~ +9.9 mm

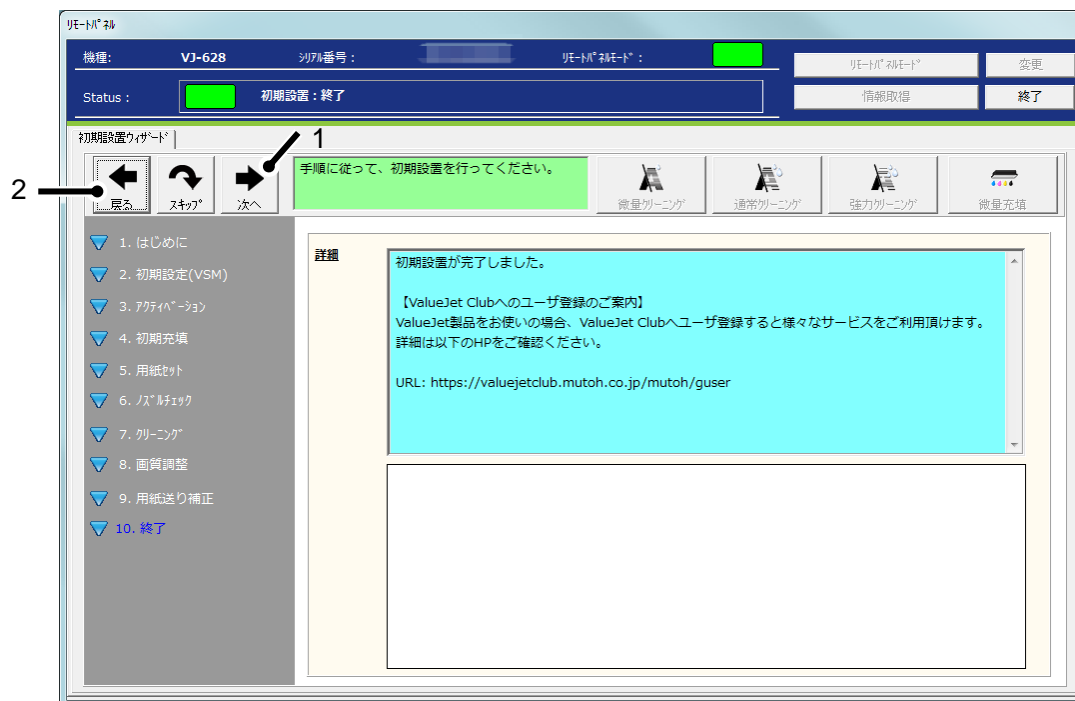
4. 終了



番号	名称	内容
1	戻る	輪郭カット位置調整開始待ちに戻ります。
2	次へ	終了へ進みます。

14. 終了

初期設置ウィザードを終了します。



番号	名称	内容
1	次へ	初期設置ウィザードを終了します。
2	戻る	前項に戻る。

MUTOH